

**e-Parcel<sup>®</sup>**

**VCN-AX  
6.0**

**管理コンソール マニュアル**

** e-Parcel VCN-AX 6.0.6015**

**2024年12月  
イーパーセル株式会社**

 **はじめに**

このたびは、e・パーセル電子宅配便サービスを導入いただき誠にありがとうございます。

 **e-Parcel VCN-AX 6.0 管理コンソール マニュアル**

この管理コンソールマニュアルは、e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了後に自動化の設定などを行っていただくための管理者向けツール「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)の機能&設定方法について1冊にまとめたものです。VCN-AX の持つファイル/フォルダの送受信を自動化するホットフォルダ機能・オートメーション機能を動作させるためのエントリー(送信・受信情報)設定方法から、システム設定管理・その他機能全般について詳しく解説しております。サービスご利用の際にご活用ください。

 **e-Parcel VCN-AX 製品コンセプト**

e・パーセル製品『e-Parcel VCN-AX』(Auto eXchange) は、顧客システムの自動化をコンセプトとして開発された製品であり、また、e・パーセル電子宅配便サービスをお客様の業務システムの中に組み込んで高度な利用ができるよう、様々な API をご提供いたしております。

また、e・パーセル電子宅配便ソフトウェアをご利用ユーザだけでなく、e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザご利用ユーザとの相互通信も可能です。

ユーザはe-Parcelプログラムの存在を意識することなく、e・パーセル電子宅配便サービスのセキュア自動化デジタル配送が可能となります。

※e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま上書きインストールしご利用いただくことはできません。e-Parcel VCN-AX 6.0 へ移行される場合、本マニュアル P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順をご参照ください。





# 目次

はじめに.....	1
目次.....	2
必要動作環境.....	8
重要:ソフトウェアご利用に関する注意点.....	9
e-Parcel VCN-AX ご利用開始までの流れ.....	10
初めて VCN-AX をご利用のお客様へ.....	10
VCN-AX のインストールを完了されたお客様へ.....	10
VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ.....	12
1. VCN-AX 管理コンソール.....	16
VCN-AX 管理コンソール概要.....	16
VCN-AX 管理コンソールの起動方法 for Windows.....	17
VCN-AX 管理コンソール画面.....	20
VCN-AX 管理コンソールメニューと機能.....	24
2. 設定管理.....	30
「設定管理」メニューを表示.....	30
2-1. システム設定.....	31
システム設定画面.....	31
システム設定の変更操作手順.....	32
1. ログレベル.....	33
2. タイムゾーン.....	35
3. 移動時ファイル上書き.....	36
4. ファイル圧縮を使用.....	37
5. 送受信者名を使用.....	38
6. 配送の時系列を保持.....	39
7. 再送信の設定.....	40
7-1. 再送信を使用.....	40
7-2. 再送信期限.....	41
8. ポーリング間隔(分).....	42
9. 管理コンソール保護.....	43
10. 最大履歴保存(件).....	45
11. 並行送受信接続数.....	47
12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置.....	48

12-1. ホットフォルダ配置.....	49
12-2. ホットフォルダの作成.....	50
12-3. オートメーション配置.....	51
12-4. オートメーション移動先フォルダの作成.....	52
12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点.....	53
13. データベース配置.....	55
2-2. ユーザ設定.....	56
ユーザ設定画面.....	56
ユーザ設定の変更操作手順.....	57
1. イーパーセル ID.....	58
2. ユーザドメイン.....	58
3. プロキシサーバ設定.....	59
プロキシサーバの自動設定.....	60
プロキシサーバの手動設定.....	62
3-1. プロキシ ホスト名.....	63
3-2. プロキシ ポート番号.....	63
3-3. プロキシ 種別.....	63
3-4. ローカルアドレス対応.....	63
3-5. プロキシ認証.....	64
プロキシ ユーザ名.....	64
プロキシ パスワード.....	64
NTLM 認証・統合 Windows 認証をご使用のお客様.....	64
ご使用のプロキシサーバを変更されたお客様.....	65
4. SMTP サーバ設定(通知メール機能ご利用時).....	66
4-1. SMTP サーバホスト名.....	67
4-2. SMTP サーバポート番号.....	67
4-3. SMTP ユーザ名.....	67
4-4. SMTP パスワード.....	67
4-5. SMTP 保護.....	67
5. E メール通知名(通知メール機能ご利用時).....	68
5-1. ホットフォルダ通知名(差出人名).....	68
5-2. オートメーション通知名(差出人名).....	68
【参考】差出人 E メールアドレスについて.....	69
6. デフォルトアカウント.....	71
アカウントとは.....	71
最大配送サイズ.....	72
7. データ保存場所.....	73
2-3. ホットフォルダ設定.....	75
ホットフォルダ設定画面.....	75

1. ホットフォルダエントリーの新規追加 .....	77
ホットフォルダエントリー作成方法 .....	77
ホットフォルダエントリー編集方法 .....	80
ホットフォルダエントリー設定項目 .....	82
2. ホットフォルダエントリーの一覧表示 .....	88
3. ホットフォルダエントリーのエクスポート .....	89
ホットフォルダエントリー エクスポート方法 .....	89
4. ホットフォルダエントリーのインポート .....	91
ホットフォルダエントリー CSV フォーマット .....	91
ホットフォルダエントリー インポート方法 .....	92
2-4. オートメーション設定 .....	95
オートメーション設定画面 .....	95
1. オートメーションエントリーの新規追加 .....	97
オートメーションエントリー作成方法 .....	97
オートメーションエントリー編集方法 .....	100
オートメーションエントリー設定項目 .....	102
2. オートメーションエントリーの一覧表示 .....	110
オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス .....	111
3. オートメーションエントリーのエクスポート .....	113
オートメーションエントリー エクスポート方法 .....	113
4. オートメーションエントリーのインポート .....	115
オートメーションエントリー CSV フォーマット .....	115
オートメーションエントリー インポート方法 .....	117
2-5. システムログ .....	120
システムログ画面 .....	120
【参考】ログファイルについて .....	121
1. 最新ログ .....	122
2. 過去ログ一覧 .....	123
3. 過去ログ .....	124
3. 送信 .....	125
1. ホットフォルダ機能 .....	126
1-1. ホットフォルダ送信の事前準備 .....	126
1-2. ホットフォルダの送信動作 .....	127
2. 送信トレイ .....	131
送信トレイ画面 .....	131
送信トレイの操作 .....	132
再表示 .....	137
CSV 出力 .....	138

3. 送信アイテム詳細 .....	140
送信アイテム詳細画面 .....	140
現在の配送状況(ステータス) .....	141
トラッキング .....	143
再表示 .....	146
再送信 .....	147
配送キャンセル .....	149
エラー詳細 .....	151
4. 受信 .....	153
1. オートメーション機能 .....	154
1-1. オートメーション受信の事前準備 .....	154
1-2. オートメーションの受信動作 .....	155
2. 受信トレイ .....	159
受信トレイ画面 .....	159
受信トレイの操作 .....	160
再表示 .....	165
CSV 出力 .....	166
3. 受信アイテム詳細 .....	168
受信アイテム詳細画面 .....	168
現在の配送状況(ステータス) .....	169
受信進行状況 .....	171
再表示 .....	172
受信中止 .....	173
添付データの手動移動(保存) .....	174
エラー詳細 .....	177
5. 権限管理 .....	180
「権限管理」メニューを表示 .....	180
5-1. 認証情報 .....	181
認証情報画面 .....	181
1. ユーザ認証情報 .....	182
2. ライセンス情報 .....	183
宛先履歴/ライセンス .....	183
【参考】ライセンスエラー .....	184
3. システムステータス .....	185
オンラインにならないケース .....	187
4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能) .....	189
ログインパスワード認証が必要な方 .....	189

ログインパスワード認証方法 .....	190
ログイン失敗.....	191
5-2. 宛先履歴.....	192
宛先履歴画面.....	192
宛先履歴への自動登録 .....	193
宛先履歴からの削除(除外).....	193
宛先履歴の表示順.....	193
5-3. セットアップ.....	194
1. 手動セットアップ方法 .....	195
1-1. クライアント電子証明書のダウンロード.....	196
1-2. セットアップ画面(クライアント電子証明書のインポート).....	197
1-3. 設定オプション画面(手動ネットワーク設定).....	201
5-4. システム停止・開始.....	206
1. システム停止 .....	207
2. システム開始 .....	208
5-5. ID 共有端末 .....	209
6. 新規作成(手動送信画面).....	211
新規作成画面.....	212
1. アイテムの新規作成 .....	213
1-1. 宛先.....	213
1-2. 件名・メッセージ.....	213
1-3. アカウント.....	213
1-4. ファイル/フォルダの添付.....	214
2. 新規アイテムの手動送信 .....	217
7. Windows 画面の操作 .....	219
1. Windows サービス再起動・停止・開始 for VCN-AX.....	219
1-1. Windows サービスの再起動・停止方法.....	219
1-2. Windows サービスの開始方法.....	221
2. Windows デスクトップ ショートカットアイコン for VCN-AX.....	222
3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX.....	223
【参考】タスクバー通知領域アイコン表示について.....	223
タスクバー通知領域アイコン右クリックメニュー .....	225
3-1. 開く.....	225
3-2. システムを開始 .....	227
3-3. システムを停止 .....	228
3-4. 自動セットアップ.....	229
3-5. オンラインマニュアル.....	236

3-6. VCN-AX について.....	237
3-7. マネージャの自動起動.....	239
3-8. 終了.....	241
4. Windows スタートメニュー for VCN-AX.....	242
4-1. VCN-AX マネージャ.....	243
4-2. 削除 VCN-AX.....	244
8. ソフトウェアのバージョンアップ.....	245
現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 ご利用のお客様(後継バージョン 6.0 へ移行).....	245
現在 VCN-AX 6.0 ご利用のお客様(同ソフトウェア 6.0 のバージョンアップ).....	246
A. 同じパソコンを引き続きご利用の場合(パソコン変更なし/履歴継承).....	247
B. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり).....	251
B-1. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行なし)*推奨*.....	253
B-2. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行あり).....	261
【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合.....	273
9. ソフトウェアのアンインストール(削除).....	277
ソフトウェアのアンインストール(削除)方法.....	278
【参考】ソフトウェアをアンインストール(削除)されるお客様へ.....	281
C. 各種設定・履歴の削除・ソフトウェアを使用しない場合(履歴削除).....	282
付録 1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法.....	283
1. 「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセス.....	284
2. 登録情報・パスワードの変更.....	287
3. 送受信履歴の Web 照会.....	293
付録 2. パスワードお忘れの方.....	302
A. イーパーセル ID がお客様の E メールアドレスと同じ場合(通常はこちら).....	302
B. イーパーセル ID がお客様の E メールアドレスと異なる場合.....	302
付録 3. アイテム配送状況(ステータス).....	307
1. ステータス更新のタイミング.....	307
1-1. 自動ポーリング(自動更新).....	308
1-2. 再表示(手動で更新).....	308
2. ステータスコード一覧表.....	309

※e-Parcel VCN-AX では、コマンドラインツールとしてマルチプラットフォーム対応で機能拡張された「axclient.exe」を搭載しております。詳細につきましては、「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」をご参照ください。当社サイトよりダウンロード可能です。(参照:P236 Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」の右クリックメニュー>「オンラインマニュアル」を選択してください。)

## 必要動作環境

e・パーセル電子宅配便クライアントソフトウェア e-Parcel VCN-AX ご利用にあたり、以下の環境をご準備いただく必要があります。

ソフトウェア名	 e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0 / 4.0
OS	<p>Microsoft Windows XP 以上 または Server 2003 以上 64bit 版/32bit 版のいずれか ※クライアントソフトウェアの表示言語は、2言語[日本語・英語]対応となります。 ※VCN-AX 6.0.6015(2024.7.1 リリース)以上は、Windows server 2025 へ対応しております。 ※VCN-AX 5.0.5013 / 4.0.4013 (2022.8.1 リリース) 以上は、Windows 11 / Windows server 2022 へ対応しております。</p> <p>Linux Red Hat Enterprise Linux (および互換 OS) 6 以上 64bit 版/32bit 版のいずれか</p>
ネットワーク環境	<p>当社サーバへのインターネットアクセスが可能な環境 ※お客様のパソコンやネットワーク環境(プロキシサーバ・ファイアウォール・セキュリティ対策ソフト等)にて、何らかのアクセス制限または SSL 通信の解析などが行われている場合は、当社サービスのドメイン「<a href="https://*.e-parcel.ne.jp">https://*.e-parcel.ne.jp</a> (必須:全ユーザ)」 「<a href="https://*.e-parcel.com">https://*.e-parcel.com</a> (要追加:海外ユーザとの通信)」 (ワイルドカード ドメイン名:*部分は当社複数サーバ群)に対して HTTPS プロトコル [Port=443] の通信許可(解析対象から除外)いただく必要があります。</p>
メモリ	プログラム用として 64MB 以上の空き容量
ハードディスク容量	<p>インストール用として 30MB 以上の空き容量 ※送信データおよび添付データ受信(保存)のためのディスク容量は、別途確保していただく必要があります。大容量データの受信時は、ディスク容量不足にご注意ください。</p>
その他	<p>※快適にご利用いただくため OS およびブラウザはできるだけ最新バージョンに近いものを、またメモリやハードディスク容量はできるだけ多めにご用意いただくことをお勧めいたします。</p> <p>※WSFC (Windows Server Failover Cluster) 等によるクラスタ構成を導入されるお客様は、ご利用のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にてお知らせください。</p>

## 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

e・パーセル電子宅配便サービスご利用にあたり、必ずお読みください。

e-Parcel VCN-AX ソフトウェアを快適にご利用いただく上で、下記の点にくれぐれもご注意くださいますようお願い申し上げます。

**ご注意:**  
**1つのイーパーセル ID は**  
**複数のパソコンではご利用いただけません。**

**複数のパソコン**の e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアへ、**同じイーパーセル ID**(クライアント電子証明書)をセットアップして、**ご利用いただくことは出来ません。**

e・パーセル電子宅配便サービスでは、サーバだけでなくクライアントも X.509 準拠のクライアント電子証明書を採用し、サーバクライアント間の相互認証を行っており、**強固なセキュリティ(なりすまし防止)**を実現しました。

そのため、もし、別のパソコンへクライアントソフトウェアをインストールし、同じイーパーセル ID(クライアント電子証明書)をセットアップ(自動セットアップ・電子証明書のインポート)した場合、以前にセットアップした既存クライアントソフトウェアは、**機能停止(オフライン)**になります。これ以降は**旧パソコンでのサービスはご利用いただけなくなります**。また、この時点でまだ受信が開始していない**未受信アイテム**につきましては、配送状況ステータス「**受信中止**」へ更新され、該当アイテムは受信できなくなります。(本サービスのセキュリティ上、送信者がアイテムを送信した時点とは異なるパソコンでの受信不可)

お客様ご利用のパソコンを変更される際、新パソコンへのインストール&自動セットアップ完了時点で、旧パソコンはオフライン(無効)になりますので、最後に忘れずにソフトウェアをアンインストール(削除)してください。(旧 PC 操作:Windows「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX x.x」を選択)

なお、複数のパソコンのクライアントソフトウェアへ、同じイーパーセル ID(クライアント電子証明書)を重複セットアップしたことに起因するトラブルに関しましては、**カスタマーサポート対象外**とさせていただきます。あらかじめご了承ください。お客様のパソコン管理に関しましては、ご自身で十分にご注意ください。

※Web サイト Q&A ページ(URL:<https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer6.php>)へも掲載しております。



## e-Parcel VCN-AX ご利用開始までの流れ

### 初めて VCN-AX をご利用のお客様へ

まず始めに、「e-Parcel VCN-AX 6.0 クイックガイド」をお読みください。(参照:P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)クイックガイドは、e-Parcel VCN-AX を利用開始する際に、まずこれだけは知っておきたいという機能&設定方法をまとめたものです。ソフトウェアのインストール方法およびファイル/フォルダの送受信を自動化するホットフォルダ機能・オートメーション機能を動作させるためのエントリー(送受信情報)設定方法を簡単にご説明しております。初めて本製品をご利用される際にご活用ください。

### VCN-AX のインストールを完了されたお客様へ

本書では、e-Parcel VCN-AX のより理解を深めていただくため、管理コンソールの各メニューでの操作・設定方法および自動送受信機能(ホットフォルダ・オートメーション)の動作について詳しく解説しております。まずは、ご利用開始までの準備として、下記ページをご参照いただき操作をお進めください。

#### [VCN-AX 6.0 自動化機能ご利用開始までの流れ]

##### ①VCN-AX 管理コンソールを起動する。

参照:P17 1. VCN-AX 管理コンソール – VCN-AX 管理コンソールの起動方法



##### ②ホットフォルダ機能を動作させる。(自動送信機能)

###### 1. ホットフォルダ配置を確認する。

参照:P49 2-1. システム設定 – 12-1. ホットフォルダ配置

重要:変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト:Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 – 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

###### 2. ホットフォルダを作成する。

参照:P50 2-1. システム設定 – 12-2. ホットフォルダの作成

###### 3. ホットフォルダエントリーを作成する。

参照:P77 2-3. ホットフォルダ設定 – 1. ホットフォルダエントリーの新規追加

###### 4. ホットフォルダ機能の動作確認をする。(データの自動送信)

参照:P126 3. 送信 – 1. ホットフォルダ機能

### ③オートメーション機能を動作させる。(自動受信機能)

#### 1. オートメーション配置を確認する

参照:P51 2-1. システム設定 - 12-3. オートメーション配置

**重要:** 変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト: Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

#### 2. オートメーション移動先フォルダを作成する

参照:P52 2-1. システム設定 - 12-4. オートメーション移動先フォルダの作成

#### 3. オートメーションエントリーを作成する

参照:P97 2-4. オートメーション設定 - 1. オートメーションエントリーの新規追加

参照:P111 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス

#### 4. オートメーション機能の動作確認をする。(データの自動受信)

参照:P154 4. 受信 - 1. オートメーション機能

### 必要に応じて…

#### SMTP サーバ・E メール通知名を設定する。(通知メール機能ご利用時)

参照:P66 2-2. ユーザ設定 - 4. SMTP サーバ設定 (通知メール機能ご利用時)

参照:P68 2-2. ユーザ設定 - 5. E メール通知名 (通知メール機能ご利用時)

#### プロキシサーバ設定を確認/変更する。

参照:P59 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定

#### VCN-AX 動作設定を確認/変更する。

参照:P31 2-1. システム設定

#### システムログを確認する。

参照:P120 2-5. システムログ

#### VCN-AX システムを停止・開始する。

参照:P206 5-4. システム停止・開始

#### VCN-AX の Windows「サービス」を再起動・停止・開始する。

参照:P219 7. Windows 画面の操作 - 1. Windows サービス再起動・停止・開始

## VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ

	<p><b>Caution:</b> 現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン)へ移行される場合は、送受信履歴・各種設定をそのまま引き継いで上書きインストールしご利用いただくことはできません。</p> <p>ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行する場合は、ver.6.0 を新規インストールし管理コンソール「設定管理」にて再設定いただく必要があります。次ページからご案内の①②手順で操作を行ってください。</p> <p>注) 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。必ず ver.5.0 をアンインストール(削除)後に、ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。</p>
---	--

※参考: VCN-AX ver.4.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン)へ変更する場合、特別な理由がない限り、次ページからご案内の手順に従い、VCN-AX 6.0 を新規インストールし再設定いただくことを推奨いたします。

(なお、VCN-AX ver.4.0 から ver.6.0 へ送受信履歴・各種設定を引継ぐ操作方法は、動作保証しておりません。当社カスタマーサポート対象外となります。あらかじめご了承ください。お客様自身のご判断で操作される場合は、1. 最初に、VCN-AX 4.0 を必ずアンインストール(削除)してください。2. 次に「データベースフォルダ(¥db)/データ保存場所(¥data)」の親フォルダの名前(デフォルト)を「C:¥e-Parcel¥VCN-AX 4.0」から「C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0」へ事前に変更しておいてください。3. その後、VCN-AX 6.0 のインストール操作を開始してください。)

※注意: 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。VCN-AX ver.5.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン)へ変更する場合、特別な理由がない限り、次ページからご案内の手順に従い、VCN-AX 5.0 をアンインストール(削除)後に、VCN-AX 6.0 を新規インストールし再設定いただくことを推奨いたします。

(なお、VCN-AX ver.5.0 から ver.6.0 へ送受信履歴・各種設定を引継ぐ操作方法は、動作保証しておりません。当社カスタマーサポート対象外となります。あらかじめご了承ください。VCN-AX 5.0 送受信履歴移行のご要望につきまして、お客様自身のご判断で操作される場合は、個別に当社までご相談ください。)

※e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 をご利用のお客様が VCN-AX 6.0 へ移行される際、VCN-AX 6.0 トライアル用に仮の別イーパーセル ID をご希望の場合などにつきましては、お客様のシステム管理者または当社営業部 (Eメール: sales@e-parcel.co.jp) までご相談ください。

## ①e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0 での操作

※参考: 現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 をご利用のパソコンの変更に伴い VCN-AX 6.0 へ移行される場合は、下記ページでも詳しくご案内しております。

参照: P253 B-1. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合 (パソコン変更あり/履歴移行なし)

### 1. 管理コンソールの設定管理「システム設定」・「ユーザ設定」内容を控えておく。

VCN-AX 4.0/5.0 管理コンソールを起動し、設定管理>「システム設定」・「ユーザ設定」にてお客様の必要な設定項目 (ホットフォルダ配置・オートメーション配置・プロキシサーバ・SMTP サーバ設定など) を控えておいてください。

※もし、異なるパソコンへ変更し VCN-AX 6.0 をインストールするお客様は、配置場所へ作成したホットフォルダとオートメーション移動先フォルダをバックアップ (コピー) しておいてください。

「ホットフォルダ配置」(デフォルト): C:\e-Parcel\HotFolders

「オートメーション配置」(デフォルト): C:\e-Parcel\Automations

### 2. ホットフォルダ・オートメーションエントリーをエクスポートする。

設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」にて、ホットフォルダ・オートメーション設定をお客様の分かりやすい場所へ CSV ファイルとしてエクスポート (保存) しておいてください。(2ファイル/CSV 形式 UTF-8)

参照: P89 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー エクスポート方法

参照: P113 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー エクスポート方法

### 3. 【VCN-AX 5.0 ご利用の方のみ】同 PC へ VCN-AX 6.0 をインストールする場合は事前に既存 VCN-AX 5.0 をアンインストール (削除) する。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX 5.0」を選択してください。

注) 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。

※もし、異なるパソコンへ変更し VCN-AX 6.0 をインストールするお客様は、最後の手順 5. にて既存 VCN-AX 5.0 をアンインストール (削除) いただいても構いません。

### 4. 次ページ【②e-Parcel VCN-AX 6.0 での操作】手順 1~5.を行う。

※VCN-AX 6.0 を新規インストールし、同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、既存 VCN-AX 4.0/5.0 はオフライン (無効) になります。(参照: P9)

### 5. 最後に、既存 VCN-AX 4.0/5.0 をアンインストール (削除) する。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX x.x」を選択してください。



## ②e-Parcel VCN-AX 6.0 での操作

### 1. VCN-AX 6.0 を新規インストールし、管理コンソールを起動する。

インストール完了後、VCN-AX 6.0 管理コンソールを起動し、  
権限管理>「認証情報」「システムステータス」がオンラインであることをご確認ください。

※詳しい操作方法は、Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」を  
右クリックし、表示されたメニューから「オンラインマニュアル」を選択してください。(参照 P236)  
参照:「e-Parcel VCN-AX 6.0 クイックガイド」:ダウンロード&インストール方法を掲載  
参照:P17 1. VCN-AX 管理コンソール – VCN-AX 管理コンソールの起動方法

### 2. 設定管理「システム設定」・「ユーザ設定」内容を確認・変更する。

①-1.で控えておいた VCN-AX 4.0/5.0 の設定内容と同様に設定してください。  
変更した場合は、画面ごとに「適用」ボタンをクリックすると変更内容が反映されます。  
参照:2. 設定管理 P31 2-1. システム設定 ・ P56 2-2. ユーザ設定

[ホットフォルダ配置・オートメーション配置の確認]

特に、設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」は、  
必ずご確認ください。

参照:P48 2-1. システム設定 – 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

**重要:**変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し  
「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト:Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 – 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

参照:P15 Warning: [VCN-AX 6.0トライアル用に仮の別イーパーセル ID をご利用の場合]

[通知メール機能をご利用の場合] (※任意)

設定管理「ユーザ設定」の「SMTP サーバ」・「(E メール送信者)通知名」を  
必要に応じて設定してください。

参照:2-2. ユーザ設定 – P66 4. SMTP サーバ設定 / P68 5. Eメール通知名

### 3. ホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダを確認する。

設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」で指定した場所へ  
ホットフォルダおよびオートメーション移動先フォルダが存在するかご確認ください。

参照:P50 2-1. システム設定 – 12-2. ホットフォルダの作成

参照:P52 2-1. システム設定 – 12-4. オートメーション移動先フォルダの作成

※もし、異なるパソコンへ変更し VCN-AX 6.0 をインストールしたお客様は、配置場所へ①-1.でバックアップ  
(コピー)しておいたホットフォルダとオートメーション移動先フォルダを保存(作成)してください。

「ホットフォルダ配置」(デフォルト):C:\e-Parcel\HotFolders

「オートメーション配置」(デフォルト):C:\e-Parcel\Automations

### 4. ホットフォルダ・オートメーションエントリーをインポートする。(要:オンライン)

設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」にて、①-2.でエクスポート(保存)しておいた  
VCN-AX 4.0/5.0 ホットフォルダ・オートメーション設定の CSV ファイルをインポートして  
ください。(2ファイル/CSV 形式 UTF-8)

参照:P92 2-3. ホットフォルダ設定 – ホットフォルダエントリー インポート方法

参照:P117 2-4. オートメーション設定 – オートメーションエントリー インポート方法

### 5. ホットフォルダ・オートメーション機能の動作確認をする。

参照:P126 3. 送信 – 1. ホットフォルダ機能 / 参照:P154 4. 受信 – 1. オートメーション機能

動作確認後は、前ページ【①e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0 での操作】手順 5. へ戻り

既存 VCN-AX 4.0/5.0 のアンインストール(削除)を完了させてください。

	<p><b>Warning:</b> [VCN-AX 6.0トライアル用に仮の別イーパーセルIDをご利用の場合]  お客様の運用上の都合で、もし、<b>既存VCN-AX 4.0/5.0のWindows「サービス」を起動したまま、VCN-AX 6.0をインストールし仮の別イーパーセルIDをセットアップする場合、ver.6.0では、既存ver.4.0/5.0と同じ「ホットフォルダ配置」にある同一フォルダは、ホットフォルダ設定で指定できません。</b>動作保証されませんのでご注意ください。ver.6.0では、いったん別の場所を「ホットフォルダ配置」として指定し、そこへホットフォルダとして使用するフォルダを新規作成し、送信動作の確認を行ってください。</p> <p><b>注) 同パソコンでVCN-AX ver.5.0とver.6.0は共存できません。</b></p> <p>注) 重要: 変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、<u>変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。</u>  (デフォルト: Local System アカウント)  参照: P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要: ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p> <p>トライアル終了後、本番用イーパーセルIDへ切替の際は下記操作を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. あらかじめWindowsへインストールした電子証明書(本番用イーパーセルID)をVCN-AX 6.0へ自動セットアップ(P229)する。  (Windowsタスクバー通知領域アイコンを右クリック&gt;「自動セットアップ」を選択)  ※VCN-AX 6.0へ同イーパーセルIDの自動セットアップが完了した時点で、既存VCN-AX 4.0/5.0はオフライン(無効)になります。(参照: P9)</li> <li>2. その後、前ページ【②e-Parcel VCN-AX 6.0での操作】手順2~5. を行う。</li> </ol> <p>※参考: VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を切替する際の操作手順につきましては、下記ページでも詳しくご案内しております。  参照: P273 【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合</p>
	<p><b>Note:</b> VCN-AX 6.0 管理コンソールのポート番号は、VCN-AX 5.0 と同じです。</p> <p>注) 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。(VCN-AX 5.0 / 6.0 管理コンソールを含むインターフェースのポート番号: TCP /9940 使用)必ず ver.5.0 をアンインストール(削除)後に、ver.6.0 のインストール操作を開始してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・VCN-AX 6.0 / 5.0: TCP/9940</li> <li>・VCN-AX 4.0: TCP/9960</li> </ul> <p>※参考: VCN-AX 4.5: TCP/9950・ VCN-AX 3.0: TCP/9970</p>



# VCN-AX 管理コンソール

---

## VCN-AX 管理コンソール概要

e-Parcel VCN-AX では、インストール完了後、実際のデータ送受信を自動化するための準備として、あらかじめホットフォルダ(自動送信)機能・オートメーション(自動受信)機能が動作するように送信・受信情報(ホットフォルダエントリー・オートメーションエントリー)の設定が必要となります。

また、必要に応じて e-Parcel VCN-AX の動作を、お客様の運用に適合するようシステム設定・ユーザ設定の変更を行います。

このような設定を行っていただくための管理者向けツールとして HTTP ベースのオンラインインタフェース「**VCN-AX 管理コンソール**」(VCN-AX Management Console)をご提供しております。



## VCN-AX 管理コンソールの起動方法 for Windows

管理者向けツール「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)を開きます。

「VCN-AX 管理コンソール」(VCN-AX Management Console)画面は、下記3通りの方法にてを開くことができます。

注)「VCN-AX 管理コンソール」を起動するためには、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。

参照:P219 7. Windows 画面の操作 - 1. Windows サービス再起動・停止・開始

### Windows デスクトップから起動

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール時に、Windows のデスクトップへ「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンが自動作成されます。

#### 方法1. Windows デスクトップ ショートカットアイコン

Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンをダブルクリックしてください。



ご利用の Web ブラウザアプリケーションが起動され「VCN-AX 管理コンソール」画面が表示されます。

または

## Windows タスクバーから起動

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了時およびパソコン再起動時に Windows「サービス」は自動的に開始され、併せて VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が起動すると、Windows タスクバー通知領域 (Windows 画面右下の時刻表示すぐ左側)へ「 e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示できます。

※Windows タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は、下記ページをご参照ください。  
参照: P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

※Windows タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニューにて、VCN-AX マネージャを「終了」した場合、「マネージャの自動起動」のチェックを外した状態でパソコンを再起動した場合は、VCN-AX マネージャが起動していないためタスクバー通知領域へアイコンは表示されません。

その場合、Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「VCN-AX マネージャ x.x」を選択し起動してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「VCN-AX マネージャ x.x」

参照: P243 7. Windows 画面の操作 - 4. Windows スタートメニュー - 4-1. VCN-AX マネージャ

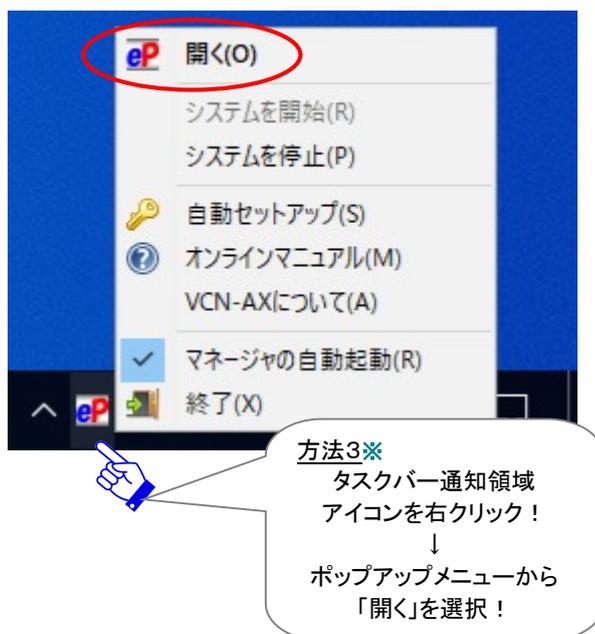
### 方法2. タスクバー通知領域アイコン

Windows タスクバー通知領域の  アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」をダブルクリックしてください。



### 方法3. タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー

Windows タスクバー通知領域の  アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」を右クリックし、表示されたポップアップメニューから「開く」を選択してください。



ご利用の Web ブラウザアプリケーションが起動され「VCN-AX 管理コンソール」画面が表示されます。

	<p><b>Warning:</b> 「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)を起動するためには、<b>e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。</b></p> <p>インストールが完了した時点で「サービス」は、自動的に開始されますが、お客様自身で一旦停止された場合は、Windows「サービス」画面にて開始してください。</p> <p>参照:P219 7. Windows画面の操作 - 1. Windowsサービス再起動・停止・開始</p>
	<p><b>Caution:</b> LAN にプロキシサーバを使用されている場合、「VCN-AX 管理コンソール」へアクセスするためには、Windows インターネット接続の設定(インターネットオプション)にて、「ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない」設定が有効にされている必要があります。</p> <p>①Windows 「スタート」メニュー&gt;Windows システムツール&gt;コントロールパネル&gt;ネットワークとインターネット&gt;インターネットオプション(インターネットのプロパティ)を開く。「接続」タブ&gt;「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」&gt;[LAN の設定]ボタンをクリックする。</p> <p>②「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」ダイアログボックスにて、「プロキシサーバ」セクションの「ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない」にチェックが入っている(有効)ことを確認する。入っていない場合はチェックを入れる。</p> <p>*Microsoft Edge から「プロキシ」画面を開く場合: Edge 画面右上&gt;「…」(設定など)&gt;設定(歯車マーク)&gt;システムとパフォーマンス&gt;システム&gt;コンピューターのプロキシ設定を開く&gt;「プロキシ」画面</p>

## VCN-AX 管理コンソール画面

Webブラウザアプリケーションが起動し「VCN-AX 管理コンソール」(VCN-AX Management Console)が開くと、通常、オンラインの場合は下図「送信トレイ」画面が表示されます。

[VCN-AX 管理コンソール画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

新規作成 受信トレイ 送信トレイ 権限管理 設定管理

再表示 CSV出力 表示期間: 今日 適用 件数: 0

受信者 件名 ステータス サイズ 作成日時 削除 優先 再送

サブメニュー

[例: 送信トレイのサブメニュー]  
メインメニュー「送信トレイ」を選択すると、ボタンが赤色に変わります。  
下段へ「送信トレイ」のサブメニューが表示されます。

メインメニュー

	<p><b>Caution:</b> 通常、<b>VCN-AX 管理コンソール</b>起動時は、Web ブラウザアプリケーションへ下記画面表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・オンラインの場合： 「送信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。</li><li>・オフラインの場合： 権限管理&gt;「認証情報」画面が表示されます。</li><li>・アイテム受信時(タスクバー通知領域アイコン点滅時)： 「受信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。</li></ul> <p>なお、お客様の PC のスペック(CPU・メモリ)等にも依りますが、既に<b>大量の送受信履歴を保持</b>、および、<b>送受信トレイ「表示期間」を長期間(「すべて」など)へ設定変更</b>していた場合、<b>「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)の表示に通常より時間を要する</b>ケースがあります。</p> <p>もし、前回の起動時に送受信トレイ「表示期間」を変更(「適用」ボタン)したまま終了した場合、次回起動時には変更後の「表示期間」が適用され管理コンソールが起動されます。(例えば、一度に数千～数万件を超える送受信履歴を表示しようとすると、表示レスポンスが実用的でなくなる場合もあります。)</p> <p><b>大量の送受信履歴を保持しているお客様</b>(例えば、1 日数百～数千件以上など)は、管理コンソールを終了する際は、<b>送受信トレイの表示期間を短め(「今日」など)へ設定を変更してから管理コンソール画面を閉じる</b>ようにすることをお勧めします。</p> <p>また、VCN-AX の運用に際し、管理コンソール「システム設定」の<b>「最大履歴保存(件)」の上限値を変更</b>いただき、履歴件数が上限を超えた場合に自動的に削除されるよう運用することをお勧めします。</p> <p>参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件) (デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)</p>
---	---

## VCN-AX 管理コンソールへのアクセスについて

### [管理コンソール アドレス]

ローカルアクセスのみ許可  
(デフォルト:localhost)

### [管理コンソール ポート番号]

管理コンソールを含む VCN-AX インタフェースの TCP ポート

VCN-AX 6.0 / 5.0 の場合(デフォルト:TCP/9940)

VCN-AX 4.0 の場合(デフォルト:TCP/9960)

※参考:VCN-AX 4.5:TCP/9950 ・ VCN-AX 3.0:TCP/9970

注)同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。

### [管理コンソール プロトコル]

管理コンソールを含む VCN-AX API に対するアクセス時のプロトコル  
(デフォルト:HTTP を使用)

**Note:** リモート PC から VCN-AX 管理コンソールへのアクセス許可を設定することも可能です。デフォルトではローカルアクセスのみ許可します。(デフォルトではリモートアクセスは許可しません。)リモートアクセスを許可する場合は、別途、Windows ファイアウォール等にて VCN-AX インタフェースの TCP ポート (VCN-AX 6.0 / 5.0: TCP/9940 ・ VCN-AX 4.0: TCP/9960) へのアクセス許可の設定が必要となる場合があります。または、ポート番号の設定を変更することも可能です。

※管理コンソールのリモートアクセス許可・ポート番号に関わる設定を変更する場合は、ご利用パソコンのレジストリ等の設定変更作業が必要となりますので、まずは、お客様のシステム管理者またはネットワーク管理者とご相談ください。

#### [VCN-AX 管理コンソールへのリモートアクセス許可 設定方法]

1. e-Parcel VCN-AX x.x「サービスの停止」をする(\*必須)  
(Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>「サービス」より操作する)
2. VCN-AX マネージャを終了する(\*必須)  
(Windows タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー>「終了」を選択)
3. Windows レジストリ エディターを起動する  
(Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>「レジストリ エディター」を選択)
  - ・コンピューター¥KEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥e-Parcel¥VCN-AX x.x を選択し「レジストリ エディター」画面右側へ VCN-AX レジストリ キー(値)を表示する
  - ・名前:「ListenHost」の右クリックメニュー>「修正」を選択する
  - 「文字列の編集」画面の「値のデータ」欄を下記へ書き換えし OK ボタンをクリックする
  - 【ローカルアクセスのみ許可する場合(デフォルト)】  
localhost
  - 【特定の IP Address へ許可する場合(1つの IP Address への許可)】  
VCN-AX ご利用 PC へ割り当てられた任意の IP Address
  - 【すべての IP Address へ許可する場合(複数の IP Address への許可)】  
0.0.0.0

※参考:ポート番号を変更する場合

- ・名前:「ListenPort」の右クリックメニュー>「修正」を選択する
- 「DWORD (32 ビット) 値の編集」画面が開く
- 「表記」の選択を[10 進数]へ変更する
- 「値のデータ」欄へ任意のポート番号を入力し OK ボタンをクリックする

4. VCN-AX マネージャを起動する  
(Windows 「スタート」メニュー>「e-Parcel」>「VCN-AX マネージャ x.x」を選択)
  5. e-Parcel VCN-AX x.x「サービスの開始」をする
  6. 最後に、VCN-AX 管理コンソールを起動し、変更が反映されたことを確認する
- 注)ご利用のパソコンから e-Parcel VCN-AX をアンインストール(削除)した場合には、上記レジストリ キー(値)も削除されます。そのため、ソフトウェアのバージョンアップ等の後は、再度レジストリ キー(値)の変更を行い、リモートアクセス許可の設定が必要です。

※ご不明な点・ご質問につきましては、イーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にて別途お問い合わせください。  
(営業時間:平日 9:00-17:00/土日祝を除く)

## VCN-AX 管理コンソールメニューと機能

「VCN-AX 管理コンソール」では、5つのメインメニューをご提供しております。

お客様の操作したいメインメニューのいずれかをクリックしてください。選択されたメインメニューは赤色に変わり、その下段には、それぞれのサブメニューが表示されます。

### [VCN-AX 管理コンソール メインメニュー]

新規作成 / 受信トレイ / 送信トレイ / 権限管理 / 設定管理

**VCN-AX 6.0 Management Console**

**e-Parcel**<sup>®</sup>

新規作成

受信トレイ

送信トレイ

権限管理

設定管理

\*参照:P20 VCN-AX 管理コンソール起動時、オンラインの場合は「送信トレイ」画面が表示されます。(デフォルト「表示期間」:今日)

このセクションでは、まず始めに、「VCN-AX 管理コンソール」メニューの主な機能の概要をご紹介します。なお、各メニューの詳しい操作・設定方法につきましては、次セクションより順次ご案内させていただきます。



## [VCN-AX 管理コンソール メインメニューの主な機能]

### 新規作成(手動送信画面)

**VCN-AX 6.0 Management Console**



新規作成

受信トレイ

送信トレイ

権限管理

設定管理

参照:P211 6. 新規作成(手動送信画面)

手動でファイル/フォルダを送信する機能を搭載しております。

通常、VCN-AX では、送信方法として、あらかじめ設定した情報に基づき自動送信をするホットフォルダ機能をご利用いただけます。

さらにそれに加え、「**新規作成**」画面では、メールのような簡単な操作で e-Parcel 送信をすることが可能です。

例えば、ホットフォルダエントリーを設定していないデータ送信が、例外的に発生したケースなどにお役立てください。

受信トレイ  
再表示/CSV出力

# VCN-AX 6.0 Management Console



新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 0			
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止

\*「受信トレイ」メニューでは2つのサブメニュー「再表示」「CSV出力」が表示されます。  
参照:P153 4. 受信

「受信トレイ」画面では、受信したアイテムの履歴照会および「受信アイテム詳細」画面を表示させることができます。

さらに、ここでは、受信が完了していないアイテムに対してダウンロード優先順位の変更、受信中止、および履歴削除操作をすることができます。

受信アイテム履歴一覧は、「CSV出力」することも可能です。

「再表示」をクリックすると、e-Parcel サーバへポーリングされ、最新の情報に更新されます。

送信トレイ  
再表示/CSV出力

# VCN-AX 6.0 Management Console

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 0			
受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送

\*「送信トレイ」メニューでは2つのサブメニュー「再表示」「CSV出力」が表示されます。  
参照:P125 3. 送信

「送信トレイ」画面では、送信したアイテムの履歴照会および「送信アイテム詳細」画面を表示させ、[トラッキング](#)(配送状況確認)することができます。

さらに、ここでは、送信が完了していないアイテムに対して[アップロード優先順位の変更](#)一度送信したアイテムの[再送信](#)、および[履歴削除](#)操作をすることができます。

「送信アイテム詳細」画面では、配送済み以前のアイテムの[配送キャンセル](#)操作をすることができます。

送信アイテム履歴一覧は、「[CSV出力](#)」することも可能です。

「[再表示](#)」をクリックすると、e-Parcel サーバへポーリングされ、最新の情報に更新されます。

## 権限管理

認証情報/宛先履歴/セットアップ/システム停止/ID 共有端末

# VCN-AX 6.0 Management Console

新規作成

受信トレイ

送信トレイ

権限管理

設定管理

認証情報

宛先履歴

セットアップ

システム停止

ID共有端末

\*「権限管理」メニューでは5つのサブメニュー「認証情報」「宛先管理」「セットアップ」「システム停止」「ID 共有登録端末」が表示されます。(※VCN-AX 4.0:4メニュー)  
参照:P180 5. 権限管理

※e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011 以上をご利用の場合、「ID 共有登録端末」メニューが表示されます。

※e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011(2020.6.1 リリース)以上、「ID 共有」機能を搭載しております。  
こちらの機能は、e-Parcel VCN-CommCenter 8.0.8021(2019.10.1 リリース)以上と連動し、VCN-AX のイーパーセル ID を VCN-CommCenter 8.0 でも共有してご利用いただくことができる新機能となります。  
「ID 共有」機能の詳細につきましては、別冊「ID 共有機能 操作ガイド」をご参照ください。  
(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)

「認証情報」画面では、お客様が VCN-AX へセットアップした[電子証明書のプロパティ](#)  
[ライセンス数](#)および[システムステータス](#) (オンライン/オフライン状況など)を  
確認することができます。

また、「パスワード(オプション)」「ログイン」ボタンは、お客様のイーパーセル ID を  
パスワードプロテクト「する」(有効)に設定した場合、VCN-AX へパスワードを保存し  
e-Parcel サーバへ[ログインパスワードを認証](#)させる際に使用します。

参照:P181 5-1. 認証情報

「宛先履歴」画面では、現在までにアイテムを送信した[宛先イーパーセル ID の一覧](#)が  
表示されます。一度アイテムを送信すると宛先イーパーセル ID は登録され  
この画面へ表示されます。

この宛先履歴数がライセンス数を超えない限り、異なるイーパーセル ID 宛へ  
アイテムを送信することができます。

参照:P192 5-2. 宛先履歴

「セットアップ」機能は、[手動でセットアップ\(電子証明書のインポートおよびプロキシ設定\)](#)  
を行うためのメニューです。(通常は、自動セットアップ機能(P229)をご利用ください。)

参照:P194 5-3. セットアップ

「システム停止」メニューは、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」を停止することなく  
[システムを再始動\(停止および開始\)](#)することができます。

参照:P206 5-4. システム停止・開始

## 設定管理

システム設定/ユーザ設定/ホットフォルダ/オートメーション/システムログ

# VCN-AX 6.0 Management Console

新規作成

受信トレイ

送信トレイ

権限管理

設定管理

システム設定

ユーザ設定

ホットフォルダ

オートメーション

システムログ

\*「設定管理」メニューでは5つのサブメニュー「システム設定」「ユーザ設定」「ホットフォルダ」「オートメーション」「システムログ」が表示されます。

参照:P30 2. 設定管理

「システム設定」画面では、VCN-AX の動作をお客様の運用に適合するように各種設定の変更を行うことができます。

必要に応じて、“送受信ファイルの管理”・“ネットワークトラフィック管理”・

“管理コンソールアクセス時の認証の有無”・“送受信履歴保存数の指定”・

“ホットフォルダを作成する場所”・“オートメーション移動先フォルダを作成する場所”

などの設定変更をすることができます。

参照:P31 2-1. システム設定

「ユーザ設定」画面では、お客様の利用環境に応じて“[プロキシサーバ設定](#)”

を行うことができます。

ホットフォルダ・オートメーション機能が動作した時に E メール通知機能を使用する場合

ここで“[SMTP サーバ設定](#)”・“(E メール送信者)[通知名](#)”設定を行う必要があります。

また、“[データ保存場所](#)”の確認/変更も行うことができます。

参照:P56 2-2. ユーザ設定

「ホットフォルダ」画面では、[ホットフォルダエントリー\(送信情報\)設定・管理](#)を行います。

また、ホットフォルダエントリーは、エクスポート・インポートすることも可能です。

参照:P75 2-3. ホットフォルダ設定

「オートメーション」画面では、[オートメーションエントリー\(受信情報\)設定・管理](#)を行います。

また、オートメーションエントリーは、エクスポート・インポートすることも可能です。

参照:P95 2-4. オートメーション設定

「システムログ」画面では、出力された最新ログおよび、アーカイブされた過去ログなど

[ログメッセージを表示](#)することができます。

参照:P120 2-5. システムログ

## 2 設定管理

「VCN-AX 管理コンソール」起動後、e-Parcel VCN-AX にてデータ送受信を自動化するためには、「設定管理」メニューの各サブメニュー画面にて設定を行う必要があります。

本章からは、実際に VCN-AX 管理コンソール「設定管理」メニューにて、データ送受信を自動化するための準備を開始します。各セクションの説明に従い操作をお進めください。

### 「設定管理」メニューを表示

VCN-AX 管理コンソールを起動し、「設定管理」メニューを表示してください。

「設定管理」画面が表示されると、メニュー下段へ5つのサブメニューが表示されます。

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」メニューでは、e-Parcel VCN-AX の動作をお客様の運用に適合するよう必要に応じて「システム設定」・「ユーザ設定」の変更を行います。(任意)

次に、データ送受信を自動化するために「ホットフォルダ」・「オートメーション」のエントリー(送信・受信情報)設定を行います。(必須)

また、「システムログ」では、VCN-AX が出力したログメッセージを表示することができます。

まず始めに、必要に応じて「システム設定」の確認・変更を行います。

[VCN-AX 管理コンソール/設定管理メニュー]

VCN-AX 6.0 Management Console

新規作成 受信トレイ 送信トレイ 権限管理 設定管理

システム設定 ユーザ設定 ホットフォルダ オートメーション システムログ

ログレベル 詳細ログ

タイムゾーン UTC +09:00

移動時ファイル上書き  Yes  No

ファイル圧縮を使用  Yes  No

送受信者名を使用  Yes  No

配送の時系列を保持  Yes  No

再送信を使用  Yes  No

# 2 1 システム設定

「システム設定」画面では、VCN-AX の動作をお客様の運用に適合するように各種設定の変更を行うことができます。必要に応じて、“送受信ファイルの管理”・“ネットワークトラフィック管理”・“管理コンソールアクセス時の認証の有無”・“送受信履歴保存数の指定”・“ホットフォルダを作成する場所”・“オートメーション移動先フォルダを作成する場所”などの設定変更をすることができます。(任意)

## システム設定画面

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」メニューを選択すると「システム設定」画面が表示されます。システム設定は、あらかじめ下図のように初期設定されています。

[VCN-AX 管理コンソール/設定管理>「システム設定」画面(デフォルト)]

**VCN-AX 6.0 Management Console**

新規作成    **システム設定**    送信トレイ    権限管理    設定管理

システム設定    ユーザ設定    ホットフォルダ    オートメーション    システムログ

ログレベル	詳細ログ
タイムゾーン	UTC +09:00
移動時ファイル上書き	<input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No
ファイル圧縮を使用	<input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No
送受信者名を使用	<input type="radio"/> Yes <input checked="" type="radio"/> No
配送の時系列を保持	<input type="radio"/> Yes <input checked="" type="radio"/> No
再送信を使用	<input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No
再送信期限	2週間
ポーリング間隔(分)	5
管理コンソール保護	しない (予めサーバログインの「パスワードプロテクト」設定が必要)
最大履歴保存(件)	制限しない
並行送受信接続数	5
ホットフォルダ配置	C:¥e-Parcel¥HotFolders
オートメーション配置	C:¥e-Parcel¥Automations
データベース配置	C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0¥db

適用

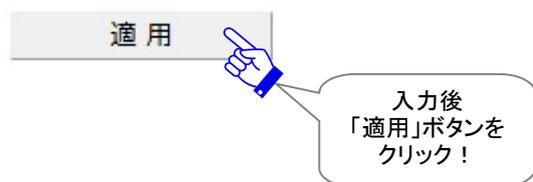
ご注意ください: 変更後は、「適用」ボタンをクリックしてください。変更内容が反映されます。

## システム設定の変更操作手順

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「システム設定」を表示してください。



2. 該当項目の設定値を変更または入力してください。  
(例えば、ログレベルは、デフォルトでは「詳細ログ」と設定されています。更に詳しいログ出力へ変更したい場合は、プルダウンメニューから「デバッグログ」を選択してください。)
3. 変更したいすべてのシステム設定項目の変更入力後は、必ず画面左下にある「適用」ボタンをクリックしてください。変更内容が反映されます。  
※「適用」ボタンをクリックすると、VCN-AX システムが再始動されます。再始動後に変更内容が反映されます。(システム再始動中でも Windows「サービス」は起動状態を保持しています。)



4. 「システム設定」画面が更新されます。変更内容が反映しているか該当の動作をご確認ください。

## 1. ログレベル

ログ取得のレベルを指定します。ログレベルに応じてシステムログを出力します。お客様のご利用状況に応じいずれかお選びください。出力されたログメッセージは、VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「システムログ」画面にて確認できます。

参照:P120 2-5. システムログ

(デフォルト: 詳細ログ)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

### [通常ログ]

通常のログを vcnax.log へ出力します。ログファイルはアーカイブされません。

### [詳細ログ] (デフォルト)

詳細なログをvcnax.logへ出力します。

アイテムの送信動作完了(「受信待ち」)・受信動作完了(「配送済み」)・添付データ移動(「移動済み」)した時にもログが出力されます。

ログファイルは週一回アーカイブされます。

※Windows「サービス」が開始されている場合、毎週月曜 0:00 にアーカイブされます。この時間に「サービス」を停止していた場合、次に起動した時にアーカイブされます。

### [デバッグログ]

ソフトウェアの動作確認・状況調査時等にさらに詳細なログを vcncc.log へ出力することができます。

アイテムの送受信時には、詳細な配送状況(ステータス)が出力されます。

ログファイルは毎日アーカイブされます。

※Windows「サービス」が開始されている場合、毎日 0:00 にアーカイブされます。この時間に「サービス」を停止していた場合、次に起動した時にアーカイブされます。

### [すべて]

ソフトウェアの動作確認・状況調査時等にさらに詳細なログを vcncc.log へ出力することができます。

アイテムの送受信時には、さらに詳細な配送状況(ステータス)および、すべての添付ファイル名が出力されます。

注)大量のログが出力されますので、ログを表示する時に、管理コンソール「設定管理」>「システムログ」画面へ表示されるまでに時間を要する場合があります。なお、通常時には、設定を上記いずれかのログレベルへ下げて運用してください。

ログファイルは毎日アーカイブされます。

※Windows「サービス」が開始されている場合、毎日 0:00 にアーカイブされます。この時間に「サービス」を停止していた場合、次に起動した時にアーカイブされます。

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4010/4.5.4510 (2019.1.1 リリース)より、ログレベルへ「すべて」が追加されました。

**【参考】ログファイルについて**

最新のログファイル(vcnax.log)は、データベースフォルダが作成される場所と同じ場所へ出力され、ログレベルに応じて定期的にアーカイブされます。

参照:P121 2-5. システムログ – **【参考】ログファイルについて**

## 2. タイムゾーン

お客様のご利用地域のタイムゾーンを設定してください。

VCN-AX 管理コンソール「受信トレイ」「送信トレイ」で表示される標準時間帯を変更できます。ご使用 PC のタイムゾーンが日本時間の場合、自動的に「UTC +09:00」が初期設定されます。

**(デフォルト: Windows で設定しているタイムゾーン)**

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

### 3. 移動時ファイル上書き

添付ファイル/フォルダの手動移動時およびオートメーション機能動作時すべてのオートメーションエントリーへ共通の上書き設定(システムデフォルト)を選択します。お客様のご利用状況に応じ、どちらかお選びください。

※オートメーションエントリー作成時に、「ファイル移動時上書き」設定が“システムデフォルト”の場合、この「システム設定」の設定値が適用されます。

(デフォルト: **Yes** 移動時ファイル上書きする)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

#### [移動時ファイル上書きする場合 YES] (デフォルト)

添付ファイル/フォルダの移動先に既に同一名のファイル(相対パスも同じもの)が存在する場合は、上書きされます。

(ステータスは「移動済み」となります。)

#### [移動時ファイル上書きしない場合 NO]

添付ファイル/フォルダの移動先に一つでも同一名のファイル(相対パスも同じもの)が存在する場合、移動処理を中止し、全てのファイル/フォルダは移動されません。

(ステータスは、オートメーション機能動作時「配送済み」/手動移動時「開封済み」となります。)

なお、この「配送済み」「開封済み」アイテムの添付ファイル/フォルダにつきましては、お客様が手動で任意の場所へ移動(保存)していただく必要があります。VCN-AX 管理コンソール「受信トレイ」より該当アイテムの「受信アイテム詳細」画面を開き、「移動先フォルダ」欄へお客様のパソコンの任意の移動先フォルダ(フルパス)を入力し、「添付の移動」操作を行い、データを確保してください。

参照:P174 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 添付データの手動移動(保存)

	<p><b>Note:</b> オートメーション機能動作時オートメーションエントリーごとに個別の上書き設定をしたい場合は、オートメーションエントリーの「ファイル移動時上書き」設定を Yes または No へ変更してください。</p> <p>オートメーションエントリーの「ファイル移動時上書き」設定を Yes または No へ変更した場合は、設定管理&gt;「システム設定」の設定値より優先して動作します。</p> <p>参照:P109 2-4. オートメーション設定 - 1. オートメーションの新規追加 - オートメーション設定項目 - ⑧ファイル移動時上書き</p>
---	---

## 4. ファイル圧縮を使用

VCN-AX では送信時に、ファイル/フォルダを自動的に圧縮しています。お客様のご利用状況に応じ、どちらかお選びください。

(デフォルト: **Yes** 圧縮する)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

[ファイル圧縮を使用する場合 YES] (デフォルト)

送信時、ファイル/フォルダが e-Parcel サーバへアップロードされる前に自動的に圧縮されます。圧縮されたファイル/フォルダは、受信者がダウンロードする時に自動的に解凍されます。

	<b>Note:</b> もともと圧縮されたデータ(zip, lzh, cab, jpeg など)を送信した場合は、圧縮されません。
---	--

[ファイル圧縮を使用しない場合 NO]

送信時にファイル/フォルダは圧縮されません。

## 5. 送受信者名を使用

VCN-AX 管理コンソールの「送受信者」欄表示を、イーパーセル IDの代わりに送受信者の氏名表示へ変更することができます。お客様のご利用状況に応じどちらかお選びください。

(デフォルト:**No** イーパーセル IDを表示)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

なお、VCN-AX 管理コンソールの「送受信者」欄表示へ、この設定変更が反映する箇所は、下記のとおりです。

- ・「送信トレイ」画面:[受信者]欄の表示
- ・送信トレイ>「送信アイテム詳細」画面:[送信者]および[受信者]欄の表示
- ・送信トレイ>CSV 出力:[送信者]および[受信者]の出力
- ・「受信トレイ」画面:[送信者]欄の表示
- ・受信トレイ>「受信アイテム詳細」画面:[送信者]および[受信者]欄の表示
- ・受信トレイ>CSV 出力:[送信者]の出力
- ・権限管理>「宛先履歴」画面:表示されるリストのソート順(イーパーセル ID 順/ユーザ名順)

[**イーパーセル ID**を表示する場合 **NO**] (デフォルト)

「イーパーセル ID を表示」に設定されます。

「送受信者」欄がイーパーセル IDで表示されます。

[**送受信者名**を表示する場合 **YES**]

「送受信者の氏名を表示」に設定されます。

「送受信者」欄が e-Parcel サービスへご登録の送受信者の氏名で表示されます。

※ご自身の氏名などの「登録情報」は、お客様自身でオンラインで変更いただけます。

参照:P287 付録1. e-Parcel電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 2. 登録情報・パスワードの変更

## 6. 配送の時系列を保持

e・パーセル電子宅配便サービスでは、インターネット接続環境にてデータ配送を行うため、自動的に配送効率(時間)を優先し受信(ダウンロード)が行われるよう動作しております。そのため、受信完了順をアイテムが送信された順(作成日時順)になることは保証しておりません。

ただし、VCN-AX では、配送効率は若干低下しますが、同一送信者からのアイテムについて、配送順序を優先し受信するよう動作させる機能を搭載しております。お客様のご利用状況に応じ、どちらかお選びください。

### (デフォルト:No 配送の時系列を保持しない)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

#### [配送の時系列を保持しない場合 NO] (デフォルト)

「配送効率(時間)を優先し受信するモード」に設定されます。

受信(ダウンロード)が、自動で効率的に行われますので、通常はこちらを選択してください。

#### [配送の時系列を保持する場合 YES]

「配送順序を優先し受信するモード」に設定されます。

なお、受信者がこの設定をYESへ変更する際、送信者もVCN-AXをご利用の場合、送信者と受信者の両方をYES設定へ変更してください。

※「配送の時系列を保持」設定がYesの場合、配送効率は若干低下しますので、お客様のシステム運用上制約がある場合にのみ、こちらを選択するようにしてください。

受信: 同一送信者(イーパーセル ID)から送信されたアイテムについては、アイテムが送信された順序(作成日時順)を保持し受信(ダウンロード)が行われ、配送完了時刻が作成日時順となるよう制御されます。

送信: アイテムを連続送信した場合、アイテムの送信動作が開始する日時(作成日時)を最短1秒間隔で送信(アップロード)が行われるよう制御されます。

注)オートメーションエントリーにて外部アプリケーション連携機能をご利用のお客様が、起動イベントで「移動エラー」・「移動済み」を指定した場合は、通常、外部アプリケーションプロセスの起動確認までを行い、プロセスの終了を待ちません。ただし、e-Parcel VCN-AX 4.0.4007/4.5.4507(2016.2.1 リリース)以上は、「配送の時系列を保持」をYesに設定した場合に限り、外部アプリケーションプロセスの終了を待ちます。  
参照:P106 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリーの設定項目 - ⑥起動イベント

注)旧バージョン e-Parcel VCN-AX 4.0.4007/4.5.4507 および e-Parcel VCN-AX 4.0.4008/4.5.4508 をご利用のお客様は、「配送の時系列を保持」設定がYesの場合、「並行送受信接続数」設定に関わらず、複数アイテムについては、1アイテムずつ送受信が行われます。(管理コンソール上の表示は変わりませんが、「並行送受信接続数」は自動的に「1」となり動作します。)  
参照:P47 2-1. システム設定 - 11. 並行送受信接続数(デフォルト:5)

## 7. 再送信の設定

一度送信したアイテムを、その送信日(作成日時)から指定した期限内であれば、同内容(宛先・件名・メッセージ・添付ファイル/フォルダ)で再送信をすることができます。

(デフォルト: Yes 再送信を使用する/2週間)

### 7-1. 再送信を使用

再送信機能の有効/無効の設定をします。お客様のご利用状況に応じどちらかお選びください。

(デフォルト: Yes 再送信を使用する)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

#### [再送信機能を使用する場合 YES] (デフォルト)

一度送信したアイテムを再送信することが可能となり、送信トレイへ「再送」操作ボタンが表示されます。

この場合、一定期間、一度送信したアイテム(アップロードデータ)が圧縮・暗号化された状態で、システムが管理している「データ保存場所」へ保存されます。実際の再送信操作は、送信トレイにて行います。送信トレイの該当アイテム [再送]マークをクリックする、または「送信アイテム詳細」画面の[再送信]ボタンをクリックすると再送信されます。

※再送信が可能な期間は、デフォルトで2週間に設定されています。変更する場合は、「再送信期限」の設定変更をしてください。

#### [再送信機能を使用しない場合 NO]

再送信機能が停止し、送信トレイへは「再送」操作ボタンが表示されません。「送信アイテム詳細」画面の[再送信]ボタンはグレーアウトします。

この場合、一度送信したアイテム(アップロードデータ)は「データ保存場所」へ保存されません。

## 7-2. 再送信期限

「再送信を使用」設定が Yes の場合のみ表示されます。再送信が可能な期間を指定できます。（「再送信を使用」設定が No の場合は、表示されません。）

（デフォルト：2週間）

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

再送信期限は、下記のとおり3日以上で設定が可能です。

【3日・1週間・2週間・1ヵ月・3ヵ月・半年・1年・無期限】

デフォルトで2週間に設定されています。

ここで指定した期間、一度送信したアイテム（アップロードデータ）が「データ保存場所」へ保存され再送信が可能となります。例えば、「3日間」と設定した場合は、送信した当日を含む3日間再送信操作が可能です。

	<p><b>Caution:</b> 再送信機能をご利用の場合、「再送信期限」で設定した期間、一度送信したアイテム（アップロードデータ）が圧縮・暗号化された状態で、システムフォルダ（「データ保存場所」）へ保存されます。<b>変更する場合は、ご利用のパソコンの空きディスク容量には、十分ご注意のうえ設定</b>をする必要があります。</p> <p>参照：P73 2-2. ユーザ設定 - 7. データ保存場所</p> <p>※重要：「データ保存場所」フォルダ内のデータは e-Parcel システムで管理しております。お客様自身で直接フォルダ内のデータを手動で操作することは避けてください。必ず VCN-AX 管理コンソール画面から、設定変更または受信したファイル移動（保存）等の操作を行ってください。</p>
---	--

## 8. ポーリング間隔(分)

VCN-AX では、自動的に一定間隔で e-Parcel サーバへポーリングしています。

この時、配送状況(ステータス)・トラッキング情報は自動更新されます。また、未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

ここでは、クライアントソフトウェアから e-Parcel サーバへのポーリング間隔を分単位で設定します。

**(デフォルト: 5分間隔)**

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

ポーリング間隔は、下記のとおり 5～120 分の値で設定が可能です。

**【5分・10分・15分・20分・30分・60分・120分】**

デフォルトで5分に設定されています。

例えば、海外でのご利用などネットワークの帯域幅がかなり制限されている国・地域では、高い数値(30分間隔など)で設定することをお勧めします。

参照:P307 付録3. アイテム配送状況(ステータス) – 1. ステータス更新のタイミング

## 9. 管理コンソール保護

VCN-AX インタフェース(管理コンソール)へアクセスの際、認証の有無を設定します。

「認証が必要(「設定管理を保護」「全ページを保護」)」に設定すると、VCN-AX 管理コンソール画面を開く時や、VCN-AX API を使用する際にイーパーセル ID・パスワードによる基本認証またはダイジェスト認証が要求されます。

(デフォルト:しない)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

[しない] (デフォルト)

認証不要

[設定管理を保護] 注)

「設定管理」メニューへのアクセスに際し認証が必要

[全ページを保護] 注)

全ページへのアクセス(管理コンソール起動)に際し認証が必要

## “管理コンソール保護”機能を必要とする場合の操作手順

**注) 重要:** 管理コンソール保護機能を必要(「設定管理を保護」「全ページを保護」)へ設定変更したい場合、あらかじめ下記2つの事前準備(設定変更・操作)を必ず行っておく必要があります。

**事前準備 1.** e-Parcel サーバへのログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)を有効にする。

参照:P287 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 2. 登録情報・パスワードの変更  
「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL(<https://secure.e-parcel.ne.jp/>)へアクセスし  
「登録情報」ページにて e-Parcel サーバログイン時の「パスワードプロテクト」を有効  
(「する」)へ設定変更し、「適用」ボタンをクリックしてください。

**事前準備 2.** VCN-AX ソフトウェアへログインパスワードを設定(保存)する。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワードの認証(パスワードプロテクト機能)

e-Parcel サーバへのログインパスワード認証を行ってください。(VCN-AX 管理コンソール> 権限管理「認証情報」>「パスワード(オプション)」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックする。パスワードが保存されます。)「システム ステータス」欄が「オンライン」表示であれば e-Parcel サーバへのログインは成功です。

↓

1. 上記2つの事前準備(設定変更・操作)完了後に、VCN-AX 管理コンソール>設定管理「システム設定」>「管理コンソール保護」を必要(「設定管理を保護」または「全ページを保護」)へ設定変更し、「適用」ボタンをクリックしてください。
2. 認証要求画面が表示されますので、イーパーセルIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。「システム設定」画面が再表示されます。これで設定完了です。

以後、設定に応じて「管理コンソール起動時」または「設定管理アクセス時」に認証が要求されます。

## 10. 最大履歴保存(件)

送受信トレイ内それぞれの各エントリー一件数(履歴保存数)の上限を設定します。

(デフォルト:制限しない)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

送受信トレイの最大履歴保存は、下記のとおり各 1,000 件以上の値で設定が可能です。

**【各 1,000 件 ・ 5,000 件 ・ 10,000 件 ・ 50,000 件 ・ 100,000 件 ・ 制限しない】**

### [最大履歴保存(件)へ数値を設定した場合]

いずれか数値を設定すると、送信トレイ・受信トレイごとにそれぞれの各エントリー数(履歴件数)が上限を超えた時に、日付の古い順に履歴が自動的に削除されます。

(例えば、「最大履歴保存1,000件」と上限値を設定した場合、送信トレイ1,000件・受信トレイ1,000件まで履歴が保存されます。)

使用するPC(サーバ)のパフォーマンスにも依りますが、管理コンソールを開く際に一度に数千～数万件を超える送受信履歴を表示しようとする、表示レスポンスが実用的でなくなる場合もありますので、適宜、上限を設定して運用することをお勧めします。

### [制限しない場合]

デフォルトで無制限に設定されています。

無制限に履歴が保存されます。(履歴は自動的に削除されません。)

※e-Parcel VCN-AX 4.0 につきましては、ver.4.0.4011(2020.6.1 リリース)より、最大履歴保存(件)の初期値が「10,000 件」から「制限しない」へ仕様変更されました。

	<p><b>Caution:</b> 通常、<b>VCN-AX 管理コンソール</b>起動時は、Web ブラウザアプリケーションへ下記画面表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・オンラインの場合： 「送信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。</li><li>・オフラインの場合： 権限管理&gt;「認証情報」画面が表示されます。</li><li>・アイテム受信時(タスクバー通知領域アイコン点滅時)： 「受信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。</li></ul> <p>なお、お客様の PC のスペック(CPU・メモリ)等にも依りますが、既に<b>大量の送受信履歴を保持</b>、および、<b>送受信トレイ「表示期間」を長期間(「すべて」など)へ設定変更</b>していた場合、<b>「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)の表示に通常より時間を要する</b>ケースがあります。</p> <p>もし、前回の起動時に送受信トレイ「表示期間」を変更(「適用」ボタン)したまま終了した場合、次回起動時には変更後の「表示期間」が適用され管理コンソールが起動されます。(例えば、一度に数千～数万件を超える送受信履歴を表示しようとすると、表示レスポンスが実用的でなくなる場合もあります。)</p> <p><b>大量の送受信履歴を保持しているお客様</b>(例えば、1 日数百～数千件以上など)は、管理コンソールを終了する際は、<b>送受信トレイの表示期間を短め(「今日」など)へ設定を変更してから管理コンソール画面を閉じる</b>ようにすることをお勧めします。</p> <p>また、VCN-AX の運用に際し、管理コンソール「システム設定」の<b>「最大履歴保存(件)」の上限値を変更</b>いただき、履歴件数が上限を超えた場合に自動的に削除されるよう運用することをお勧めします。</p> <p>参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件) (デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)</p>
---	---

## 11. 並行送受信接続数

複数アイテムの送受信時に、同時に複数アイテムを並行してアップロードおよびダウンロードすることができます。

**(デフォルト:5)**

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

**並行送受信の接続数は、1～5の値で設定が可能です。**

デフォルトで5に設定されています。この場合、複数アイテムの送受信時に e-Parcel サーバへ並行接続され、5アイテム同時にアップロードおよびダウンロードが可能となります。

注)旧バージョン e-Parcel VCN-AX 4.0.4007/4.5.4507 および e-Parcel VCN-AX 4.0.4008/4.5.4508 をご利用のお客様は、「配送の時系列を保持」設定が Yes の場合、「並行送受信接続数」設定に関わらず、複数アイテムについては、1アイテムずつ送受信が行われます。(管理コンソール上の表示は変わりませんが、「並行送受信接続数」は自動的に「1」となり動作します。)

参照:P39 2-1. システム設定 - 6. 配送の時系列を保持(デフォルト:No)

## 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

ご利用開始の際は、VCN-AX 管理コンソール「システム設定」画面にて、「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」を必ずご確認ください。

[設定管理>「システム設定」画面]

VCN-AX 6.0

Management Console

---

新規作成
受信トレイ
送信トレイ
権限管理
設定管理

---

システム設定
ユーザ設定
ホットフォルダ
オートメーション
システムログ

ログレベル	詳細ログ	
タイムゾーン	UTC +09:00	
移動時ファイル上書き	<input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
ファイル圧縮を使用	<input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
送受信者名を使用	<input type="radio"/> Yes <input checked="" type="radio"/> No	
配送の時系列を保持	<input type="radio"/> Yes <input checked="" type="radio"/> No	
再送信を使用	<input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
再送信期限	2週間	
ポーリング間隔(分)	5	
管理コンソール保護	しない	(予めサーバログインの「パスワードプロテクト」設定が必要)
最大履歴保存(件)	制限しない	
並行送受信接続数	5	
ホットフォルダ配置	C:¥e-Parcel¥HotFolders	
オートメーション配置	C:¥e-Parcel¥Automations	
データベース配置	C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0¥db	

適用

ホットフォルダ配置  
オートメーション配置

確認！

設定変更をする場合は「適用」ボタンをクリック！

**Caution:** Windows 8 または Windows 2008R2 以降の IIS(FTP サーバ)を利用してホットフォルダへのファイルアップロードを行う場合、VCN-AX にレジストリパッチの適用が必要となります。詳しくは、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にて別途お問い合わせください。(営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)



## 12-1. ホットフォルダ配置

ファイル/フォルダを自動的に送信するためのホットフォルダを作成する場所(親フォルダ)を、ドライブレターを含むフルパスで指定します。または、ネットワーク上の他のサーバにある場合は、UNC にて設定します。デフォルトで下記の場所が設定されています。空白はエラーとなります。

(デフォルト: C:\e-Parcel\HotFolders)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

[例 1]ホットフォルダが[C:\e-Parcel\HotFolders\送信用フォルダ\_発注書\取引先 A]の場合

C:\e-Parcel\HotFolders

[例 2]ホットフォルダが[D:\送信用フォルダ\設計図\会社 A]の場合

D:\送信用フォルダ\設計図

※参考:例えば、ホットフォルダエントリー設定(P77「設定管理」>「ホットフォルダ」>「新規追加」)の「ホットフォルダ名」へ「設計図\会社 A」と入力する場合には、ホットフォルダ配置では「D:\送信用フォルダ」と入力することも可能です。

[例 3]ホットフォルダがネットワーク上の他のサーバにある場合

入力例は右ページ参照→ [P53 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点](#)

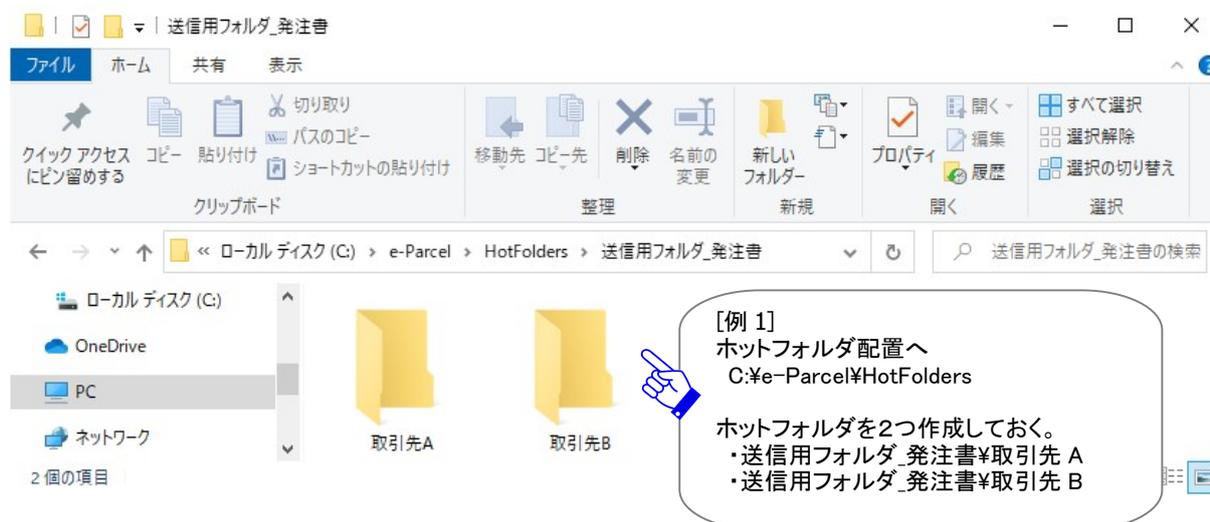


次に、「ホットフォルダ配置」で指定した場所へ、ホットフォルダを作成します。

## 12-2. ホットフォルダの作成

「ホットフォルダ配置」で指定した場所へ、あらかじめホットフォルダ（データを自動的に送信するために使用するフォルダ）を必要に応じて作成しておきます。

[例 1:ホットフォルダを作成]



後程、「ホットフォルダ配置」へ作成したこれらのフォルダへ、ホットフォルダエントリー（送信情報）設定を行います。（「設定管理」>「ホットフォルダ」>「新規追加」）

参照:P77 2-3. ホットフォルダ設定 - 1. ホットフォルダエントリーの新規追加

## 12-3. オートメーション配置

受信した添付ファイル/フォルダを自動的に移動させるためのオートメーション移動先フォルダを作成する場所(親フォルダ)を、ドライブレターを含むフルパスで指定します。または、ネットワーク上の他のサーバにある場合は、UNCにて設定します。デフォルトで下記の場所が設定されています。空白はエラーとなります。

(デフォルト: C:¥e-Parcel¥Automations)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

**[例 1] オートメーション移動先フォルダが[C:¥e-Parcel¥Automations¥注文書 A]の場合**

C:¥e-Parcel¥Automations

**[例 2] オートメーション移動先フォルダが[D:¥自動受信用フォルダ¥発注書¥取引先 A]の場合**

D:¥自動受信用フォルダ¥発注書

※参考:例えば、オートメーションエントリー設定 (P97 「設定管理」>「オートメーション」>「新規追加」)の「移動先フォルダ名」へ “発注書¥取引先 A”と入力する場合には、オートメーション配置では「D:¥ 自動受信用フォルダ」と入力することも可能です。

**[例 3] オートメーション移動先フォルダがネットワーク上の他のサーバにある場合**

入力例は右ページ参照 → P53 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

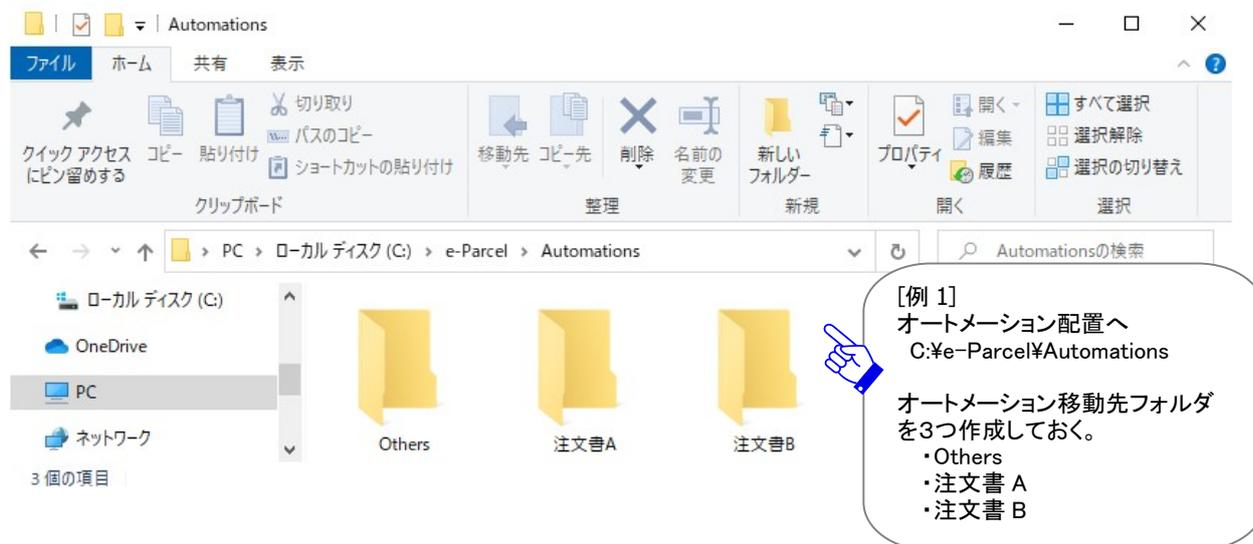


次に、「オートメーション配置」で指定した場所へ、オートメーション移動先フォルダを作成します。

## 12-4. オートメーション移動先フォルダの作成

「オートメーション配置」で指定した場所へ、あらかじめオートメーション移動先フォルダ(受信したデータを自動的に移動させるために使用する保存先フォルダ)を必要に応じて作成しておきます。

[例 1: オートメーション移動先フォルダを作成]



後程、「オートメーション配置」へ作成したこれらのフォルダへ、オートメーションエントリー(受信情報)設定を行います。(「設定管理」>「オートメーション」>「新規追加」)

参照:P97 2-4. オートメーション設定 - 1. オートメーションエントリーの新規追加

## 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」は、ネットワーク PC(サーバ)上のフォルダの指定も可能ですが、ネットワークドライブの割り当ては使用せず、UNC (Uniform Naming Convention) にて記述してください。(以下の書式で指定します。¥¥コンピュータ名¥共有名¥フルパス)

[例 3] ホットフォルダまたはオートメーション移動先フォルダがネットワーク上の他のサーバにある場合  
¥¥NetworkServerEP¥Data123¥e-Parcel¥HotFolders  
¥¥NetworkServerEP¥Data123¥e-Parcel¥Automations

### 重要:

e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトでローカル PC の「SYSTEM」アカウントで動作しています。  
このため、ホットフォルダ配置およびオートメーション配置としてまた、外部アプリケーション実行時のアクセス先のフォルダとしてネットワークファイルサーバ上の共有フォルダ等を使用する場合はドメインユーザやファイルサーバのローカルユーザのみアクセス可能な設定となっているとアクセス権限が足りず正しく機能しません。

その場合は、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントを適切な[アクセス\(変更\)権限を有する Windows ログオンアカウントへ変更](#)してください。

(デフォルト:Local System アカウント)

Windows インターフェイスを使用して「サービス」のログオンアカウントの変更方法は…  
※詳しくは [Microsoft Windows ヘルプ](#)を表示してください。

1. Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>「サービス」を選択してください。  
[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>「サービス」をダブルクリックし画面を開いてください。
2. Windows「サービス」画面より「e-Parcel VCN-AX x.x」を右クリックしてください。表示されたメニューから「プロパティ」を選択し、プロパティ画面の「ログオン」タブを表示させてください。
3. ログオンアカウントを、「ローカル システム アカウント」(デフォルト)から、適切なユーザ アカウントへ変更、パスワードを入力し適用してください。e-Parcel VCN-AX x.x「サービスの再起動」をしてください。



なお、ログオンアカウントを変更する場合、**下記フォルダに対し Windows ログオンアカウントが「変更」権限を有していることを必ずご確認ください。**

- ・ホットフォルダ配置 [デフォルト:C:¥e-Parcel¥HotFolders]
- ・オートメーション配置 [デフォルト:C:¥e-Parcel¥Automations]
- ・インストール先のフォルダ [デフォルト:C:¥Program Files¥e-Parcel]
- ・データベース配置/データ保存場所 [デフォルト:C:¥e-Parcel]

	<p><b>Tip: 【参考:よくあるケース】</b> 例えば、正常に e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が動作しない時のよくあるケースとして、VCN-AXソフトウェアをご利用の PC からネットワーク PC 上の共有フォルダへエクスプローラー (Windows Explorer) でアクセスでき、「変更」可能だとしても、機能が異なるため、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントにアクセス権限があるとは限りません。 <b>必ず e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」を起動するログオンアカウント自体が、ネットワーク PC 上の共有フォルダへアクセス(変更)権限があることをご確認ください</b>必要がある必要があります。</p> <p>また、既に設定した Windows「サービス」のログオンアカウントのパスワードが変更された場合なども、アクセス権限不足により正常に動作しない要因になりますので、お忘れのないよう Windows「サービス」の設定変更をしてください。</p> <p>Windows「サービス」のログオンアカウントの設定は、VCN-AX をご利用いただくうえで大変重要な設定のため、ご不明な場合はお客様のネットワーク管理者と連絡を取り、正確かつ適切な情報を収集したうえで設定変更を行う必要があります。</p>
--	--

## 13. データベース配置

インストール時に指定したデータベースの作成場所が表示されます。

(「システム設定」画面上では変更不可)

(デフォルト: C:\e-Parcel\VCN-AX x.x\db)

## 2 ユーザ設定

「ユーザ設定」画面では、VCN-AX をご利用のお客様個別のネットワーク環境の設定などを行うことができます。必要に応じて、“プロキシサーバ設定” の設定変更を行ってください。また、ホットフォルダ・オートメーション機能が動作した時に E メール通知機能を使用する場合、“SMTP サーバ設定”・“(E メール送信者)通知名” の設定を行ってください。(任意)

### ユーザ設定画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「設定管理」>「ユーザ設定」を選択してください。

[VCN-AX 管理コンソール/設定管理>「ユーザ設定」画面]

VCN-AX 6.0

Management Console



クリック!

新規作成	受信トレイ	ユーザ設定	権限管理	設定管理
システム設定	ユーザ設定	ホットフォルダ	オートメーション	システムログ

イパーセルID	test-epid123@e-parcel.co.jp
ユーザドメイン	e-Parcel Global Service Authority (secure.e-parcel.ne.jp)
プロキシ ホスト名	<input type="text"/>
プロキシ ポート番号	<input type="text"/>
プロキシ 種別	<input checked="" type="radio"/> HTTPS <input type="radio"/> SOCKS
ローカルアドレス対応	<input type="checkbox"/> ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない
プロキシ ユーザ名	<input type="text"/>
プロキシ パスワード	<input type="text"/>
SMTPサーバホスト名	<input type="text"/>
SMTPサーバポート番号	25
SMTPユーザ名	<input type="text"/>
SMTPパスワード	<input type="text"/>
SMTP保護	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> STARTTLS <input type="radio"/> SSL/TLS
ホットフォルダ通知名	<input type="text"/>
オートメーション通知名	<input type="text"/>
デフォルトアカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039 ▼
データ保存場所	C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0¥data

適用

**ご注意:**  
 変更後は、「適用」ボタンをクリックしてください。変更内容が反映されます。

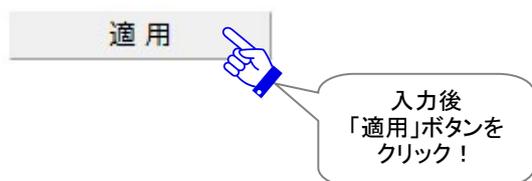
## ユーザ設定の変更操作手順

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「ユーザ設定」を表示してください。



2. 該当項目の設定値を変更または入力してください。  
(例えば、ホットフォルダまたはオートメーション動作時にEメール通知機能をご利用の場合、ここでお客様のSMTPサーバの設定が必要となります。該当欄へ正しい情報を入力してください。)

3. 変更したいすべてのユーザ設定項目の変更入力後は、必ず画面左下にある「適用」ボタンをクリックしてください。変更内容が反映されます。  
※「適用」ボタンをクリックすると、システムが再始動されます。再始動後に変更内容が反映されます。  
(システム再始動中でも Windows「サービス」は起動状態を保持しています。)



4. 「ユーザ設定」画面が更新されます。変更内容が反映しているか該当の動作をご確認ください。

## 1. イーパーセル ID

ご利用の VCN-AX クライアントソフトウェアへ設定されているイーパーセル ID が表示されます。  
(デフォルト: セットアップされているクライアント電子証明書のイーパーセル ID)

## 2. ユーザドメイン

VCN-AX へ設定された電子証明書の認証機関名とドメイン名が表示されます。  
(デフォルト: 電子証明書の認証機関名(ドメイン名))

### 3. プロキシサーバ設定

お客様のプロキシサーバ設定を行います。ファイアウォール構成と連携し、お客様のご利用環境に応じてネットワークの設定を行うことができます。

#### 通常、e-Parcel VCN-AX インストール時、プロキシ設定は自動で行われます。(自動セットアップ)

お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) を自動探知し VCN-AX へ設定します。自動探知されたプロキシ設定情報は、「ユーザ設定」画面へ表示されます。

	<p><b>Caution:</b> プロキシサーバ設定は、VCN-AX にて通信を行う上で、非常に重要な設定です。手動でプロキシサーバ設定を行う場合、プロキシサーバ設定およびプロキシ認証情報をご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上で入力してください。</p>
---	--

[設定管理>「ユーザ設定」画面:プロキシサーバ設定]

VCN-AX 6.0

Management Console

e-Parcel<sup>®</sup>

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理
システム設定	ユーザ設定	ホットフォルダ	オートメーション	システムログ

イーパーセルID	test-epid123@e-parcel.co.jp
ユーザドメイン	e-Parcel Global Service Authority (secure.e-parcel.ne.jp)
プロキシ ホスト名	<input type="text"/>
プロキシ ポート番号	<input type="text"/>
プロキシ 種別	<input checked="" type="radio"/> HTTPS <input type="radio"/> SOCKS
ローカルアドレス対応	<input type="checkbox"/> ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない
プロキシ ユーザ名	<input type="text"/>
プロキシ パスワード	<input type="password"/>

## プロキシサーバの自動設定

e-Parcel VCN-AX インストール時の自動セットアップおよび Windows タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー「自動セットアップ」の実行時などに、Windows へインストール(インポート)されたクライアント電子証明書、および、お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) を自動探知し VCN-AX へ設定することができます。

※参考:[お客様ご利用コンピューターのプロキシ設定 (Windows)を確認する方法]

詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

Windows「スタート」メニュー>Windows システムツール>コントロールパネル>ネットワークとインターネット>「インターネットオプション」を選択してください。

「インターネットのプロパティ」画面>「接続」タブ>「ローカル エリア ネットワーク(LAN)の設定」>「LAN の設定」ボタンをクリック>「プロキシ サーバ」設定をご確認ください。

[Microsoft Edge から「プロキシ」画面を開く方法]

Edge 画面右上>「…」(設定など)>設定(歯車マーク)>システムとパフォーマンス>システム>コンピューターのプロキシ設定を開く>「プロキシ」画面

また、お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) へ設定されているプロキシサーバが、ユーザ認証を必要とする場合は、自動セットアップ時などに「プロキシ認証要求」画面が表示される場合があります。その場合は、プロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)の対応が必要です。プロキシ認証方式により、対応が異なります。

参照:P64 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - 3-5. プロキシ認証

注)NTLM 認証または統合 Windows 認証の場合、P64 の注意事項をご参照ください。

※お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) が変更になった場合、VCN-AX がオフラインになり「プロキシ認証要求」画面が再表示される場合があります。その場合は、正しいプロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)の対応が必要です。ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上で入力してください。



自動探知されたプロキシ設定情報(ホスト名・ポート番号など)・入力したプロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)は、「ユーザ設定」画面のプロキシ設定の該当欄へ表示されます。

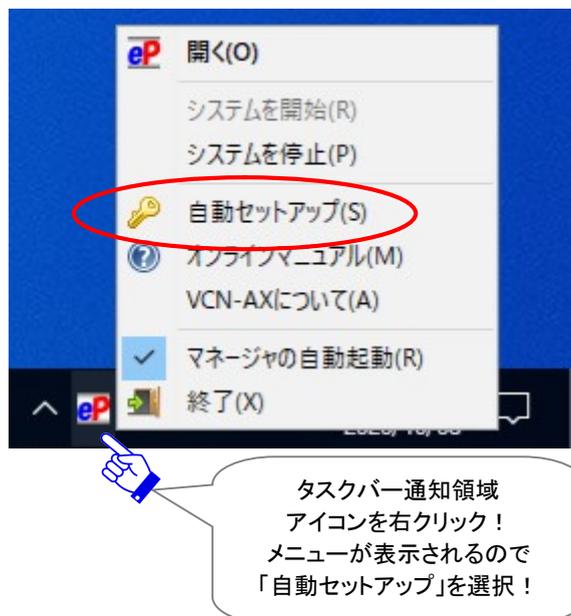
プロキシ ホスト名	proxy.integrated.local	<p>[プロキシ自動設定] 自動セットアップ時にソフトウェアが自動探知したお客様のコンピューターのプロキシ設定がここに表示されます。 ※プロキシ認証が必要な場合ユーザ名とパスワードが必要</p>
プロキシ ポート番号	8180	
プロキシ 種別	<input checked="" type="radio"/> HTTPS <input type="radio"/> SOCKS	
ローカルアドレス対応	<input type="checkbox"/> ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない	
プロキシ ユーザ名	proxy-user123@domain-abc.local	<p>[プロキシ認証] プロキシサーバがユーザ認証を必要とする場合プロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)が必要です。 注)NTLM 認証または統合 Windows 認証をご使用の場合の入力方法は参照:P64 注2)</p>
プロキシ パスワード	●●●●●●●●	

## 自動セットアップ方法

VCN-AX の自動セットアップを行う場合の詳細な手順は、下記ページをご参照ください。

参照:P229 7. Windows 画面の操作 3. Windows タスクバー通知領域アイコン 3-4. 自動セットアップ

注) インストール後に Windows のプロキシ設定を変更した場合は、タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー>「自動セットアップ」を必ず行ってください。



※プロキシ設定情報およびプロキシ認証に必要なユーザ名とパスワードが不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。

## プロキシサーバの手動設定

プロキシサーバの設定を手動で行う場合、お客様自身で「ユーザ設定」画面のプロキシサーバ「ホスト名」「ポート番号」「種別」「ローカルアドレス対応」欄へ入力のうえ設定してください。なお、プロキシサーバがユーザ認証を必要とする場合は、プロキシ認証情報（ユーザ名・パスワード）の対応が必要です。プロキシ認証方式により、対応が異なります。

参照:P64 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - 3-5. プロキシ認証

注)NTLM 認証または統合 Windows 認証の場合、P64 の注意事項をご参照ください。

すべての入力が完了後、「ユーザ設定」画面左下の「適用」ボタンをクリックしてください。

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

プロキシ ホスト名	proxy.integrated.local	[プロキシ手動設定] P63 注 1) プロキシサーバ情報を入力した後は 「適用」ボタンをクリック！ ※プロキシ認証が必要な場合 ユーザ名とパスワードが必要
プロキシ ポート番号	8180	
プロキシ 種別	<input checked="" type="radio"/> HTTPS <input type="radio"/> SOCKS	
ローカルアドレス対応	<input type="checkbox"/> ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない	
プロキシ ユーザ名	proxy-user123@domain-abc.local	[プロキシ認証] プロキシサーバが ユーザ認証を必要とする場合 プロキシ認証情報 (ユーザ名・パスワード) が必要です。 注)NTLM 認証または 統合 Windows 認証を ご使用の場合の 入力方法は 参照:P64 注 2)
プロキシ パスワード	*****	

適用

入力後  
「適用」ボタンを  
クリック！

※プロキシ設定情報およびプロキシ認証に必要なユーザ名とパスワードが不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。

### 3-1. プロキシ ホスト名

プロキシサーバのホスト名注 1)を入力してください。

	<p><b>Warning:</b> 注1)プロキシサーバを手動設定する場合、「プロキシ ホスト名」欄には、<b>IP アドレス</b>もしくは<b>サーバ名のみ</b>をご入力ください。 (お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) では、ホストアドレスを確認すると [http://IP アドレス] のような形式で設定されていますが、VCN-AX 管理コンソール &gt; ユーザ設定「プロキシ ホスト名」欄には [http://] の部分は入力しないようご注意ください。)</p>
---	--

### 3-2. プロキシ ポート番号

プロキシサーバのポート番号を入力してください。

### 3-3. プロキシ 種別

プロキシサーバの種別 HTTPS または SOCKS を選択してください。

(デフォルト: **HTTPS**)

### 3-4. ローカルアドレス対応

必要に応じてチェックを入れ設定してください。

## 3-5. プロキシ認証

### プロキシ ユーザ名

お客様のプロキシサーバが認証を必要とする場合、プロキシ認証に使用するユーザ名が必要です。

注 2) NTLM 認証または統合 Windows 認証の場合、下記の注意事項をご参照ください。

### プロキシ パスワード

お客様のプロキシサーバが認証を必要とする場合、プロキシ認証に使用するパスワードが必要です。

	<p><b>Note:</b> パスワードは、文字や数字では表示されません。「●」で表示されます。</p>
---	---

### NTLM 認証 ・ 統合 Windows 認証をご使用のお客様

お客様のプロキシサーバが NTLM 認証または統合 Windows 認証を使用している場合 (Windows ドメイン/Active Directory による認証)、下記の注意事項をご参照ください。

	<p><b>Warning:</b> 注2)お客様のプロキシサーバが <b>NTLM 認証</b> または <b>統合 Windows 認証</b> をご使用の場合 (Windows ドメイン/Active Directory による認証)、下記いずれかの対応が必要となります。</p> <p>○ユーザ設定[プロキシ ユーザ名]・[プロキシ パスワード]欄を入力する。        なお、[プロキシ ユーザ名]欄には下記のとおり入力してください。        Active Directory(Windows2000 以上): <u>Windows ユーザアカウント名@ドメイン名</u>        Windows ドメイン(Windows2000 未満): <u>ドメイン名¥Windows ユーザアカウント名</u>        ※原則として Windows ユーザアカウント名とドメイン名の両方を入力する必要がありますが、お客様の NTLM 認証・統合 Windows 認証プロキシサーバがサポートしていれば、ドメイン名を省略することができる場合もあります。</p> <p>○下記ケースではドメイン資格情報を使用することで、ユーザ設定[プロキシ ユーザ名]・[プロキシ パスワード]欄の入力を省略できる場合があります。お客様のご利用環境により適切な設定を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用のコンピュータをプロキシ認証に通用するドメインへ参加させる。</li> <li>・e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントを「ローカルシステムアカウント」からプロキシ認証が許可されたユーザアカウントへ変更する。</li> </ul> <p>参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>
---	--

## ご使用のプロキシサーバを変更されたお客様

お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) が変更になった場合、VCN-AX のプロキシ設定を、新しいプロキシサーバ情報へ変更する必要があります。下記の注意事項をご参照ください。

	<p><b>Caution:</b> お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) が変更になった場合、新しいプロキシ設定を VCN-AX へ再設定する必要があります。</p> <p><b>Windows</b> タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー&gt;「自動セットアップ」を選択し、<b>自動セットアップを必ず行ってください。</b></p> <p>自動探知された新しいプロキシ設定情報が「ユーザ設定」画面のプロキシ設定該当欄へ表示されます。VCN-AX 管理コンソール&gt;「権限管理(認証情報)」&gt;システムステータスが「オンライン」表示であることをご確認ください。</p> <p>(なお、手動で設定変更したい場合、「設定管理」&gt;「ユーザ設定」のプロキシ設定該当欄へ直接入力し変更を行ってください。変更入力後は、必ず「適用」ボタンをクリックしてください。)</p>
	<p><b>Caution:</b> お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) へ設定されているプロキシサーバの認証情報が変更になった場合、VCN-AX ソフトウェアが「オフライン」になった時や自動セットアップ時に、「プロキシ認証要求」画面が再表示される場合があります。その場合は、<b>新しいプロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)の入力が必要です。</b>正しい「ユーザ名」「パスワード」を VCN-AX へ再設定してください。ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。</p> <p>※なお、お客様のプロキシサーバが NTLM 認証または統合 Windows 認証を使用している場合は、前ページの注意事項をご参照ください。</p>

## 4. SMTP サーバ設定(通知メール機能ご利用時)

「通知メール機能」をご利用の場合のみ必要となる設定です。

ホットフォルダ・オートメーション機能が動作した時に、送信・受信したものと同一件名・メッセージ・ファイル名/フォルダ名をEメールで通知することができる機能を搭載しております。

ホットフォルダ・オートメーション エントリーの新規追加時、各編集画面「通知メール宛先」欄へ E メールアドレスを設定する場合(通知メール機能をご利用時)には、VCN-AX 管理コンソール「ユーザ設定」画面にて、あらかじめ **SMTP サーバ設定** をしておく必要があります。(\*通知メール機能利用時:必須)

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

	<p><b>Caution:</b> 「通知メール機能」をご利用の場合、送信される<b>通知 E メールは暗号化されません。件名・メッセージには重要な情報を記述しないでください。</b></p> <p>また、通知 E メールには、送信したファイル/フォルダ自体は添付されません。ファイル名/フォルダ名が最大 120 文字まで通知 E メール本文末へ記載されます。</p>
---	---

	<p><b>Note:</b> 「メール通知機能」をご利用の場合、あらかじめお客様のメール送信 (SMTP) サーバの情報を入手しておいてください。(現在ご利用のメールアプリケーションを起動し設定情報を控えておいてください。)ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上で設定を開始してください。</p>
--	---

[設定管理>「ユーザ設定」画面:SMTP サーバ設定]

SMTPサーバホスト名	mail.mail.local
SMTPサーバポート番号	465
SMTPユーザ名	mail-user-123
SMTPパスワード	●●●●●●
SMTP保護	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> STARTTLS <input checked="" type="radio"/> SSL/TLS

**適用**

[SMTP サーバ設定]  
SMTP サーバ情報を入力した後は「適用」ボタンをクリック!  
※SMTP サーバ認証が必要な場合 ユーザ名とパスワードを入力が必要

[SMTP サーバ認証]  
SMTP サーバがユーザ認証を必要とする場合のみ SMTP ユーザ名・パスワードを入力します。

[SMTP 保護]  
SMTP サーバが接続の保護を必要とする場合に選択!

入力後「適用」ボタンをクリック!

## 4-1. SMTP サーバホスト名

SMTP サーバのホスト名または IP アドレスを入力してください。

## 4-2. SMTP サーバポート番号

SMTP サーバのポート番号を入力してください。

(デフォルト:25)

## 4-3. SMTP ユーザ名

SMTP サーバが認証を必要としている場合は、ユーザ名の入力が必要となります。

## 4-4. SMTP パスワード

SMTP サーバが認証を必要としている場合は、パスワードの入力が必要となります。



**Note:** パスワードは、文字や数字では表示されません。「●」で表示されます。

## 4-5. SMTP 保護

SMTP サーバがセキュリティで保護された接続を必要としている場合は、STARTTLS または SSL/TLS を選択してください。

(デフォルト:なし)

## 5. E メール通知名(通知メール機能ご利用時)

「通知メール機能」をご利用の場合のみ必要となる設定です。

ホットフォルダ機能・オートメーション機能が動作した時に、送信・受信したものと同一件名・メッセージ・ファイル名/フォルダ名を E メールで通知することができる機能を搭載しております。

注)「通知メール機能」をご利用の場合、「SMTP サーバ設定」セクションの入力は必須です。

ホットフォルダ・オートメーション エントリーの新規追加時、各編集画面「通知メール宛先」欄へ E メールアドレスを設定する場合(通知メール機能をご利用時)には、あらかじめ通知 Eメールの差出人名(送信元)としてホットフォルダ通知名・オートメーション通知名を設定することができます。

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

### 5-1. ホットフォルダ通知名(差出人名)

ホットフォルダ機能が動作した時に送信される通知 Eメールの差出人名(送信元)を指定します。

### 5-2. オートメーション通知名(差出人名)

オートメーション機能が動作した時に送信される通知 Eメールの差出人名(送信元)を指定します。

注)「ホットフォルダ通知名」・「オートメーション通知名」に記号を含む場合、「差出人名」入力部分のみを半角ダブルクォーテーション「"”」で必ず括ってください。

ホットフォルダ通知名	送信通知メール This is e-Parcel VCN-AX HotFolder Notice from test123
オートメーション通知名	受信通知メール This is e-Parcel VCN-AX Automation Notice from test123

適用



入力後  
「適用」ボタンを  
クリック!

[Eメール通知名の設定]  
ホットフォルダ・オートメーション機能が  
動作した時に送信される Eメールの  
通知名をそれぞれ入力!

なお、通知メール機能の「差出人 E メールアドレス(送信元)」は、ホットフォルダ機能・オートメーション機能が動作した時に、該当アイテムの「送信者イーパーセル ID」が自動的にその都度適用されます。

(次ページ[A. デフォルト])

注)お客様ご利用のメール送信(SMTP)サーバが、差出人 Eメールアドレス(送信元)のドメインを制限している場合は、送信が許可されているドメインを持つ任意の Eメールアドレスを指定(固定)してご利用いただくことも可能です。その場合は、「…通知名」欄へ追加入力が必要となります。詳しい入力方法は、次ページ[B]をご参照ください。



## 【参考】差出人 E メールアドレスについて

### 【A. デフォルト:設定しない(送受信アイテムの送信者イーパーセル ID を自動適用)】

ホットフォルダ機能・オートメーション機能が動作した時に送信される通知 E メール「差出人 E メールアドレス(送信元)」は、該当アイテムの「送信者イーパーセル ID」が自動的にその都度適用され通知 E メールが送信されます。

○通知 E メール「差出人(送信元)」情報

差出人名:「...通知名」欄へ入力した名前

差出人 E メールアドレス: 該当アイテムの「送信者イーパーセル ID」を自動適用(デフォルト)

[入力例]

ホットフォルダ通知名	イーパーセル送信通知
オートメーション通知名	イーパーセル受信通知

注)お客様ご利用のメール送信(SMTP)サーバが、差出人 E メールアドレス(送信元)のドメインを制限している場合は、送信が許可されているドメインを持つ任意の E メールアドレスを指定(固定)してご利用いただくことも可能です。その場合は、「...通知名」各欄へ追加入力が必要となります。(下記[B]参照)

### 【B. 通知 E メール「差出人 E メールアドレス(送信元)」を固定したい場合】

ホットフォルダ機能・オートメーション機能が動作した時に送信される通知 E メール「差出人 E メールアドレス(送信元)」として、任意の E メールアドレスを指定し固定することも可能です。

固定する場合の入力方法は、「ホットフォルダ通知名」・「オートメーション通知名」欄へ「差出人名(送信元)」を入力した直後に続けて <E メールアドレス> を 1 つ追記してください。

(複数アドレス設定: × 不可)

○通知 E メール「差出人(送信元)」情報

差出人名:「...通知名」欄へ入力した名前

差出人 E メールアドレス:「...通知名」欄へ追記した<E メールアドレス>へ固定

[入力例]

ホットフォルダ通知名	イーパーセル送信通知<e-mail-address456@x-xxx.co.jp>
オートメーション通知名	イーパーセル受信通知<e-mail-address789@x-xxx.co.jp>

このケース B では、「...通知名」欄へ追記した E メールアドレスが、「差出人 E メールアドレス(送信元)」として優先(固定)され、すべての通知 E メールへ適用され送信されるようになります。

※例えば、お客様ご利用のメール送信(SMTP)サーバが、差出人 E メールアドレス(送信元)のドメインを制限している場合、メール送信が許可されているドメインの <E メールアドレス> を送信元として「...通知名」欄へ 1 つ追記していただくことで、通知 E メールが送信できるようになります。

	<p><b>Note:</b> 参考:「ホットフォルダ通知名」・「オートメーション通知名」欄へ「差出人名」を入力せず、差出人 E メールアドレス(固定)として、&lt;E メールアドレス&gt; のみ入力した場合、ホットフォルダとオートメーションでは、各機能が動作した時に送信される通知 Eメールの「差出人(送信元)」情報が異なります。</p> <p>[入力例] &lt;email-address456@x-xxx.co.jp&gt;</p> <p>○ホットフォルダ通知 Eメールの「差出人(送信元)」情報          差出人名: (なし)          差出人 E メールアドレス:「...通知名」欄へ入力した&lt;E メールアドレス&gt;へ固定</p> <p>○オートメーション通知 Eメールの「差出人(送信元)」情報          差出人名: 受信アイテムの「送信者の氏名(ユーザ登録情報)」を自動適用          差出人 E メールアドレス:「...通知名」欄へ入力した&lt;E メールアドレス&gt;へ固定</p>				
	<p><b>Note:</b> 参考:「ホットフォルダ通知名」・「オートメーション通知名」欄を省略した場合(空欄)、通知 Eメールの「差出人(送信元)」情報として、該当アイテムの「送信者イーパーセル ID」のみが自動的にその都度適用され通知 Eメールが送信されます。</p> <p>[入力例] ※空欄のまま</p> <p>○通知 Eメールの「差出人(送信元)」情報          差出人名: (なし)          差出人 E メールアドレス: 該当アイテムの「送信者イーパーセル ID」を自動適用(デフォルト)</p>				
	<p><b>Caution:</b> 「ホットフォルダ通知名」・「オートメーション通知名」に記号を含む場合、「差出人名」入力部分のみを半角ダブルクォテーション「”」で必ず括ってください。</p> <p>[入力例] ※通知名にセミicolon「;」を含む場合</p> <table border="1" data-bbox="406 1429 1378 1527"> <tr> <td>ホットフォルダ通知名</td> <td>“e-Parcel;送信しました。”</td> </tr> <tr> <td>オートメーション通知名</td> <td>“イーパーセル;受信通知メール”&lt;email-address789@x-xxx.co.jp&gt;</td> </tr> </table>	ホットフォルダ通知名	“e-Parcel;送信しました。”	オートメーション通知名	“イーパーセル;受信通知メール”<email-address789@x-xxx.co.jp>
ホットフォルダ通知名	“e-Parcel;送信しました。”				
オートメーション通知名	“イーパーセル;受信通知メール”<email-address789@x-xxx.co.jp>				

## 6. デフォルトアカウント

### アカウントとは

お客様のイーパーセル ID は、登録時に必ずご契約のアカウントへ所属します。

e・パーセル電子宅配便サービスでは、データを送信(アップロード)する時に、**お客様のイーパーセル ID が所属するご契約アカウントへデータ配送料が課金**されます。なお、ご利用形態・ご契約内容により1つのイーパーセル ID が複数のアカウントへ所属する場合があります。

(デフォルトアカウント:ご契約の課金アカウント)

[例:設定管理>「ユーザ設定」画面:デフォルトアカウント]

デフォルトアカウント

e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039 ▼

「ユーザ設定」画面の「デフォルトアカウント」欄には、お客様のイーパーセル ID が所属しているアカウント情報(会社およびアカウント名・最大配送サイズ・アカウント ID)が表示されます。お客様のアカウントへは、当社にて自動的に一意の「アカウント ID」が割り当てられます。

※デフォルトアカウントは、「設定管理」>「ホットフォルダ」>「新規追加(ホットフォルダ編集)」画面、および、「新規作成」画面の「アカウント」欄へも表示されます。

[複数のアカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用の場合]

複数のアカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用のお客様のみ、「デフォルトアカウント」欄右側のプルダウンメニューをクリックすると、所属するアカウントすべてが表示されます。ここで「デフォルトアカウント」を変更することができます。変更する場合は、プルダウンメニューよりアカウントを選択し、「適用」ボタンをクリックしてください。

※デフォルトアカウントを変更した場合は、「設定管理」>「ホットフォルダ」>「新規作成(ホットフォルダ編集)」画面、および、「新規作成」画面の「アカウント」欄へも反映されます。

※複数のアカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用のお客様が、特定のホットフォルダからの送信に限り、課金アカウントを変更したい場合や、「新規作成」画面から手動送信の際に現在作成している送信アイテムに限り、課金アカウントを変更したい場合は、「ホットフォルダ編集」画面(P80)・「新規作成」手動送信画面(P212)それぞれの「アカウント」欄のプルダウンメニューより別のアカウントを選択し、個別に変更操作を行うこともできます。

## 最大配送サイズ

「ユーザ設定」画面の「デフォルトアカウント」欄へ表示される「**最大配送サイズ**」では、お客様のイーパーセル ID が所属するアカウント、または、個々のイーパーセル ID へ付与された1配送あたりのデータ容量制限値を確認することができます。

(この容量制限値は、1つの送信アイテムで配送可能なファイルの合計サイズの上限となります。)

このデータ容量制限値を超えて送信することはできません。送信操作をした場合は、送信トレイの該当アイテム「ステータス」欄はエラー表示となります。

[1配送あたりのデータ容量制限:**なし**の場合]

→(最大配送サイズ:無制限)と表示されます。

デフォルトアカウント

e-Parcel Test Test-Account-UserManual4:(最大配送サイズ: 無制限) ID: 0100

[1配送あたりのデータ容量制限:**あり**の場合]

→1配送あたりのデータ容量制限値が表示されます。(最大配送サイズ:〇〇単位)

デフォルトアカウント

e-Parcel Test Test-Account-UserManual4:(最大配送サイズ: 500GB) ID: 0100

※なお、管理コンソールへは表示されませんが、ご契約時にお客様のイーパーセル ID が所属するアカウント、または、個々のイーパーセル ID へ「月間配送容量制限」が付与されている場合もあります。

※お客様のイーパーセル ID が所属するアカウント、または、個々のイーパーセル ID の最大配送サイズなどご契約内容の変更につきましては、当社営業部 (sales@e-parcel.co.jp) までお申し付けください。

## 7. データ保存場所

e-Parcel VCN-AX にてデータを送受信する際に、システムで使用されるデータ保存先のフォルダの場所です。再送信機能のための圧縮・暗号化された送信データが一定期間保存される場所、「配送済み」アイテムの受信データがオートメーション機能またはお客様によって手動で移動されるまで保存される場所、および送受信中のアイテムが一時的に使用する作業フォルダの場所を指定します。デフォルトでは、ソフトウェアのインストール時に指定した現在のデータ保存場所がボックスに表示されます。

(デフォルト: VCN-AX 6.0 のデータ保存場所:C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0¥data)

参照:P40 2-1. システム設定 - 7. 再送信の設定(デフォルト:Yes/2 週間)

参照:P95 2-4. オートメーション設定

参照:P174 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 添付データの手動移動(保存)

[例:デフォルト:VCN-AX 6.0「ユーザ設定」画面:データ保存場所]

データ保存場所

C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0¥data

	<p><b>Warning:</b> 「データ保存場所」フォルダ内のデータはシステムで管理しております。お客様自身で直接フォルダ内のデータを<b>手動で操作することは避けてください</b>。必ず VCN-AX 管理コンソール画面から、設定変更または受信したファイル移動(保存)等の操作を行ってください。</p>
	<p><b>Warning:</b> データの送受信中に関わる重要な設定です。特に大容量のデータを送受信するお客様は、<b>データ保存場所のディスク空き容量には十分ご注意ください</b>。</p>

## データ保存場所を変更する場合

	<p><b>Warning:</b> 「データ保存場所」の変更操作をする時、既存データは新しく指定した保存場所へ自動的に移動されます。<b>データの送受信中は、データ保存場所の変更は避けてください。</b>データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、データ保存場所の変更操作を行ってください。また、「配送済み」「開封済み」アイテムにつきましては、できるだけファイル移動(保存)を済ませたうえで、「データ保存場所」の変更操作を行っていただくことを推奨いたします。</p>
	<p><b>Warning: 重要:</b> e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。データ保存場所を変更する場合は、<b>e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先として指定したフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。</b>権限が不足している場合、機能しません。</p> <p>参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>

下記①～③手順に従い操作を行ってください。

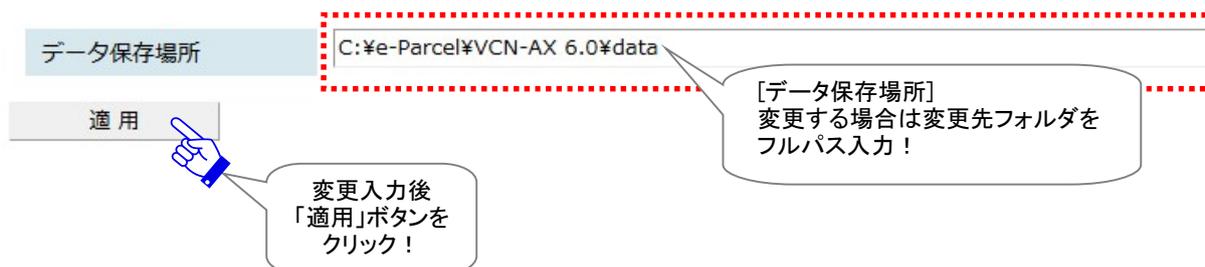
- ①「データ保存場所」欄へ保存先フォルダの場所を、ドライブレターを含むフルパスで直接入力してください。

注)お客様が大容量データを送受信する場合、今後のデータ配送に関わりますので、変更先の「データ保存場所」の空きディスク容量には十分ご注意ください。目安として、[送受信するデータの約2倍] + [Windows Cドライブ(デフォルト:データ保存場所)容量の約 10%]=合計[必要な空きディスク容量]の確保をお願いします。

- ②変更入力後、画面左下の「適用」ボタンをクリックしてください。既に保存されたデータは、指定した場所へ移動します。データ移動中は、オフラインになり、タスクバー通知領域アイコンがグレー表示になります。しばらくお待ちください。

※受信トレイに「移動済み」(保存)していないアイテムが多く残っている場合など「データ保存場所」フォルダの既存データ容量がかなり大きいケースでは、データ移動に時間を要する場合があります。データ移動が完了し VCN-AX システムが再始動するまでは、オフラインになります。

- ③指定した場所へすべてのデータ移動が完了すると、VCN-AX システムが再始動します。オンラインになり、タスクバー通知領域アイコンがカラー表示に変わるまでお待ちください。



## 2 3 ホットフォルダ設定

「ホットフォルダ設定」画面では、[ホットフォルダエントリー\(送信情報\)設定・管理](#)を行うことができます。ホットフォルダ配置へホットフォルダとして使用するフォルダを作成した後は、データを自動送信するためのホットフォルダエントリー(送信情報)を「新規追加」する必要があります。(必須)

一度追加されたホットフォルダエントリーは「一覧表示」され、この画面から管理をすることができます。また、既存のエントリーを CSV 形式(カンマ区切りテキスト/UTF-8)のファイルとして「エクスポート」(保存)、および、一度エクスポートしたエントリーファイルを「インポート」することも可能です。

### ホットフォルダ設定画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「設定管理」>「ホットフォルダ」を選択してください。「ホットフォルダ設定」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール/設定管理>「ホットフォルダ設定」画面]



	<p><b>Caution:</b> 「ホットフォルダ設定」画面にてエントリーの新規追加・インポートをする場合は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」&gt;「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」表示であることを確認してから操作を開始してください。システムによって e-Parcel サーバへイーパーセル ID 登録の有無の確認が行われますので VCN-AX がオンラインである必要があります。</p>
	<p><b>Caution:</b> Windows 8 または Windows 2008R2 以降の IIS(FTP サーバ)を利用してホットフォルダへのファイルアップロードを行う場合、VCN-AX にレジストリパッチの適用が必要となります。詳しくは、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にて別途お問い合わせください。(営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)</p>

## 1. ホットフォルダエントリーの新規追加

ホットフォルダ配置へホットフォルダとして使用するフォルダを作成した後は、ホットフォルダ機能を利用しデータを自動送信するために、ホットフォルダエントリー（送信情報）を作成します。

### ホットフォルダエントリー作成方法

※エントリー新規追加の際は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」表示であることを確認してから操作を開始してください。

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「ホットフォルダ」>「新規追加」を選択してください。
2. 「新規追加」画面が開き、新規のホットフォルダエントリーを作成するための入力フォームが表示されます。

[設定管理>ホットフォルダ>「新規追加」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

ホットフォルダ編集 新規追加

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス 有効 無効

ホットフォルダ名

宛先ID

件名

メッセージ

通知メール宛先

アカウント e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039

外部アプリケーション

適用

3. ホットフォルダエントリー入力フォームのステータスを「有効」へチェックしてください。その後、先にホットフォルダ配置へ作成しておいたホットフォルダ名・宛先 ID などの送信情報を入力してください。

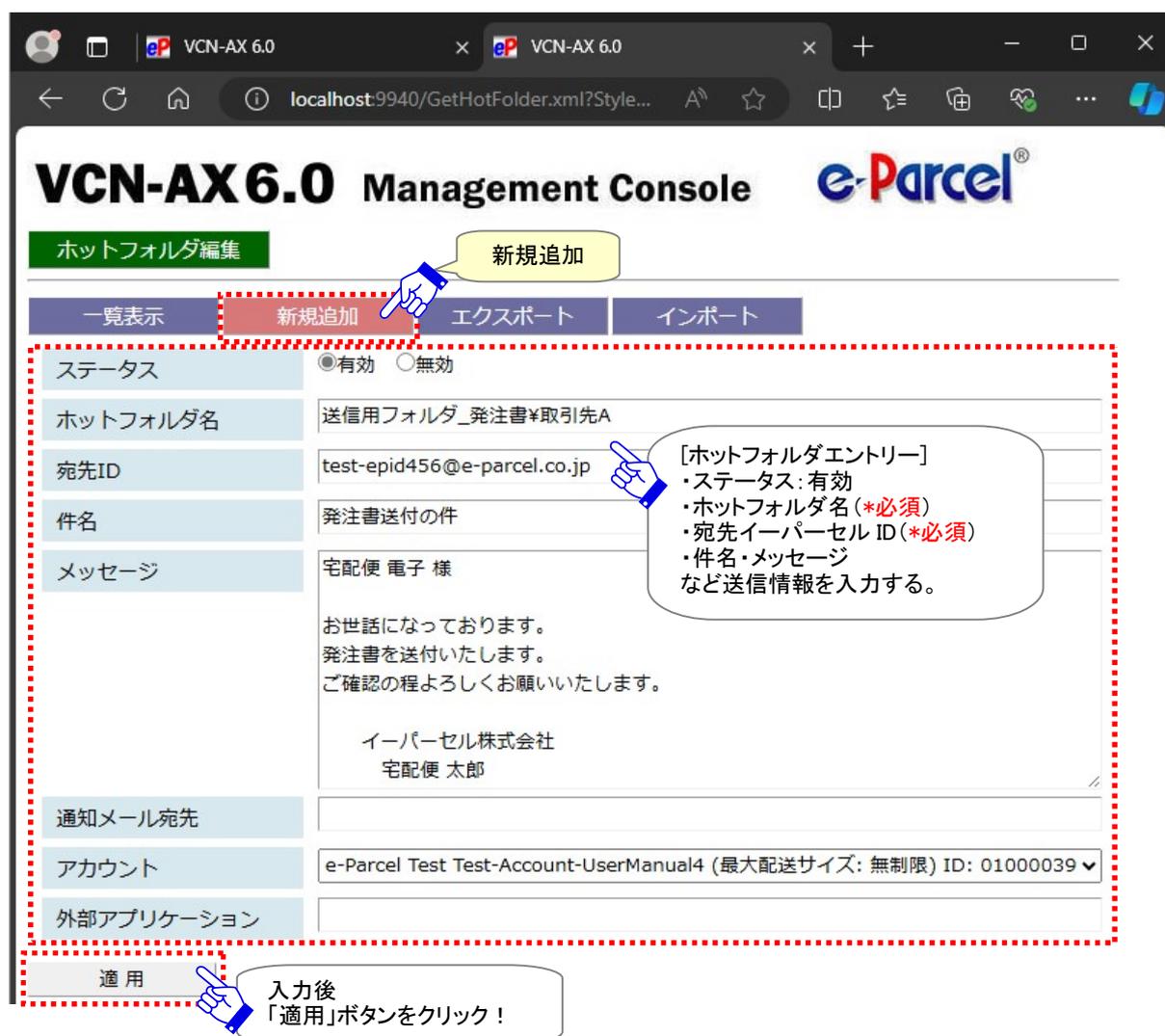
**[入力例]** ※設定管理「システム設定」の[ホットフォルダ配置]がデフォルト(C:\Ye-Parcel\HotFolders)の場合  
 ホットフォルダ[C:\Ye-Parcel\HotFolders\送信用フォルダ\_発注書¥取引先 A]へファイル/フォルダを移動  
 またはコピーすると、宛先イーパーセル ID[test-epid456@e-parcel.co.jp]宛へ、入力した件名・メッセージをとめない自動的に送信されるようにホットフォルダエントリーを作成する場合



**Caution: ホットフォルダ1つに対し1つのエントリーが対応します。**

同一「ホットフォルダ名」のエントリーが既に存在する場合は、適用ボタンをクリックすると上書きされます。

[入力例: ホットフォルダエントリー「新規追加」画面]



VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

ホットフォルダ編集

新規追加

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス  有効  無効

ホットフォルダ名 送信用フォルダ\_発注書¥取引先A

宛先ID test-epid456@e-parcel.co.jp

件名 発注書送付の件

メッセージ 宅配便 電子 様

お世話になっております。  
 発注書を送付いたします。  
 ご確認の程よろしくお願いたします。

イーパーセル株式会社  
 宅配便 太郎

通知メール宛先

アカウント e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039

外部アプリケーション

適用

入力後「適用」ボタンをクリック!

[ホットフォルダエントリー]  
 ・ステータス: 有効  
 ・ホットフォルダ名 (\*必須)  
 ・宛先イーパーセル ID (\*必須)  
 ・件名・メッセージ  
 など送信情報を入力する。

4. ホットフォルダエントリーの入力完了後、**適用** ボタンをクリックしてください。



5. 「ホットフォルダ設定」画面へ戻り、「一覧表示」へエントリーが1行追加されたことが確認できます。「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

もし、エラーメッセージが表示された場合は、エラー内容をご確認後、「一覧表示」メニューをクリックしてください。エントリーの「状況」欄が黄色(●)で表示されます。修正(エントリーの編集)が必要です。

※エラー理由が不明な場合、ヒントとなるシステムログ(P120)が出力されていないかご確認ください。

[例:よくある設定エラー] 下記ケースは、エントリー設定エラーになりますのでご注意ください。

- ・「ホットフォルダ名」に入力したフォルダが存在しない場合または「変更」権限(P53)がない場合
- ・「宛先 ID」に入力したイーパーセル ID が未登録 ID または入力誤りがあった場合
- ・「通知メール宛先」に入力したが「ユーザ設定」SMTP サーバが未設定だった場合(P66)
- ・VCN-AX システムステータスが「オンライン」になっていない場合(P187)

6. ホットフォルダ配置にある該当エントリーのホットフォルダへ、ファイル/フォルダをコピー/移動すると、指定した宛先 ID へ自動的に送信が開始されます。ホットフォルダエントリーの設定内容が正しく反映しているかホットフォルダ機能の動作をご確認ください。

参照:P126 3. 送信 - 1. ホットフォルダ機能

[設定管理>ホットフォルダ>ホットフォルダ設定「一覧表示」画面]

The screenshot shows the 'Hot Folder Settings' page in the VCN-AX 6.0 Management Console. The page title is 'VCN-AX 6.0 Management Console' with the 'e-Parcel' logo. Below the title, there are tabs for 'Hot Folder Settings', 'New Addition', 'Export', and 'Import'. The 'Hot Folder Settings' tab is active, showing a table with columns: Status, Hot Folder Name, Recipient ID, Item Name, Notification Email Recipient, External Application, Order, and Delete. One entry is visible: '送信用フォルダ\_発注' with a green status indicator, recipient ID 'test-epid456@e-par', and item name '発注書送付の件'. A callout box points to the green status indicator and explains that it means '有効' (Valid). Another callout box points to the '送信用フォルダ\_発注' entry and explains that clicking on the name (in blue) will edit the entry. A third callout box points to the '送信用フォルダ\_発注' entry and explains that clicking on the name (in blue) will edit the entry.

ホットフォルダエントリー  
[状況]  
● 緑色: 有効  
● グレー: 無効  
● 黄色: 設定エラー

ホットフォルダエントリーの追加完了!  
↓  
[ホットフォルダ動作確認]  
このエントリーのホットフォルダへ  
ファイル/フォルダをコピー/移動すると  
自動的に宛先 ID へ送信が開始されます。

[エントリーの編集]  
修正する場合は  
ホットフォルダ名(青字)を  
クリック!

## ホットフォルダエントリー編集方法

- VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「ホットフォルダ」を選択してください。
- 作成したエントリーを修正したい場合は、「ホットフォルダ設定」画面のエントリー一覧から該当エントリーの「ホットフォルダ名」(青字)部分をクリックしてください。

ホットフォルダ設定

一覧表示

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

状況	ホットフォルダ名	宛先ID	件名	通知メール宛先	外部アプリケーション	順序	削除
●	送信用フォルダ_発注	test-epid456@e-par	発注書送付の件				✕

[エントリーの編集]  
修正する場合は  
ホットフォルダ名(青字)を  
クリック!

- 「ホットフォルダ編集」画面が開きます。フォームへ入力された送信情報を変更してください。

[設定管理>ホットフォルダ>一覧表示>「ホットフォルダ編集」画面]

## VCN-AX 6.0 Management Console

ホットフォルダ編集

ホットフォルダ編集

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス 有効 無効

ホットフォルダ名 送信用フォルダ\_発注書¥取引先A

宛先ID test-epid456@e-parcel.co.jp

件名 発注書送付の件

メッセージ 宅配便 電子 様  
お世話になっております。  
発注書を送付いたします。  
ご確認の程よろしくお願いたします。  
イーパーセル株式会社  
宅配便 太郎

通知メール宛先

アカウント e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039

外部アプリケーション

適用

変更後  
「適用」ボタンをクリック!

[ホットフォルダエントリー編集]  
・ステータス  
・宛先イーパーセル ID(\*必須)  
・件名・メッセージ  
など送信情報を変更する。  
注)ホットフォルダ名(次頁参照)

4. ホットフォルダエントリーの変更入力後は、**適用** ボタンをクリックしてください。変更内容が反映されます。

ホットフォルダ設定「一覧表示」画面へ表示されたエントリーの「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

	<p><b>Caution:</b> 「ホットフォルダ名」について</p> <p>ホットフォルダ1つに対し1つのエントリーが対応します。「ホットフォルダ編集」画面では、<b>既存エントリーの「ホットフォルダ名」の編集(変更)はできません</b>。変更したい場合は、エントリーの「新規追加」を行ってください。(その際、既存エントリーが不要の場合は、一覧表示の削除ボタンをクリックすると該当エントリーが削除できます。)</p> <p>エントリーの「<b>新規追加</b>」入力後に適用ボタンをクリックすると、一覧表示へ新しいエントリーが追加されます。ただし、<b>同一「ホットフォルダ名」のエントリーが既に存在する場合は、上書きされません</b>のでご注意ください。</p> <p>「ホットフォルダ名」が異なれば、上書きはされません。別のホットフォルダエントリーとみなされ新規追加されます。</p>
---	---

## ホットフォルダエントリー設定項目

### ①ステータス

**有効:**このエントリーのホットフォルダ機能が動作します。有効にチェックをしてください。

**無効:**このエントリーのホットフォルダ機能は動作しません。(デフォルト)

### ②ホットフォルダ名

#### \*必須項目

ホットフォルダとして情報設定するフォルダ名

[入力例 C:\Ye-Parcel\HotFolders\送信用フォルダ\_発注書\取引先 A をホットフォルダとして設定する]

(※ホットフォルダ配置 C:\Ye-Parcel\HotFolders の場合): **送信用フォルダ\_発注書\取引先 A**

※ホットフォルダ名は、設定管理「システム設定」で指定した「ホットフォルダ配置」からの相対パスを指定します。ホットフォルダ配置は、デフォルトでは **C:\Ye-Parcel\HotFolders** が指定されています。

※別の場所へ変更する場合、設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」を変更してください。  
参照:P49 2-1. システム設定 - 12-1. ホットフォルダ配置

注)「ホットフォルダ名」へ入力したフォルダが「ホットフォルダ配置」に存在しない・アクセスできない場合、エントリー設定エラーとなります。特に、ホットフォルダをネットワーク PC (サーバ) 上の共有フォルダに作成した場合など、Windows「サービス」のログオンアカウントが、指定したフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト:Local System アカウント)  
参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

※ホットフォルダから送信するファイル・フォルダ名をワイルドカード「\* (asterisk)」「? (question mark)」により、フィルタリングすることが可能です。送信すべきファイル名のフォーマット(例えば拡張子など)が決まっています、それ以外のファイルの誤送信を避ける等の目的で使用できます。

「ホットフォルダ名」欄へは「ホットフォルダ名\ワイルドカードを含むファイル名」と記述してください。

[例]:送信用フォルダ\_発注書\取引先 A \File\*.pdf

注)ワイルドカードには「\* (任意の文字列:0 または 1 文字以上)」「? (任意の文字列:1 文字)」が使用できますが、ロングファイルネームの他に「短い形式のファイル名(8.3 形式)」もファイル検出の対象となりますのでご注意ください。詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

### ③宛先 ID

**\*必須項目**

送信先のイーパーセル ID (複数 ID の場合:カンマ「,」で区切り)

[入力例 1: 宛先が1つの場合] test-epid456@x-xxxxxx.co.jp

[入力例 2: 宛先が複数の場合] test-epid456@x-xxxxxx.co.jp,test-epid789@x-xxxxxx.co.jp

注)宛先 ID へ未登録または誤イーパーセル ID を入力した場合、エントリー設定エラーとなります。  
(ただし、オフライン時のエントリー作成時には、登録済みイーパーセル ID を入力した場合でも同様のエラーとなりますのでご注意ください。オンラインをご確認のうえ再度お試しください。)

注)宛先 ID へ未だインストールされていないイーパーセル ID を入力した場合、エントリー設定は可能です。ただし、ホットフォルダから送信するとエラーとなります。送信トレイのステータス欄へ「受信者不明」と表示されます。

参照:P151 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - エラー詳細 [例:よくある送信時のエラー]

#### ④件名

ホットフォルダ1つに対し一律の件名が送信されます。

※件名は省略可

※件名の設定可能な文字数は、最大 120 文字です。

※件名にキーワードとして%FILENAME と記述すると、送信時に自動的に添付ファイル/フォルダ名に変換されます。複数ファイル/フォルダの場合は各ファイル/フォルダ名がカンマ「,」で区切られた文字列に変換されます。ただし、件名の設定可能な文字数は、最大 120 文字ですので、それ以降は省略されます。

#### ⑤メッセージ

ホットフォルダ1つに対し一律のメッセージが送信されます。

※メッセージは省略可

※メッセージ本文内にキーワードとして%FILENAME と記述すると、送信時に自動的に添付ファイル/フォルダ名に変換されます。複数ファイル/フォルダの場合は各ファイル/フォルダ名がカンマ「,」で区切られた文字列に変換されます。

	<p><b>Note:</b> 宛先 ID・件名・メッセージを都度変更する必要がある場合は、コマンドラインツール(axclient.exe) をご利用ください。</p> <p>参照:P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法: [e-Parcel VCN-AX 操作マニュアル] オプション機能 API 1: e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書(pdf)</p>
---	--

## ※⑥⑦⑧は、必要な場合のみ設定してください。

通知メール宛先	address1@mail.co.jp, address2@mail.co.jp
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-TN1 (最大配送サイズ: 1024GB) ID: 01000005 ▼
外部アプリケーション	C:¥e-Parcel¥HotFolders¥comand_test.bat %RECIPIENT %FILENAME %CREATED

適用



[例:ホットフォルダエントリー]  
\*必要な場合のみ設定してください。  
⑥通知メール宛先  
⑦アカウント  
⑧外部アプリケーション

## ⑥通知メール宛先

\*通知メール機能ご利用の場合のみ設定してください。

ホットフォルダ動作時に、送信したものと同一件名・メッセージ・添付ファイル/フォルダ名をEメール通知する「通知メール機能」をご利用の場合のみ必要となる設定です。

通知先 E メールアドレス(複数 E メールアドレスの場合:カンマ「,」で区切り)

[入力例 1: 通知先が1つの場合] address@mail.co.jp

[入力例 2: 通知先が複数の場合] address1@mail.co.jp, address2@mail.co.jp

注)重要:ここで通知メール宛先を設定する場合には、あらかじめ設定管理「ユーザ設定」の「SMTP サーバ設定」をしておく必要があります。

参照:P66 2-2. ユーザ設定 - 4. SMTP サーバ設定(通知メール機能ご利用時)

※設定管理「ユーザ設定」の「ホットフォルダ通知名」を、必要に応じて設定してください。

(通知Eメールの「差出人Eメールアドレス(送信元)」には、デフォルトで該当アイテムの「送信者イーパーセルID」が適用されEメールが送信されます。)

参照:P68 2-2. ユーザ設定 - 5. Eメール通知名(通知メール機能ご利用時)

※通知Eメールには、送信ファイル/フォルダは添付されません。また、Eメールは暗号化されませんので、重要な情報は件名・メッセージには記述しないでください。

※通知Eメールには、メッセージの後ろに添付ファイル/フォルダ名が表示されます。ただし、表示可能な合計文字数は最大 120 文字ですので、それ以降は省略されます。複数ファイル/フォルダの場合は、各ファイル/フォルダ名が改行され表示されます。なお、添付ファイル/フォルダ名にカンマ「,」を含む場合は、そこでも改行されますのでご注意ください。

## ⑦アカウント

**\*複数アカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用の場合のみ設定変更が可能です。**

アカウント設定はデータ配送料の課金に関わる重要な設定です。必要が無い限り変更しないでください。変更する場合は、必ず事前にお客様のシステム管理者へご確認ください。

### 送信時の課金アカウント

(デフォルト: 設定管理「ユーザ設定」の“デフォルトアカウント”が表示されます。)

※複数のアカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用のお客様が、ホットフォルダ毎に課金されるアカウントを使い分けたい場合のみ、プルダウンメニューよりアカウントを選択し設定変更をしてください。(ここで変更したアカウントは、管理コンソールの設定管理メニュー「ユーザ設定」で指定した“デフォルトアカウント”より優先してデータ配送料が課金されます。)

参照:P71 2-2. ユーザ設定 - 6. デフォルトアカウント

注)ここで特定のホットフォルダエントリーに対してのみアカウント設定を個別に変更した場合、例えば、お客様が、後で管理コンソールの設定管理メニュー「ユーザ設定」で“デフォルトアカウント”を変更した場合でも、この該当ホットフォルダエントリーへは反映されません。

(該当ホットフォルダエントリーを“デフォルトアカウント”設定へ戻したい場合は、「ホットフォルダエントリー編集」画面を開き、アカウント欄のプルダウンメニューから現在の“デフォルトアカウント”と同じアカウントを選択のうえ「適用」ボタンをクリックしてください。)

## ⑧外部アプリケーション

\*ホットフォルダ動作時に外部アプリケーションを起動する場合のみ設定してください。

ホットフォルダ動作時に起動する外部アプリケーション

・外部アプリケーションは、絶対パスで指定してください。

[入力例] (※ホットフォルダ配置 C:\e-Parcel\HotFolders にある場合):

```
C:\e-Parcel\HotFolders\comand_test.bat %RECIPIENT %FILENAME %CREATED
```

※ホットフォルダからの送信は外部アプリケーションプロセスの終了を待ち、正常終了(終了コード0がリターン)後、送信動作が開始され、通知メール設定があればEメール送信を行います。

※外部アプリケーション起動の失敗時は、送信が中止され、通知メール設定がある場合でもEメール送信は行われません。

※外部アプリケーションが終了コード0以外を返すと送信が中止されます。

注)外部アプリケーション実行時のアクセス先のフォルダがネットワークPC(サーバ)上の共有フォルダにある場合など、Windows「サービス」のログオンアカウントが、指定したフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト:Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

・外部アプリケーションの指定時に以下5つのコマンドラインパラメータを使用できます。

### %RECIPIENT

受信者のイーパーセルID(複数の場合はカンマ「,」区切り)に置き換えられます。

### %SUBJECT

件名に置き換えられます。

### %CREATED

送信動作が開始した日時に置き換えられます。[例:"2024/10/01 14:15:37"]

### %FILENAME

添付ファイル名/フォルダ名のみ(複数の場合はカンマ「,」区切り)に置き換えられます。

[例:%FILENAME]

[添付ファイルが1つの場合] "File\_A.txt"

[添付フォルダが1つの場合] "Folder\_A"

[添付が複数の場合] "ファイル B.txt,フォルダ B"

### %FILEPATH

添付ファイル名/フォルダ名(複数の場合は半角スペース区切り)に置き換えられます。(フルパス)

\*データは実際に送信動作が開始する前に、ホットフォルダから一旦、自動的に作成される一時フォルダへ移動されます。ここでは、この一時フォルダのフルパスに置き換えられます。なお、この一時フォルダは、送信動作開始後、自動的に削除されます。そのため、一時フォルダ名は、送信ごとに異なります。

注)一時フォルダの場所(※ホットフォルダ配置 C:\e-Parcel\HotFolders の場合):

[C:\e-Parcel\HotFolders\Temp(デフォルト)] フォルダ直下へ作成されます。

この一時フォルダは、e-Parcel VCN-AX システムが管理していますので、お客様が手動で操作しないよう十分ご注意ください。

[例:%FILEPATH] (※ホットフォルダ配置 C:\e-Parcel\HotFolders の場合)

[添付ファイルが1つの場合] "C:\e-Parcel\HotFolders\Temp\underline{一時フォルダ名}\File\_A.txt"

[添付フォルダが1つの場合] "C:\e-Parcel\HotFolders\Temp\underline{一時フォルダ名}\Folder\_A"

[添付が複数の場合]

"C:\e-Parcel\HotFolders\Temp\underline{一時フォルダ名}\ファイル B.txt" "C:\e-Parcel\HotFolders\Temp\underline{一時フォルダ名}\フォルダ B"

## 2. ホットフォルダエントリーの一覧表示

「一覧表示」画面から作成したホットフォルダエントリーの「状況」確認・編集・順序変更・削除などエントリー管理をすることができます。

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「ホットフォルダ」を選択してください。「ホットフォルダ設定」画面へエントリー一覧が表示されます。

[設定管理>ホットフォルダ>ホットフォルダ設定「一覧表示」画面]

状況	ホットフォルダ名	宛先ID	件名	通知メール宛先	外部アプリケーション	順序	削除
●	送信用フォルダ_発注	test-epid789@e-pi	発注書送付の件	address@mail.co.jp		▼	✖
●	送信用フォルダ_発注	test-epid456@e-pi	発注書送付の件			▲▼	✖
●	送信_サンプルデータ	test-epid1@e-parc	サンプルデータ送付	address1@mail.co	C:¥e-Parcel¥HotFc	▲▼	✖
●	送信_デザインデータ	test-epid1@e-parc	デザインデータ送付			▲	✖

ホットフォルダエントリー  
[状況]  
● 緑色: 有効  
● グレー: 無効  
● 黄色: 設定エラー

[ホットフォルダ名]  
エントリーを修正する場合は  
ホットフォルダ名(青字)を  
クリック!  
↓  
「ホットフォルダ編集」画面が  
表示されます。

[順序]  
エントリーの順序を  
変更する場合は  
▲▼をクリック!

[削除]  
エントリーを  
削除する場合は  
✖をクリック!

 **Note:** ホットフォルダエントリーの順序について  
複数のホットフォルダエントリーを設定している場合、一覧表示の上から順に各フォルダを一定間隔で巡回して送信が行われます。

### 3. ホットフォルダエントリーのエクスポート

ホットフォルダ設定「一覧表示」へ表示されたエントリーを、CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)のファイルとして出力(保存)することができます。

#### ホットフォルダエントリー エクスポート方法

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「ホットフォルダ」>「エクスポート」を選択してください。



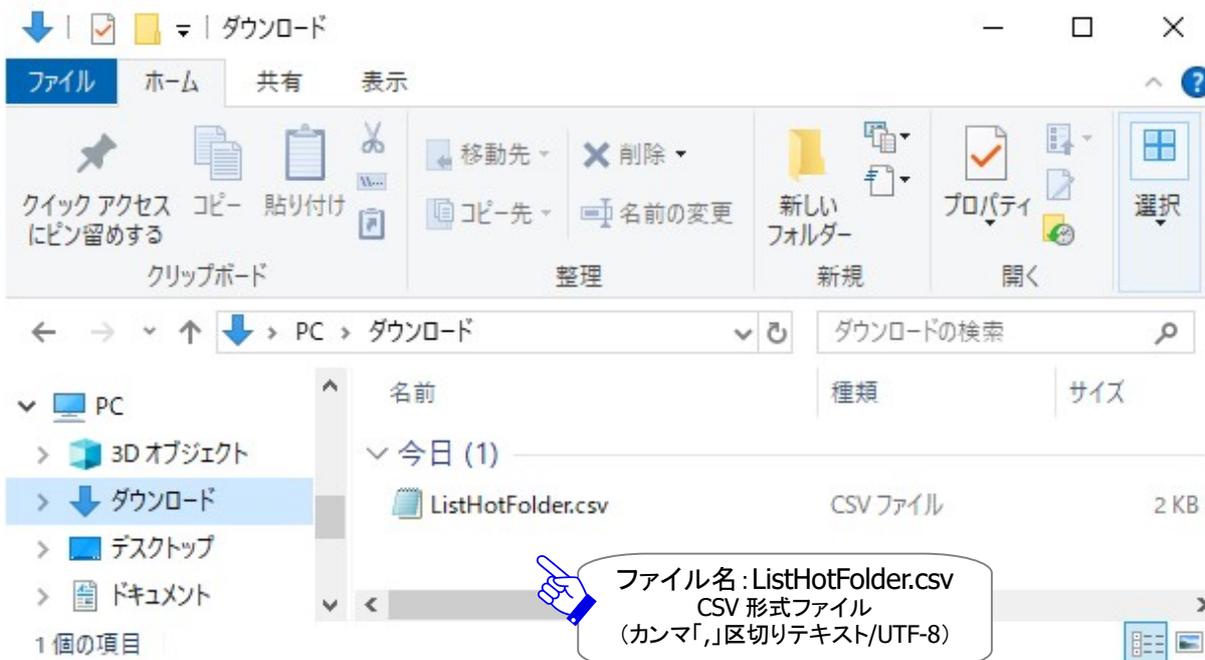
2. 通常、PC>「ダウンロード」フォルダへ CSV ファイルが自動的にダウンロード(保存)されます。  
(または、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

[ホットフォルダエントリー: CSV ファイル]

- ・ダウンロード先(デフォルト): C:¥Users¥(Windows ユーザアカウント名)¥Downloads

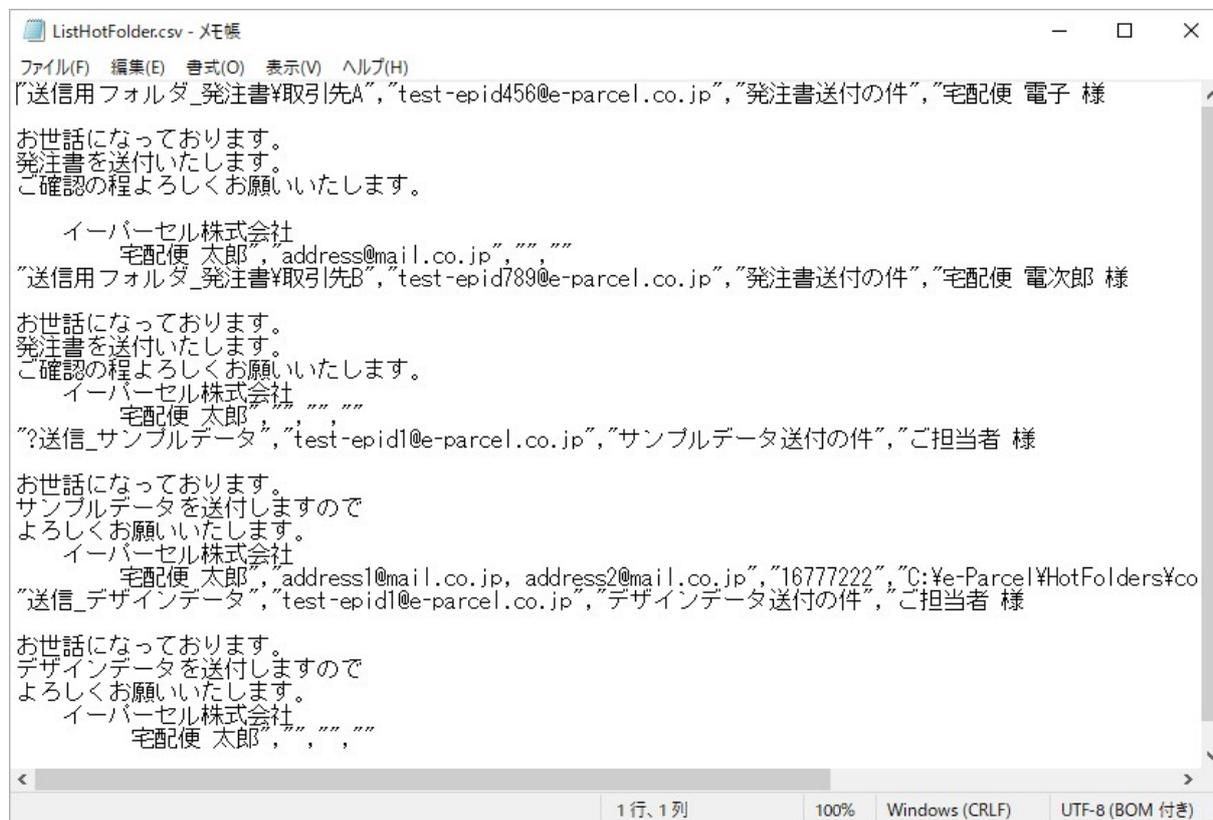
- ・CSV ファイル名(デフォルト): ListHotFolder.csv

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。



3. ダウンロード先(保存先)の CSV ファイル(ファイル名:ListHotFolder.csv)を開き、一覧表示された全てのホットフォルダエントリーが正常にエクスポートされていることをご確認ください。

[例:エクスポートされた CSV 形式ファイル(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)]



[例:ホットフォルダエントリー標準出力 CSV データ/UTF-8]

"送信用フォルダ\_発注書¥取引先 A","test-epid456@e-parcel.co.jp","発注書送付の件","宅配便 電子 様

お世話になっております。

発注書を送付しますので

よろしくお願ひいたします。

イーパーセル株式会社","address@mail.co.jp","",""

[ホットフォルダエントリー標準出力 CSV フォーマット/UTF-8]

①                      ②                      ③                      ④                      ⑤                      ⑥                      ⑦

"ホットフォルダ名","宛先 ID ","件名","メッセージ","通知メール宛先","アカウント","外部アプリケーション"

※1エントリー1行で出力されます。

※各項目はダブルクォテーション「"」で括られます。

※無効のホットフォルダエントリーは、「①ホットフォルダ名」の前にクエスチョンマーク「?」が付加されます。

[例] "?送信\_サンプルデータ"...

参照:P82 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー設定項目

## 4. ホットフォルダエントリーのインポート

VCN-AX でエクスポートしたホットフォルダエントリーファイルや、下記フォーマットにしたがい CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で作成されたファイルを、インポートしホットフォルダエントリー設定をすることができます。

### ホットフォルダエントリー CSV フォーマット

インポート開始前に、あらかじめホットフォルダエントリーファイルをお客様のパソコンの分かりやすい場所へ保存(エクスポート)しておいてください。エントリーファイルは、下記エントリーフォーマットにしたがい CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で作成されたファイルである必要があります。各項目の詳細説明・注意事項につきましては、下記をよくお読みください。

参照:P82 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー設定項目

#### [ホットフォルダエントリー標準入力 CSV フォーマット/UTF-8]

[CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)]

① "ホットフォルダ名", ② "宛先 ID ", ③ "件名", ④ "メッセージ", ⑤ "通知メール宛先", ⑥ "アカウント", ⑦ "外部アプリケーション"  
\*必須 \*必須

※1エントリー1行で入力します。

※各項目はダブルクォテーション「"」で括弧します。

※③～⑦項目は省略可。ただし、カンマ「,」区切りは必要です。

※②宛先 ID・⑤通知メール宛先が複数の場合、カンマ「,」で区切り、項目全体を「"」で括弧します。

※⑥アカウントの省略時(「,」区切りのみ)は、設定管理「ユーザ設定」の「デフォルトアカウント」が、インポート時に適用されます。複数のアカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用のお客様のみ、ここでアカウント GID を設定すると「デフォルトアカウント」より優先してデータ配送料が課金されます。必要が無い限り入力しないでください。

参照:P86 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー設定項目 - ⑦アカウント

※参考:「ホットフォルダ名」の前にクエスチョンマーク「?」を付加すると、ホットフォルダエントリーは、無効のエントリーとしてインポートされます。

[例:無効エントリー] "?送信\_サンプルデータ","test-id1@e-parcel.co.jp",,,,,

#### [例:ホットフォルダエントリー標準入力 CSV データ/UTF-8] (2 エントリー入力例/実際は 2 行で入力)

"送信用フォルダ\_発注書¥取引先 A","test-id123@e-parcel.co.jp","発注書送付の件","よろしく。",,,

"送信\_サンプルデータ","test-id456@e-parcel.co.jp,test-id789@e-parcel.co.jp","サンプルデータ送付の件",  
"ご担当者様

お世話になっております。

サンプルデータを送付しますので

よろしく願いいたします。

イーパーセル株式会社",

"address1@mail.co.jp,address2@mail.co.jp",,"C:¥e-Parcel¥HotFolders¥comand\_test.bat %FILENAME"

## ホットフォルダエントリー インポート方法



**Caution:** エントリーのインポートをする場合は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」表示であることを確認してから操作を開始してください。システムによって e-Parcel サーバへパーセル ID 登録の有無の確認が行われますので、VCN-AX がオンラインである必要があります。



**Warning:** 注)ホットフォルダエントリーのインポートを実行すると、既存エントリーへは追加されず、インポートしたファイルのホットフォルダエントリーへすべて置き換わります。既存エントリーは上書きされますのでご注意ください。既存エントリーを残しておきたい場合は、ホットフォルダエントリーをエクスポート(保存)するなど、あらかじめバックアップをしておいてください。

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「ホットフォルダ」>「インポート」を選択してください。

ホットフォルダ設定

一覧表示
新規追加
エクスポート
インポート

状況	ホットフォルダ名	宛先ID	件名	通知メール宛先	外部アプリケーション	順序	削除
●	送信_デザインデー	test-epid1@e-parc	デザイン送付します				✖

2. 「インポート」画面が表示されます。CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で作成されたホットフォルダファイルを選択します。[ファイルの選択] (または [参照]) ボタンをクリックしてください。

[設定管理>ホットフォルダ>「インポート」画面]

ホットフォルダ設定

一覧表示
新規追加
エクスポート
インポート

ホットフォルダファイル

ファイルの選択

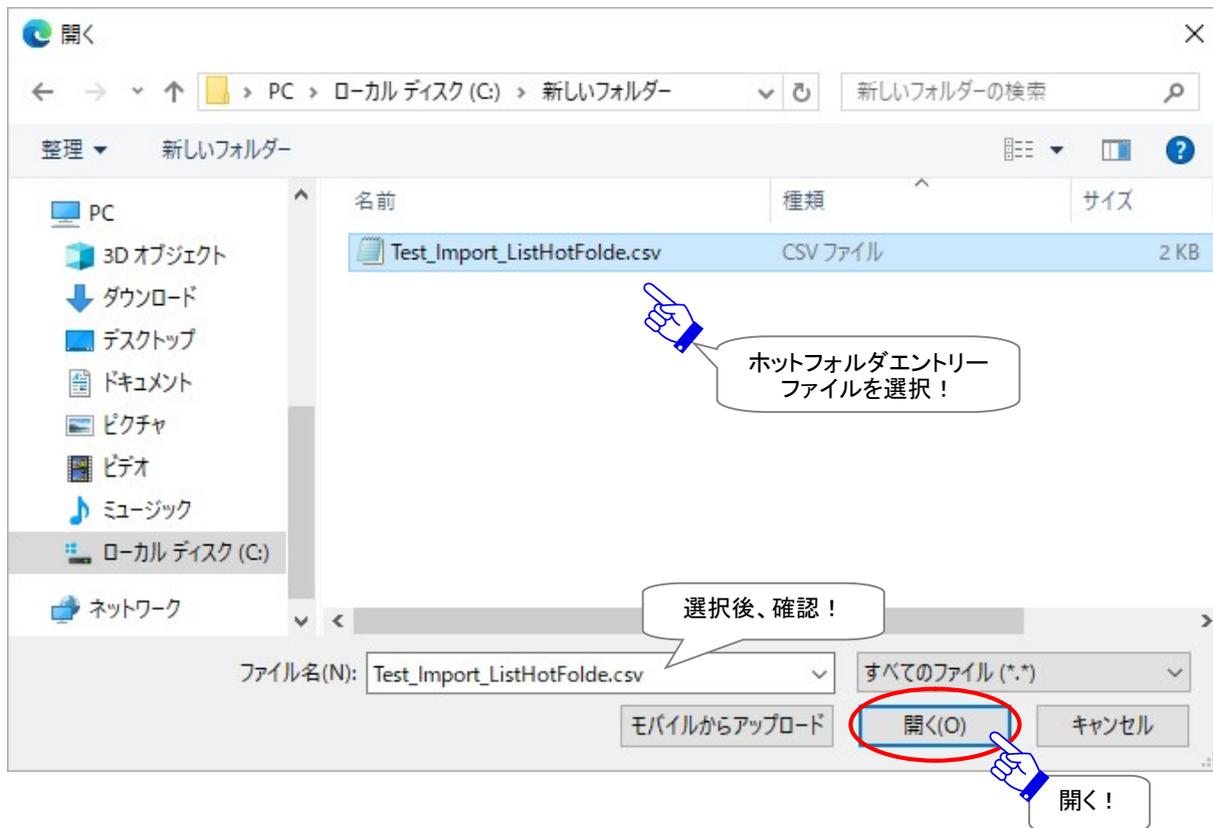
ファイルが選択されていません

インポート



ファイルの選択  
クリック！

3. ファイルを選択する画面が表示されます。あらかじめ保存(エクスポート)しておいたホットフォルダエントリーCSVファイルを選択し、**開く**ボタンをクリックしてください。



4. 「インポート」画面へ戻り、「ホットフォルダファイル」欄へ選択したファイル名が表示されます。よろしければ、**インポート**ボタンをクリックしてください。インポートが開始します。



5. インポートが完了すると「一覧表示」画面へ戻り、インポートされたホットフォルダエントリーへすべて置き換わります。正常に表示されていることをご確認ください。



**Caution:** ホットフォルダ1つに対し1つのエントリーが対応します。インポートしたエントリーCSVファイルに**同一「ホットフォルダ名」の重複エントリーが存在した場合は、上位エントリーのみがインポートされます。**

「一覧表示」画面へ表示されたエントリーの「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

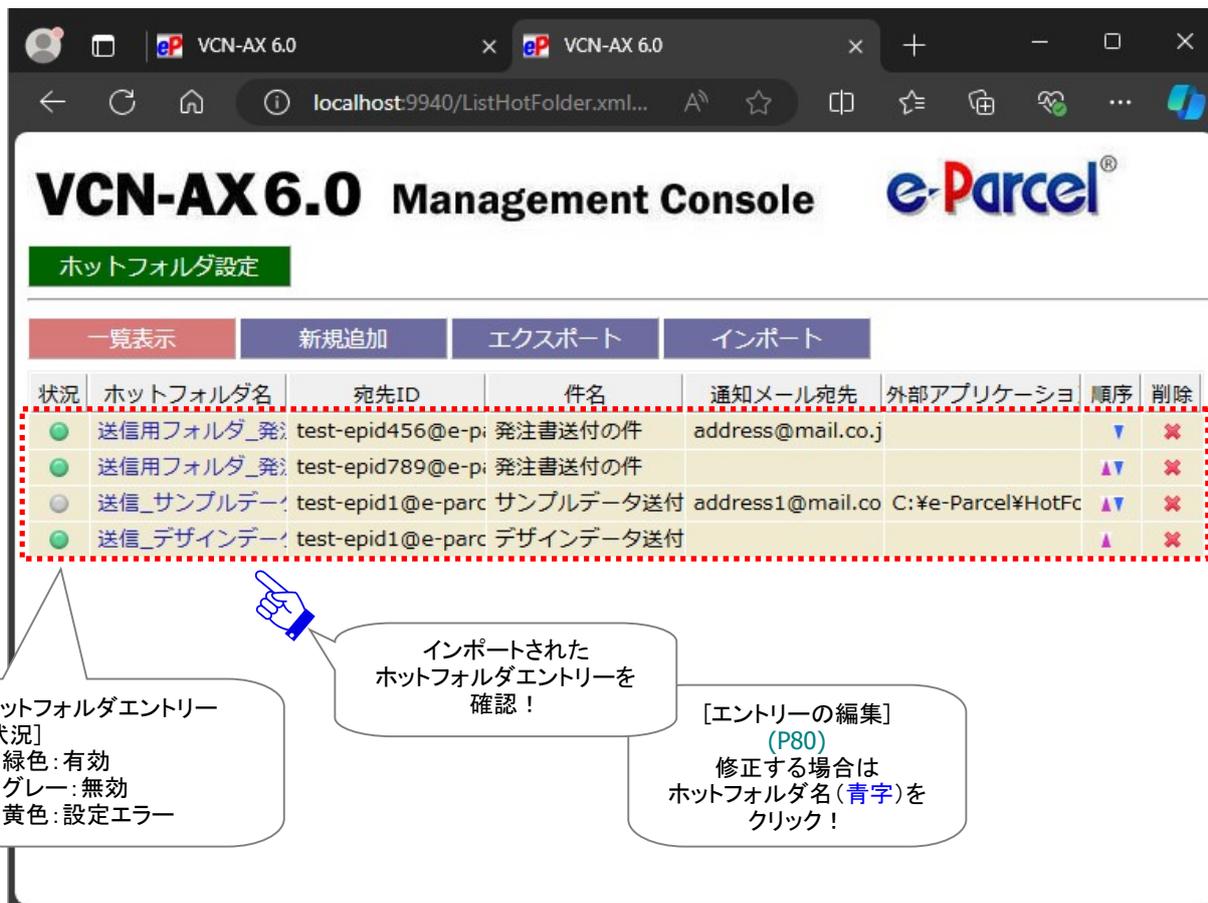
もし、エラーの場合は、エントリーの「状況」欄が黄色(●)で表示されます。修正(エントリーの編集)が必要です。

※エラー理由が不明な場合、ヒントとなるシステムログ(P120)が出力されていないかご確認ください。

[例:よくある設定エラー] 下記ケースは、エントリー設定エラーになりますのでご注意ください。

- ・「ホットフォルダ名」に入力したフォルダが存在しない場合または「変更」権限(P53)がない場合
- ・「宛先 ID」に入力したイーパーセル ID が未登録 ID または入力誤りがあった場合
- ・「通知メール宛先」に入力したが「ユーザ設定」SMTP サーバが未設定だった場合(P66)
- ・VCN-AX システムステータスが「オンライン」になっていない場合(P187)

[設定管理>ホットフォルダ>「一覧表示」画面]



ホットフォルダ設定

一覧表示   新規追加   エクスポート   インポート

状況	ホットフォルダ名	宛先ID	件名	通知メール宛先	外部アプリケーション	順序	削除
●	送信用フォルダ_発注	test-epid456@e-parcel	発注書送付の件	address@mail.co.jp		▼	✕
●	送信用フォルダ_発注	test-epid789@e-parcel	発注書送付の件			▲▼	✕
●	送信_サンプルデータ	test-epid1@e-parcel	サンプルデータ送付	address1@mail.co.jp	C:¥e-Parcel¥HotFolder	▲▼	✕
●	送信_デザインデータ	test-epid1@e-parcel	デザインデータ送付			▲	✕

● 緑色: 有効  
● グレー: 無効  
● 黄色: 設定エラー

インポートされたホットフォルダエントリーを確認!

[エントリーの編集] (P80)  
修正する場合はホットフォルダ名(青字)をクリック!

## 2 4 オートメーション設定

「オートメーション設定」画面では、[オートメーションエントリー\(受信情報\)設定・管理](#)を行うことができます。オートメーション配置へオートメーション移動先フォルダとして使用するフォルダを作成した後は、データを自動受信するためのオートメーションエントリー(受信情報)を「新規追加」する必要があります。(必須)

一度追加されたオートメーションエントリーは「一覧表示」され、この画面から管理をすることができます。また、既存のエントリーを CSV 形式(カンマ区切りテキスト/UTF-8)のファイルとして「エクスポート」(保存)、および、一度エクスポートしたエントリーファイルを「インポート」することも可能です。

### オートメーション設定画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「設定管理」>「オートメーション」を選択してください。「オートメーション設定」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール/設定管理>「オートメーション設定」画面]





**Caution:** 「オートメーション設定」画面にてエントリーの新規追加・インポートをする場合は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」表示であることを確認してから操作を開始してください。システムによって e-Parcel サーバへイーパーセル ID 登録の有無の確認が行われますので VCN-AX がオンラインである必要があります。

## 1. オートメーションエントリーの新規追加

オートメーション配置へオートメーション移動先フォルダとして使用するフォルダを作成した後は、オートメーション機能を利用しデータを自動受信するために、オートメーションエントリー（受信情報）を作成します。

### オートメーションエントリー作成方法

※エントリー新規追加の際は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」表示であることを確認してから操作を開始してください。

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「オートメーション」>「新規追加」を選択してください。
2. 「新規追加」画面が開き、新規のオートメーションエントリーを作成するための入力フォームが表示されます。

[設定管理>オートメーション>「新規追加」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

オートメーション編集

新規追加

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス  有効  無効

送信元ID

件名キーワード

移動先フォルダ名

外部アプリケーション

起動イベント  受信開始前  移動エラー  移動済み  配送エラー

通知メール宛先

ファイル移動時上書き システムデフォルト ▼

適用

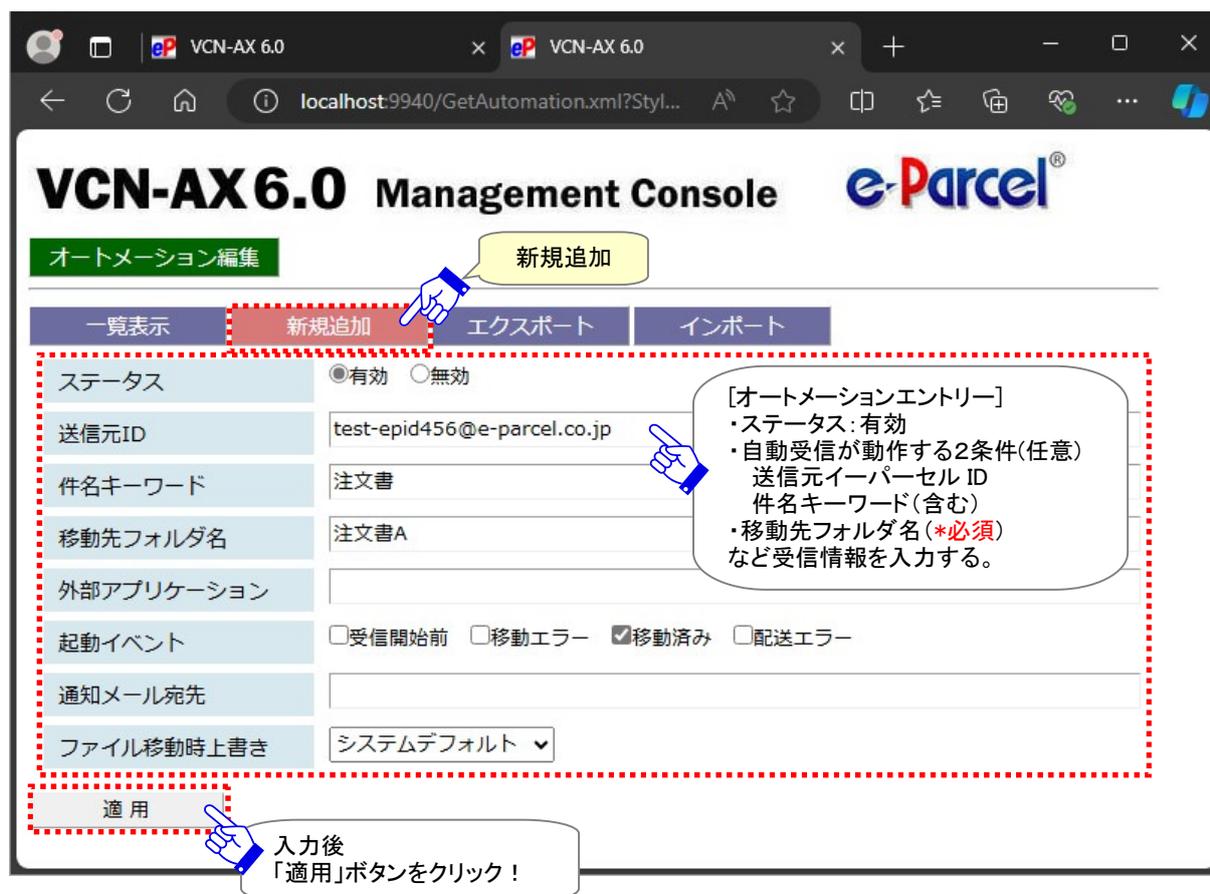
3. オートメーションエントリー入力フォームのステータスを「有効」へチェックしてください。その後、先にオートメーション配置へ作成しておいたオートメーション移動先フォルダ名、必要に応じて自動受信条件（送信元 ID・件名キーワード）などの受信情報を入力してください。

### [入力例]

※設定管理「システム設定」の[オートメーション配置]がデフォルト(C:\Ye-Parcel¥Automations)の場合  
 受信アイテムの送信元イーパーセル ID が[test-epid456@e-parcel.co.jp]かつ件名に[注文書]を含む2つの条件に合致した時、オートメーション移動先フォルダ[C:\Ye-Parcel¥Automations¥注文書A]へ受信した添付ファイル/フォルダを自動的に移動するようにオートメーションエントリーを作成する場合

	<p><b>Caution: 自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)1設定に対し1つのエントリーが対応します。</b></p> <p>同一「自動受信条件」のエントリーが既に存在する場合は、適用ボタンをクリックすると上書きされます。</p>
---	--

[入力例: オートメーションエントリー「新規追加」画面]



**VCN-AX 6.0 Management Console** e-Parcel®

オートメーション編集

新規追加

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス 有効 無効

送信元ID test-epid456@e-parcel.co.jp

件名キーワード 注文書

移動先フォルダ名 注文書A

外部アプリケーション

起動イベント 受信開始前 移動エラー 移動済み 配送エラー

通知メール宛先

ファイル移動時上書き システムデフォルト

適用

入力後「適用」ボタンをクリック！

[オートメーションエントリー]  
 ・ステータス:有効  
 ・自動受信が動作する2条件(任意)  
 送信元イーパーセル ID  
 件名キーワード(含む)  
 ・移動先フォルダ名(\*必須)  
 など受信情報を入力する。

4. オートメーションエントリーの入力完了後、**適用** ボタンをクリックしてください。



5. 「オートメーション設定」画面へ戻り、「一覧表示」へエントリーが1行追加されたことが確認できます。「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

もし、エラーメッセージが表示された場合は、エラー内容をご確認後、「一覧表示」メニューをクリックしてください。エントリーの「状況」欄が黄色(●)で表示されます。修正(エントリーの編集)が必要です。

※エラー理由が不明な場合、ヒントとなるシステムログ(P120)が出力されていないかご確認ください。

[例:よくある設定エラー] 下記ケースは、エントリー設定エラーになりますのでご注意ください。

- ・「移動先フォルダ名」に入力したフォルダが存在しない場合または「変更」権限(P53)がない場合
- ・「送信元 ID」に入力したイーパーセル ID が未登録 ID または入力誤りがあった場合
- ・「通知メール宛先」に入力したが「ユーザ設定」SMTP サーバが未設定だった場合(P66)
- ・VCN-AX システムステータスが「オンライン」になっていない場合(P187)

6. 自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)に合致するアイテムを受信した時、オートメーション配置にあるこのエントリーのオートメーション移動先フォルダへ、受信アイテムの添付ファイル/フォルダが自動的に移動されます。オートメーションエントリーの設定内容が正しく反映しているかオートメーション機能の動作をご確認ください。

参照:P154 4. 受信 - 1. オートメーション機能

[設定管理>オートメーション>オートメーション設定「一覧表示」画面]

The screenshot shows the 'Automation Settings' page in the VCN-AX 6.0 Management Console. The page has a header with the product name and logo, and a sub-header 'オートメーション設定'. Below this are navigation buttons: '一覧表示' (List View), '新規追加' (New Add), 'エクスポート' (Export), and 'インポート' (Import). A table lists automation entries with columns for status, sender ID, keyword, destination folder, external application, notification email recipient, upload, order, and delete. One entry is shown with a green status icon.

Callout 1 (left):

オートメーションエントリー  
[状況]  
● 緑色: 有効  
● グレー: 無効  
● 黄色: 設定エラー

Callout 2 (middle):

オートメーションエントリーの追加完了!  
↓  
[オートメーション動作確認]  
アイテム受信時  
このエントリーの条件に合致した場合のみ  
このオートメーション移動先フォルダへ  
ファイル/フォルダが移動されます。

Callout 3 (bottom):

[エントリーの編集]  
修正する場合は  
移動先フォルダ名(青字)を  
クリック!

## オートメーションエントリー編集方法

- VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「オートメーション」を選択してください。
- 作成したエントリーを修正したい場合は、「オートメーション設定」画面のエントリー一覧から該当エントリーの「移動先フォルダ名」(青字)部分をクリックしてください。

オートメーション設定

一覧表示

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-par	注文書	注文書A			S		✕

[エントリーの編集]  
修正する場合は  
移動先フォルダ名(青字)を  
クリック!

- 「オートメーション編集」画面が開きます。フォームへ入力された受信情報を変更してください。

[設定管理>オートメーション>一覧表示>「オートメーション編集」画面]

オートメーション編集

オートメーション編集

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス 有効 無効

送信元ID test-epid456@e-parcel.co.jp

件名キーワード 注文書

移動先フォルダ名 注文書A

外部アプリケーション

起動イベント 受信開始前 移動エラー 移動済み 配送エラー

通知メール宛先

ファイル移動時上書き システムデフォルト

適用

変更後  
「適用」ボタンをクリック!

[オートメーションエントリー編集]  
・ステータス  
・移動先フォルダ名(\*必須)  
など受信情報を変更する。

注) 自動受信が動作する2条件(次頁参照)  
送信元イーパーセルID  
件名キーワード(含む)

4. オートメーションエントリーの変更入力後は、**適用** ボタンをクリックしてください。変更内容が反映されます。

オートメーション設定「一覧表示」画面へ表示されたエントリーの「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

	<p><b>Caution:</b> 自動受信条件「送信元 ID」・「件名キーワード」について</p> <p>自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)1設定に対し1つのエントリーが対応します。「オートメーション編集」画面では、既存エントリーの<b>2つの自動受信条件「送信元 ID」・「件名キーワード」の編集(変更)はできません</b>。変更したい場合は、エントリーの「新規追加」を行ってください。(その際、既存エントリーが不要の場合は、一覧表示の削除ボタンをクリックすると該当エントリーが削除できます。)</p> <p>エントリーの「<b>新規追加</b>」入力後に適用ボタンをクリックすると、一覧表示へ新しいエントリーが追加されます。ただし、<b>2つの自動受信条件「送信元 ID」・「件名キーワード」両方が同一のエントリーが既に存在する場合は、上書きされません</b> のでご注意ください。</p> <p>自動受信条件「送信元 ID」・「件名キーワード」いずれかが異なれば、上書きはされません。別のオートメーションエントリーとみなされ新規追加されます。</p>
---	---

## オートメーションエントリー設定項目

### ①ステータス

**有効:**このエントリーのオートメーション機能が動作します。有効にチェックをしてください。

**無効:**このエントリーのホットフォルダ機能は動作しません。(デフォルト)

### ②送信元 ID

自動化が動作する条件設定1: 送信元イーパーセル ID「完全一致」

※送信元 ID の条件設定は省略可

※送信元イーパーセル ID は「完全一致」の場合にオートメーション機能が動作します。

**注) 送信元 ID へ未登録または誤イーパーセル ID を入力した場合、エントリー設定エラーとなります。**  
(ただし、オフライン時のエントリー作成時には、登録イーパーセル ID を入力した場合でも同様のエラーとなりますのでご注意ください。オンラインをご確認のうえ再度お試しください。)

### ③件名キーワード

自動化が動作する条件設定2: 件名に「含まれる」キーワード

※件名キーワードの条件設定は省略可

※件名はキーワードが「含まれている」場合にオートメーション機能が動作します。

※件名キーワードは、全半角・大小文字を区別して動作します。

	<p><b>Note:</b> 2つの自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)の両方を指定した場合、<b>両方の条件が成立したアイテムを受信した時</b> (“イーパーセル ID” AND “件名キーワード”を含む)にオートメーション機能が動作します。</p>
	<p><b>Note:</b> 自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)は、省略することができます。2つの自動受信条件の両方を省略した場合、すべての受信アイテムに対して、オートメーション機能が動作し、指定したオートメーション移動先フォルダへ添付ファイル/フォルダが移動します。</p> <p>参照:P111 オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス</p>

#### ④移動先フォルダ名

##### \*必須項目

オートメーション動作時に受信した添付ファイル/フォルダを移動する先のフォルダ名

[入力例 C:\e-Parcel\Automations\注文書 A をオートメーション移動先フォルダとして設定する]

(※オートメーション配置 C:\e-Parcel\Automations の場合): **注文書 A**

※移動先フォルダ名は、設定管理「システム設定」で指定した“オートメーション配置”からの相対パスを指定します。オートメーション配置は、デフォルトでは **C:\e-Parcel\Automations** が指定されています。

※別の場所へ変更する場合、設定管理「システム設定」の“オートメーション配置”を変更してください。

参照:P51 2-1. システム設定 - 12-3. オートメーション配置

注)「移動先フォルダ名」へ入力したフォルダが“オートメーション配置”に存在しない・アクセスできない場合、エントリー設定エラーとなります。特に、オートメーション移動先フォルダをネットワーク PC (サーバ)上の共有フォルダに作成した場合など、Windows「サービス」のログオンアカウントが、指定したフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

(デフォルト:Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

※⑤⑥⑦⑧は、必要な場合のみ設定してください。

外部アプリケーション	C:¥e-Parcel¥Automations¥r_comand_test.bat %STATUS %SENDER %CREATED %
起動イベント	<input type="checkbox"/> 受信開始前 <input checked="" type="checkbox"/> 移動エラー <input checked="" type="checkbox"/> 移動済み <input type="checkbox"/> 配送エラー
通知メール宛先	address1@mail.co.jp, address2@mail.co.jp
ファイル移動時上書き	No
適用	

[例:オートメーションエントリー]  
\*必要な場合のみ設定してください。  
⑤外部アプリケーション  
⑥起動イベント  
⑦通知メール宛先  
⑧ファイル移動時上書き

## ⑤外部アプリケーション

\*オートメーション動作時に外部アプリケーションを起動する場合のみ設定してください。

オートメーション動作時に起動させる外部アプリケーション

・外部アプリケーションは、絶対パスで指定してください。

[入力例] (※オートメーション配置 C:¥e-Parcel¥Automations にある場合):

C:¥e-Parcel¥Automations¥r\_comand\_test.bat %STATUS %SENDER %CREATED %FILENAME

注)外部アプリケーション実行時のアクセス先のフォルダがネットワーク PC(サーバ)上の共有フォルダにある場合など、Windows「サービス」のログオンアカウントが、指定したフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト:Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

・外部アプリケーションを指定する場合、起動させるタイミングを選択できます。(デフォルト:移動済み)

参照:P106 オートメーションエントリー設定項目 - ⑥起動イベント

・外部アプリケーションの指定時に以下9つのコマンドラインパラメータを使用できます。

### %SENDER

送信者のイーパーセル ID に置き換えられます。

### %SENDERNAME

送信者の氏名に置き換えられます。[例:"宅配便 電子"]

### %SUBJECT

件名に置き換えられます。

### %CREATED

作成日時に置き換えられます。[例:"2024/10/01 14:20:54"]

### %PARCELID

パーセル ID に置き換えられます。

\*「パーセル ID」は、1 配送ごとに自動的に割り振られる一意の識別コード。送受信トレイ「アイテム詳細」画面からも確認できます。

## %INTERNALID

Internal ID に置き換えられます。

\*「Internal ID」は、VCN-AX の動作するローカルマシン上で1受信毎に与えられる一意の整数で、受信トレイの一行に対応します。

例えば、コマンドラインツール(axclient.exe)の引数として与え、該当する一つの受信アイテムの履歴情報(ステータスなど)取得に活用できます。

参照:P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法

[e-Parcel VCN-AX 操作マニュアル]

オプション機能 API 1: e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書(pdf)

## %STATUS

外部アプリケーション起動タイミング(起動イベント)のステータスコードに置き換えられます。

受信開始前:100

移動エラー:190

移動済み:210(デフォルト)

配送エラー:500

\*e-Parcel VCN-AX 4.0.4011/5.0.5011(2020.6.1 リリース)より、起動イベント「配送エラー(500)」が追加されました。

## %FILENAME

添付ファイル名/フォルダ名のみ(複数の場合はカンマ「,」区切り)に置き換えられます。

注)外部アプリケーション起動タイミング(起動イベント)が、ステータス「受信開始前(100)」・「配送エラー(500)」の場合、この値は取得されません。起動イベント「受信開始前(100)」・「配送エラー(500)」指定時に、オートメーションエントリーへこのパラメータを設定する場合は、他のパラメータより後ろへ入力するようにしてください。

[例:%FILENAME]

[添付ファイルが1つの場合] "File\_A.txt"

[添付フォルダが1つの場合] "Folder\_A¥"

[添付が複数の場合] "ファイル B.txt,フォルダ B¥"

## %FILEPATH

添付ファイル名/フォルダ名(複数の場合は半角スペース区切り)に置き換えられます。(フルパス)

\*受信データは実際にオートメーション機能が動作すると、お客様がオートメーションエントリーへ設定した移動先フォルダへ移動されます。ここでは、このオートメーション移動先フォルダのフルパスに置き換えられます。

注)外部アプリケーション起動タイミング(起動イベント)が、ステータス「受信開始前(100)」・「移動エラー(190)」・「配送エラー(500)」の場合、この値は取得されません。起動イベント「受信開始前(100)」・「移動エラー(190)」・「配送エラー(500)」指定時に、オートメーションエントリーへこのパラメータを設定する場合は、他のパラメータより後ろへ入力するようにしてください。

[例:%FILEPATH]

(※オートメーション配置 C:¥e-Parcel¥Automations / 移動先フォルダ名「注文書 A」の場合)

[添付ファイルが1つの場合] "C:¥e-Parcel¥Automations¥注文書 A¥File\_A.txt"

[添付フォルダが1つの場合] "C:¥e-Parcel¥Automations¥注文書 A¥Folder\_A"

[添付が複数の場合]

"C:¥e-Parcel¥Automations¥注文書 A¥ファイル B.txt" "C:¥e-Parcel¥Automations¥注文書 A¥フォルダ B"

## ⑥起動イベント

\*オートメーション外部アプリケーションを指定した場合に、この設定が有効になります。

### オートメーション外部アプリケーションの起動タイミング

- ・外部アプリケーションを指定した場合、起動させるタイミングを選択します。(デフォルト:移動済み)
- ・外部アプリケーションは、以下タイミングで起動させることが可能です。(複数選択可)

#### 受信開始前

オートメーション動作の際、受信アイテムのステータスが「受信待ち(100)」になった時に起動

※起動イベント「受信開始前」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの終了を待ち、正常終了(終了コード 0 をリターン)後、「受信待ち(100)」アイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※外部アプリケーション起動の失敗時は、実行されずに受信(ダウンロード)が開始されます。

※外部アプリケーションが終了コード 0 以外を返すと受信が中止されます。ステータスは「受信中止」となります。

注)起動イベント「受信開始前」を指定し、起動された外部アプリケーションプロセスが終了しない場合は、システム全体の受信が停止します。そのため、以降の受信アイテムのステータスはすべて「受信待ち(80)」で止まり受信が開始されませんのでくれぐれもご注意ください。起動イベント「受信開始前」を指定する場合は、必ず外部アプリケーションプロセスが終了するようにしてください。

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4010/4.5.4510 (2019.1.1 リリース)以上は、受信ステータスが「待機中(10)」から「受信待ち(80)」へ変更されました。

#### 移動エラー

オートメーション動作の際、受信アイテム(「配送済み」)が「オートメーション移動先フォルダ」への移動に失敗した時(190)に起動

※起動イベント「移動エラー」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの起動確認までを行い、プロセスの終了を待ちません。**\*1** (移動エラー時は、通知メール設定がある場合でも E メール送信は行われません。)

#### 移動済み(デフォルト)

オートメーション動作の際、受信アイテム(「配送済み」)が「オートメーション移動先フォルダ」へ移動し、ステータスが「移動済み(210)」になった時に起動

※起動イベント「移動済み」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの起動確認までを行い、プロセスの終了を待ちません。**\*1** 通知メール設定があれば E メール送信を行います。(外部アプリケーション起動の失敗時は、通知メール設定がある場合でも E メール送信は行われません。)

#### \*1 [システム設定「配送の時系列を保持」を Yes に設定した場合の動作について]

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4007/4.5.4507(2016.2.1 リリース)以上は、「配送の時系列を保持」を Yes に設定変更した場合に限り、起動イベント「移動エラー」・「移動済み」を指定した場合でも、外部アプリケーションプロセスの終了を待ちます。

参照:P39 2-1. システム設定 - 6. 配送の時系列を保持(デフォルト:No)

注)「配送の時系列を保持」を Yes に設定かつ起動イベント「移動エラー」・「移動済み」を指定した時に、起動された外部アプリケーションプロセスが終了しない場合は、システム全体の受信(ダウンロード)後の処理が停止します。そのため、以降の受信アイテムのステータスは「配送確認」のまま止まり、「配送済み」・「移動済み」へ進めませんのでくれぐれもご注意ください。「配送の時系列を保持」設定が Yes かつ起動イベント「移動エラー」・「移動済み」を指定する場合は、必ず外部アプリケーションプロセスが終了するようにしてください。

## 配送エラー

アイテム破損の発生時など受信(ダウンロード)に失敗し、ステータスが「配送エラー(500)」になった時に起動

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4011/5.0.5011 (2020.6.1 リリース)より、起動イベント「配送エラー(500)」が追加されました。

※起動イベント「配送エラー」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの起動確認までを行い、プロセスの終了を待ちません。(配送エラー時は、通知メール設定がある場合でも E メール送信は行われません。)



**Note:** e-Parcel VCN-AX は Windows「サービス」で動作している製品のため、Windows のデフォルトでは、外部アプリケーションとしてコマンドプロンプトを始めとする対話型アプリケーションを設定しても画面は表示されません。Windows にて対話型アプリケーションの画面表示を「サービス」に許可させる設定変更は可能ですが、セキュリティ上の理由でWindowsでは推奨されておりません。VCN-AXオートメーション設定時に、外部アプリケーション起動テストなどの目的で一時的に使用したい場合は、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にてお問い合わせください。

(営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)

## ⑦通知メール宛先

\*通知メール機能ご利用の場合のみ設定してください。

オートメーション動作時に、受信したものと同一件名・メッセージ・添付ファイル/フォルダ名を E メール通知する「通知メール機能」をご利用の場合のみ必要となる設定です。

通知先 E メールアドレス(複数 E メールアドレスの場合:カンマ「,」で区切り)

[入力例 1: 通知先が1つの場合] address@mail.co.jp

[入力例 2: 通知先が複数の場合] address1@mail.co.jp,address2@mail.co.jp

**注)重要:**ここで通知メール宛先を設定する場合には、あらかじめ設定管理「ユーザ設定」の「SMTP サーバ設定」をしておく必要があります。

参照:P66 2-2. ユーザ設定 - 4. SMTP サーバ設定(通知メール機能ご利用時)

※設定管理「ユーザ設定」の「オートメーション通知名」を、必要に応じて設定してください。

(通知 Eメールの「差出人 Eメールアドレス(送信元)」には、デフォルトで該当アイテムの「送信者イーパーセル ID」が適用され Eメールが送信されます。)

参照:P68 2-2. ユーザ設定 - 5. Eメール通知名(通知メール機能ご利用時)

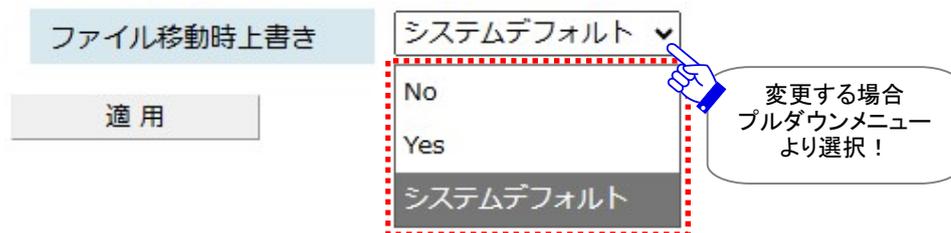
※通知 Eメールには、送信ファイル/フォルダは添付されません。また、Eメールは暗号化されませんので、重要な情報は件名・メッセージには記述しないでください。

※通知 Eメールには、メッセージの後ろに添付ファイル/フォルダ名が表示されます。ただし、表示可能な合計文字数は最大 120 文字ですので、それ以降は省略されます。複数ファイル/フォルダの場合は、各ファイル/フォルダ名が改行され表示されます。なお、添付ファイル/フォルダ名にカンマ「,」を含む場合は、そこでも改行されますのでご注意ください。

## ⑧ファイル移動時上書き

\*オートメーションエントリーごとに個別の上書き設定をしたい場合のみ設定変更をしてください。

こちらのオートメーションエントリー「ファイル移動時上書き」を変更すると、「システム設定」の設定値より優先して動作します。



### [すべてのオートメーションエントリーへ共通の上書き設定]

**システムデフォルト:**

設定管理「システム設定」の“移動時ファイル上書き”設定値が適用されます。(デフォルト)

参照:P36 2-1. システム設定 - 3. 移動時ファイル上書き

### [オートメーションエントリーごとに個別の上書き設定]

オートメーションエントリーごとに、ファイル移動時の上書きを個別設定したい場合にのみ、プルダウンメニューより Yes/No を選択し設定変更をしてください。

※ここで **Yes/No** へ変更した場合は、設定管理「システム設定」で指定された“移動時ファイル上書き”設定値より優先して動作します。

参照:P36 2-1. システム設定 - 3. 移動時ファイル上書き

**Yes:**

このエントリーのオートメーション機能動作時、移動先のファイル/フォルダは削除せず、同一名のファイル(相対パスも同じもの)があれば、上書きされます。(ステータスは「移動済み」となります。)

**No:**

移動先に一つでも同一名のファイル(相対パスも同じもの)があれば、エラーとなり全てのファイル/フォルダは移動されません。(ステータスは「配送済み」となります。後程、手動で添付ファイル・フォルダを移動する場合は、VCN-AX 管理コンソール「受信トレイ」より該当アイテムの「受信アイテム詳細」画面を開き、“移動先フォルダ”欄へ移動先フォルダをフルパスで入力し、添付の移動操作を行うことが可能です。

※オートメーションエントリーの上書き個別設定は、オートメーション機能動作時の添付ファイル/フォルダ移動に際してのみ影響する設定となります。「配送済み」アイテムを手動で移動させる場合には影響しません。

例えば、オートメーションエントリー「上書きしない(No)」設定で、オートメーション機能動作時に移動されなかった「配送済み」の添付ファイル/フォルダを、後で受信トレイ「受信アイテム詳細」画面から手動で移動させる場合には影響せず、設定管理「システム設定」の“移動時ファイル上書き”設定値に従います。

## 2. オートメーションエントリーの一覧表示

「一覧表示」画面から作成したオートメーションエントリーの「状況」確認・編集・順序変更・削除などエントリー管理をすることができます。

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「オートメーション」を選択してください。「オートメーション設定」画面へエントリー一覧が表示されます。

[設定管理>オートメーション>オートメーション設定「一覧表示」画面]

状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-p	注文書	注文書A		address@mail.co.	S	▼	×
●		注文書	注文書B			S	▲▼	×
●	test-epid789@e-p	デザイン	C社¥design	C:¥e-Parcel¥Auto	address1@mail.co	N	▲▼	×
●	test-epid789@e-p		C社			Y	▲▼	×
●			Others			S	▲	×

オートメーションエントリー  
[状況]  
● 緑色:有効  
● グレー:無効  
● 黄色:設定エラー

[移動先フォルダ名]  
エントリーを修正する場合は  
移動先フォルダ名(青字)  
をクリック!  
↓  
「オートメーション編集」画面が  
表示されます。

[順序] 注)  
エントリーの評価順序を  
変更する場合は  
▲▼をクリック!

[削除]  
エントリーを  
削除する場合は  
×をクリック!

**Caution: 注)オートメーションエントリーの「順序」について**  
 複数のオートメーションエントリーを設定している場合、一覧表示の上から順に評価されます。条件が一致した時点でオートメーションが動作し、これ以降のオートメーションエントリーは無視されます。

## オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス

e-Parcel VCN-AX ご利用のお客様の業務システムを自動化するために、オートメーション設定の一覧表示(エントリーリスト)の最終行へ、「すべての受信アイテムに対しオートメーション機能が動作する」エントリーを新規追加(下図)しておくことをお薦めします。

その場合は、オートメーションエントリー新規追加時に、**2つの自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)設定を省略(空欄のまま)**してください。なお、最終的に、このエントリーが一覧表示の最終行になるように「順序」を変更してください。(次ページ図)

複数オートメーションエントリーを作成した場合、上から順に評価されます。条件が一致した時点でそのオートメーションが動作し、これ以降のオートメーションエントリーは無視されます。通常、作成したエントリーいずれの条件にも合致しない場合、オートメーション機能は動作せず、受信アイテムは「配送済み」となります。この受信アイテムの添付ファイル/フォルダは、受信トレイ「受信アイテム詳細」画面を開き、移動先フォルダ名(フルパス)を入力し、お客様のパソコンの分かりやすい場所へ手動で移動(保存)させる必要が生じますが、前述のエントリーを最終行へ追加作成しておくことで、その手間を省くことができます。また、最大履歴保存数を制限している場合、メンテナンス時の受信履歴削除の際に、未だ移動(保存)していない添付ファイル/フォルダ(ステータス「配送済み」「開封済み」)を、うっかり削除してしまうことも防止できます。

参照:P174 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 添付データの手動移動(保存)

参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件)

(デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)

[入力例:オートメーションエントリー「新規追加」画面]

オートメーション編集

一覧表示
新規追加
エクスポート
インポート

ステータス 有効 無効

送信元ID

件名キーワード

移動先フォルダ名

外部アプリケーション

起動イベント 受信開始前 移動エラー 移動済み 配送エラー

通知メール宛先

ファイル移動時上書き

適用

[オートメーションエントリー]追加  
2つの自動受信条件を省略(空欄)  
↓  
すべての受信アイテムに対し  
オートメーション機能が動作します。

### [例:オートメーション機能動作(3つのオートメーションエントリーを作成したケース)]

例えば、1つのアイテム[送信元: test-epid789@e-parcel.co.jp / 件名: 設計図の件]を受信した場合、エントリーは一覧表示の上から順に評価されます。(下図)

この受信アイテムは...

上位エントリー(1行目→2行目)の自動受信条件に合致せず

最下位の自動受信条件のないオートメーションエントリー(3行目)で合致します。

ここで初めて、オートメーション機能が動作し、自動的に3行目のエントリーで指定した移動先フォルダ [C:\e-Parcel\Automations\Others] へ受信アイテムの添付ファイル/フォルダが移動されます。

このように、自動受信条件のないオートメーションエントリーを最終行へ追加作成しておくことで、上位エントリーの自動受信条件に合致しなかった場合でも、すべての受信アイテムに対してオートメーション機能が動作する運用が可能となります。

### [例:オートメーション機能動作/オートメーション設定「一覧表示」画面]

The screenshot shows the 'Automation Settings' page in the VCN-AX 6.0 Management Console. The page has a navigation bar with '一覧表示', '新規追加', 'エクスポート', and 'インポート'. Below is a table of automation entries:

状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-p	注文書	注文書A		address@mail.co.	S	▼	×
●		注文書	注文書B			S	▲▼	×
●			Others			S	▲	×

A callout box with a hand icon points to the third row and contains the following text:

[例:オートメーションエントリー評価順]  
 アイテム受信時  
 ×: 1行目の条件に合致しない  
 ↓  
 ×: 2行目の条件に合致しない  
 ↓  
 ○: 3行目に合致する  
 オートメーション機能が動作

### 3. オートメーションエントリーのエクスポート

オートメーション設定「一覧表示」へ表示されたエントリーを、CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)のファイルとして出力(保存)することができます。

#### オートメーションエントリー エクスポート方法

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「オートメーション」>「エクスポート」を選択してください。

オートメーション設定

エクスポート

一覧表示	新規追加	エクスポート	インポート					
状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-pi	注文書	注文書A		address@mail.co.jp	S	▼	✕
●		注文書	注文書B			S	▲▼	✕
●	test-epid789@e-pi	デザイン	C社¥design	C:¥e-Parcel¥Autor	address1@mail.co.jp	N	▲▼	✕
●	test-epid789@e-pi		C社			Y	▲▼	✕
●			Others			S	▲	✕

2. 通常、PC>「ダウンロード」フォルダへ CSV ファイルが自動的にダウンロード(保存)されます。  
(または、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

[オートメーションエントリー: CSV ファイル]

- ・ダウンロード先(デフォルト): C:¥Users¥(Windows ユーザアカウント名)¥Downloads

- ・CSV ファイル名(デフォルト): ListAutomation.csv

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。

ダウンロード

ファイル ホーム 共有 表示

クイックアクセスにピン留めする コピー 貼り付け クリップボード

移動先 削除 コピー先 名前の変更 整理

新しいフォルダー プロパティ 新規 開く 選択

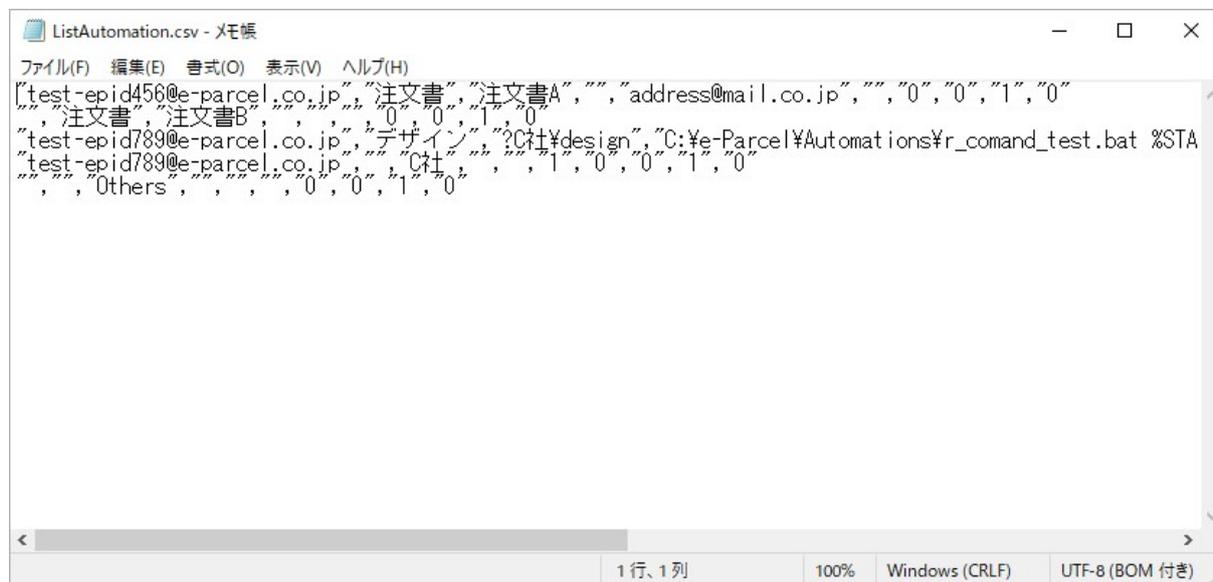
PC > ダウンロード

名前	種類	サイズ
今日 (1)		
ListAutomation.csv	CSV ファイル	1 KB

ファイル名 ListAutomation.csv  
CSV 形式ファイル  
(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)

3. 保存先の CSV ファイル(ファイル名:ListAutomation.csv)を開き、一覧表示された全てのオートメーションエントリーが正常にエクスポートされていることをご確認ください。

[例:エクスポートされた CSV 形式ファイル(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)]



[例:オートメーションエントリー標準出力 CSV データ/UTF-8]

```
"test-epid456@e-parcel.co.jp","注文書","注文書 A","","address1@mail.co.jp","","0","0","1","0"
```

[オートメーションエントリー標準出力 CSV フォーマット/UTF-8]

"①送信元 ID","②件名キーワード","③移動先フォルダ名","④外部アプリケーション","⑤通知メール宛先  
","⑥ファイル移動時上書き","⑦起動イベント(受信開始前)","⑧起動イベント(移動エラー)","⑨起動イ  
ベント(移動済み)","⑩起動イベント(配送エラー)"

※1エントリー1行で出力されます。

※各項目はダブルクォテーション「"」で括られます。

※無効のオートメーションエントリーは、「③移動先フォルダ名」の前にクエスチョンマーク「?」が付加されま  
す。

[例] """,""?C社¥design"...

※「⑥ファイル移動時上書き」は、システムデフォルト(空欄) / Yes(1) / No(0) が出力されます。

※「起動イベント」(⑦受信開始前 ⑧移動エラー ⑨移動済み ⑩配送エラー)は、起動しない(0) / 起動する  
(1) がそれぞれ出力されます。(デフォルト:"0","0","1","0") ただし、起動する(1)の時でも、「④外部ア  
プリケーション」設定がない場合は無効となります。)

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4011/5.0.5011(2020.6.1 リリース)より、起動イベント「配送エラー(500)」が追加され  
ました。

参照:P102 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー設定項目

## 4. オートメーションエントリーのインポート

VCN-AX でエクスポートしたオートメーションエントリーファイルや、下記フォーマットにしたがい CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で作成されたファイルを、インポートしオートメーションエントリー設定をすることができます。

### オートメーションエントリー CSV フォーマット

インポート開始前に、あらかじめオートメーションエントリーファイルをお客様のパソコンの分かりやすい場所へ保存(エクスポート)しておいてください。エントリーファイルは、下記エントリーフォーマットにしたがい CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で作成されたファイルである必要があります。各項目の詳細説明・注意事項につきましては、下記をよくお読みください。

参照:P102 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー設定項目

#### [オートメーションエントリー標準入力 CSV フォーマット/UTF-8]

[CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)]

"①送信元 ID","②件名キーワード","③移動先フォルダ名\*必須","④外部アプリケーション","⑤通知メール宛先","⑥ファイル移動時上書き","⑦起動イベント(受信開始前)","⑧起動イベント(移動エラー)"/"/⑨起動イベント(移動済み)"/"/⑩起動イベント(配送エラー)"

※1エントリー1行で入力します。

※各項目はダブルクォテーション「"」で括弧します。

※①②④～⑩項目(③以外)は省略可。ただし、カンマ「,」区切りは必要です。

※⑤通知メール宛先が複数の場合、カンマ「,」で区切り、項目全体を「"」で括弧します。

※⑥ファイル移動時上書き:システムデフォルト(空欄) / Yes(1) / No(0) を入力します。

省略時(「,」区切りのみ)は、「システムデフォルト」がインポート時に適用されます。ここで Yes(1) / No(0)を設定すると、設定管理「システム設定」の「移動時ファイル上書き」設定値(システムデフォルト)より優先されます。

参照:P109 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー設定項目 - ⑧ファイル移動時上書き  
※「起動イベント」(⑦受信開始前 ⑧移動エラー ⑨移動済み ⑩配送エラー)は、起動しない(0) / 起動する(1) をそれぞれ入力します。省略時(「,」区切りのみ)は、それぞれ「起動しない(0)」がインポート時に適用されます。(ただし、起動する(1)の時でも、「④外部アプリケーション」設定がない場合は無効となります。)

参照:P106 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー設定項目 - ⑥起動イベント  
※e-Parcel VCN-AX 4.0.4011/5.0.5011(2020.6.1 リリース)より、起動イベント「配送エラー(500)」が追加されました。

※参考:「移動先フォルダ名」の前にクエスチョンマーク「?」を付加すると、オートメーションエントリーは、無効のエントリーとしてインポートされます。

[例:無効エントリー] ,, "?C 社Ydesign" ,,,,,,

**[例:オートメーションエントリー標準入力 CSV データ/UTF-8]** (5 エントリー入力例/実際は 5 行で入力)

```
"test-epid456@e-parcel.co.jp","注文書","注文書 A",,"address1@mail.co.jp",,"0","0","0","0"
```

```
,,"注文書","注文書 B",,"address1@mail.co.jp,address2@mail.co.jp",,,,,,
```

```
"test-epid789@e-parcel.co.jp",,"C 社",,,,,,
```

```
"test-epid789@e-parcel.co.jp","デザイン","C 社¥design",
```

```
"C:¥e-Parcel¥Automations¥r_comand_test.bat %SENDER %FILENAME %CREATED %STATUS",,
```

```
"0","0","1","1","1"
```

```
,,"Others",,,,,,
```

## オートメーションエントリー インポート方法



**Caution:** エントリーのインポートをする場合は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」表示であることを確認してから操作を開始してください。システムによって e-Parcel サーバへイーパーセル ID 登録の有無の確認が行われますので、VCN-AX がオンラインである必要があります。



**Warning:** 注) オートメーションエントリーのインポートを実行すると、既存エントリーへは追加されず、インポートしたファイルのオートメーションエントリーへすべて置き換わります。既存エントリーは上書きされますのでご注意ください。既存エントリーを残しておきたい場合は、オートメーションエントリーをエクスポート(保存)するなど、あらかじめバックアップをしておいてください。

1. VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「オートメーション」>「インポート」を選択してください。

オートメーション設定

一覧表示
新規追加
エクスポート
インポート

状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●			Others			S		✕

インポート 注)

2. 「インポート」画面が表示されます。CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で作成されたオートメーションファイルを選択します。「ファイルの選択」(または「参照」)ボタンをクリックしてください。

[設定管理>オートメーション>「インポート」画面]

オートメーション設定

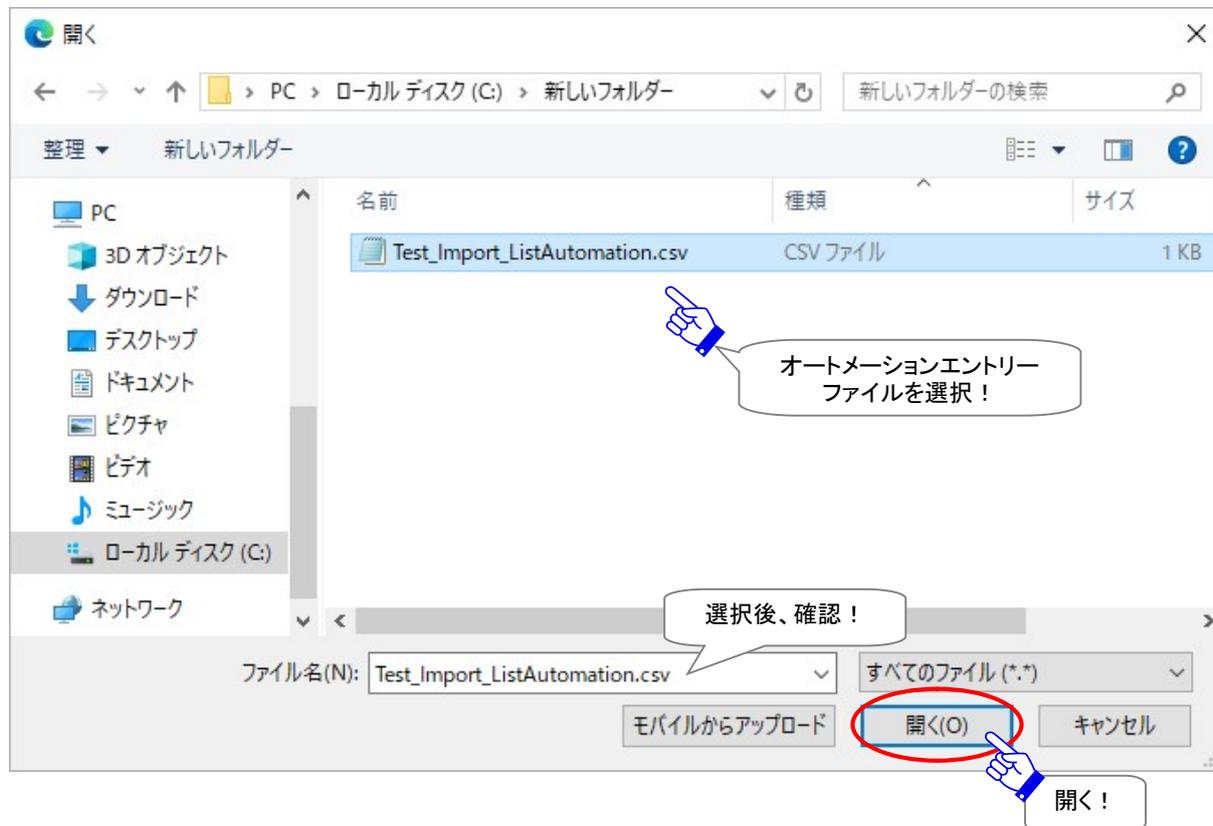
一覧表示
新規追加
エクスポート
インポート

オートメーションファイル
ファイルの選択
ファイルが選択されていません

インポート


 ファイルの選択  
クリック!

3. ファイルを選択する画面が表示されます。あらかじめ保存(エクスポート)しておいたオートメーションエントリーCSVファイルを選択し、**開く**ボタンをクリックしてください。



4. 「インポート」画面へ戻り、「オートメーションファイル」欄へ選択したファイル名が表示されます。よろしければ、**インポート**ボタンをクリックしてください。インポートが開始します。



5. インポートが完了すると「一覧表示」画面へ戻り、インポートされたオートメーションエントリーへすべて置き換わります。正常に表示されていることをご確認ください。



**Caution:** 自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード) 1 設定に対し1つのエントリーが対応します。インポートしたエントリーCSV ファイルに同一「自動受信条件」の重複エントリーが存在した場合は、上位エントリーのみがインポートされます。

「一覧表示」画面へ表示されたエントリーの「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

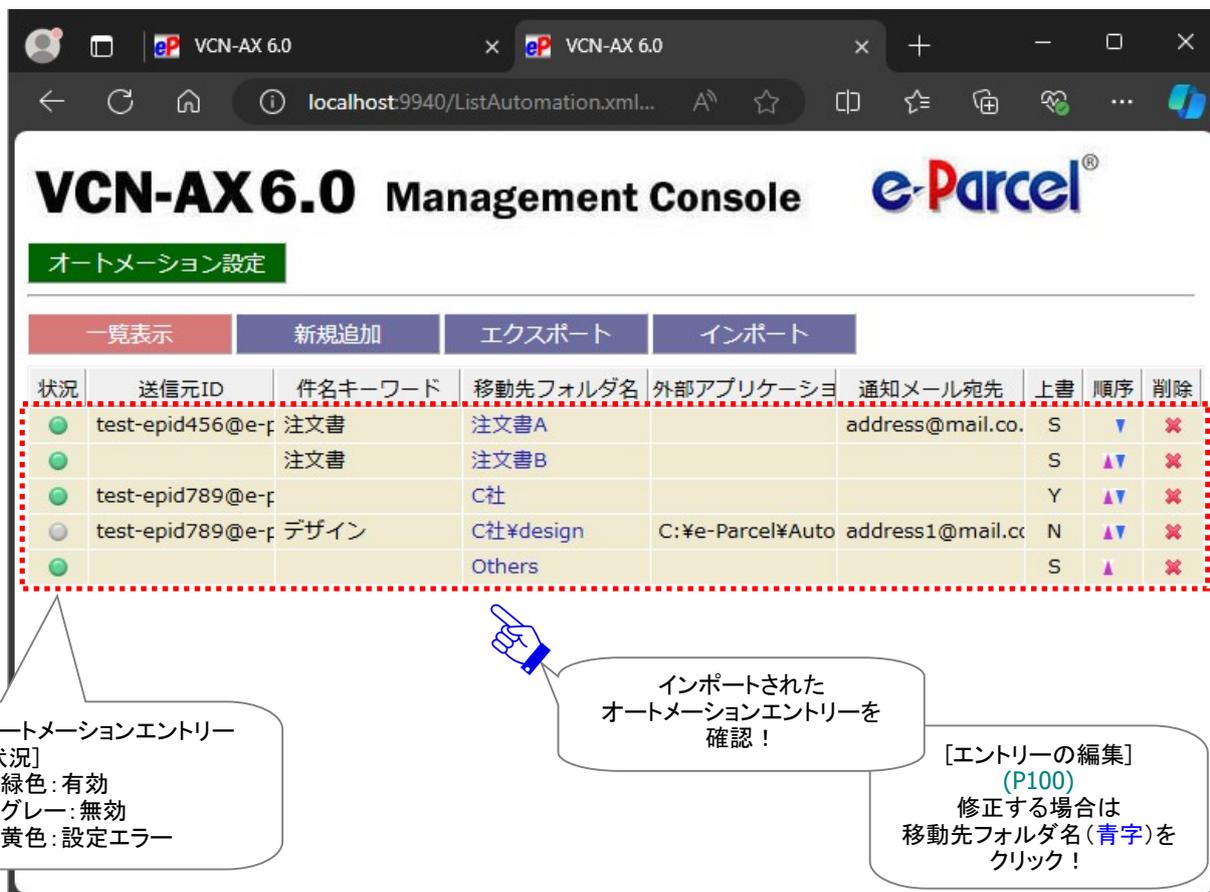
もし、エラーの場合は、エントリーの「状況」欄が黄色(●)で表示されます。修正(エントリーの編集)が必要です。

※エラー理由が不明な場合、ヒントとなるシステムログ(P120)が出力されていないかご確認ください。

[例:よくある設定エラー] 下記ケースは、エントリー設定エラーになりますのでご注意ください。

- ・「移動先フォルダ名」に入力したフォルダが存在しない場合または「変更」権限(P53)がない場合
- ・「送信元 ID」に入力したイーパーセル ID が未登録 ID または入力誤りがあった場合
- ・「通知メール宛先」に入力したが「ユーザ設定」SMTP サーバが未設定だった場合(P66)
- ・VCN-AX システムステータスが「オンライン」になっていない場合(P187)

[設定管理>オートメーション>「一覧表示」画面]



状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-p	注文書	注文書A		address@mail.co.	S	▼	✖
●		注文書	注文書B			S	▲▼	✖
●	test-epid789@e-p		C社			Y	▲▼	✖
●	test-epid789@e-p	デザイン	C社¥design	C:¥e-Parcel¥Auto	address1@mail.co	N	▲▼	✖
●			Others			S	▲	✖

オートメーションエントリー  
[状況]  
● 緑色: 有効  
● グレー: 無効  
● 黄色: 設定エラー

インポートされた  
オートメーションエントリーを  
確認!

[エントリーの編集]  
(P100)  
修正する場合は  
移動先フォルダ名(青字)  
をクリック!

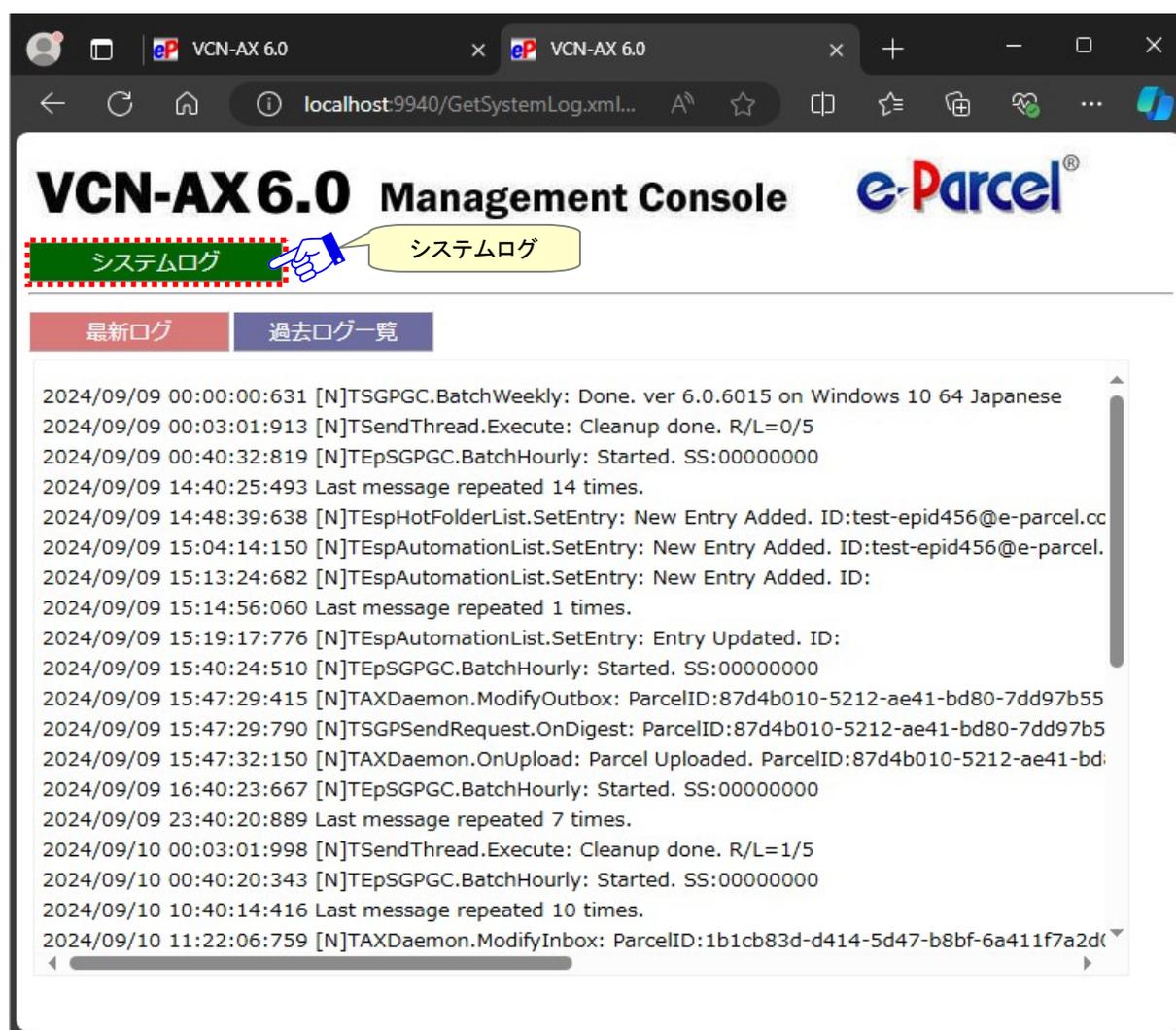
## 2 5 システムログ

e-Parcel VCN-AX では、システム設定・ユーザ設定を変更する場合に「適用」ボタンをクリックした時のシステム再始動、Windows「サービス」の起動・停止・再起動、システムエラー発生時のほか、ホットフォルダ・オートメーション エントリー設定に基づいてアイテムの送受信を行った場合などに、ログメッセージをログファイル (vcnax.log) へ出力します。「システムログ」画面では、出力された[ログメッセージを表示](#)することができます。

### システムログ画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「設定管理」>「システムログ」を選択してください。最新ログ・過去ログを表示するための「システムログ」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール/設定管理>「システムログ」画面]



## 【参考】ログファイルについて

### 【最新ログファイル】

最新のログファイルは、データベースフォルダ(¥db)が作成される場所と同じ場所へ作成されます。設定管理「システム設定」の“ログレベル”に応じて、最新のシステムログがログファイルへ出力されます。

参照:P55 2-1. システム設定 – 13. データベース配置

参照:P33 2-1. システム設定 – 1. ログレベル(デフォルト:詳細ログ)

- ・最新ログファイルの出力先(デフォルト):C:¥e-Parcel¥VCN-AX x.x
- ・最新ログファイル名:vcnax.log

### 【過去ログファイル】

ログファイルは、設定管理「システム設定」の“ログレベル”に応じて定期的にアーカイブされます。

参照:P33 2-1. システム設定 – 1. ログレベル

(通常ログ:アーカイブしない / 詳細ログ(デフォルト):週1回アーカイブ / デバッグログ:すべて:毎日アーカイブ)

- ・過去ログファイルのアーカイブ先(デフォルト):C:¥e-Parcel¥VCN-AX x.x¥logs
- ・過去ログファイル名(yymmdd:アーカイブされた年月日):
  - 詳細ログ/週1回アーカイブされた場合(デフォルト):vcnax+yymmdd.log
  - デバッグログ/毎日アーカイブされた場合:vcnax-yymmdd.log

※e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」再起動に失敗した場合など「サービス」停止時に「VCN-AX 管理コンソール」を起動することはできません。やむを得ず「サービス」を起動できない場合にシステムログを確認するときは、上記ディレクトリへ保存されているログファイルを、メモ帳などのテキストエディタで直接開いてシステムログをご確認ください。

※お客様にて何らかの不具合が発生した場合に、出力された該当ログファイルを添付のうえ E-mailにてお問い合わせください。当社サポートの際、状況把握・原因調査等に役立たせていただきます。

※ご不明な点・ご質問につきましては、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp)にてお問い合わせください。

(営業時間:平日 9:00-17:00/土日祝を除く)

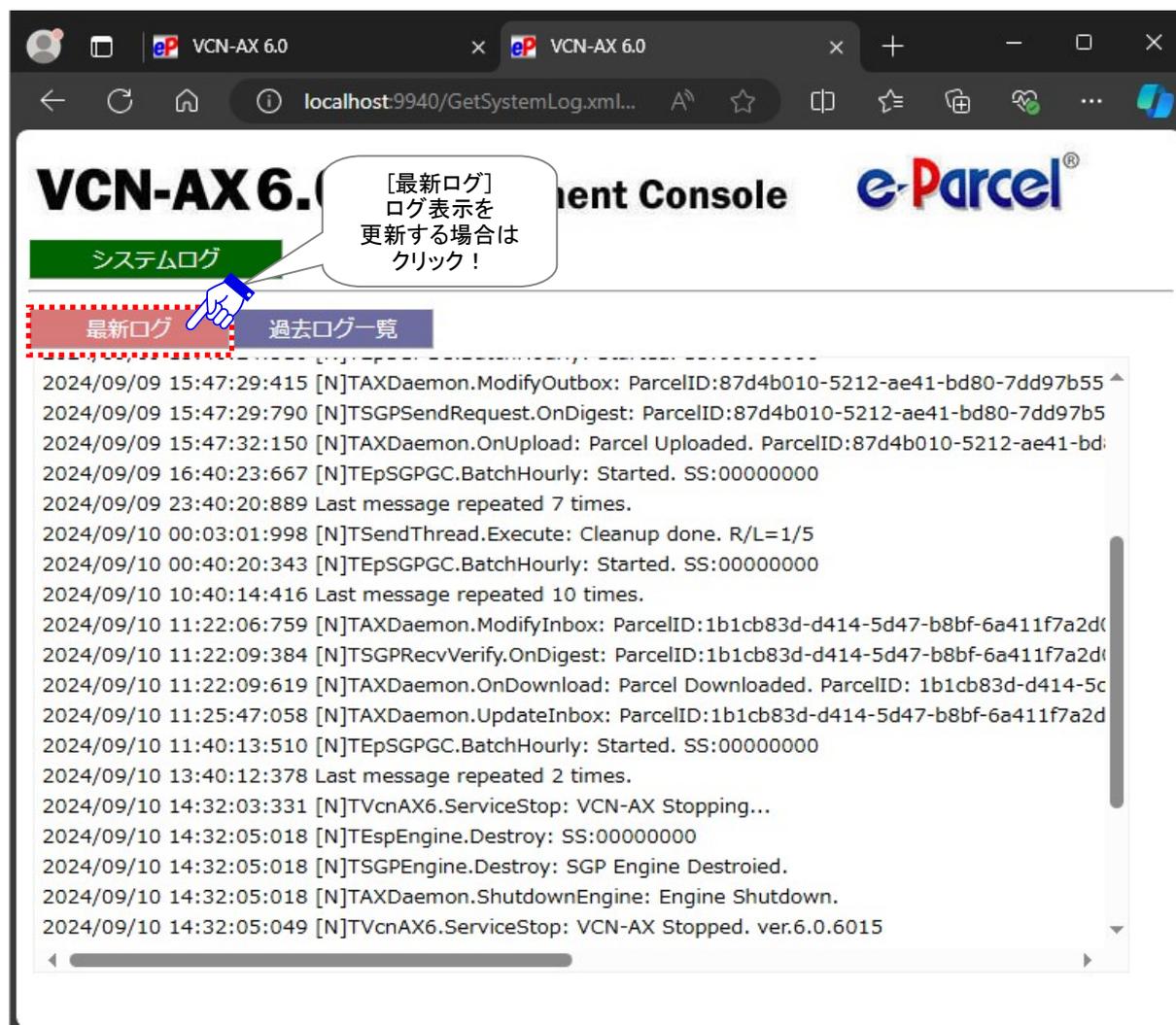
## 1. 最新ログ

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「システムログ」を選択すると、「最新ログ」画面が表示されます。

「最新ログ」画面では、システム設定のログレベルに応じてログファイル(vcnax.log)へ出力されたログを表示することができます。システム設定・ユーザ設定変更時などのシステム再始動時や、ホットフォルダ・オートメーション エントリー新規追加後などのエラー発生時には、まずはヒントとなるエラーLog が出力されていないかをご確認ください。

なお、「最新ログ」画面の表示を更新する場合、「最新ログ」メニューをクリックしてください。新しいログが出力されていた場合は、最新のログ表示へ更新されます。

[設定管理>システムログ「最新ログ」画面]



## 2. 過去ログ一覧

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「システムログ」>「過去ログ一覧」を選択してください。

ログファイル(vcnax.log)は、システム設定のログレベルに応じて定期的にアーカイブされます。

参照:P33 2-1. システム設定 - 1.ログレベル [デフォルト: 詳細ログ(週一回アーカイブする)]

既にアーカイブされた過去のログファイルがある場合、「過去ログ一覧」画面へリストアップされます。

このリストから表示したい過去ログ(YYYYMMDD:アーカイブされた年月日)を選択してください。

[設定管理>システムログ「過去ログ一覧」画面]



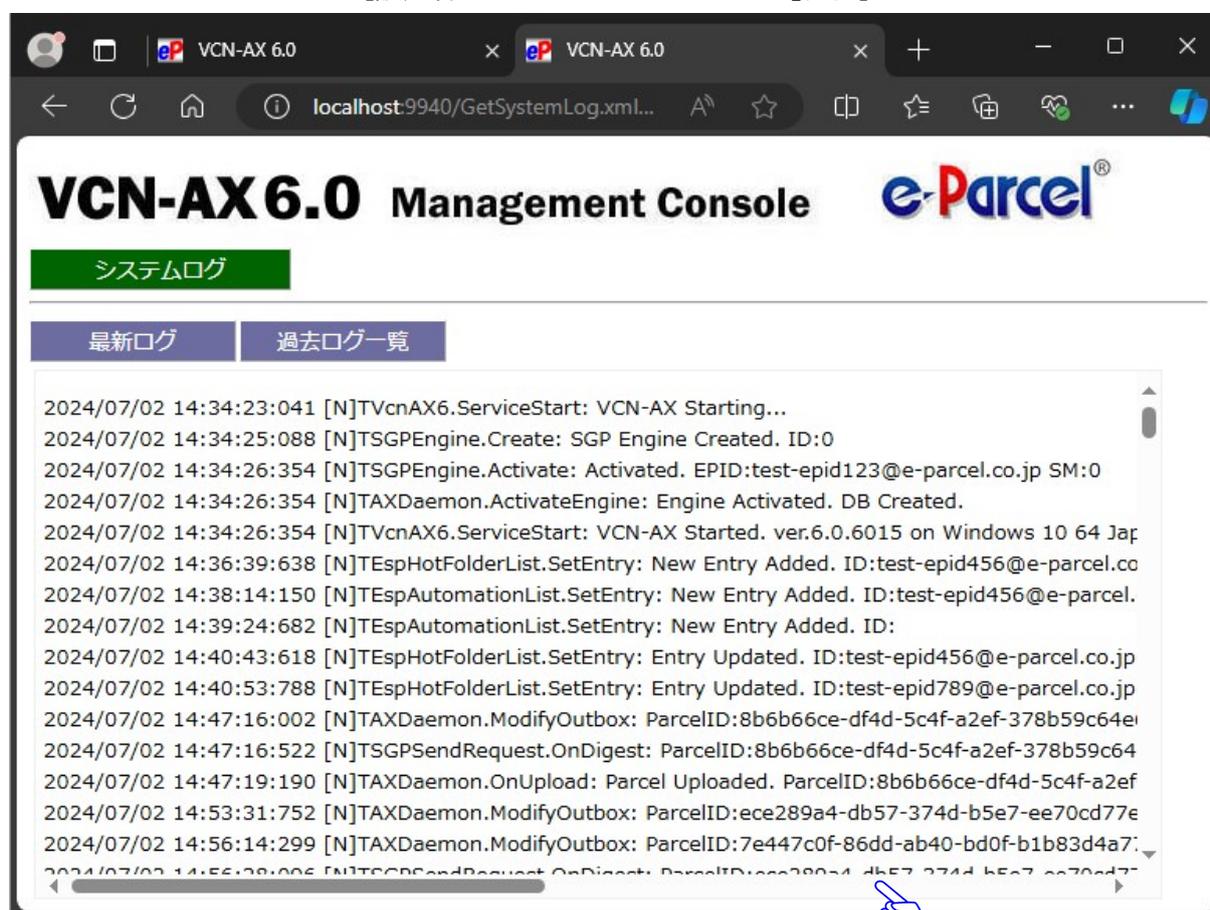
### 3. 過去ログ

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」>「システムログ」>「過去ログ一覧」から、過去ログ (YYYYMMDD:アーカイブされた年月日)を選択すると、「過去ログ」画面へログが表示されます。

「過去ログ」画面では、過去ログ一覧から選択することで、既にアーカイブされた過去ログファイルを表示することができます。

なお、過去ログ表示から「最新ログ」または「過去ログ一覧」画面へ戻る場合、いずれかのメニュー部分をクリックしてください。画面が切り替わります。

[設定管理>システムログ「過去ログ」画面]

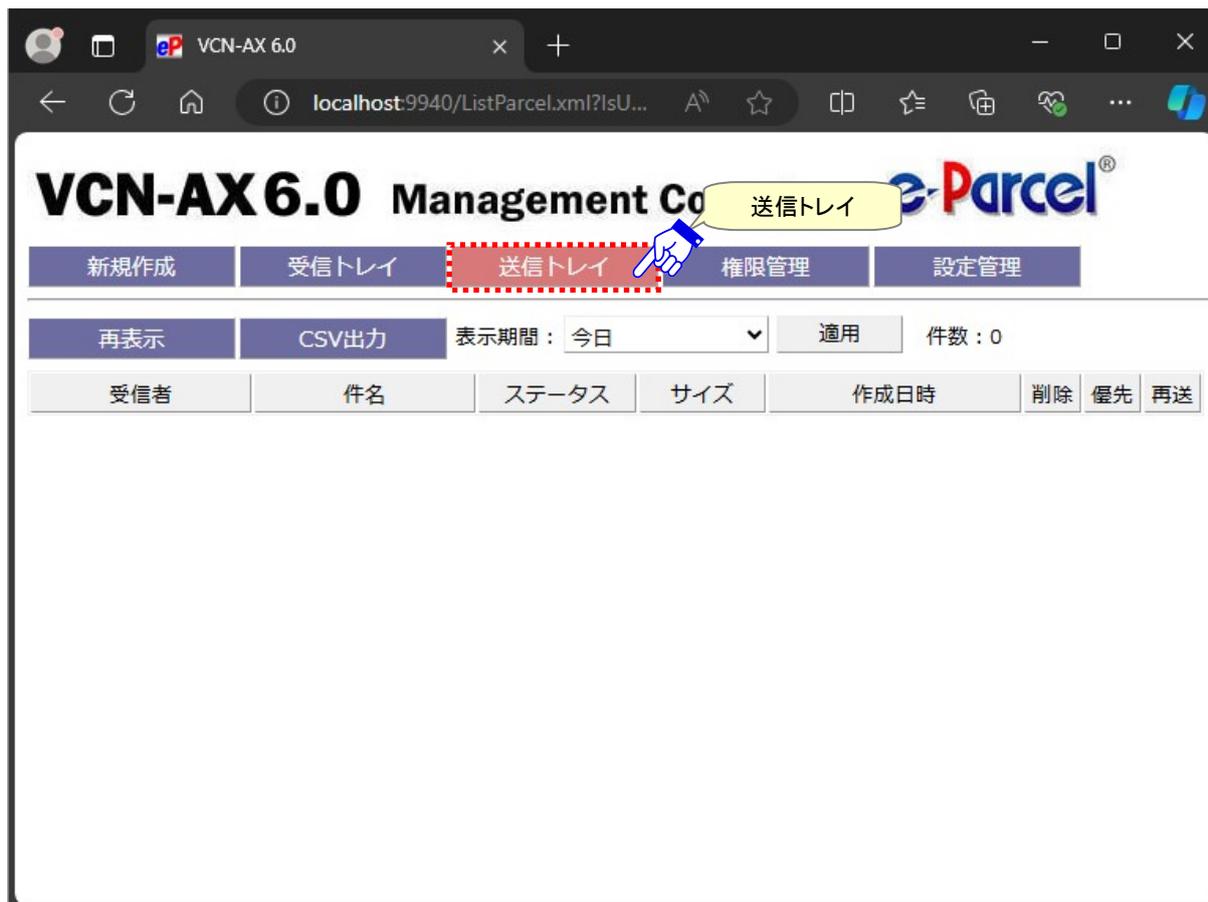


[過去ログ]  
過去ログ一覧で  
選択したファイルが  
表示されます。

## 3 送信

本章では、**ホットフォルダ機能の動作**(ホットフォルダからのデータ送信)・VCN-AX 管理コンソール「**送信トレイ**」メニューの**操作方法**について詳しく解説します。各セクションの説明に従い操作をお進めください。

[VCN-AX 管理コンソール/「送信トレイ」画面]



# 1. ホットフォルダ機能

VCN-AX では、ホットフォルダへデータがコピー/移動されると、あらかじめ設定したホットフォルダエントリーの情報に基づき、データが自動的に指定した宛先へ送信されます。ホットフォルダ1つに対し1つのホットフォルダエントリー(送信情報)が対応します。

ここでは例として、下記1つのホットフォルダエントリー(送信情報)を設定し、そのホットフォルダからのデータ送信(自動送信)動作について解説します。

**注)**e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。

## 1-1. ホットフォルダ送信の事前準備

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」にて、下記システム設定・ホットフォルダ設定をします。

### ホットフォルダ配置

ファイル/フォルダを自動的に送信するためのホットフォルダを作成する場所(親フォルダ)を確認する。

[例:設定管理「システム設定」の“ホットフォルダ配置”がデフォルトの場合] C:\e-Parcel\HotFolders

参照:P49 2-1. システム設定 – 12-1. ホットフォルダ配置

### ホットフォルダ

“ホットフォルダ配置”へホットフォルダとして使用するフォルダを作成する。

[例] 送信用フォルダ\_発注書¥取引先 A

参照:P50 2-1. システム設定 – 12-2. ホットフォルダの作成

### ホットフォルダエントリー

設定管理「ホットフォルダ設定」でホットフォルダエントリー(送信情報)を新規追加する。

[例]“ホットフォルダ配置”[C:\e-Parcel\HotFolders]へ作成したホットフォルダ[送信用フォルダ\_発注書 ¥取引先 A]へファイル/フォルダを移動またはコピーすると、設定した[件名]・[メッセージ]をとめない宛先イーパーセル ID[test-epid456@e-parcel.co.jp]宛へ自動的に送信されるようにホットフォルダエントリーを作成する場合(次ページ図)

参照:P77 2-3. ホットフォルダ設定 – 1. ホットフォルダエントリーの新規追加

[参考:作成したホットフォルダエントリーをエクスポートした場合(CSV形式/UTF-8)]

"送信用フォルダ\_発注書¥取引先 A","test-epid456@e-parcel.co.jp","発注書送付の件","宅配便 電子様  
お世話になっております。

発注書を送付いたします。

ご確認の程よろしくお願ひいたします。

イーパーセル株式会社

宅配便 太郎","","",""

## 1-2. ホットフォルダの送信動作

データの送信を自動化するためのホットフォルダ送信の事前準備を行った後は、実際に設定したホットフォルダエントリーが正常に動作するか確認します。ここでは例として設定した1つのエントリーのホットフォルダ機能を動作させデータを自動送信してみます。

[例:「ホットフォルダ設定」画面(1エントリー作成した場合)]

ホットフォルダ設定				
一覧表示		新規追加	エクスポート	インポート
状況	ホットフォルダ名	宛先ID	件名	
●	送信用フォルダ_発注書¥取引先A	test-epid456@e-parcel.co.jp	発注書送付の件	

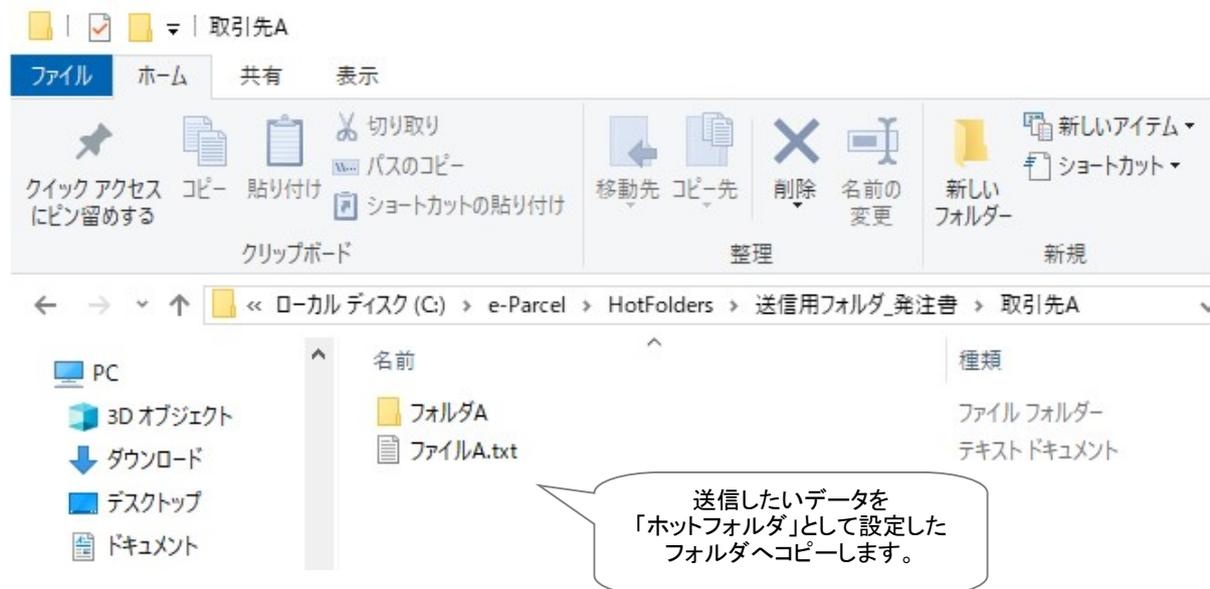
①「ホットフォルダ」として設定した“C:¥e-Parcel¥HotFolders¥送信用フォルダ\_発注書¥取引先A”へ、送信したいデータをコピーします。

[例:送信したいデータ]

フォルダ A

ファイル A.txt

[例:ホットフォルダ「送信用フォルダ\_発注書¥取引先A」]



②ホットフォルダへのデータのコピー完了後、自動的に送信動作が開始します。

コピーした“フォルダ A”と“ファイル A.txt”は圧縮・暗号化され、「ホットフォルダエントリー」へ設定した“宛先 ID”宛へ、“件名”および“メッセージ”を伴い、e・パーセル電子宅配便サービスによって送信されます。

[例:ホットフォルダ「送信用フォルダ\_発注書Y取引先 A」]



## ホットフォルダ送信動作の補足説明

- ・ホットフォルダの送信動作が開始すると、“フォルダA”と“ファイルA.txt”は、「ホットフォルダ」として設定した“C:¥e-Parcel¥HotFolders¥送信用フォルダ\_発注書¥取引先A”フォルダから一旦、自動的に生成される一時フォルダへ移動されます。なお、この一時フォルダは、送信後、自動的に削除されます。

注)一時フォルダの場所(※ホットフォルダ配置 C:¥e-Parcel¥HotFolders の場合):

[C:¥e-Parcel¥HotFolders¥Temp(デフォルト)] フォルダ直下へ生成されます。

この一時フォルダは、e-Parcel VCN-AXシステムが管理していますので、お客様が手動で操作しないよう十分ご注意ください。

また、お客様のパソコンのセキュリティソフトなどでフォルダ監視を行っている場合は、正常に動作しない要因になりますので、[C:¥e-Parcel(デフォルト)]を監視対象から除外いただく必要があります。

- ・複数のホットフォルダエントリーを設定している場合、各フォルダを一定間隔で巡回して送信が行われます。

- ・「システム設定」の“再送信を使用”がYes(デフォルト)の場合、アップロード完了後、送信データは削除されずに圧縮・暗号化された状態で一定期間システムフォルダ(「データ保存場所」)へ保存されますので、ディスクの空き容量にご確認ください。

参照:P40 2-1. システム設定 - 7. 再送信の設定 - 7-1. 再送信を使用 / 7-2. 再送信期限  
(「再送信を使用」デフォルト:Yes / 「再送信期限」デフォルト:2週間)

※履歴保存上限数を超え「送信トレイ」から削除されたアイテムの再送信はできません。

参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件)

(「最大履歴保存」デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)

参照:P73 2-2. ユーザ設定 - 7. データ保存場所

(データ保存場所デフォルト:C:¥e-Parcel¥VCN-AX x.x¥data)

注)「データ保存場所」フォルダ内のデータはシステムで管理しております。お客様自身で直接フォルダ内のデータを手動で操作することは避けてください。必ず管理コンソール画面から、設定変更または受信したファイル移動(保存)等の操作を行ってください。

また、お客様のパソコンのセキュリティソフトなどでフォルダ監視を行っている場合は、正常に動作しない要因になりますので、[C:¥e-Parcel(デフォルト)]を監視対象から除外いただく必要があります。



③VCN-AX 管理コンソール「送信トレイ」画面を表示すると、送信したアイテムの履歴一覧および配送状況(ステータス)が確認できます。

参照:P141 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - 現在の配送状況(ステータス) / トラッキング

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

[例:「送信トレイ」画面]

The screenshot displays the '送信トレイ' (Outgoing Tray) section of the VCN-AX 6.0 Management Console. The page title is 'VCN-AX 6.0 Management Console' with the 'e-Parcel' logo. Navigation tabs include '新規作成', '受信トレイ', '送信トレイ' (highlighted), '権限管理', and '設定管理'. Below the tabs, there are options for '再表示', 'CSV出力', '表示期間' (set to '今日'), '適用', and '件数: 1'. A table lists outgoing items with the following columns: 受信者, 件名, ステータス, サイズ, 作成日時, 削除, 優先, and 再送. One item is listed with the status '受信待ち'. A callout box with a blue arrow points to the 'ステータス' column, containing the text: '[送信トレイ] 送信アイテム履歴 配送状況(ステータス)を確認!'.

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parc	発注書送付の件	受信待ち	2 B	2024/09/17 12:14:20	✖		+

## 2. 送信トレイ

「送信トレイ」画面では、VCN-AX にてデータを送信した後、送信アイテム履歴一覧および送信アイテムごとの送信アイテム詳細を表示することができます。

### 送信トレイ画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「送信トレイ」を選択してください。

デフォルトで今日の送信アイテム一覧が表示されます。

「送信トレイ」メニュー下段に2つのサブメニュー「再表示」「CSV出力」が表示されます。

「送信トレイ」画面へ表示された履歴一覧では、送信アイテムの“ステータス”（現在の配送状況）を確認できます。さらに、ここから、「送信アイテム詳細」画面を開き、“トラッキング”することができます。また、送信が完了していないアイテムに対して“アップロード優先順位の変更”、一度送信したアイテムの“再送信”、および“履歴削除”操作をすることができます。

[VCN-AX 管理コンソール/「送信トレイ」画面]

The screenshot shows the '送信トレイ' (Send Tray) interface with the following callouts:

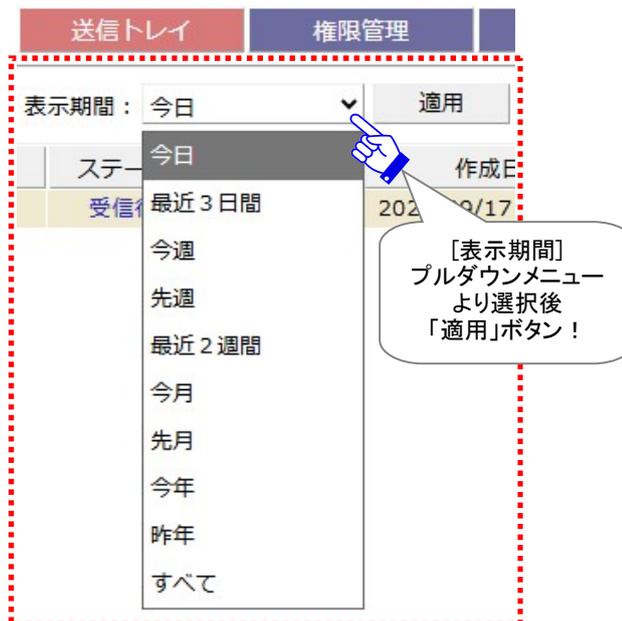
- [CSV出力]** 表示された履歴一覧を CSV 出力
- [表示期間]** 変更する場合はプルダウンメニュー
- [優先]** 優先送信する場合は青旗をクリック！  
\*解除する場合は赤旗をクリック
- [再表示]** e-Parcel サーバへポーリング
- [履歴ソートキー]** 履歴ソートキー(4種) タイトルバーをクリック！
- [ステータス]** 送信アイテム現在の配送状況を表示  
[送信アイテム詳細を開く!]  
トラッキング表示する場合  
配送キャンセルする場合  
ステータス(青字)をクリック！
- [削除]** 履歴を削除する場合はXをクリック！
- [再送]** 再送信する場合は+をクリック！  
\*システム設定(デフォルト)  
再送信を使用: Yes  
再送信期限: 2週間

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parcel.co.jp	データ送付の件	受信待ち	29.1 KB	2024/08/06 15:26:30	✖		+
test-epid456@e-parcel.co.jp	データ送付の件	送信中	164.0 MB	2024/08/06 15:26:18		青旗	
test-epid456@e-parcel.co.jp	データ送付の件	送信待ち	211.6 MB	2024/08/06 15:26:00		青旗	
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	387.4 MB	2024/08/06 15:25:45		青旗	
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	477.4 MB	2024/08/06 15:25:17		青旗	
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	864.0 MB	2024/08/06 15:25:11		青旗	
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	1.3 GB	2024/08/06 15:25:04		青旗	
test-epid789@e-parcel.co.jp	発注書B送付の件	受信待ち	15 B	2024/08/06 15:20:07	✖		+
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件	配送済み	29.1 KB	2024/08/06 15:17:18	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	配送済み	164.0 MB	2024/08/06 15:16:17	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	開封済み	211.6 MB	2024/08/06 15:16:17	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	開封済み	387.4 MB	2024/08/06 15:16:17	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	移動済み	477.4 MB	2024/08/06 15:16:17	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	移動済み	864.0 MB	2024/08/06 15:16:17	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	キャンセル済み	1.3 GB	2024/08/06 15:10:44	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	配送済み	164.0 MB	2024/08/06 15:16:17	✖		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	受信中止	477.4 MB	2024/08/06 15:16:17			+

## 送信トレイの操作

### 1. 表示期間

送信アイテム履歴の表示期間は、プルダウンメニューより変更できます。表示期間を選択し、「適用」ボタンをクリックし変更を反映させてください。



**Caution:** 通常、VCN-AX 管理コンソール起動時は、Web ブラウザアプリケーションへ下記画面表示されます。

・オンラインの場合：

「送信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。

・オフラインの場合：

権限管理>「認証情報」画面が表示されます。

・アイテム受信時(タスクバー通知領域アイコン点滅時)：

「受信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。



なお、お客様の PC のスペック(CPU・メモリ)等にも依りますが、既に**大量の送受信履歴を保持**、および、**送受信トレイ「表示期間」を長期間(「すべて」など)へ設定変更**していた場合、「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)の表示に通常より時間を要するケースがあります。

もし、前回の起動時に送受信トレイ「表示期間」を変更(「適用」ボタン)したまま終了した場合、次回起動時には変更後の「表示期間」が適用され管理コンソールが起動されます。(例えば、一度に数千～数万件を超える送受信履歴を表示しようとする、表示レスポンスが実用的でなくなる場合もあります。)

**大量の送受信履歴を保持しているお客様**(例えば、1日数百～数千件以上など)は、管理コンソールを終了する際は、**送受信トレイの表示期間を短め(「今日」など)へ設定を変更してから管理コンソール画面を閉じる**ようにすることをお勧めします。

また、VCN-AX の運用に際し、管理コンソール「システム設定」の**「最大履歴保存(件)」の上限値を変更**いただき、履歴件数が上限を超えた場合に自動的に削除されるよう運用することをお勧めします。

参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件)

(デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)

## 2. ソート

履歴一覧はソートできます。件名・ステータス・サイズ・作成日時(4種)のタイトルバーをクリックし、履歴の表示順を変更してください。(デフォルト/作成日時:降順)

「作成日時」タイトルバーまたは「再表示」ボタンをクリックすると、元の表示順へ戻ります。

## 3. ステータス

送信アイテムの現在の配送状況(ステータス)を表示しています。

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

さらに、送信アイテムのステータス(青文字)部分をクリックすると、「送信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。ここでは、配送進行状況(トラッキング)を確認することができます。

参照:P141 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - 現在の配送状況(ステータス) / トラッキング

## 4. 削除

✖ マークをクリックすると、送信トレイから送信アイテムが削除され表示されなくなります。

「送信済み(50)」以降(送信動作完了後)の送信アイテムについて「削除」操作が可能です。

一度削除したアイテムは元に戻せませんのでご注意ください。

※参考: クライアントソフトウェア(VCN-AX)上の履歴情報を一度削除した場合でも、e-Parcel サーバ上にある履歴情報をお客様自身でオンラインでご確認いただけます。ご利用パソコンへクライアント電子証明書をインストールした Windows ユーザアカウントでサインインし、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>へアクセスのうえ、送受信履歴照会(先々月分まで または指定日)をすることができます。

参照:P293 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 3. 送受信履歴の Web 照会

## 5. 優先

### 「優先配送」をしたい場合

**青旗** (通常配送) マークをクリックすると、「優先配送」がセットされ、該当の送信アイテムのアップロードが優先されます。赤旗 (優先配送) マークに変わります。

「送信待ち(30)」から「送信中(40)」まで(アップロード完了前)の送信アイテムについて、優先してアップロードさせることが可能です。「優先配送」操作が可能なステータスの場合、操作マークが表示されます。

通常は送信が開始された順番で、データがアップロードされますが、複数の送信中アイテムが存在する場合、アップロードの優先順位を変更することができます。例えば、大容量のファイル送信中に、緊急のファイルを割り込んでアップロードさせることが可能となります。

参照:P47 2-1. システム設定 - 11. 並行送受信接続数(デフォルト:5)

[例:「送信トレイ」画面/優先配送 ※並行送受信接続数:5の場合]

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parcel.c	サンプル画像送付の件	送信待ち	98.9 MB	2024/10/07 14:45:30		青旗	
test-epid789@e-parcel.c	設計プラン	送信待ち	99.0 MB	2024/10/07 14:45:27		青旗	7 番目
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	211.6 MB	2024/10/07 14:45:20		青旗	6 番目
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	387.4 MB	2024/10/07 14:45:18		青旗	
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	477.4 MB	2024/10/07 14:45:14		青旗	1~5 番目送信中
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	864.0 MB	2024/10/07 14:45:12		青旗	
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	1.3 GB	2024/10/07 14:45:07		青旗	



受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parcel.c	サンプル画像送付の件	送信中	98.9 MB	2024/10/07 14:45:30		赤旗	
test-epid789@e-parcel.c	設計プラン	送信中	99.0 MB	2024/10/07 14:45:27		赤旗	1~2 番目送信中
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信待ち	211.6 MB	2024/10/07 14:45:20		青旗	7 番目
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信待ち	387.4 MB	2024/10/07 14:45:18		青旗	6 番目
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	477.4 MB	2024/10/07 14:45:14		赤旗	
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	864.0 MB	2024/10/07 14:45:12		赤旗	
test-epid456@e-parcel.c	デザインデータ送付の件	送信中	1.3 GB	2024/10/07 14:45:07		赤旗	3~5 番目送信中

#### 複数のアイテムに「優先配送」をしたい場合

複数の送信アイテムに「優先配送」をセットしたい場合は、優先させたいアイテム順に青旗（通常配送）マークをクリックしてください。クリックされた順番に優先して送信（アップロード）されます。

#### 「優先配送」を解除したい場合

**赤旗**（優先配送）マークをクリックすると、一度セットした「優先配送」が解除され、「通常配送」に戻ります。青旗（通常配送）マークに戻ります。

## 6. 再送(再送信)

+マークをクリックすると、該当の送信アイテムが再送信されます。

※「送信アイテム詳細」画面からも再送信の操作ができます。

参照:P147 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - 再送信

「送信済み(50)」以降(送信動作完了後)の送信アイテムについて、同一の内容(宛先・件名・メッセージ・添付ファイル/フォルダ)での再送信が可能です。一度再送信をすると操作マークは消えます。

注)ただし、暗号化中に「配送キャンセル」操作をした送信アイテムについては、再送信できません。

※一度再送信したアイテム(旧)を、もう一度再送信したい場合は、再送されたアイテム(新)にて再送信操作を行ってください。

※「システム設定」の「再送信を使用」がYes(デフォルト)の場合のみ、「再送」欄が表示され、再送信機能がご利用いただけます。

参照:P40 2-1. システム設定 - 7. 再送信の設定 - 7-1. 再送信を使用 / 7-2. 再送信期限

(「再送信を使用」デフォルト:Yes / 「再送信期限」デフォルト:2週間)

※履歴保存上限数を超え「送信トレイ」から削除されたアイテムの再送信はできません。

参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件)

(「最大履歴保存」デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)

[例:「送信トレイ」画面/再送信]

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 1			
受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parc	発注書送付の件	配送済み	2 B	2024/09/17 12:14:20	✖		+

↓

[再送]  
再送信したいアイテムの  
+をクリック!

一度再送信したアイテム(旧)の“再送”欄のマークは表示されなくなります。「送信トレイ」画面に再送信されたアイテム(新)が1エントリー追加されたことが確認できます。

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 2			
受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parc	発注書送付の件	受信待ち	2 B	2024/09/17 12:29:06	✖		+
test-epid456@e-parc	発注書送付の件	配送済み	2 B	2024/09/17 12:14:20	✖		

再送信されたアイテム(新)

再送信したアイテム(旧)  
マークは無くなります。

## 再表示

「再表示」ボタンをクリックすると、e-Parcel サーバへポーリングされ、最新の情報に更新されます。

未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※「再表示」ボタンを続けてクリックする場合は、10秒以上間隔を空けてからクリックしてください。

参照:P307 付録3. アイテム配送状況(ステータス) – 1. ステータス更新のタイミング

## CSV 出力

送信トレイへ出力したい「表示期間」のアイテムを表示させ、送信アイテム履歴一覧(作成日時:降順)を CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で出力することができます。

「**CSV 出力**」ボタンをクリックすると、通常、PC>「ダウンロード」フォルダへ CSV ファイルが自動的にダウンロード(保存)されます。

(または、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

[送受信トレイ履歴: CSV ファイル]

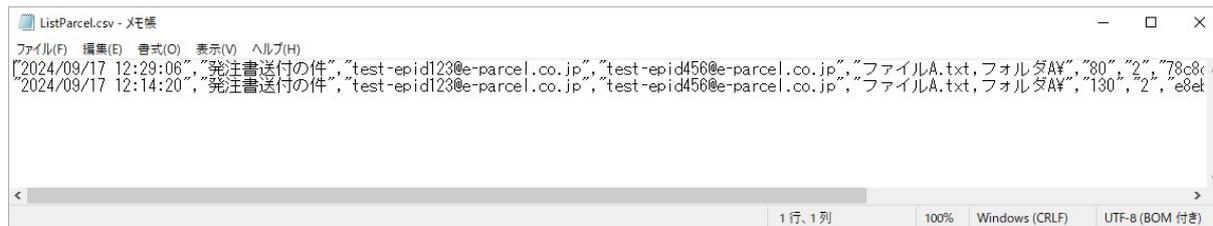
・ダウンロード先(デフォルト): C:\Users\%(Windows ユーザアカウント名)\Downloads

・CSV ファイル名(デフォルト): ListParcel.csv

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。

CSV 出力の結果は以下のフォーマットで出力されます。

[例: CSV 出力ファイル/UTF-8]



[例: 標準出力 CSV データ/UTF-8]

"2024/09/17 12:14:20","発注書送付の件",

"test-epid123@e-parcel.co.jp","test-epid456@e-parcel.co.jp","ファイルA.txt,フォルダAY",

"130","2","1234a5bc-d67e-8901-2fg3-45h6789b0ij1","13","1","0","0",""

※実際はすべての項目(下記①~⑬)が一行で出力されます。

※すべての項目はダブルクォーテーション" "で括られて出力されます。

※ステータスはコードで出力されます。参照:P309 ステータスコード一覧表

[標準出力 CSV フォーマット/UTF-8]

①作成日時: yyyy/mm/dd hh:mm:ss(ローカル時間)

②件名

③送信者イーパーセル ID または送信者氏名

④受信者イーパーセル ID または受信者氏名 (To/Cc/Bcc の区別無く、複数ならカンマ区切りで列挙)

※③④は、システム設定「送受信名を使用」設定が Yes 場合、送受信者名で出力されます。

参照:P38 2-1. システム設定 - 5. 送受信名を使用(デフォルト:NO イーパーセル ID)

⑤ファイル名(添付ファイル/フォルダ名を最大 120 文字まで出力)

⑥ステータス(アイテムの配送状況をコードで出力) 参照:P309 ステータスコード一覧表

⑦ファイルサイズ(送信されたアイテムの容量(B))

- ⑧パーセル ID (1 配送ごとに自動的に割り振られる一意の識別コード)
- ⑨Internal ID (VCN-AX の動作するローカルマシン上で1送受信毎に与えられる一意の整数で、送受信トレイの一行に対応します。)
  - ※例えば、API をご利用の場合に、コマンドライン(axclient.exe)の引数として与え、該当する特定の送信アイテムについて履歴情報取得・再送信・優先配送・キャンセル・削除等に活用できます。詳しくは、P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法:「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」(pdf)をご参照ください。
- ⑩送受信種別 (0: 受信 1: 送信)
- ⑪優先種別 (0: 適用外のステータス 1: 通常配送 2: 優先配送)
- ⑫【送信時】再送信種別 (0: 再送信不可 1: 再送信可)
- ⑬オプションキー
  - ※詳しくは、「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)をご参照ください。

### 3. 送信アイテム詳細

「送信アイテム詳細」画面では、送信アイテムの情報表示のほかに、送信アイテムの配送進行状況(トラッキング)を確認することができます。

また、一度送信したアイテムの“再送信”、および配送済み以前のアイテムの“配送キャンセル”操作をすることができます。

エラー発生時には、“エラー詳細”情報画面を表示することができます。

#### 送信アイテム詳細画面

VCN-AX 管理コンソール「送信トレイ」の履歴一覧から、送信アイテムのステータス(青文字)部分をクリックしてください。該当アイテムの「送信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール/送信トレイ>「送信アイテム詳細」画面]

[再送信]  
再送信可能なアイテムの場合アクティブになります。  
\*システム設定(デフォルト)  
再送信を使用: Yes  
再送信期限: 2 週間

[配送キャンセル]  
“配送済み”までのステータスの場合アクティブになります。

[エラー詳細]  
“配送エラー”発生時にアクティブになります。

[再表示]  
e-Parcel サーバページ

[作成日時]  
送信動作が開始した日時

[ステータス]  
現在の配送状況

[受信者]  
受信動作を開始すると配送進行状況の表示可能  
↓  
[トラッキング表示する!] ステータス(青字)をクリック!

再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	e8ebad34-7a25-cf46-8c96-a		
ファイル名	ファイルA.txt,フォルダA		
作成日時	2024/09/17 12:14:20		
ステータス	移動済み		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid456@e-parcel.co.jp	移動済み	
サイズ	2 B (2 byte)		
件名	発注書送付の件		
メッセージ	宅配便 電子 様  お世話になっております。 発注書を送付いたします。 ご確認の程よろしくお願いいたします。		
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (ID: 01000039)		

## 現在の配送状況(ステータス)

「送信トレイ」および「送信アイテム詳細」画面の「ステータス」欄へ、現在の配送状況が表示されます。  
 参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

[例:「送信トレイ」画面/ステータス]

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 4			
受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parc	サンプルデータ送付の件	受信待ち	29.8 KB	2024/09/17 15:05:16	✖		+
test-epid789@e-parc	設計プラン	配送済み	69.7 KB	2024/09/17 14:45:30	✖		+
test-epid456@e-parc	発注書送付の件	開封済み	2 B	2024/09/17 12:29:06	✖		+
test-epid456@e-parc	発注書送付の件	移動済み	2 B	2024/09/17 12:14:20	✖		

[ステータス]  
現在の配送状況

[例:「送信アイテム詳細」画面/ステータス]

送信アイテム詳細			
再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	e8ebad34-7a25-cf46-8c96-a4d0f9ece171		
ファイル名	ファイルA.txt,フォルダA¥		
作成日時	2024/09/17 12:14:20		
ステータス	移動済み		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid456@e-parcel.co.jp	移動済み	

[ステータス]  
現在の配送状況

[受信者]  
受信動作を開始すると  
配送進行状況の表示可能  
↓  
[トラッキング表示する!]  
ステータス(青字)を  
クリック!  
↓

## 送信トレイ「状況」欄のステータス表示について

送信アイテムの現在の配送状況(ステータス)を表示しています。

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) – 2. ステータスコード一覧表

送信者が送信動作を開始すると、VCN-AX 管理コンソール「送信トレイ」へ該当アイテムが1行追加表示されます。さらに、ステータス(青文字)部分をクリックすると、「送信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。

「送信トレイ」および「送信アイテム詳細」画面の「ステータス」欄の表示は…

「初期化中」→「送信待ち」→「送信中」→「送信済み」→「受信待ち」と送信(アップロード)のステータスが進行していきます。アイテムの送信動作が完了すると「受信待ち」と表示されます。この時点で、お客様のパソコンから e-Parcel サーバへのデータの送信(アップロード)が完了したことになります。

受信者が受信動作を開始すると、「送信トレイ」および「送信アイテム詳細」画面の表示は…

「受信待ち」→「受信中」→「受信済み」と受信(ダウンロード)のステータスが進行し、その後、受信者側ではデータの復号化と解凍が行われます。受信データの完全性が検証され、すべての処理が完了すると「配送済み」になります。

「配送済み」と表示されると、受信動作が正常に完了したことになります。配送が完了したお客様のデータは、e-Parcelサーバへは蓄積されません。

※受信者が「e-パーセル電子宅配便 Web ブラウザ(e-Parcel VCN-Web)」製品の場合、「受信済み」表示までとなり受信動作は完了です。

その後、受信側で受信トレイから「受信アイテム詳細」画面を開くと「開封済み」、添付ファイル/フォルダを移動(保存)すると「移動済み」へとステータスが更新されます。

※複数の受信者イーパーセル ID 宛に送信されたアイテムの場合、いちばん配送状況が進行しているイーパーセル ID の配送状況が「ステータス」欄へ表示されます。個々の受信者イーパーセル ID の配送進行状況(トラッキング)を確認したい場合は、送信トレイから該当アイテムをダブルクリックし「送信アイテム詳細」画面を開いてください。

※【「ID 共有」機能をご利用のお客様】

e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5012(2021.8.1 リリース)以上、ID 共有の監査機能にイベントが追加表示されます。VCN-CommCenter 8.0 ID 共有クライアントがアイテムの送信・開封・移動等の操作をした場合、送受信アイテム詳細画面のステータス欄から該当クライアント PC の IP アドレスを確認することができます。「ID 共有」機能の詳細につきましては、別冊「ID 共有機能 操作ガイド」をご参照ください。(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)

e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5013(2022.8.1 リリース)以上の VCN-CommCenter 8.0 ID 共有クライアントにおいて、「送受信メッセージの文字装飾(リッチテキスト)機能」へ対応しております。「メッセージ装飾」機能の詳細につきましては、「VCN-CommCenter 8.0 ユーザマニュアル」をご参照ください。

## トラッキング

「送信アイテム詳細」画面の「受信者」欄へ表示された現在のステータス(青字)部分をクリックすると、詳しい配送進行状況(トラッキング)が表示されます。トラッキング履歴情報では、送信アイテムの配送進行状況とその日時が確認できます。

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

[例:送信トレイ>「送信アイテム詳細」画面/トラッキング表示]

送信アイテム詳細			
再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	e8ebad34-7a25-cf46-8c96-a4d0f9ece171		
ファイル名	ファイルA.txt,フォルダA¥		
作成日時	2024/09/17 12:14:20		
ステータス	移動済み		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid456@e-parcel.co.jp	2024/09/17 12:26:47 受信待ち 2024/09/17 12:26:48 受信中 2024/09/17 12:26:48 受信済み 2024/09/17 13:10:29 移動済み	

[受信者]  
配送進行状況  
(トラッキング表示)

	<b>Warning:</b> 未受信アイテムのデータ保存期間は、作成日時(送信日時)から31日間です。期限を過ぎるとサーバから自動削除されます。31日を超過した未受信アイテムの受信はできなくなり、ステータスも更新されませんのでご注意ください。
	<b>Warning:</b> 作成日時(送信日時)から31日を過ぎたアイテムに対してのトラッキングは行われません。

## 配送進行状況(トラッキング)の表示内容

### ➤ 作成日時

送信者のクライアントソフトウェアで送信操作が実行された後、実際に送信アイテムが e-Parcel サーバへ登録され送信動作が開始した日時が表示されます。

「送信アイテム詳細」画面の「受信者」欄へ表示される配送進行状況(トラッキング)のおもな内容をご説明いたします。

\*マークのステータスにつきましては、配送状況が進むと表示が置き換えられます。

### ➤ 受信待ち(80)

受信者がまだ受信動作を開始していない時に表示されます。(リンクなし)

注) 受信側のクライアントソフトウェアが受信動作を開始するまでは、「受信待ち」のみ表示されます。

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4010/4.5.4510 (2019.1.1 リリース)以上は、受信ステータスが「待機中(10)」から「受信待ち(80)」へ変更されました。

### ➤ 受信待ち(100)

受信者が受信すべきアイテムを検知し、受信動作が開始した日時が表示されます。

### ➤ 受信中(110)

受信者がアイテムの受信(ダウンロード)を開始した日時が表示されます。

### ➤ 受信済み(120)

受信者がアイテムの受信(ダウンロード)を終了した日時が表示されます。

その後、受信者のクライアントソフトウェアで復号化・解凍処理が行われます。(受信確認処理中)

注)「受信済み」までの表示は、受信側のクライアントソフトウェアは、まだ受信動作を完了していません。

### ➤ 配送済み(130)\*

受信者のクライアントソフトウェアで受信アイテムの完全性が検証され、受信動作が完了したことを e-Parcel サーバ側で検知した日時が表示されます。(受信処理完了)

※受信者イーパーセル ID が「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ(e-Parcel VCN-Web)」製品をご利用の場合、配送状況(ステータス)の更新は「受信済み」表示までとなり受信動作は完了です。

➤ **開封済み(200)\***

受信者が「配送済み」アイテムを開封した(「受信アイテム詳細」画面を開いた)日時が表示されます。

➤ **移動済み(210)\***

受信者が「配送済み」「開封済み」アイテムの添付ファイル/フォルダの移動(保存)を完了した日時が表示されます。

➤ **キャンセル済み(310)\***

送信者が、「初期化中(10)」から「配送済み」ステータスまで(受信者が「開封済み」・「移動済み」になる前の状態)の送信アイテムを「配送キャンセル」した日時が表示されます。

参照:P149 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - 配送キャンセル

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4010/4.5.4510 (2019.1.1 リリース)以上は、送信ステータスが「待機中(10)」から「初期化中(10)」へ変更されました。

➤ **受信中止(420)\***

受信者が、「受信待ち(100)」から「配送確認」ステータスまで(「配送済み」になる前の状態)の受信アイテムを「受信中止」した日時が表示されます。

参照:P173 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 受信中止

➤ **削除済み(430)\***

受信者が、「配送済み」アイテムを未だ開封・移動する前(「開封済み」「移動済み」になる前の状態)に受信トレイから「削除」した場合に、その日時が表示されます。

参照:P161 4. 受信 - 2. 受信トレイ - 受信トレイの操作 - 4. 削除

## 再表示

「再表示」ボタンをクリックすると、e-Parcel サーバへポーリングされ、最新の情報に更新されます。

未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※「再表示」ボタンを続けてクリックする場合は、10秒以上間隔を空けてからクリックしてください。

参照:P307 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 1. ステータス更新のタイミング

## 再送信

「再送信」ボタンをクリックすると、該当の送信アイテムが再送信されます。

※「送信トレイ」画面からも再送信の操作ができます。

参照:P136 3. 送信 - 2. 送信トレイ - 送信トレイの操作 - 6. 再送(再送信)

「送信済み(50)」以降(送信動作完了後)の送信アイテムについて、同一の内容(宛先・件名・メッセージ・添付ファイル/フォルダ)での再送信が可能です。一度再送信をするとボタンはグレーアウトします。

**注)ただし、暗号化中に「配送キャンセル」操作をした送信アイテムについては、再送信できません。**

※一度再送信したアイテム(旧)を、もう一度再送信したい場合は、再送されたアイテム(新)にて再送信操作を行ってください。

※「システム設定」の「再送信を使用」がYes(デフォルト)の場合のみ、「再送信」ボタンがアクティブになり、再送信機能をご利用いただけます。

参照:P40 2-1. システム設定 - 7. 再送信の設定 - 7-1. 再送信を使用 / 7-2. 再送信期限

(「再送信を使用」デフォルト: Yes / 「再送信期限」デフォルト: 2週間)

※履歴保存上限数を超え「送信トレイ」から削除されたアイテムの再送信はできません。

参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件)

(「最大履歴保存」デフォルト: 制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト: 10,000 件)

[例:「送信アイテム詳細」画面/再送信]

再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	79d462...e09-a644...		
ファイル名	画像データ.gif,画像データ...		
作成日時	2024/09/17 14:45:30		
ステータス	配送済み		



「送信トレイ」画面に再送信されたアイテム(新)が1エントリー追加されたことが確認できます。

再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 5			
受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid789@e-parc	設計プラン	受信待ち	69.7 KB	2024/09/17 15:46:59	✖		+
test-epid456@e-parc	サンプルデータ送付の	受信待ち	29.8 KB	2024/09/17 15:05:16	✖		+
test-epid789@e-parc	設計プラン	配送済み	69.7 KB	2024/09/17 14:45:30	✖		



一度再送信した送信アイテム詳細画面(旧)を開くと、「再送信」ボタンはグレーアウトしていることが確認できます。

送信アイテム詳細

再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	79d462...e09-a644-a802		
ファイル名	画像データ.gif,画像データ.j		
作成日時	2024/09/17 14:45:30		
ステータス	配送済み		

[再送信]  
再送信したアイテム(旧)の  
ボタンはグレーアウトします。

## 配送キャンセル

「配送キャンセル」ボタンをクリックすると、該当アイテムの送信がキャンセルされます。

「初期化中(10)」から「配送済み(130)」まで(受信者が開封・移動する前の状態)の送信アイテムについて、送信者は送信をキャンセルすることが可能です。「配送キャンセル」操作が可能なステータスの場合に、このボタンがアクティブになります。

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4010/4.5.4510 (2019.1.1 リリース)以上は、送信ステータスが「待機中(10)」から「初期化中(10)」へ変更されました。

[例:「送信アイテム詳細」画面/配送キャンセル]

送信アイテム詳細			
再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	14cbaeb1-03f9-8f4a-be15-82038...		
ファイル名	画像データ.gif,画像データ.jpg,画像フォル...		
作成日時	2024/09/17 15:46:59		
ステータス	配送済み		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid789@e-parcel.co.jp	配送済み	



[配送キャンセル]  
キャンセルしたいアイテムを開き  
ボタンをクリック!



ステータス	キャンセル要求
-------	---------

[キャンセル要求]  
配送キャンセルの  
処理が始まります。



送信アイテム詳細			
再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	14cbaeb1-03f9-8f4a-be15-82...		
ファイル名	画像データ.gif,画像データ.jpg,画...		
作成日時	2024/09/17 15:46:59		
ステータス	キャンセル中		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid789@e-parcel.co.jp	配送済み	

[配送キャンセル]  
キャンセル操作したアイテムの  
ボタンはグレーアウトします。

[キャンセル中]  
配送キャンセルの  
処理中です。

※しばらくお待ちください。



しばらくして、送信のキャンセル処理が完了した場合、送信者がトラッキング情報を更新(再表示)すると、ステータスは「キャンセル済み」と表示されます。

受信状況により、キャンセル済みになるまでに時間を要する場合があります。

受信者のソフトウェアが既にデータ受信動作を開始していた場合、受信者の受信トレイからアイテムは消滅します。

※ただし、受信者のソフトウェアが既にデータ受信動作を開始していた場合、かつ、受信者がソフトウェアを起動していない場合、次に受信者がソフトウェアを起動した時にキャンセル処理が実行されます。このケースでは、送信トレイの状況欄が「キャンセル済み」に更新されるまで、かなり時間を要する場合があります。

送信アイテム詳細

※再表示するとステータスが更新されます。

再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	14cbaeb1-03f9-8f4a-be15-820584fa2f80		
ファイル名	画像データ.gif,画像データ.jpg,画像フォルダ¥		
作成日時	2024/09/17 15:46:59		
ステータス	キャンセル済み		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid789@e-parcel.co.jp	2024/09/17 16:21:33 受信待ち 2024/09/17 16:21:34 受信中 2024/09/17 16:21:34 受信済み 2024/09/17 16:36:53 キャンセル済み	

[キャンセル済み] 配送キャンセルの処理完了!



「送信トレイ」画面でも該当アイテムの配送がキャンセルされたことが確認できます。

新規作成
受信トレイ
送信トレイ
権限管理
設定管理

再表示
CSV出力
表示期間: 今日
適用
件数: 5

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid789@e-parc	設計プラン	キャンセル済み	69.7 KB	2024/09/17 15:46:59	✖		+

[キャンセル済み] 配送キャンセルされたアイテム

## エラー詳細

送信したアイテムに何らかのエラーが発生した場合、「エラー詳細」ボタンがアクティブになります。クリックすると、「エラー詳細」画面が開きエラーメッセージが表示されます。

### 【例:よくある送信時のエラー】【受信者不明】未インストール ID または 未登録 ID 宛へ送信した場合

- ①例えば、「ホットフォルダ設定」または「新規作成」画面へ設定した宛先 ID の受信者が未だインストールを完了していないイーパーセル ID だった場合、e・パーセル電子宅配便サービスでは電子証明書によるサーバクライアント間の相互認証(なりすまし防止)を行っておりますので、この宛先 ID へアイテムを送信することはできません。そのため、送信操作をするとエラーが発生し送信トレイのステータス欄へ「受信者不明」と表示されます。

※送信トレイのステータス欄へ「受信者不明」が表示されたケースでは、複数の宛先 ID を設定していたアイテムの場合、すべての受信者イーパーセル ID へアイテムは送信されません。

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理
------	-------	-------	------	------

---

再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 1
-----	-------	----------	----	-------

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid5@e-parcel.	会議資料について	受信者不明	130.0 KB	2024/10/09 09:45:48	✖		+

[送信トレイ]ステータスをクリック!



- ②このアイテムの「送信アイテム詳細」画面を開くと、「エラー詳細」ボタンがアクティブになっています。クリックすると「エラー詳細」画面が開きます。

送信アイテム詳細

再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
-----	-----	---------	-------

パーセルID	b9f583db-7a4b-9043-a65d-c72bc5dcf3
ファイル名	経営会議資料.ppt,会議資料¥
作成日時	2024/10/09 09:45:48
ステータス	受信者不明
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp

[送信アイテム詳細]エラー詳細ボタンをクリック!



③「エラー詳細」画面が表示され、ここで詳細なエラーメッセージを確認することができます。

[例: 送信アイテム詳細>「エラー詳細」画面(未インストール ID 宛へ送信した場合)]



[例: よくある送信時のエラー] 【受信者不明】未インストール ID 宛へ送信した場合

→対応: 上記エラー詳細「結果内容」の場合は、「詳細メッセージ」へ表示された該当イーパーセル ID をご利用の受信者と連絡を取り、イーパーセル製品のインストール完了をご確認いただいた後、アイテムを再送信してください。

[例: よくある送信時のエラー] 【受信者不明】未登録 ID(入力誤り)宛へ送信した場合

→対応: 下記エラー詳細「結果内容」の場合は、「詳細メッセージ」へ表示された該当イーパーセル ID が登録されていません。または、入力した ID に誤りがある可能性があります。再度ご確認ください。

結果内容

以下のイーパーセルIDはイーパーセルサービスに未登録であるか、誤りがあります。

詳細メッセージ

aaa@aaa

## 4 受信

本章では、**オートメーション機能の動作**（移動先フォルダへのデータ自動受信）・VCN-AX 管理コンソール「**受信トレイ**」メニューの**操作方法**について詳しく解説します。各セクションの説明に従い操作をお進めください。

[VCN-AX 管理コンソール/「受信トレイ」画面]



## 1. オートメーション機能

VCN-AX では、オートメーションエントリー条件に合致するアイテムを受信しオートメーション機能が動作すると、添付ファイル/フォルダが自動的に指定したフォルダへ移動します。

ここでは例として、下記2つのオートメーションエントリー（受信情報）を設定し、その移動先フォルダへのデータ受信（自動受信）動作について解説します。

**注）e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。**

### 1-1. オートメーション受信の事前準備

VCN-AX 管理コンソール「設定管理」にて、下記システム設定・オートメーション設定をします。

#### オートメーション配置

受信した添付ファイル/フォルダを自動的に移動させるためのオートメーション移動先フォルダを作成する場所（親フォルダ）を確認する。

[例：設定管理「システム設定」の“オートメーション配置”がデフォルトの場合] C:\e-Parcel\Automations

参照：P51 2-1. システム設定 - 12-3. オートメーション配置

#### オートメーション移動先フォルダ

“オートメーション配置”へオートメーション移動先フォルダとして使用するフォルダを作成する。

[例 1] 注文書 A

[例 2] Others

参照：P52 2-1. システム設定 - 12-4. オートメーション移動先フォルダの作成

#### オートメーションエントリー

設定管理「オートメーション設定」で、オートメーションエントリー（受信情報）を新規追加する。エントリーの順序を上から例 1→例 2 の順にする。（次ページ図）

[例 1] 送信元イーパーセルIDが test-epid456@e-parcel.co.jp かつ件名に「注文書」を含む2つの条件に合致した時、“オートメーション配置”[C:\e-Parcel\ Automations]へ作成したオートメーション移動先フォルダ[注文書 A]へ受信したファイル/フォルダを自動的に移動するようにオートメーションエントリーを作成する場合

[例 2] すべての受信アイテムに対しオートメーション機能が動作し（条件設定を省略）、“オートメーション配置”[C:\e-Parcel\ Automations]へ作成したオートメーション移動先フォルダ[Others]へ受信したファイル/フォルダを自動的に移動するようにオートメーションエントリーを最終行へ作成する場合

参照：P97 2-4. オートメーション設定 - 1. オートメーションエントリーの新規追加

参照：P111 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス

[参考：作成した上記2つのオートメーションエントリーをエクスポートした場合（CSV 形式/UTF-8）]

```
"test-epid456@e-parcel.co.jp","注文書","注文書 A","","",""
","","Others","","",""
```

## 1-2. オートメーションの受信動作

データの受信を自動化するためのオートメーション受信の事前準備を行った後は、実際に設定したオートメーションエントリーが正常に動作するか確認します。アイテム受信時、ここでは例として設定した2つのエントリーのうち1行目から順に評価されます。条件が一致した時点でオートメーションが動作します。

[例:「オートメーション設定」画面(2エントリー作成した場合)]

オートメーション設定							
一覧表示		新規追加		エクスポート		インポート	
状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名				
●	test-epid456@e-parcel.co.jp	注文書	注文書A				
●			Others				

① 下記1番目のアイテムを受信した場合:

[1番目の受信アイテム] 送信元 ID: **test-epid456@e-parcel.co.jp**

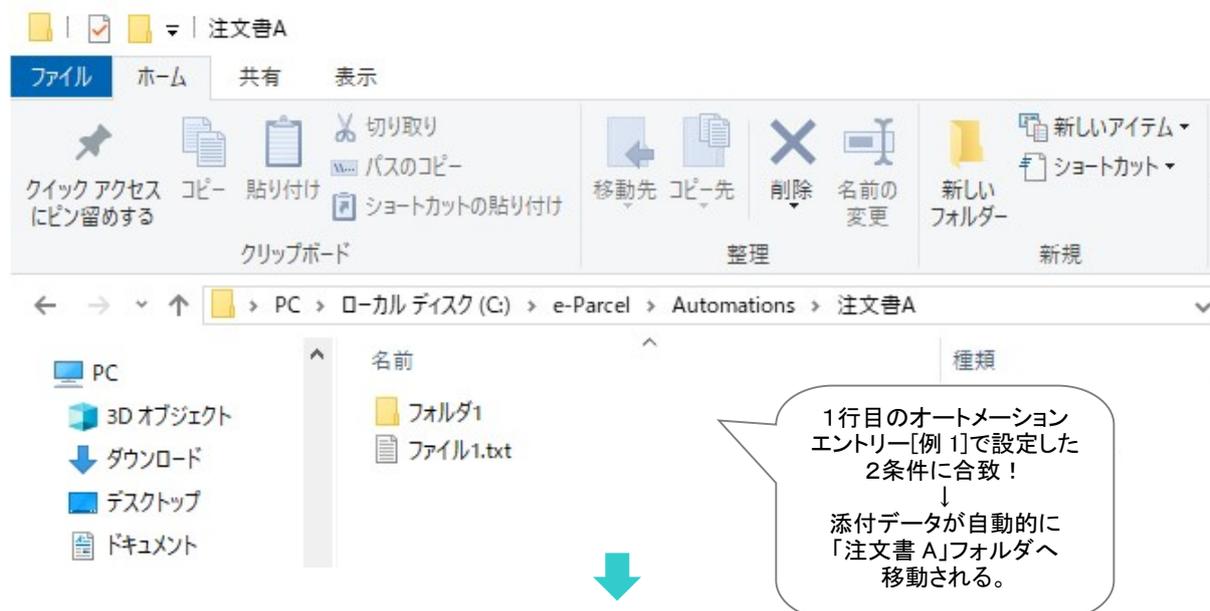
件名: **注文書送付の件**

添付データ: **フォルダ 1, ファイル 1.txt**

→まず、1行目のオートメーションエントリーが評価されます。

1行目のエントリー[例 1]の2条件(送信元 ID: **test-epid456@e-parcel.co.jp** AND 件名:「**注文書**」を含む)に合致しオートメーション機能が動作します。「オートメーション移動先フォルダ」として設定した“**C:\¥e-Parcel¥Automations¥注文書 A**”へ添付データ“**フォルダ 1**”と“**ファイル 1.txt**”が自動的に移動されます。(この場合、2行目以降のオートメーションエントリーは無視されます。)

[例1:オートメーション移動先フォルダ「注文者 A」]



②下記2番目のアイテムを受信した場合：

[2番目の受信アイテム] 送信元 ID: **test-epid456@e-parcel.co.jp**

件名: **設計データ送付の件**

添付データ: **sample\_design**

→まず、1行目のオートメーションエントリーが評価されます。

1行目のエントリー[例 1]の2条件(送信元 ID・件名)のうち、件名が合致しない。

→次に、2行目(最終行)のオートメーションエントリーが評価されます。

条件設定のない2行めのエントリー[例 2](条件設定を省略)は、すべての受信アイテムに対しオートメーション機能が動作します。「オートメーション移動先フォルダ」として設定した“**C:\¥e-Parcel¥Automations¥Others**”へ添付データ“**sample\_design**”が自動的に移動されます。

[例2: オートメーション移動先フォルダ「Others」]



## オートメーション受信動作の補足説明

- ・複数のオートメーションエントリーを設定している場合、一覧表示の上から順に評価されます。条件が一致した時点でオートメーションが動作し、以降のオートメーションエントリーは無視されます。
- ・送信元イーパーセルIDは「完全一致」、件名はキーワードが「含まれている」場合にオートメーション機能が動作します。
- ・オートメーション機能が動作した際、受信した添付ファイルと同名ファイル(相対パスも同じもの)が「オートメーション移動先フォルダ」にある場合、デフォルトでは上書きされます。受信した添付フォルダと同名フォルダが「オートメーション移動先フォルダ」にある場合、同名フォルダ内の同名ファイル(相対パスも同じもの)は上書きされます。同名フォルダ内に同名ファイル(相対パスも同じもの)が存在しない場合は、同名フォルダ内へそのままファイルが移動されます。

### [すべてのオートメーションエントリーへ共通の上書き設定]

#### システムデフォルト:

設定管理「システム設定」の“移動時ファイル上書き”設定値が適用されます。(デフォルト)

参照:P36 2-1. システム設定 - 3. 移動時ファイル上書き  
(「移動時ファイル上書き」デフォルト:Yes)

### [オートメーションエントリーごとに個別の上書き設定]

#### Yes / No:

オートメーションエントリーごとに、ファイル移動時の上書きを個別設定したい場合にのみ、設定管理「オートメーション設定」の“ファイル移動時上書き”プルダウンメニューより Yes/No を選択し設定変更をしてください。

参照:P109 2-4. オートメーション設定 - 1. オートメーション新規追加 -  
オートメーションエントリー設定項目 - ⑧ファイル移動時上書き

- ・お客様が大容量のデータを頻繁に受信する場合、受信中のデータが一時的に使用する作業フォルダの場所として、また「配送済み」アイテムの受信データが移動されるまでの間保存される場所として、システムフォルダ(「データ保存場所」)が使用されますので、ディスクの空き容量にご注意ください。

参照:P73 2-2. ユーザ設定 - 7. データ保存場所  
(データ保存場所デフォルト:C:\e-Parcel\VCN-AX x.x\data)

注)「データ保存場所」フォルダ内のデータはシステムで管理しております。お客様自身で直接フォルダ内のデータを手動で操作することは避けてください。必ず管理コンソール画面から、設定変更または受信したファイル移動(保存)等の操作を行ってください。

また、お客様のパソコンのセキュリティソフトなどでフォルダ監視を行っている場合は、正常に動作しない要因になりますので、[C:\e-Parcel(デフォルト)]を監視対象から除外いただく必要があります。



- ③VCN-AX 管理コンソール「受信トレイ」画面を表示すると、オートメーション機能が動作した受信したアイテムの場合、履歴一覧の配送状況(ステータス)が「移動済み」になっていることが確認できます。

[例:「受信トレイ」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

新規作成 受信トレイ 送信トレイ 権限管理 設定管理

再表示 CSV出力 表示期間: 今日 適用 件数: 2

送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parcel	設計データ送付の件	移動済み	29.8 KB	2024/09/26 12:05:47	✖		
test-epid456@e-parcel	注文書送付の件	移動済み	2 B	2024/09/26 11:40:00	✖		

[受信トレイ]  
受信アイテム履歴  
配送状況(ステータス)  
「移動済み」を確認!

なお、下記ケースの場合は、配送状況(ステータス)は「配送済み」となり受信動作は完了します。受信したファイル/フォルダは自動では移動されません。

- ・受信アイテムが設定したオートメーションエントリーいずれの条件にも合致しなかった場合
- ・オートメーションエントリー「ファイル移動時上書き」を個別設定“No”へ変更(参照:前ページ) AND オートメーション機能が動作した際に受信アイテムの添付ファイルと同名ファイル(相対パスも同じもの)が「オートメーション移動先フォルダ」にあった場合

「配送済み」のアイテムにつきましては、受信トレイから該当アイテムの「受信アイテム詳細」を開き、「移動先フォルダ」欄へお客様のパソコンの分かりやすい場所(フルパス)を入力の上、添付ファイル/フォルダを手動で移動(保存)いただく必要があります。

参照:P174 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 添付データの手動移動(保存)

参照:P111 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス

## 2. 受信トレイ

「受信トレイ」画面では、VCN-AX にてデータを受信した後、受信アイテム履歴一覧および受信アイテムごとの受信アイテム詳細を表示することができます。

### 受信トレイ画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「受信トレイ」を選択してください。

デフォルトで今日の受信アイテム一覧が表示されます。

「受信トレイ」メニュー下段に2つのサブメニュー「再表示」「CSV出力」が表示されます。

「受信トレイ」画面へ表示された履歴一覧では、受信アイテムの“ステータス”（現在の配送状況）を確認できます。さらに、ここから、「受信アイテム詳細」画面を開くことができます。

また、受信が完了していないアイテムに対して“ダウンロード優先順位の変更”および“受信の中止”、“履歴削除”操作をすることができます。

[VCN-AX 管理コンソール/「受信トレイ」画面]

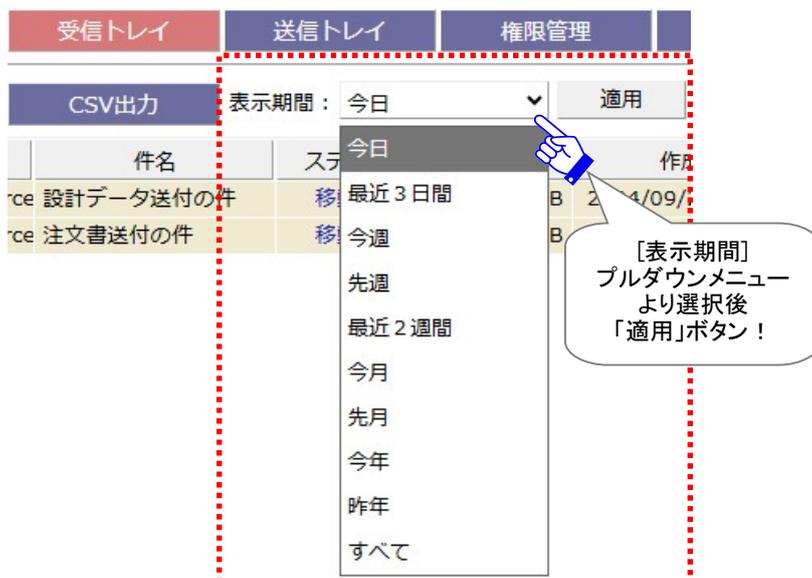
The screenshot shows the 'Inbox' (受信トレイ) interface. At the top, there are navigation tabs for '受信トレイ' and '送信トレイ'. Below them are buttons for '再表示' (Refresh) and 'CSV出力' (CSV Export). A dropdown menu shows '表示期間: 今日' (Display Period: Today) and '適用' (Apply). The main area is a table with 12 items. Callouts provide instructions: '再表示' (Refresh) returns to the server; 'CSV出力' (CSV Export) exports the list; '受信トレイ' (Inbox) is the current view; '表示期間' (Display Period) is changed via a pull-down menu; '優先' (Priority) is set with a blue flag and removed with a red flag; '削除' (Delete) is done with a red X; '中止' (Cancel) is done with a red circle with a slash; '履歴ソートキー' (History Sort Key) is used to sort the table; and 'ステータス' (Status) is used to open item details.

送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid789@e-parcel.co.jp	設計データ	受信待ち	33.1 KB	2024/08/07 09:22:23		青旗	赤旗
test-epid456@e-parcel.co.jp	画像データ送信します。	配送済み	3.2 KB	2024/08/07 09:22:22	赤X		
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #5	配送済み	29.1 KB	2024/08/07 09:22:19	赤X		
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #4	受信中	211.6 MB	2024/08/07 09:16:10		青旗	赤旗
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #3	受信中	387.4 MB	2024/08/07 09:16:07		青旗	赤旗
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #2	受信中	477.4 MB	2024/08/07 09:16:04		青旗	赤旗
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #1	受信中	864.0 MB	2024/08/07 09:16:02		青旗	赤旗
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #1	受信中	1.3 GB	2024/08/07 09:15:59		青旗	赤旗
test-epid456@e-parcel.co.jp	画像データ送信します。	受信中止	98.9 MB	2024/08/07 09:10:49	赤X		
test-epid789@e-parcel.co.jp	発注書B送付の件	配送済み			赤X		
test-epid789@e-parcel.co.jp	封筒データ送付の件	開封済み	80		赤X		
test-epid456@e-		移動済み			赤X		

## 受信トレイの操作

### 1. 表示期間

受信アイテム履歴の表示期間は、プルダウンメニューより変更できます。表示期間を選択し、「適用」ボタンをクリックし変更を反映させてください。



**Caution:** 通常、VCN-AX 管理コンソール起動時は、Web ブラウザアプリケーションへ下記画面表示されます。

・オンラインの場合:

「送信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。

・オフラインの場合:

権限管理>「認証情報」画面が表示されます。

・アイテム受信時(タスクバー通知領域アイコン点滅時):

「受信トレイ」(デフォルト「表示期間」: 今日)画面が表示されます。



なお、お客様の PC のスペック(CPU・メモリ)等にも依りますが、既に**大量の送受信履歴を保持**、および、**送受信トレイ「表示期間」を長期間(「すべて」など)へ設定変更**していた場合、「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)の表示に通常より時間を要する場合があります。

もし、前回の起動時に送受信トレイ「表示期間」を変更(「適用」ボタン)したまま終了した場合、次回起動時には変更後の「表示期間」が適用され管理コンソールが起動されます。(例えば、一度に数千~数万件を超える送受信履歴を表示しようとすると、表示レスポンスが実用的でなくなる場合もあります。)

**大量の送受信履歴を保持しているお客様**(例えば、1日数百~数千件以上など)は、管理コンソールを終了する際は、**送受信トレイの表示期間を短め(「今日」など)へ設定を変更してから管理コンソール画面を閉じる**ようにすることをお勧めします。

また、VCN-AX の運用に際し、管理コンソール「システム設定」の**「最大履歴保存(件)」の上限値を変更**いただき、履歴件数が上限を超えた場合に自動的に削除されるよう運用することをお勧めします。

参照:P45 2-1. システム設定 - 10. 最大履歴保存(件)

(デフォルト:制限しない / ver. 4.0.4010 以下 デフォルト:10,000 件)

## 2. ソート

履歴一覧はソートできます。送信者・件名・ステータス・サイズ・作成日時(5種)のタイトルバーをクリックし、履歴の表示順を変更してください。(デフォルト/作成日時:降順)

「作成日時」タイトルバーまたは「再表示」ボタンをクリックすると、元の表示順へ戻ります。

## 3. ステータス

受信アイテムの現在の配送状況(ステータス)を表示しています。

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

さらに、受信アイテムのステータス(青文字)部分をクリックすると、「受信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。ここでは、アイテムの詳細情報を確認することができます。また、「配送済み」「開封済み」アイテムについて、まだ移動されていない添付ファイル/フォルダを手動で別の場所へ移動させることができます。

参照:P169 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 現在の配送状況(ステータス) / 受信進行状況

## 4. 削除

✖ マークをクリックすると、受信トレイから受信アイテムが削除され表示されなくなります。

「配送済み(130)」以降(受信動作完了後)の受信アイテムについて「削除」操作が可能です。

一度削除したアイテムは元に戻せませんのでご注意ください。

※受信者がアイテムを未だ開封・移動していない(現在の配送状況が「配送済み」)時に、受信トレイからアイテムを削除した場合、送信者の送信トレイの状況欄は「削除済み」に更新されます。

※参考: クライアントソフトウェア(VCN-AX)上の履歴情報を一度削除した場合でも、e-Parcel サーバ上にある履歴情報をお客様自身でオンラインでご確認いただけます。ご利用パソコンへクライアント電子証明書をインストールした Windows ユーザアカウントでサインインし、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>へアクセスのうえ、送受信履歴照会(先々月分まで または指定日)をすることができます。

参照:P293 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 3. 送受信履歴の Web 照会



**Caution:** 受信者がアイテムを未だ移動していない(現在の配送状況が「配送済み」・「開封済み」)場合、受信トレイから受信アイテムを削除すると、添付ファイル/フォルダも併せて削除されますのでご注意ください。必要な場合には、受信アイテムを削除する前に必ず「ファイル移動」操作を行ってください。

参照:P174 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 添付データの手動移動(保存)

## 5. 優先

### 「優先配送」をしたい場合

**青旗** (通常配送) マークをクリックすると、「優先配送」がセットされ、該当の受信アイテムのダウンロードが優先されます。赤旗 (優先配送) マークに変わります。

「受信待ち(100)」から「受信済(110)」まで(ダウンロード完了前)の受信アイテムについて、優先してダウンロードさせることが可能です。「優先配送」操作が可能なステータスの場合、操作マークが表示されます。

通常は受信が開始された順番で、データがダウンロードされますが、複数の受信済アイテムが存在する場合、ダウンロードの優先順位を変更することができます。例えば、大容量のファイル受信中に、緊急のファイルを割り込んでダウンロードさせることが可能となります。

参照:P47 2-1. システム設定 - 11. 並行送受信接続数(デフォルト:5)

[例:「受信トレイ」画面/優先配送 ※並行送受信接続数:5の場合]

送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parcel.	画像データ送信します。	受信待ち	98.9 MB	2024/10/07 12:12:27		青旗	
test-epid456@e-parcel.	写真送付の件	受信待ち	99.0 MB	2024/10/07 12:12:18		青旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	211.6 MB	2024/10/07 12:12:10		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	387.4 MB	2024/10/07 12:11:59		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	477.4 MB	2024/10/07 12:11:36		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	864.0 MB	2024/10/07 12:11:29		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	1.3 GB	2024/10/07 12:11:25		赤旗	



送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parcel.	画像データ送信します。	受信済	98.9 MB	2024/10/07 12:12:27		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	写真送付の件	受信済	99.0 MB	2024/10/07 12:12:18		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信待ち	211.6 MB	2024/10/07 12:12:10		青旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信待ち	387.4 MB	2024/10/07 12:11:59		青旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	477.4 MB	2024/10/07 12:11:36		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	864.0 MB	2024/10/07 12:11:29		赤旗	
test-epid456@e-parcel.	デザインデータ送付の件	受信済	1.3 GB	2024/10/07 12:11:25		赤旗	

#### 複数のアイテムに「優先配送」をしたい場合

複数の受信アイテムに「優先配送」をセットしたい場合は、優先させたいアイテム順に青旗（通常配送）マークをクリックしてください。クリックされた順番に優先して受信（ダウンロード）されます。

#### 「優先配送」を解除したい場合

**赤旗**（優先配送）マークをクリックすると、一度セットした「優先配送」が解除され、「通常配送」に戻ります。青旗（通常配送）マークに戻ります。

## 6. 中止(受信中止)

⊘ マークをクリックすると、該当の受信アイテムのダウンロードが中止されます。

※「受信アイテム詳細」画面からも受信中止の操作ができます。

参照:P173 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細 - 受信中止

「受信待ち(100)」から「配送確認(125)」まで(「配送済み」になる前の状態)の受信アイテムについて、受信者はダウンロードを中止させることが可能です。「受信中止」操作が可能なステータスの場合、操作マークが表示されます。



**Caution:** アイテムが一度「受信中止」されると、送信者からアイテムを送信しない限り、再度受信することはできません。

[例:「受信トレイ」画面/受信中止]

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 1			
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parc	画像データ送信します	受信中	98.9 MB	2024/10/07 10:59:36		P	⊘

[中止]  
受信中止したいアイテムの  
⊘ マークをクリック!



該当の受信アイテムのダウンロードが中止され、「ステータス」が「受信中止」へ更新されたことが確認できます。

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 1			
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parc	画像データ送信します	受信中止	98.9 MB	2024/10/07 10:59:36	×		

処理が完了すると  
ステータスが  
「受信中止」へ  
更新されます。

受信中止されたアイテムの  
マークはなくなります。

## 再表示

「再表示」ボタンをクリックすると、e-Parcel サーバへポーリングされ、最新の情報に更新されます。

未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※「再表示」ボタンを続けてクリックする場合は、10秒以上間隔を空けてからクリックしてください。

参照:P307 付録3. アイテム配送状況(ステータス) – 1. ステータス更新のタイミング

## CSV 出力

受信トレイへ出力したい「表示期間」のアイテムを表示させ、受信アイテム履歴一覧(作成日時:降順)を CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で出力することができます。

「**CSV 出力**」ボタンをクリックすると、通常、PC>「ダウンロード」フォルダへ CSV ファイルが自動的にダウンロード(保存)されます。

(または、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

[送受信トレイ:CSV ファイル]

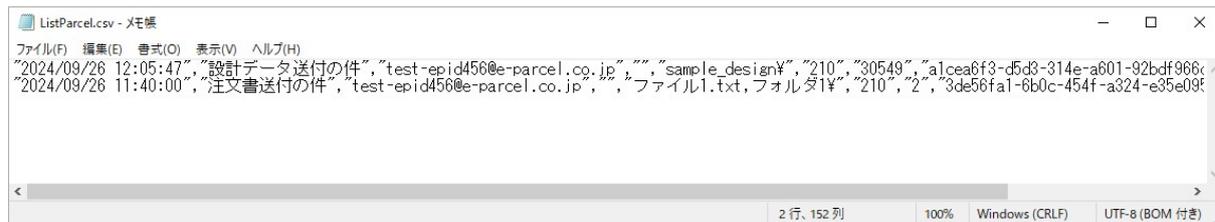
・ダウンロード先(デフォルト):C:¥Users¥(Windows ユーザアカウント名)¥Downloads

・CSV ファイル名(デフォルト):ListParcel.csv

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。

CSV 出力の結果は以下のフォーマットで出力されます。

[例:CSV 出力ファイル/UTF-8]



[例:標準出力 CSV データ/UTF-8]

```
"2024/09/26 11:40:00","注文書送付の件","test-epid456@e-parcel.co.jp","",
"ファイル 1.txt,フォルダ 1¥","210","2","1234a5bc-d67e-8901-2fg3-45h6789i0jk1","4","0","0","0",""
```

※実際はすべての項目(下記①~⑬)が一行で出力されます。

※すべての項目はダブルクォテーション「"」で括られて出力されます。

※ステータスはコードで出力されます。参照:P309 ステータスコード一覧表

[標準出力 CSV フォーマット/UTF-8]

①作成日時: yyyy/mm/dd hh:mm:ss(ローカル時間)

②件名

③送信者イーパーセル ID または送信者氏名

※③は、システム設定「送受信名を使用」設定が Yes 場合、送信者名で出力されます。

参照:P38 2-1. システム設定 - 5. 送受信名を使用(デフォルト:NO イーパーセル ID)

④受信者イーパーセル ID:「"」 ※受信アイテムの場合は空欄で出力されます。

⑤ファイル名(添付ファイル/フォルダ名を最大 120 文字まで出力)

⑥ステータス(アイテムの配送状況をコードで出力) 参照:P309 ステータスコード一覧表

⑦ファイルサイズ(送信されたアイテムの容量(B))

⑧パーセル ID(1配送ごとに自動的に割り振られる一意の識別コード)

⑨Internal ID (VCN-AX の動作するローカルマシン上で1送受信毎に与えられる一意の整数で、送受信トレイの一行に対応します。)

※例えば、API をご利用の場合に、コマンドライン(axclient.exe)の引数として与え、該当する特定の受信アイテムについて履歴情報取得・受信中止・優先配送・添付データの移動・削除等に活用できます。詳しくは、P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法:「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」(pdf) をご参照ください。

⑩送受信種別 (0: 受信 1: 送信)

⑪優先種別 (0: 適用外のステータス 1: 通常配送 2: 優先配送)

⑫【受信時】受信中止種別 (0: 受信中止不可 1: 受信中止可)

⑬オプションキー

※詳しくは、「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法) をご参照ください。

### 3. 受信アイテム詳細

「受信アイテム詳細」画面では、受信アイテムの情報表示のほかに、受信進行状況を確認することができます。また、受信が完了していないアイテムに対して“**受信を中止**”する操作をすることができます。さらに、「配送済み」「開封済み」アイテムについて、まだ移動されていない**添付ファイル/フォルダ**を指定した場所へ**手動で移動**させることができます。

エラー発生時には、“**エラー詳細**”情報画面を表示することができます。

#### 受信アイテム詳細画面

VCN-AX 管理コンソール「受信トレイ」の履歴一覧から、受信アイテムのステータス(青文字)部分をクリックしてください。該当アイテムの「受信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール/受信トレイ>「受信アイテム詳細」画面]

The screenshot shows the 'Received Item Details' page in the VCN-AX 6.0 Management Console. The page has a header with the VCN-AX 6.0 logo and the e-Parcel logo. Below the header is a navigation bar with three buttons: '再表示' (Refresh), '受信中止' (Cancel Reception), and 'エラー詳細' (Error Details). The main content area is a table with the following items:

パーセルID	c88a8634-dc13-bf49-ac48-60
ファイル名	会議資料¥,経営会議資料.ppt
作成日時	2024/10/01 14:40:22
受付日時	2024/10/01 14:45:13
配送日時	2024/10/01 14:45:15
ステータス	開封済み
送信者	test-epid456@e-parcel.co.jp
受信者	TO: test-epid123@e-parcel.co.jp
サイズ	130.0 KB (133,120 byte)
件名	会議資料について
メッセージ	宅配便 太郎 様 お世話になっております。 来週の会議資料を送付しますので
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (1)
移動先フォルダ	

At the bottom of the page, there is a '添付の移動' (Move Attachments) button. The screenshot includes several callout boxes with the following text:

- 受信アイテム詳細**: A callout pointing to the '受信アイテム詳細' button in the navigation bar.
- [受信中止]**: “配送済み”になる前までのステータスの場合アクティブになります。
- [エラー詳細]**: “配送エラー”発生時にアクティブになります。
- [再表示]**: e-Parcel サーバへポーリング
- [作成日時]**: 送信動作が開始した日時
- [ステータス]**: 現在の配送状況
- [受付日時/配送日時]**: 受信進行状況を確認できます。
- [添付データの手動移動(保存)]**: ステータス「配送済み」「開封済み」の場合添付ファイル/フォルダを手動で移動するための「移動先フォルダ」入力欄(フルパス)と「添付の移動」ボタンが表示されます。

## 現在の配送状況(ステータス)

「受信トレイ」および「受信アイテム詳細」画面の「ステータス」欄へアイテムの現在の配送状況が表示されます。なお、「配送済み」アイテムの「受信アイテム詳細」画面を開くと、現在の配送状況は「配送済み」から「開封済み」へ変わります。

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

[例:「受信トレイ」画面/ステータス]

新規作成		受信トレイ		送信トレイ		権限管理		設定管理	
再表示		CSV出力		表示期間: 今日		適用		件数: 1	
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止		
test-epid456@e-parc	会議資料について	配送済み	130.0 KB	2024/10/01 14:40:22	✖				

↓

[ステータス]  
現在の配送状況  
「配送済み」アイテム  
クリックして開く!

[例:「受信アイテム詳細」画面/ステータス]

受信アイテム詳細		
再表示	受信中止	エラー詳細
パーセルID	c88a8634-dc13-bf49-ac48-602bb6ccb5cf	
ファイル名	会議資料¥,経営会議資料.ppt	
作成日時	2024/10/01 14:40:22	
受付日時	2024/10/01 14:45:13	
配送日時	2024/10/01 14:45:15	
ステータス	開封済み	
送信者	test-epid456@e-parcel.co.jp	
受信者	TO: test-epid123@e-parcel.co.jp	
サイズ	130.0 KB (133,120 byte)	
件名	会議資料について	
メッセージ	宅配便 太郎 様  お世話になっております。  来週の会議資料を送付しますので	
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (ID: 01000039)	
移動先フォルダ		
添付の移動		

[ステータス]  
現在の配送状況  
「開封済み」



## [例:「受信トレイ」画面/ステータス]

新規作成		受信トレイ		送信トレイ		権限管理		設定管理	
再表示		CSV出力		表示期間: 今日		適用		件数: 1	
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時		削除	優先	中止	
test-epid456@e-parc	会議資料について	開封済み	130.0 KB	2024/10/01 14:40:22		✕			

[ステータス]  
「開封済み」へ  
更新されます。

## ※【「ID 共有」機能をご利用のお客様】

e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5012(2021.8.1 リリース)以上、ID 共有の監査機能にイベントが追加表示されます。VCN-CommCenter 8.0 ID 共有クライアントがアイテムの送信・開封・移動等の操作をした場合、送受信アイテム詳細画面のステータス欄から該当クライアント PC の IP アドレスを確認することができます。「ID 共有」機能の詳細につきましては、別冊「ID 共有機能 操作ガイド」をご参照ください。(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)

e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5013(2022.8.1 リリース)以上の VCN-CommCenter 8.0 ID 共有クライアントにおいて、「送受信メッセージの文字装飾(リッチテキスト)機能」に対応しております。「メッセージ装飾」機能の詳細につきましては、「VCN-CommCenter 8.0 ユーザマニュアル」をご参照ください。

## 受信進行状況

「受信アイテム詳細」画面へは、アイテムが送信された「作成日時」、および「受付日時」「配送日時」欄へアイテムの受信進行状況が表示されます。

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) – 2. ステータスコード一覧表

[例:受信トレイ>「受信アイテム詳細」画面/受信進行状況表示]

受信アイテム詳細		
再表示	受信中止	エラー詳細
パーセルID	c88a8634-dc13-bf49-ac48-6c	
ファイル名	会議資料¥,経営会議資料.ppt	
作成日時	2024/10/01 14:40:22	
受付日時	2024/10/01 14:45:13	
配送日時	2024/10/01 14:45:15	
ステータス	移動済み	

受信進行状況

### ➤ 作成日時

送信者のクライアントソフトウェアで送信操作が実行された後、実際に送信アイテムが e-Parcel サーバへ登録され送信動作が開始した日時が表示されます。

「受信アイテム詳細」画面の「受付日時」「配送日時」欄へアイテムの受信進行状況が表示されます。

### ➤ 受付日時

受信者のクライアントソフトウェアが e-Parcel サーバへのポーリング時に、送信(アップロード)されたアイテムがあることを検知した日時が表示されます。(受信ステータス「受信待ち(80)」)  
その後、実際に受信動作が開始します。

### ➤ 配送日時

受信者のクライアントソフトウェアで受信済みデータの完全性が検証され、受信動作が完了した日時が表示されます。(受信ステータス「配送済み(130)」)

	<p><b>Warning: 未受信アイテムのデータ保存期間は、作成日時(送信日時)から31日間です。</b> 期限を過ぎるとサーバから自動削除されます。31日を超過した未受信アイテムの受信はできなくなり、ステータスも更新されませんのでご注意ください。</p>
---	--

## 再表示

「再表示」ボタンをクリックすると、e-Parcel サーバへポーリングされ、最新の情報に更新されます。

未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※「再表示」ボタンを続けてクリックする場合は、10秒以上間隔を空けてからクリックしてください。

参照:P307 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 1. ステータス更新のタイミング

## 受信中止

「受信中止」ボタンをクリックすると、該当の受信アイテムのダウンロードが中止されます。

※「受信トレイ」画面からも受信中止の操作ができます。

参照:P164 4. 受信 - 2. 受信トレイ - 受信トレイの操作 - 6. 中止(受信中止)

「受信待ち(100)」から「配送確認(125)」まで(「配送済み」になる前の状態)の受信アイテムについて、受信者はダウンロードを中止させることが可能です。「受信中止」操作が可能なステータスの場合、このボタンがアクティブになります。

	<p><b>Caution:</b> アイテムが一度「受信中止」されると、送信者からアイテムを送信しない限り、再度受信することはできません。</p>
---	--

[例:「受信アイテム詳細」画面/受信中止]

受信アイテム詳細

再表示	受信中止	エラー詳細
パーセルID	643de4b6-be5c	
ファイル名	Pictures¥,Picture.gif,	
作成日時	2024/10/07 11:28:19	
受付日時	2024/10/07 11:28:29	
配送日時		
ステータス	受信中	



受信アイテム詳細

再表示	受信中止	エラー詳細
パーセルID	643de4b6-be5c	
ファイル名	Pictures¥,Picture	
作成日時	2024/10/07 11:28:19	
受付日時	2024/10/07 11:28:29	
配送日時		
ステータス	受信中止	

[受信中止]  
受信中止したいアイテムの  
ボタンをクリック！

ステータス「配送済み」  
になる前の受信アイテムは  
「受信中止」ができます。

[受信中止]  
受信中止したアイテムの  
ボタンはグレーアウトします。

処理が完了すると  
ステータスが  
「受信中止」へ  
更新されます。

## 添付データの手動移動(保存)

ステータスが「**配送済み(130)**」・「**開封済み(200)**」の受信アイテムについて、まだ移動されていない添付ファイル/フォルダを、お客様のパソコンの任意の場所を指定のうえ手動で移動(保存)してください。

- ① 受信トレイの履歴一覧表示から、該当アイテムの「受信アイテム詳細」を開きます。

The screenshot shows a navigation bar with '受信トレイ' (Inbox) selected. Below it, a table lists items. The first item is from 'test-epid456@e-parc' with subject '会議資料について'. The 'ステータス' (Status) column shows '配送済み' (Delivered), which is highlighted with a red dashed box and a callout bubble. The callout bubble contains the text: '[ステータス] 現在の配送状況 「配送済み」or「開封済み」 アイテムをクリック!' (Status: Current delivery status 'Delivered' or 'Unsealed'. Click the item!). A blue arrow points from the callout to the '移動先フォルダ' (Destination folder) input field in the next screenshot.

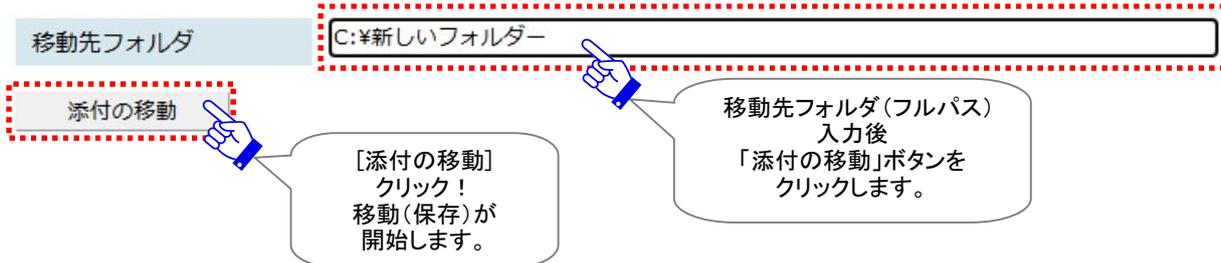
- ② 「受信アイテム詳細」画面下へ「移動先フォルダ」入力欄と「添付の移動」ボタンが表示されます。

[例:「受信アイテム詳細」画面/添付データの手動移動]

The screenshot shows the '受信アイテム詳細' (Inbox Item Detail) page. The 'ステータス' (Status) is '開封済み' (Unsealed), highlighted with a red dashed box and a callout bubble: '[ステータス] 現在の配送状況 「開封済み」' (Status: Current delivery status 'Unsealed'). At the bottom, the '移動先フォルダ' (Destination folder) input field and the '添付の移動' (Move attachment) button are highlighted with a red dashed box. A callout bubble points to this area: '[添付データの手動移動(保存)] ステータス「配送済み」「開封済み」の場合 添付ファイル/フォルダを手動で移動するため 「移動先フォルダ」入力欄(フルパス)と 「添付の移動」ボタンが表示されます。' (Manual move (save) of attachment data: In the case of status 'Delivered' or 'Unsealed', to manually move the attachment file/folder, the 'Destination folder' input field (full path) and the 'Move attachment' button are displayed.). A blue arrow points from the callout in the previous screenshot to the '移動先フォルダ' field.

③「移動先フォルダ」入力欄へ保存場所(フルパス)を入力し、「添付の移動」ボタンをクリックします。

注)リモートPCから接続している場合の注意点: 移動先フォルダは、VCN-AXの動作しているホスト上のフォルダになります。



④添付ファイル/フォルダの指定した場所への移動(保存)が完了すると、「受信アイテム詳細」および「受信トレイ」のステータス表示は、「移動済み」へ更新されます。

受信アイテム詳細

再表示	受信中止	エラー詳細
パーセルID	c88a8634-dc13-bf49-ac48-602bb6ccb5cf	
ファイル名	会議資料¥,経営会議資料.ppt	
作成日時	2024/10/01 14:40:22	
受付日時	2024/10/01 14:45:13	
配送日時	2024/10/01 14:45:15	
ステータス	移動済み	
送信者	test-epid456@e-parcel.co.jp	
受信者	TO: test-epid123@e-parcel.co.jp	
サイズ	130.0 KB (133,120 byte)	
件名	会議資料について	
メッセージ	宅配便 太郎 様 お世話になっております。 来週の会議資料を送付しますので	
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (ID: 01000039)	

[ステータス] 現在の配送状況 「移動済み」

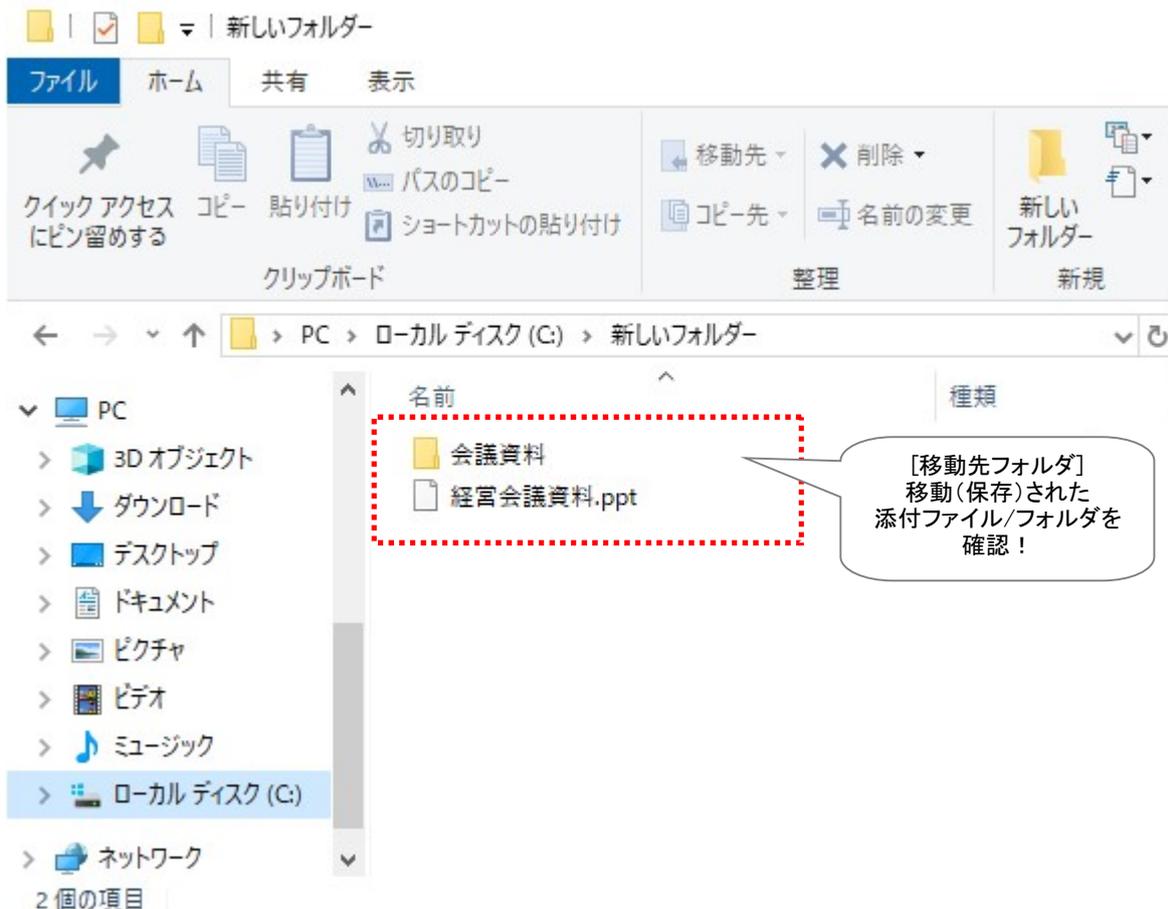
\*一度添付データを移動(保存)するとステータス「移動済み」へ更新され「移動先フォルダ」入力欄と「添付の移動」ボタンは表示されなくなります。



新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 1			
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parc	会議資料について	移動済み	130.0 KB	2024/10/01 14:40:22	✖		

データ移動が完了するとステータスが「移動済み」へ更新されます。

- ⑤「移動先フォルダ」欄で指定した場所へ添付ファイル/フォルダが移動(保存)されていることをご確認ください。これ以降、お客様のパソコンの e-Parcel システムフォルダ内ではデータを保持しておりませんので、添付データ移動後のファイル/フォルダ管理はお客様自身で行ってください。



	<p><b>Caution:</b> 「添付の移動」操作は、1回のみ可能です。一度お客様のパソコンの任意の場所を指定し「添付の移動」操作を行ったアイテムの添付データは、既にVCN-AX が管理するシステムフォルダ(「データ保存場所」)からは移動されますので(「移動済み」)、再度「添付の移動」操作を行うことはできません。そのため、「受信アイテム詳細」画面へ「移動先フォルダ」入力欄と「添付の移動」ボタンは表示されません。</p>
	<p><b>Caution:</b> 設定管理「システム設定」の“移動時ファイル上書き”設定が、No(「しない」)場合は、指定した保存先のフォルダに一つでも同名のファイル(相対パスも同じもの)があれば、エラー画面が表示され、全ての添付ファイル/フォルダは移動されません。</p> <p>参照:P36 2-1. システム設定 - 3. 移動時ファイル上書き (「移動時ファイル上書き」デフォルト:Yes)</p>

## エラー詳細

受信したアイテムに何らかのエラーが発生した場合、「**エラー詳細**」ボタンがアクティブになります。クリックすると、「エラー詳細」画面が開きエラーメッセージが表示されます。

### 【例:ごく稀に発生するケース】【配送エラー】受信データ完全性の検証でエラーが検出された場合

e・パーセル電子宅配便サービスでは、クライアント電子証明書を採用し、サーバ・クライアント間で相互認証を行っております。(なりすまし防止)そのため、1つのイーパーセルIDは、複数のパソコンではご利用いただけません。お客様のデータは送信側クライアントソフトウェアで自動的に暗号化され、受信側クライアントソフトウェアで自動的に復号化されます。さらに、復号化時に自動でデータ完全性の検証が行われ、安全かつ確実に配送を行うことができます。(通常あまり大きくない数MB程度のデータであれば、この作業は数秒で終了しますが、大容量データの送受信の場合には、通常より時間を要するケースがあります。)

- ①例えば、受信側クライアントソフトウェアで、受信したファイルの**復号化時に自動で行われるデータ完全性の検証でデータ破損などエラーが検出**された場合は、該当アイテムの配送が正常に終了せず、受信トレイの**ステータス欄へ「配送エラー」と表示**されます。

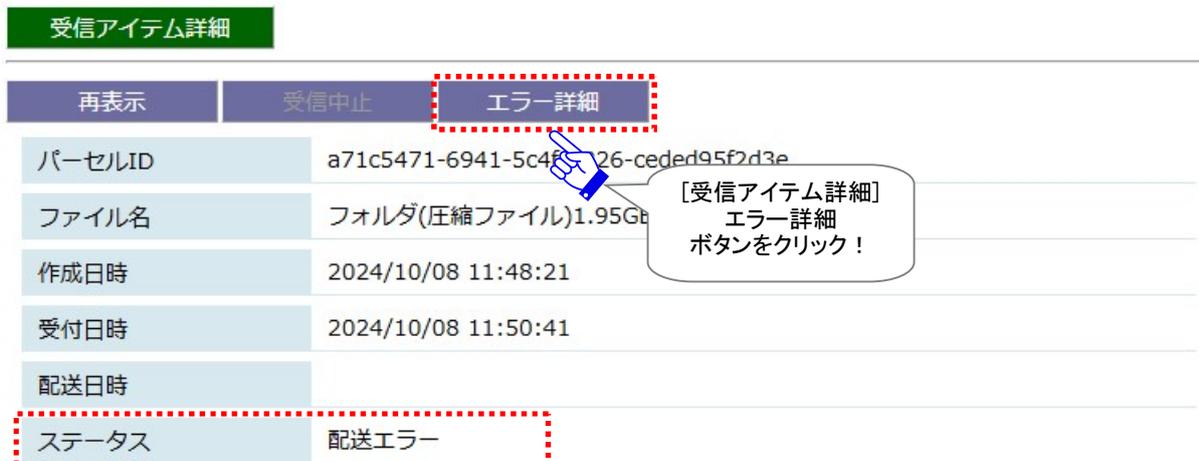
受信トレイの状況欄へ「配送エラー」と表示された場合、お客様のパソコン・ハードウェア・ネットワーク上の問題または人為的な問題などさまざまな要因が複合的に考えられ、原因の特定は困難です。また、「配送エラー」となった受信アイテムの復旧はできません。

新規作成	受信トレイ	送信トレイ	権限管理	設定管理			
再表示	CSV出力	表示期間: 今日	適用	件数: 1			
送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid456@e-parc	設計図データ送付の件	配送エラー	2.0 GB	2024/10/08 11:48:21	✖		

[受信トレイ] ステータスをクリック!

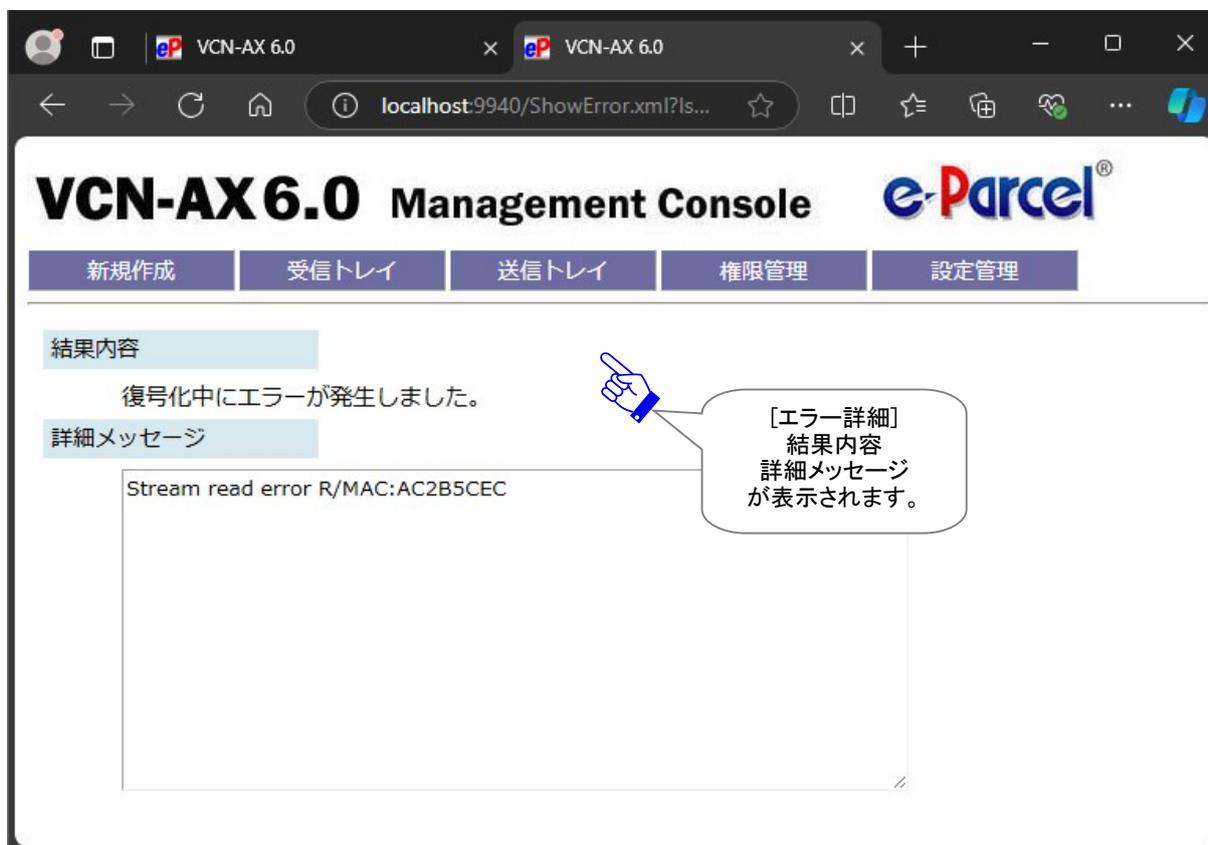


- ②このアイテムの「受信アイテム詳細」画面を開くと、「エラー詳細」ボタンがアクティブになっています。クリックすると「エラー詳細」画面が開きます。



- ③「エラー詳細」画面が表示され、ここで詳細なエラーメッセージを確認することができます。

[例: 受信アイテム詳細 > 「エラー詳細」画面 (配送エラー)]



**[例:ごく稀に発生するケース] 【配送エラー】受信データ完全性の検証でエラーが検出された場合**

→対応: 受信トレイの状況欄へ「配送エラー」と表示された場合は、受信アイテムの復旧はできません。恐れ入りますが、送信者の方と連絡を取り、送信アイテムの新規作成をご依頼ください。その際は、改めてホットフォルダからファイル/フォルダを送信をする、または、管理コンソール「新規作成」画面を開きファイル/フォルダを添付し直してから送信いただくようご依頼ください。

※受信側クライアントソフトウェアでの復号化時に自動で行われるデータ完全性の検証でデータ破損などエラーが検出され「配送エラー」が発生した場合は、お客様のパソコン・ハードウェア・ネットワーク上の問題または人為的な問題などさまざまな要因が複合的に考えられ、原因の特定は困難です。この時、送信者へは同アイテムの「再送信」操作の依頼はしないでください。改めてアイテムを新規送信いただき、正常に受信できるかお試しください。)

# 5

## 権限管理

VCN-AX 管理コンソール「権限管理」メニューでは、お客様の e-Parcel クライアント電子証明書やライセンス情報などに関わるメニューをご提供しております。本章からは、VCN-AX 管理コンソール「権限管理」メニューの内容・操作方法について、詳しく解説します。各セクションの説明をご参照ください。

### 「権限管理」メニューを表示

VCN-AX 管理コンソールを起動し、「権限管理」メニューを表示してください。

「権限管理」画面が表示されると、下段へ5つのサブメニューが表示されます。(※VCN-AX 4.0:4メニュー)

※e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011 以上をご利用の場合、「ID 共有登録端末」メニューが表示されます。

※e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011(2020.6.1 リリース)以上、「ID 共有」機能を搭載しております。こちらの機能は、e-Parcel VCN-CommCenter 8.0.8021(2019.10.1 リリース)以上と連動し、VCN-AX のイーパーセル ID を複数の VCN-CommCenter 8.0 でも共有してご利用いただくことができる新機能となります。詳細につきましては、別冊「ID 共有機能 操作ガイド」をご参照ください。(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)新機能の導入をご希望の場合は、お客様のシステム管理者または当社営業部(Eメール:sales@e-parcel.co.jp)までご相談ください。

「認証情報」では、クライアント電子証明書のプロパティ・ライセンス情報・システムステータスを確認することができます。また、お客様のイーパーセル ID をパスワードプロテクト「する」に設定した場合、ここで e-Parcel サーバへログインパスワードを認証させる必要があります。

※パスワードプロテクトは、デフォルトでは「しない」に設定されています。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

「宛先履歴」では、お客様がこれまでにアイテムを送信した宛先イーパーセル ID の履歴を表示します。この宛先履歴数がライセンス数を超えないよう管理をしてください。

「セットアップ」は、クライアント電子証明書のインポートおよびプロキシ設定の手動設定を行うためのメニューです。自動セットアップではなく、手動で VCN-AX へクライアント電子証明書とプロキシサーバ設定を個別に行う場合にご利用ください。

「システム停止」は、Windows「サービス」を停止させることなく、e-Parcel VCN-AX のシステムを再始動(停止および開始)することができます。

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理メニュー]



# 5 1 認証情報

「権限管理」>「認証情報」画面では、お客様がソフトウェアへセットアップした e-Parcel クライアント電子証明書のプロパティ(ユーザ認証情報)およびライセンス情報、オンライン/オフラインなど VCN-AX のシステムステータスを確認することができます。また、画面下「パスワード(オプション)」「ログイン」ボタンは、お客様のイーパーセル ID をパスワードプロテクト「する」に設定した場合に、e-Parcel サーバへログインパスワードを認証させるために使用します。

※パスワードプロテクトは、デフォルトでは無効(「しない」)に設定されています。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

## 認証情報画面

VCN-AX 管理コンソール「権限管理」メニューを選択すると「認証情報」画面が表示されます。

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「認証情報」画面]

**VCN-AX 6.0 Management Console**

クリック!

新規作成 | 認証情報 | 送信トレイ | 権限管理 | 設定管理

認証情報 | 宛先履歴 | セットアップ | システム停止 | ID共有端末

シリアル番号	01000131	[ユーザ認証情報] インストールされている電子証明書のプロパティが表示されます。
イーパーセルID	test-epid123@e-parcel.co.jp	
組織名	e-Parcel Corporation	[ライセンス情報] 宛先履歴/ライセンス *送信可能な宛先イーパーセル ID (宛先履歴数) の上限はご契約のライセンス数となります。
有効期限開始	2020/01/01 00:00:00	
有効期限終了	2039/12/31 23:59:59	
発行者	e-Parcel Global Service Authority	[システムステータス] 「オンライン」表示ならOK! *ネットワークに接続されログインに成功しています。正常に e-Parcel サービスがご利用いただけます。
公開鍵アルゴリズム	RSA (2048 bits)	
認証サーバ名	secure.e-parcel.ne.jp	
宛先履歴/ライセンス	2/5	
システムステータス	オンライン	
パスワード(オプション)		[ログインパスワード認証] (P189) *オプション機能です。注1)参照 P186 下記①~③に該当するお客様は、e-Parcel サーバへのログイン時に、パスワードによる認証が要求されます。パスワードを入力し、「ログイン」する必要があります。 ①パスワードプロテクトを有効「する」に設定しているユーザがログインする場合 ②設定管理「システム設定」の“管理コンソール保護”を必要と「する」へ設定し、アクセス時に認証する場合 ③上記①②ユーザがパスワード変更をした場合
ログイン		

## 1. ユーザ認証情報

お客様がソフトウェアへセットアップした e-Parcel クライアント電子証明書のプロパティ(ユーザ認証情報)を照会することができます。表示されている内容をご確認ください。なお、この画面では、ユーザの設定変更をすることはできません。

例えば、ご登録済みの既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続きご利用の場合は、VCN-AX へ新しいクライアント電子証明書をセットアップする必要があります。その場合、タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー「自動セットアップ」より、新しいクライアント電子証明書の設定を行います。その後、「認証情報」画面では、ユーザ認証情報の「イーパーセル ID」表示が変更されたことが確認できます。

参照:P229 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン - 3-4. 自動セットアップ

注)別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)した場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザ情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。

参照:P273 【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合

※クライアント電子証明書とプロキシサーバ設定を手動で行う場合、権限管理「セットアップ」メニューより、VCN-AX へ証明書をインポートしてください。

参照:P195 5-3. セットアップ - 1. 手動セットアップ方法

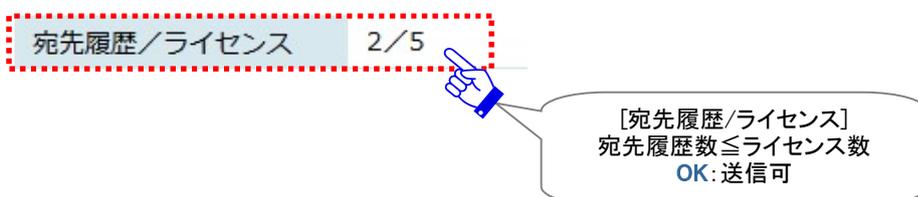
## 2. ライセンス情報

VCN-AX ソフトウェアご利用には、当社にてあらかじめライセンス数(宛先数の上限)の登録が必要です。

### 宛先履歴/ライセンス

「認証情報」画面では、ご契約時にお客様のイーパーセル ID へ付与されたライセンス数(宛先数の上限)と、これまでにアイテムを送信した宛先イーパーセル ID の履歴数を確認することができます。

VCN-AX では、ご契約のライセンス数(宛先数の上限)は、宛先イーパーセル ID の履歴数で管理されています。宛先履歴数がライセンス数を超えない限り、異なるイーパーセル ID 宛へアイテムを送信することができます。



#### [ライセンス数]

アイテムの送信先として指定できる宛先イーパーセル ID 数の上限

※ライセンス数(宛先数の上限)は、お客様のご契約内容により異なります。

#### [宛先履歴数]

「宛先履歴」へ登録された宛先イーパーセル ID の履歴数

VCN-AX では、一度アイテムを送信すると、送信先として指定した宛先イーパーセル ID が、未だ宛先履歴に登録されていない場合、カウントされ「宛先履歴」へ追加登録されます。

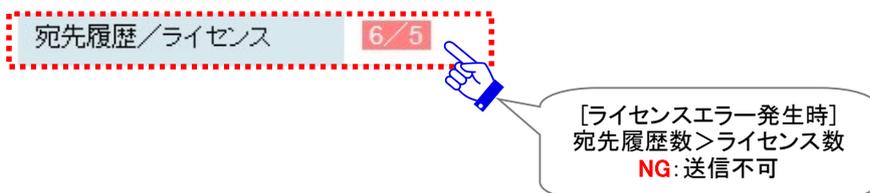
この宛先履歴数がライセンス数を超えないよう管理をしてください。

参照:P192 5-2. 宛先履歴



## 【参考】ライセンスエラー

宛先履歴数がライセンス数を超えた状態で、宛先履歴に登録のない宛先イーパーセル ID へアイテムを送信しようとする、ライセンスエラーが発生しアイテムの送信動作は開始されません。



もし、ライセンスエラーが発生した場合は、下記2つのうちいずれかの対応が必要です。

⇒対応1. ライセンス数(宛先数の上限)を変更せずに使用したい。(お客様側で即時対応可)

「宛先履歴」画面で不要な宛先イーパーセル ID がある場合は、削除(除外)してください。  
削除(除外)すると、「認証情報」画面の「宛先履歴/ライセンス」欄へ表示される宛先履歴数も併せて減ります。宛先履歴数がライセンス数未満であれば、「宛先履歴」へ登録のないイーパーセル ID 宛へアイテムを送信することができます。

参照:P193 5-2. 宛先履歴 – 宛先履歴からの削除(除外)

または

⇒対応2. ライセンス数(宛先数の上限)を変更したい。(要:更新手続き)

当社営業部(sales@e-parcel.co.jp)までご契約ライセンス数の変更をご相談ください。

※当社からのご契約ライセンス数の更新手続き(登録変更)完了通知後は、通常オンラインで「認証情報」画面のライセンス数が自動更新されますので、お客様側での操作の必要はありません。

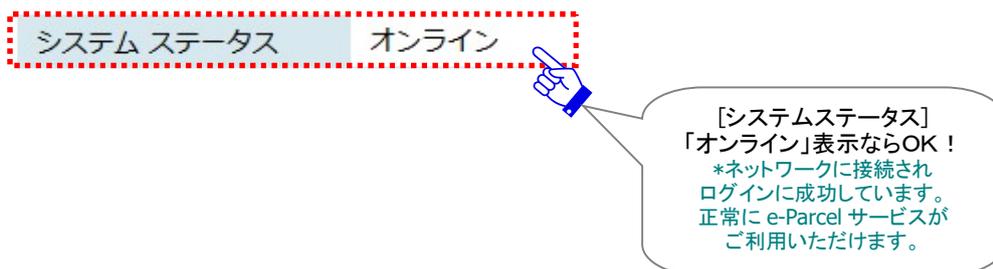
\*なお、お客様の VCN-AX へ反映されるまでにしばらくお時間がかかるケースがあります。即時更新したい場合、または、ご利用のブラウザを最新の情報に更新しても「認証情報」画面のライセンス数が変更されない場合は、システム再始動を行ってください。(操作方法:P206 管理コンソール>権限管理「システム停止」メニューを選択→「システム開始」ボタンをクリックする。または、P228/P227 Windows タスクバー通知領域アイコンを右クリック→メニュー「システムを停止」→「システムを開始」を選択する。)

### 3. システムステータス

「認証情報」画面の“システムステータス”にて、e-Parcel サーバへのログイン状況の確認ができます。  
“システムステータス”は、VCN-AX をご使用のお客様の PC・サーバがネットワークへ接続され、正常に e-Parcel サーバへログインしているかを表示しています。

#### [オンライン表示]

お客様の PC・サーバがネットワークへ接続され、e-Parcel サーバへのログインに成功している状態です。  
正常にデータを送受信できます。



### [オフライン表示]

お客様の PC・サーバがネットワークへ接続されていない可能性があります。VCN-AXにて、データの送受信ができない状態です。

お客様の PC・サーバのネットワーク接続状況をご確認後、「ログイン」ボタンをクリックし e-Parcel サーバへの ログインテスト<sup>注1)</sup>を実施してください。

**注1)パスワードプロテクトは、デフォルトでは無効(「しない」)に設定されています。この場合、e-Parcel サーバへのログインテスト実施時に「認証情報」画面の「パスワード(オプション)」欄への **パスワードの入力は不要**です。空欄のまま「ログイン」ボタンをクリックしてください。**

パスワードプロテクト設定が有効(「する」)の場合、ログインテスト実施の際は、「パスワード(オプション)」欄を入力の上ログインを実施してください。

[例:オフライン(プロキシ設定に誤りがある場合など)]

The screenshot shows a login interface. At the top, there is a status indicator 'システムステータス' (System Status) with a red 'オフライン' (Offline) label next to it. Below this is a 'パスワード(オプション)' (Password (Optional)) input field. At the bottom, there is a 'ログイン' (Login) button. A red dashed box highlights the 'システムステータス' and 'オフライン' label, and a blue hand icon points to the 'オフライン' label.



権限管理「認証情報」画面の「システムステータス」が“オンライン”表示にならない場合は、下記ページをご参考のうえ必要な対応を行ってください。



## オンラインにならないケース

権限管理「認証情報」画面の「システムステータス」欄がオンラインにならない場合、下記のシステムステータスが表示されます。

※設定管理「システム設定」のログレベルが「詳細ログ(デフォルト)」以上の場合、エラーログが出力されます。システムログ(P120)をご確認ください。

### [ケース1:「オフライン」表示の場合]

⇒ネットワークに問題がある可能性があります。

インターネットへ正常に接続されているかなど  
お客様のネットワーク接続状況をご確認ください。

システム ステータス	オフライン
パスワード(オプション)	<input type="text"/>
ログイン	

プロキシサーバをご利用のお客様は、Windows インターネット接続の設定(インターネットオプション)へ設定しているプロキシホスト名・ポート番号をお客様のネットワーク管理者へ確認し、設定を変更した場合は、自動セットアップを必ず行ってください。

参照:P60 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの自動設定

プロキシサーバの手動設定をされたお客様は、お客様のネットワーク管理者へプロキシホスト名・ポート番号を確認し、設定管理「ユーザ設定」画面にて再度正しく設定を行ってください。

参照:P62 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの手動設定

お客様のパソコンやネットワーク環境(プロキシサーバ・ファイアウォール・セキュリティ対策ソフト等)にて、何らかのアクセス制限または SSL 通信の解析などが行われている場合は、当社サービスのドメイン「[https://\\*.e-parcel.ne.jp](https://*.e-parcel.ne.jp) (必須:全ユーザ)」「[https://\\*.e-parcel.com](https://*.e-parcel.com) (要追加:海外ユーザとの通信)」「(ワイルドカード ドメイン名:\*部分は当社複数サーバ群)に対して HTTPS プロトコル [Port=443]の通信許可(解析対象から除外)いただく必要があります。ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者へご依頼ください。

### [ケース2:「プロキシ認証失敗」表示の場合]

⇒プロキシ認証情報に誤りがある可能性があります。

お客様のプロキシサーバが認証を必要とする  
場合は、設定管理「ユーザ設定」画面にて  
プロキシ認証情報(プロキシユーザ名・パスワード)  
が正しく設定されているかをご確認ください。

システム ステータス	プロキシ認証失敗
パスワード(オプション)	<input type="text"/>
ログイン	

プロキシ認証情報が不明な場合は、お客様のネットワーク管理者へプロキシユーザ名・パスワードを確認し、設定管理「ユーザ設定」画面にて再度正しく設定を行ってください。「プロキシ認証要求」画面が表示された場合は、正しいプロキシユーザ名・パスワードを入力してください。

参照:P62 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの手動設定

## ※パスワードプロテクト設定を有効(「する」)にしているお客様のケース

### 【ケース3:e-Parcel サーバログインに失敗し「サーバログイン失敗」表示の場合】

⇒パスワードが誤っている可能性があります。

もう一度、ログインパスワードを確認後、再入力し  
ログインボタンをクリックしてください。

参照:P302 付録2. パスワードお忘れの方

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

システム ステータス	サーバログイン失敗
パスワード(オプション)	<input type="text"/>
ログイン	

### 【参考】ログインパスワード認証について

パスワードプロテクト設定が無効(「しない」)の場合(初期設定)、お客様がご利用の VCN-AX への「パスワード(オプション)」設定の有無に関わらず、「ログイン」ボタンをクリックすると e-Parcel サーバへのログインが実施されます。(ログイン時に e-Parcel サーバへのパスワード認証は行われません。)

パスワードプロテクト設定が有効(「する」)の場合、ログインテスト実施の際は、下記「ログインパスワードの認証(パスワードプロテクト機能)」を参照のうえログインを実施ください。

なお、パスワードプロテクトを有効(「する」)に設定変更する場合は、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL (<https://secure.e-parcel.ne.jp/>) へアクセスし「登録情報」ページでパスワードプロテクトを有効(「する」)に設定する必要があります。設定変更後、下記「ログインパスワード認証方法」手順でログインを実施してください。

※パスワードプロテクトは、デフォルトでは無効(「しない」)に設定されています。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

参照:P287 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 2.登録情報・パスワードの変更

## 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

該当のお客様のみ設定が必要なオプション機能です。

「認証情報」画面の「パスワード(オプション)」および「ログイン」ボタンは、e-Parcel サーバへログインパスワードを認証させる際に使用します。(パスワードプロテクト機能)下記①～③に該当するお客様は、e-Parcel サーバへのログイン時に、パスワードによる認証が要求されます。該当のお客様は、ご利用のソフトウェア e-Parcel VCN-AX へログインパスワードの設定(保存)が必要となります。「ログインパスワード認証方法」手順に従いログイン操作を行ってください。

### ログインパスワード認証が必要な方

#### ①パスワードプロテクトを有効(「する」)に設定変更した場合:

※イーパーセル ID 登録時、デフォルトでは無効(「しない」)に設定されています。**注1)参照 P186**

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL(<https://secure.e-parcel.ne.jp/>)へアクセスし「登録情報」ページにて e-Parcel サーバログイン時の「パスワードプロテクト」を有効(「する」)へ設定変更し、e-Parcel サーバへのログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)を有効にした場合は、VCN-AX ソフトウェアへログインパスワードを設定(保存)する必要があります。

参照:P287 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 2. 登録情報・パスワードの変更  
⇒e-Parcel サーバへのログインパスワード認証を行ってください。(次ページ参照)

#### ②設定管理「システム設定」画面の「管理コンソール保護」を必要とするに設定変更したい場合:

設定管理「システム設定」画面の「管理コンソール保護」を必要(「設定管理を保護」「全ページを保護」)へ設定変更したい場合、事前準備として下記2つの設定変更・操作をしておく必要があります。

参照:P43 2-1. システム設定 - 9. 管理コンソール保護

事前準備 1. e-Parcel サーバへのログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)を有効にする。

参照:P287 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 2. 登録情報・パスワードの変更

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL(<https://secure.e-parcel.ne.jp/>)へアクセスし「登録情報」ページにて e-Parcel サーバログイン時の「パスワードプロテクト」を有効(「する」)へ設定変更し、「適用」ボタンをクリックしてください。

事前準備 2. VCN-AX ソフトウェアへログインパスワードを設定(保存)する。

⇒e-Parcel サーバへのログインパスワード認証を行ってください。(次ページ参照)

#### ③上記①②のお客様が e-Parcel サーバへ登録されたパスワードを変更した場合:

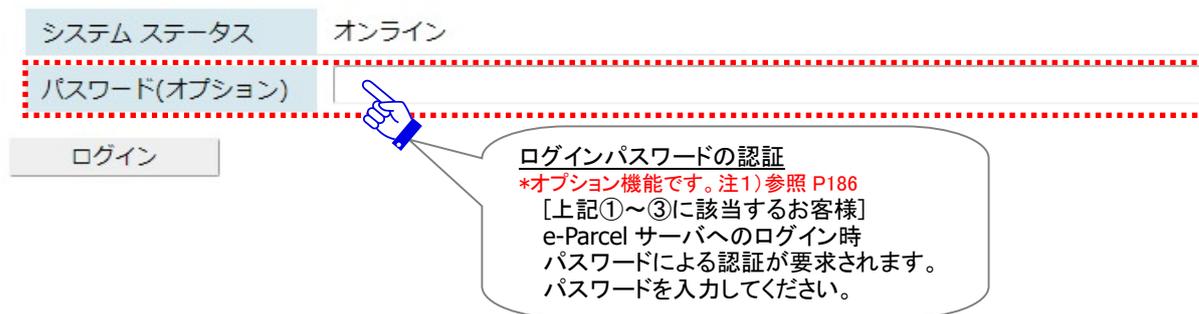
「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL(<https://secure.e-parcel.ne.jp/>)へアクセスし「登録情報」ページにて e-Parcel サーバのパスワードを変更した後は、ご利用のソフトウェア e-Parcel VCN-AX のパスワードと一致させるために、VCN-AX ソフトウェアへ新ログインパスワードを設定(保存)する必要があります。

⇒e-Parcel サーバへのログインパスワード認証を行ってください。(次ページ参照)

## ログインパスワード認証方法

上記①～③に該当するお客様は、e-Parcel サーバへのログイン時に、パスワード認証が必要となります。操作手順1～3に従い、ご利用のソフトウェア e-Parcel VCN-AX へパスワードを設定(保存)してください。  
 参照:P287 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 2. 登録情報・パスワードの変更  
 参照:P302 付録2. パスワードお忘れの方

1. 管理コンソールへアクセスし、権限管理「認証情報」画面の「パスワード(オプション)」欄へパスワードを入力してください。ここでは、e・パーセル電子宅配便サービスご利用開始の際、お客様自身で設定したパスワードを入力します。



2. パスワード入力後、[ログイン]ボタンをクリックしてください。e-Parcel サーバへのログイン時パスワード認証が行われます。



3. 「システムステータス」欄が「オンライン」表示であることをご確認ください。

ログインに成功した場合: 「オンライン」と表示されます。

これで VCN-AX へのログインパスワード設定(保存)は完了です。

※オンラインになった場合、ここで入力したパスワードが VCN-AX へ保存されます。以降は、e-Parcel サーバへのログイン時に保存された情報で自動的にパスワード認証が行われるようになります。例えば、ソフトウェアの起動時・自動セットアップ・証明書インポートなど行う時に、このパスワードで e-Parcel サーバへのパスワード認証が行われます。

ログインパスワード認証に失敗した場合: 「**サーバログイン失敗**」と表示されます。



## ログイン失敗

e-Parcel サーバへのログインパスワード認証に失敗した場合、下記のシステムステータスが表示されます。

パスワードプロテクト設定が有効(「する」)の場合

[ログインに失敗し“サーバログイン失敗”になるケース]

⇒パスワードが誤っている可能性があります。

もう一度、ログインパスワードを確認後、再入力し

ログインボタンをクリックしてください。

システム ステータス	サーバログイン失敗
パスワード(オプション)	<input type="text"/>
ログイン	

参照:P302 付録2. パスワードお忘れの方

※権限管理「認証情報」画面の「システムステータス」欄へ「サーバログイン失敗」以外が表示された場合は、併せて下記ページをご参考のうえ必要な対応を行ってください。

参照:P187 5-1. 認証情報 - 3. システムステータス - オンラインにならないケース

# 5 2 宛先履歴

「権限管理」>「宛先履歴」画面では、お客様がこれまでに VCN-AX にてアイテムを送信した宛先イーパーセル ID の履歴が表示されます。ライセンス管理に関わるメニューです。この宛先履歴数がライセンス数を超えないよう管理をしてください。

※ライセンス数(宛先数の上限)は、お客様のご契約内容により異なります。

## 宛先履歴画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「宛先履歴」を選択してください。

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「宛先履歴」画面]

**VCN-AX 6.0 Management Console**

クリック!

新規作成	受信トレイ	宛先履歴	権限管理	設定管理
認証情報	宛先履歴	セットアップ	システム停止	ID共有端末

イーパーセルID	ユーザ名	除外
test-epid456@e-parcel.co.jp	宅配便 電子	×
test-epid789@e-parcel.co.jp	宅配便 電次郎	×

[イーパーセル ID]  
アイテムを送信すると宛先イーパーセル ID が宛先履歴へ追加登録されます。  
\*宛先履歴数が、ご契約のライセンス数(宛先数の上限)を超えないように管理してください。

[ユーザ名]  
e-Parcel サーバへ登録の氏名が表示されます。

[除外]  
宛先履歴を削除する場合は × をクリック!

## 宛先履歴への自動登録

VCN-AX では、一度アイテムを送信すると、送信先として指定した宛先イーパーセル ID が未だ宛先履歴に登録されていない場合、カウントされ「宛先履歴」へ追加登録されます。

宛先履歴へのイーパーセル ID の登録は、すべて自動で行われます。(手動での入力はできません。)

ご契約のライセンス数(宛先数の上限)は、「宛先履歴」へ登録された宛先履歴数で管理されています。

「宛先履歴」へ登録されたイーパーセル ID の宛先履歴数は、権限管理「認証情報」画面の「宛先履歴／ライセンス」欄へ表示されます。

宛先履歴数がライセンス数を超えない限り、異なるイーパーセル ID 宛へアイテムを送信することができます。この宛先履歴数がライセンス数を超えないよう管理をしてください。

参照:P183 5-1. 認証情報 - 2. ライセンス情報 - 宛先履歴/ライセンス

## 宛先履歴からの削除(除外)

「宛先履歴」へ登録されたイーパーセル ID を削除する場合は、**×** 除外マークをクリックすると、該当のイーパーセル ID が削除されます。

削除(除外)すると、権限管理「認証情報」画面の「宛先履歴／ライセンス」欄へ表示される宛先履歴数も同時に減ります。

例えば、ライセンスエラー発生時、不要な宛先イーパーセル ID がある場合は、削除(除外)してください。

(または、ご契約ライセンス数の変更は、当社営業部(sales@e-parcel.co.jp)までお申し付けください。)

参照:P184 5-1. 認証情報 - 2. ライセンス情報 - 【参考】ライセンスエラー

## 宛先履歴の表示順

「宛先履歴」へ登録されたイーパーセル ID は、デフォルトでイーパーセル ID 順に表示されます。

システム設定「送受信名を使用」設定が Yes 場合、ユーザ名順に表示されます。

参照:P38 2-1. システム設定 - 5. 送受信名を使用(デフォルト:NO イーパーセル ID)

## 5 3 セットアップ

「権限管理」>「セットアップ」は、VCN-AX へ直接クライアント電子証明書をインポート（手動セットアップ）およびプロキシ設定の手動設定を行うためのメニューです。あらかじめ、お客様のパソコンへクライアント電子証明書ファイルをダウンロード（保存）しておく必要があります。

通常は、自動セットアップ機能（Windows へ設定されたクライアント電子証明書およびプロキシ設定を自動探知）を使用し VCN-AX を設定いただきますが、こちらの「セットアップ」では、VCN-AX へクライアント電子証明書ファイルとお客様のプロキシサーバ情報を個別に手動で設定する方法となります。

例えば、お客様のご利用のパソコンのローカルセキュリティポリシーまたは社内のドメインセキュリティポリシーにより、クライアント電子証明書を Windows へインストール（インポート）する途中で、お客様のパソコンのルート証明機関ストアへ当社が発行する証明書を追加できない（許可されていない）時にエラーが発生する場合があります。このケースでは、通常ご案内の操作手順のソフトウェア「自動セットアップ」機能はご利用いただけません。

このようなエラー発生時において、お客様のセキュリティポリシーの変更が難しい場合または時間を要する場合、ソフトウェアのご利用を迅速に開始いただくため、クライアント電子証明書ファイルをソフトウェアへ直接インポートする別の設定方法（手動セットアップ）を、こちらのセクションにてご案内させていただきます。次の手順に従い電子証明書のインポートを行ってください。

※手動「セットアップ」（電子証明書のインポート）操作では、通常の「自動セットアップ」機能（Windows へインストールしたクライアント電子証明書を自動探知）は使用しません。電子証明書ファイルを直接 VCN-AX ソフトウェアへインポートし設定を行います。

## 1. 手動セットアップ方法

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアへクライアント電子証明書のインポートとプロキシサーバ設定を行います。次の手順に従い手動セットアップを行ってください。

参照:P9 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

	<p><b>Warning: データの送受信中は、クライアント電子証明書の変更・再設定は避けてください。</b> データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、「セットアップ」&gt;クライアント電子証明書のインポート・プロキシサーバ設定操作を行ってください。</p>
---	--

### 新規ソフトウェアインストール時に手動セットアップするお客様の場合

※こちらの手動「セットアップ」(電子証明書のインポート)操作では、通常ソフトウェアインストール時にご案内の「自動セットアップ」機能(Windowsへインストールしたクライアント電子証明書を自動探知)は使用しません。電子証明書ファイルを直接 VCN-AX ソフトウェアへインポートし設定を行います。

[事前準備:新規ソフトウェアインストール時の場合]

e-Parcel VCN-AX 新規インストールの際、クライアント電子証明書ファイルを直接ソフトウェアへインポート(手動セットアップ)する別の設定方法のケースでは、通常ソフトウェアインストール時にご案内の自動セットアップ手順とは異なる点が2箇所あります。下記をお読みのうえ、あらかじめご準備ください。

1)クライアント電子証明書ファイルは、ご利用のパソコンへダウンロード(保存)しておいてください。

※ここでは、クライアント電子証明書をWindowsへインストールする必要はありません。([ファイルを開く]必要はありません。)

2)VCN-AX クライアントソフトウェアのインストールのみ完了させておいてください。

クライアント電子証明書を Windowsへインストールしていない場合、ソフトウェアのインストール実行時、「InstallShield ウィザードは、e-Parcel VCN-AX 6.0 をインストールしています。」画面表示中に...

- ①Warning 画面「クライアント電子証明書が見つかりません。まだインポートされていない可能性があります。」が表示されます。「OK」ボタンをクリックし閉じてください。
- ②ソフトウェアのインストール完了時、「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてください。これで VCN-AX クライアントソフトウェアのインストールのみ完了します。

※VCN-AX サービスおよび VCN-AX マネージャが開始します。(この時点では、まだ VCN-AX のセットアップは完了していませんので、まだ使用できません。この後の手順にて、手動セットアップを行います。)

## 1-1. クライアント電子証明書のダウンロード

- ①[事前準備]まず始めに、クライアント電子証明書ファイルをご利用のパソコンへダウンロード(保存)しておく必要があります。下記 URL へアクセスしてください。

「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>

Web サイトの右上メニュー「電子宅配便サービス操作メニュー」を選択し、表示されたページの「クライアント電子証明書ダウンロード」ボタン(グレー)をクリックしてください。その後は、Web サイトの各ページに表示された手順に従い、STEP4 画面までお進みください。

Web サイト STEP4 画面で、e-Parcel クライアント電子証明書をダウンロード(保存)します。「ダウンロード」ボタン(グレー)をクリック後、必ず「保存」をしてください。

注) 手動セットアップする場合、STEP4画面では、クライアント電子証明書ファイルの「ダウンロード」ボタンのクリック後、必ずお客様のパソコンへ保存をしてください。ここでは、クライアント電子証明書をWindowsへインストールする必要はありません。([ファイルを開く]必要はありません。)

通常、PC>「ダウンロード」フォルダへ CSV ファイルが自動的にダウンロード(保存)されます。(または、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

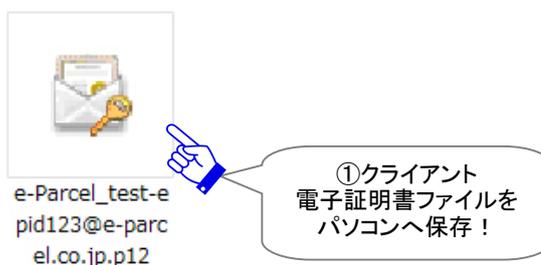
[クライアント電子証明書ファイル]

- ・ダウンロード先(デフォルト) : C:\¥Users¥(Windows ユーザアカウント名)¥Downloads
- ・ファイル名 : e-Parcel\_お客様のイーパーセル ID.p12

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。

ダウンロード先(保存先)のクライアント電子証明書ファイルをご確認のうえ、お客様のパソコンの分かりやすい場所(例えば、デスクトップ)へ移動しておいてください。

[クライアント電子証明書ファイル名] e-Parcel\_お客様のイーパーセル ID.p12



## 1-2. セットアップ画面(クライアント電子証明書のインポート)

②**VCN-AX 管理コンソール**を起動し、メニュー「権限管理」>「セットアップ」を選択してください。

クライアント電子証明書をインポートするための「セットアップ」画面が表示されます。

新規ソフトウェアインストールのお客様で、まだ VCN-AX のセットアップが完了していない場合、Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンをダブルクリックし、VCN-AX 管理コンソールを起動すると、すぐに「セットアップ」画面が表示されます。

	<p><b>Warning:</b> セットアップ画面から、手動設定を行う場合、クライアント電子証明書のインポートとプロキシサーバ設定を続けて行います。お客様の Web ブラウザの「戻る」ボタンなどで画面を戻さないようご注意ください。セットアップが正常に完了しない場合があります。</p>
---	--



③「セットアップ」画面では、クライアント電子証明書ファイルを選択します。

「ファイルの選択」(または「参照」)ボタンをクリックしてください。

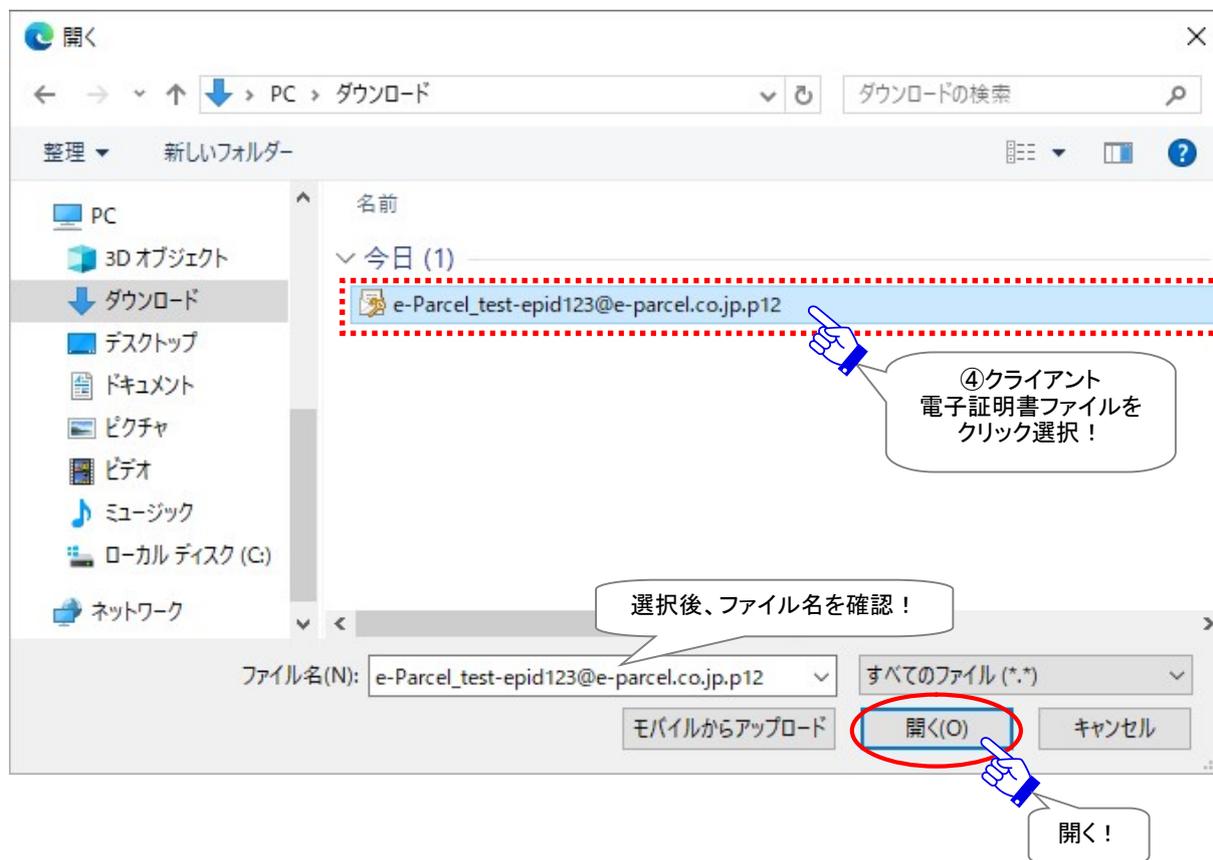
[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「セットアップ」画面]



④ファイルを選択する画面が表示されます。あらかじめ①[事前準備]にてご利用のパソコンへダウンロード(保存)したクライアント電子証明書ファイルをクリック選択してください。

ファイル名を確認後、よろしければ「開く」ボタンをクリックしてください。

注)クライアント電子証明書の「ファイル名」は変更しないでください。

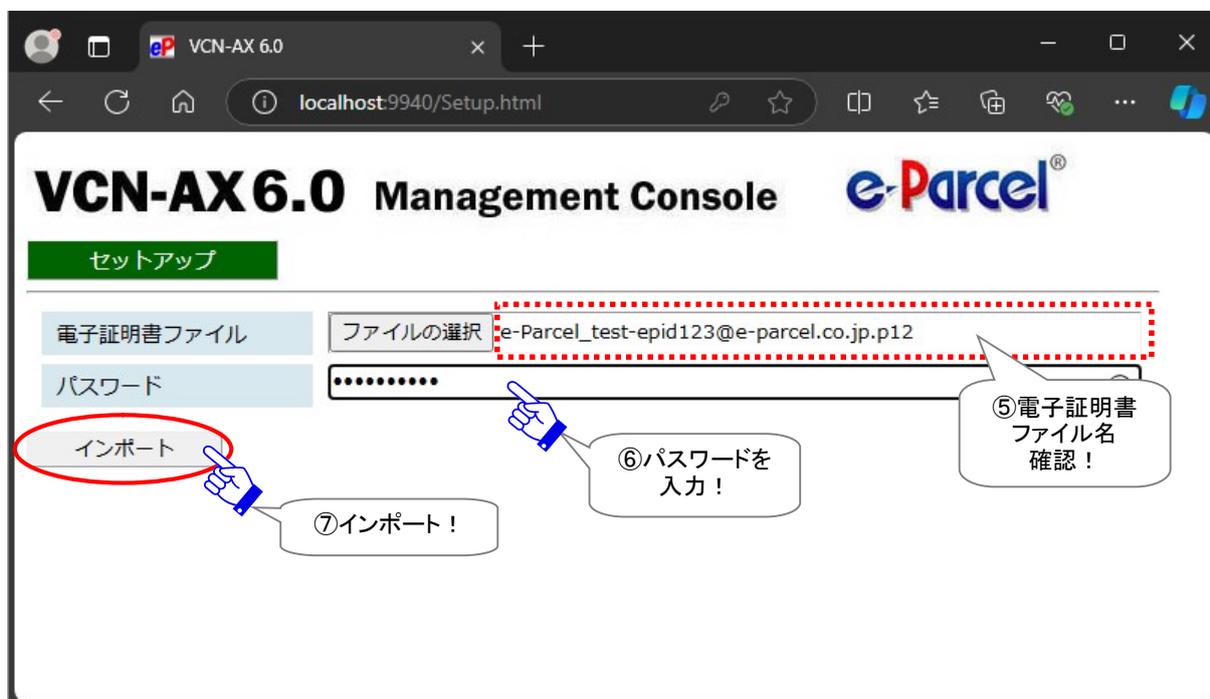


⑤「セットアップ」画面へ戻ります。「電子証明書ファイル」欄へ、④で選択したクライアント電子証明書ファイル名(またはフルパス)が表示されますのでご確認ください。

⑥「セットアップ」画面にてパスワードを入力してください。

※このパスワードは、①[事前準備]でダウンロードサイトへログインいただいた時と同じ e-Parcel サービスへご登録のパスワードです。

⑦インポートを開始します。「インポート」ボタンをクリックしてください。このまま⑧「設定オプション」画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



	<p><b>Warning:</b> セットアップ画面からクライアント電子証明書のインポートを行う場合、続けてプロキシサーバ設定を行います。お客様の Web ブラウザの「戻る」ボタンなどで画面を戻さないようご注意ください。セットアップが正常に完了しない場合があります。</p>
---	--

### 1-3. 設定オプション画面(手動ネットワーク設定)

⑧「設定オプション」画面が表示されます。お客様のネットワーク環境に応じたプロキシサーバ設定を行います。

注)既に設定管理「ユーザ設定」のプロキシサーバ設定をしている場合は、その内容が表示されます。ここで変更をした場合、セットアップ完了後にプロキシ設定内容が上書きされます。

※プロキシ設定情報およびプロキシ認証に必要なユーザ名とパスワードが不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。

⑨「設定オプション」画面の入力後、「セットアップ」ボタンをクリックしてください。

[権限管理>セットアップ>「設定オプション」画面]

VCN-AX 6.0

VCN-AX e-Parcel

設定オプション ⑧設定オプション

ご注意:  
お客様の Web ブラウザの「戻る」ボタンなどで画面を戻さないようご注意ください。セットアップが正常に完了しない場合があります。

イパーセルID test-epid123@e-parcel.co.jp

ユーザドメイン e-Parcel Global Service Authority (secure.e-parcel)

上書きオプション  以前のインストール情報を強制的に上書きする

[上書きオプション] セットアップを続ける場合は  チェックをしたまま操作を続けてください。

プロキシ ホスト名

プロキシ ポート番号

プロキシ 種別  HTTPS  SOCKS

ローカルアドレス対応  ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

[プロキシ設定] 次頁参照:注 1) プロキシサーバ情報を入力した後は「セットアップ」ボタンをクリック!  
※プロキシ認証が必要な場合 ユーザ名とパスワードの入力が必要

プロキシ ユーザ名

プロキシ パスワード

[プロキシ認証] プロキシサーバが認証を必要とする場合 プロキシユーザ名・パスワードを入力!  
※NTLM 認証または統合 Windows 認証をご使用の場合の入力方法は 次頁参照:注 2)

セットアップ ⑨セットアップ!

### [上書きオプション]

以前にインストール歴があるイーパーセル ID をご利用のお客様にのみ関わる設定です。

デフォルトでチェックが入っています。セットアップを続ける場合は、チェックをしたままお進みください。

※以前にインストール歴があるイーパーセル ID をご利用のお客様につきましては、本サービスのセキュリティ上、パソコン変更時などに未受信アイテムがあった場合、セットアップ後、そのアイテムについては受信いただけなくなります。よろしければチェックを付けたままセットアップ操作を続けてください。

### [プロキシ設定]

プロキシサーバの手動設定を行う場合は、プロキシサーバの「ホスト名」注 1) ・「ポート番号」・「種別」・「ローカルアドレス対応」欄を入力・設定してください。なお、プロキシサーバがユーザ認証を必要とする場合は、プロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)注 2) の対応が必要です。プロキシ認証方式により、対応が異なります。各項目の入力方法・注意点は、下記ページをご参照ください。

参照:P62 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの手動設定

注 2) NTLM 認証または統合 Windows 認証の場合、下記の注意事項をご参照ください。

	<p><b>Warning: 注1)</b>プロキシサーバを手動設定する場合、「プロキシ ホスト名」欄には、<b>IP アドレス</b>または<b>サーバ名のみ</b>をご入力ください。</p> <p>(お客様のコンピュータのプロキシ設定 (Windows) では、ホストアドレスを確認すると [http://IPアドレス] のような形式で設定されていますが、VCN-AX 管理コンソール&gt; ユーザ設定「プロキシ ホスト名」欄には [http://] の部分は入力しないようご注意ください。)</p>
--	---

	<p><b>Warning: 注2)</b>お客様の<b>プロキシサーバが NTLM 認証 または 統合 Windows 認証</b> をご利用の場合 (Windows ドメイン/Active Directory による認証)、下記いずれかの対応が必要となります。</p> <p>○ユーザ設定[プロキシ ユーザ名]・[プロキシ パスワード]欄を入力する。        なお、[プロキシ ユーザ名]欄には下記のとおり入力してください。        Active Directory(Windows2000 以上): Windows ユーザアカウント名@ドメイン名        Windows ドメイン(Windows2000 未満): <u>ドメイン名¥Windows ユーザアカウント名</u>        ※原則として Windows ユーザアカウント名とドメイン名の両方を入力する必要がありますが、お客様の NTLM 認証・統合 Windows 認証プロキシサーバがサポートしていれば、ドメイン名を省略することができる場合もあります。</p> <p>○下記ケースではドメイン資格情報を使用することで、ユーザ設定[プロキシ ユーザ名]・[プロキシ パスワード]欄の入力を省略できる場合があります。お客様のご利用環境により適切な設定を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用のコンピュータをプロキシ認証に通用するドメインへ参加させる。</li> <li>・e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントを「ローカルシステムアカウント」からプロキシ認証が許可されたユーザアカウントへ変更する。</li> </ul> <p>参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要: ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>
---	---

⑩しばらくお待ちください。セットアップが完了すると、「認証情報」画面が表示されます。システムステータスが「オンライン」表示であることをご確認ください。これでセットアップ操作は正常に完了しました。

参照:P181 5-1. 認証情報

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「認証情報」画面]

## VCN-AX 6.0 Management Console

新規作成	認証情報	送信トレイ	権限管理	設定管理
認証情報	宛先履歴	セットアップ	システム停止	ID共有端末
シリアル番号	01000131			
イーパセルID	test-epid123@e-parcel.co.jp			
組織名	e-Parcel Corporation			
有効期限開始	2020/01/01 00:00:00			
有効期限終了	2039/12/31 23:59:59			
発行者	e-Parcel Global Service Authority			
公開鍵アルゴリズム	RSA (2048 bits)			
認証サーバ名	secure.e-parcel.ne.jp			
宛先履歴/ライセンス	2/5			
システムステータス	オンライン			
パスワード(オプション)	<input type="text"/>			
ログイン				

⑩[システムステータス]  
「オンライン」表示ならOK!  
\*ネットワークに接続され  
ログインに成功しています。  
正常に e-Parcel サービスが  
ご利用いただけます。

セットアップエラー画面が表示された場合は、下記ページをご参考のうえ必要な対応を行ってください。



## 【参考】セットアップエラー発生時について

もし、プロキシサーバ設定に誤りがあった場合、お客様のネットワークへ正常に接続できず、エラー画面が表示されます。エラーメッセージをご確認ください。

**注)エラー画面が表示された場合、セットアップは完了していません。**

参照:P187 5-1. 認証情報 - 3. システムステータス - オンラインにならないケース

### [エラー例1:プロキシサーバ ホスト名に誤りがあった場合]

下図エラー画面が表示されます。お客様のネットワーク管理者へプロキシ ホスト名・ポート番号をご確認いただき、正しいプロキシサーバ設定情報を入力する必要があります。

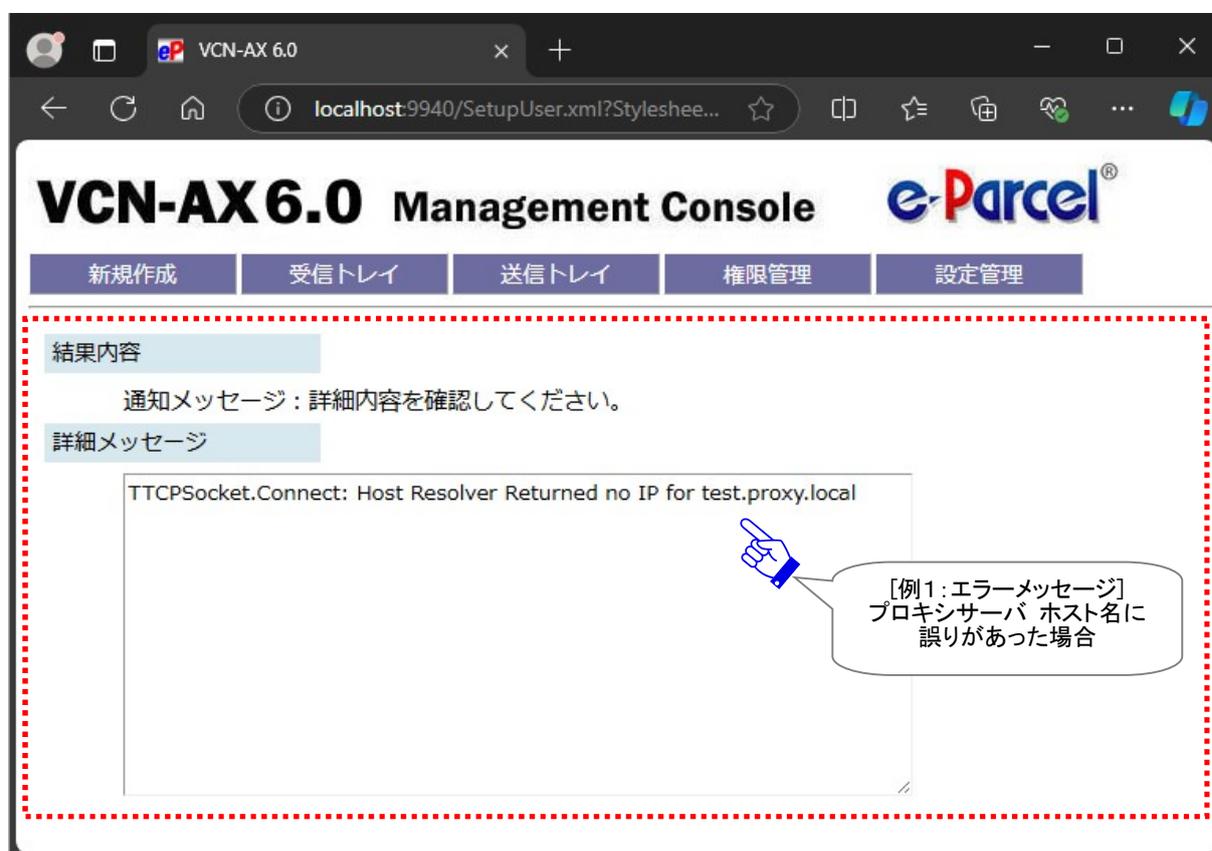
「権限管理」メニュー>「セットアップ」をクリックし、再度セットアップ操作を行ってください。

新規ソフトウェアインストールのお客様で、まだ VCN-AX のセットアップが完了していない場合、Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンをダブルクリックし、VCN-AX 管理コンソールを起動すると、「セットアップ」画面が表示されます。再度セットアップ操作を行ってください。

※プロキシ設定情報およびプロキシ認証に必要なユーザ名とパスワードが不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。

参照:P62 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの手動設定

### [エラー例1:セットアップエラー画面(プロキシ ホスト名エラー)]



**[エラー例2:プロキシ認証情報に誤りがあった場合]**

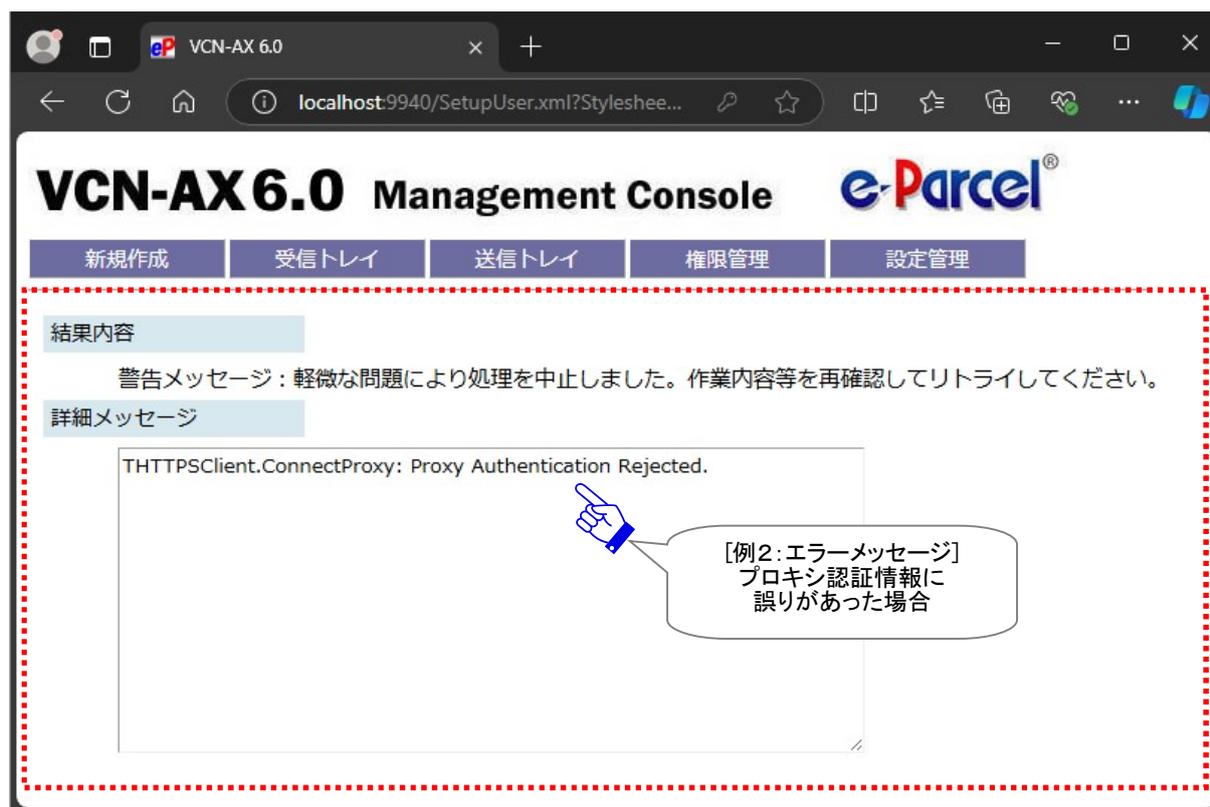
下図エラー画面「Proxy Authentication Rejected」が表示された場合、「権限管理」システム ステータスへ「プロキシ認証失敗」が表示された場合、または、「プロキシ認証要求」画面が再表示された場合は、お客様のネットワーク管理者へプロキシ認証情報(ユーザ名・パスワード)をご確認いただき、正しいプロキシ ユーザ名とパスワードを入力する必要があります。

「権限管理」メニュー>「セットアップ」をクリックし、再度セットアップ操作を行ってください。

新規ソフトウェアインストールのお客様で、まだ VCN-AX のセットアップが完了していない場合、Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンをダブルクリックし、VCN-AX 管理コンソールを起動すると、「セットアップ」画面が表示されます。再度セットアップ操作を行ってください。

※プロキシ設定情報およびプロキシ認証に必要なユーザ名とパスワードが不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。

参照:P62 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの手動設定

**[エラー例2:セットアップエラー画面(プロキシ認証エラー)]**

## 5 4 システム停止・開始

「権限管理」>「システム停止」メニューは、Windows「サービス」を停止することなく、e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのシステムを再始動(停止および開始)することができます。

お客様が Windows「サービス」を開始させたまま、システムを停止・再始動したい場合は、下記の手順に従い操作を行ってください。

	<p><b>Caution:</b> データの送受信中は、VCN-AX システムの停止は避けてください。</p> <p>データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、「システム停止」操作を行ってください。</p>
	<p><b>Note:</b> VCN-AX 管理コンソール「設定管理」&gt;「システム設定」・「ユーザ設定」画面で「適用」ボタンをクリックした場合も、同様に VCN-AX システムが再始動されます。</p> <p>参照:P31 2. 設定管理 - 2-1. システム設定 参照:P56 2. 設定管理 - 2-2. ユーザ設定</p> <p>e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」を再起動した場合も、併せて VCN-AX システムが再始動されます。</p> <p>参照:P219 7. Windows 画面の操作 - 1. Windows サービス再起動・停止・開始</p>

## 1. システム停止

VCN-AX システムの停止を行います。

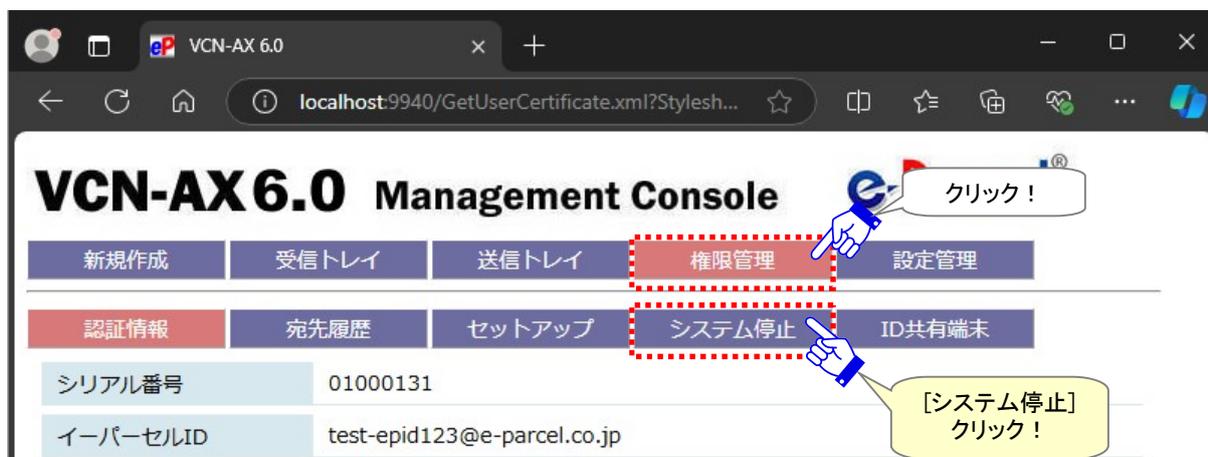
VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「システム停止」を選択してください。

「システム停止中」画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

※タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー「システムを停止」からも操作ができます。

参照:P228 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン - 3-3. システムを停止

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「認証情報」画面]



## 2. システム開始

VCN-AX システムが停止されると、「システム停止中」画面が表示されます。

お客様自身で一旦 VCN-AX システムを停止された場合は、下記の手順にて開始してください。

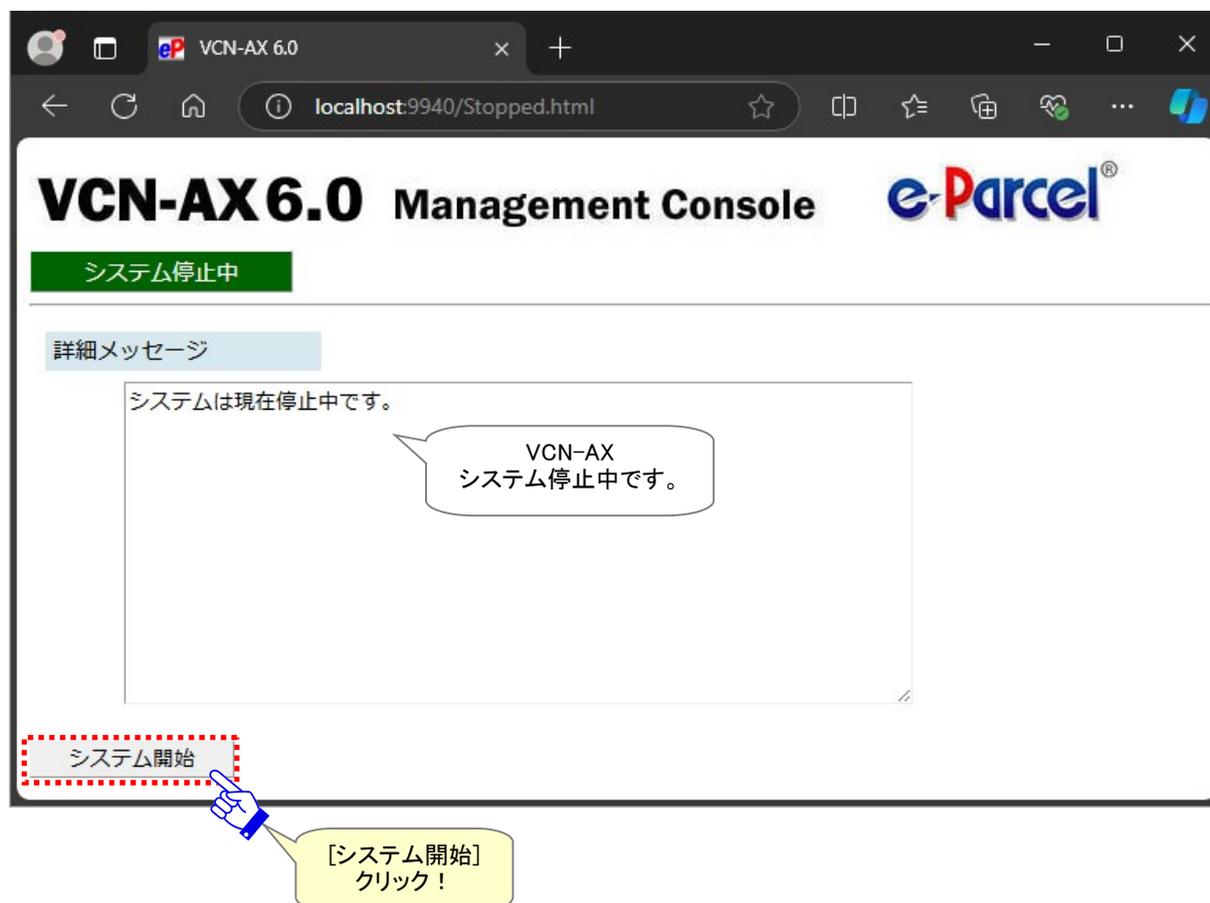
「システム停止中」画面の「システム開始」ボタンをクリックしてください。VCN-AX システムが開始されると、「認証情報」画面が表示されます。「システムステータス」欄が「オンライン」表示であれば、正常に VCN-AX システムが再始動されたことになります。

参照:P181 5-1. 認証情報

※タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニュー「システムを開始」からも操作ができます。

参照:P227 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン - 3-2. システムを開始

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「システム停止中」画面]



## 5 ID 共有端末

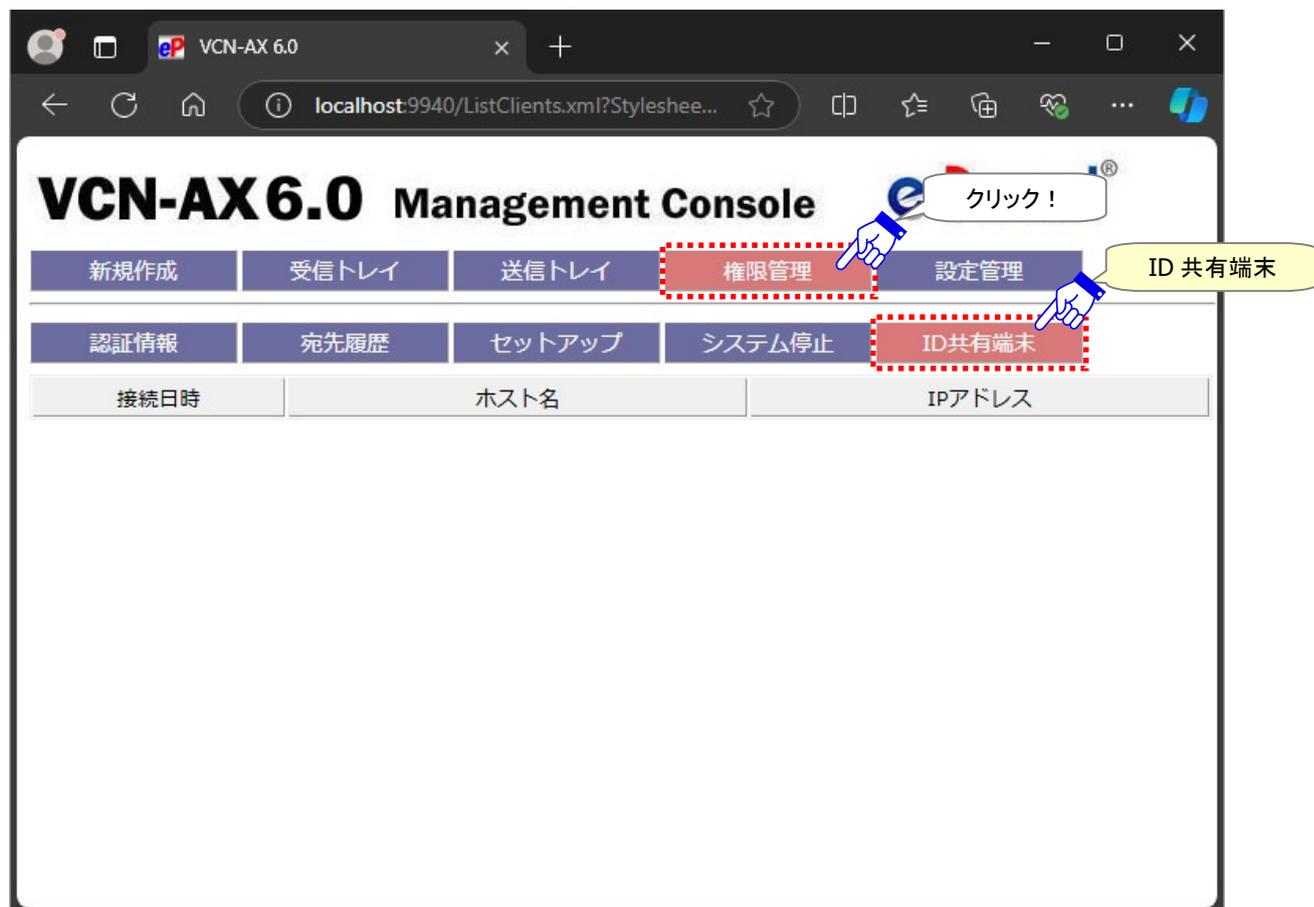
「権限管理」>「ID 共有端末」メニューは、e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0 をご利用の場合に表示されます。VCN-AX 5.0 以上へ搭載の「ID 共有」機能をご利用のお客様向けのメニューとなります。

※e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011 以上をご利用の場合、「ID 共有登録端末」メニューが表示されます。

※e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011(2020.6.1 リリース)以上、「ID 共有」機能を搭載しております。こちらの機能は、e-Parcel VCN-CommCenter 8.0.8021(2019.10.1 リリース)以上と連動し、VCN-AX のイーパーセル ID を複数の VCN-CommCenter 8.0 でも共有してご利用いただくことができる新機能となります。詳細につきましては、別冊「ID 共有機能 操作ガイド」をご参照ください。(P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法)新機能の導入をご希望の場合は、お客様のシステム管理者または当社営業部(Eメール:sales@e-parcel.co.jp)までご相談ください。

「ID 共有」機能は、VCN-AX 6.0 / 5.0 [ID 共有ホスト PC] でご利用のイーパーセル ID を、複数の VCN-CommCenter 8.0 [ID 共有クライアント PC] と連動させ ID 共有を実現することができる新機能です。

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「ID 共有端末」画面]



VCN-CommCenter 8.0 ご利用のお客様が「ID 共有登録」をすると、VCN-AX 管理コンソール「ID 共有端末」画面へ VCN-AX 6.0 / 5.0 [ID 共有ホスト PC] のイーパーセル ID を共有している、かつ、現在接続中（オンライン）VCN-CommCenter 8.0 [ID 共有クライアント PC] のパソコン情報が表示されます。

ID 共有している VCN-CommCenter 8.0 がシャットダウン（メニュー「ファイル」>「終了」）されると、または、「ID 共有」が解除されると、「ID 共有端末」画面へ該当パソコンの情報は表示されなくなります。

※詳細につきましては、別冊「ID 共有機能 操作ガイド」をご参照ください。  
（P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法）

[VCN-AX 管理コンソール/権限管理>「ID 共有端末」画面]

The screenshot shows the VCN-AX 6.0 Management Console interface. The 'ID共有端末' (ID Shared Endpoints) menu item is highlighted with a red dashed box and a callout bubble. Below the navigation menu is a table of active connections.

接続日時	ホスト名	IPアドレス
2024/10/04 13:10:18	TEST-PC-1	123.44.77.88
2024/10/04 13:30:21	EP-TEST-64	123.0.0.1
2024/10/04 14:35:48	PC-EP-ABC-123	123.44.99.11

[ID 共有端末]  
現在接続中の  
VCN-CommCenter 8.0  
ID 共有クライアント PC  
・接続開始日時  
・ホスト名  
・IP アドレス



## 新規作成(手動送信画面)

---

---

e-Parcel VCN-AX では、ホットフォルダ機能によりファイル/フォルダを自動送信するプログラムの他に、Web ブラウザアプリケーションと組み合わせて**手動でファイル/フォルダを e-Parcel 送信する機能**を搭載しております。

VCN-AX 管理コンソール「**新規作成**」画面から、Eメールのように簡単な操作でファイル/フォルダを安全・確実に送信することも可能です。

例えば、ホットフォルダエントリーを設定していない、頻繁に送信することがない宛先や内容のイレギュラーなデータの送信が発生したケースなどに活用できる便利な機能です。

「新規作成」画面から手動でデータを送信する場合、**1つ以上のファイルまたはフォルダの添付が必須**です。(メッセージのみの送信はできません。)ファイルは最大5つまで、フォルダは最大2つまで(ファイル/フォルダ合計最大5つまで)添付することが可能です。

## 新規作成画面

VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「新規作成」を選択してください。

手動でファイル/フォルダを送信するための「新規作成」画面が開きます。

[VCN-AX 管理コンソール/「新規作成」画面]

[Edge ご利用の場合]

The screenshot shows the 'New Creation' page of the VCN-AX 6.0 Management Console. The browser address bar shows 'localhost:9940/ListAccount.xml?Stylesheet=00...'. The page title is 'VCN-AX 6.0 Management Console' with the e-Parcel logo. The navigation menu includes '新規作成' (highlighted in red), '受信トレイ', '送信トレイ', '権限管理', and '設定管理'. The main form has the following fields:

- 宛先 (To): A dropdown menu with '新規作成' selected.
- CC (Carbon Copy): An input field.
- BCC (Blind Carbon Copy): An input field.
- 件名 (Subject): An input field.
- メッセージ (Message): A large text area.
- アカウント (Account): A dropdown menu showing 'e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039'.
- ファイル1, 2, 3 (Files 1, 2, 3): Each has a 'ファイルの選択' button and the text 'ファイルが選択されていません'.
- ファイル・フォルダ4, 5 (Files/Folders 4, 5): Two empty input fields.
- 送信 (Send): A button at the bottom left.

Annotations with hand icons point to various elements:

- A red dashed box highlights the '新規作成' menu item.
- A callout box points to the '宛先' field with the text: '宛先 \*必須 CC BCC を入力!'.
- A callout box points to the '件名' field with the text: '件名を入力!'.
- A callout box points to the 'メッセージ' field with the text: 'メッセージを入力!'.
- A callout box points to the 'アカウント' dropdown with the text: 'デフォルトアカウント'.
- A callout box points to the 'ファイル1~3' buttons with the text: 'ファイル 1~3 添付ボタン'.
- A callout box points to the 'ファイル・フォルダ4~5' fields with the text: '1つ添付 \*必須' and 'ファイル or フォルダ 4~5 添付の入力欄 (フルパス)'.
- A callout box points to the '送信' button with the text: '入力後 「送信」ボタンをクリック!'.

## 1. アイテムの新規作成

「新規作成」画面にて、新しく送信アイテムを作成することができます。入力フォームへ宛先(CC・BCC)・件名・メッセージを入力し、ファイル/フォルダを添付した後、送信ボタンをクリックすることで、作成した新規アイテムを送信することができます。

### 1-1. 宛先

#### 宛先

##### \*必須項目

「新規作成」画面の宛先へ送信先のイーパーセル ID を直接入力してください。

(複数 ID の場合:カンマ「,」で区切り)

#### CC・BCC

必要に応じて CC・BCC のそれぞれの該当欄へ送信先のイーパーセル ID を直接入力してください。

(複数 ID の場合:カンマ「,」で区切り)

**注)宛先・CC・BCC 欄へインストールが完了していないイーパーセル ID または未登録 ID (含む間違い入力)を入力した場合、送信動作は開始されません。送信ボタンをクリックした後、送信トレイのステータスは「受信者不明」と表示されます。ステータス表示部分をクリックし、「送信アイテム詳細」>「エラー詳細」画面を開き、エラーメッセージをご確認ください。**  
参照:P151 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - エラー詳細 [例:よくある送信時のエラー]

### 1-2. 件名・メッセージ

件名・メッセージは省略可

件名の入力可能な文字数は、最大 120 文字です。

### 1-3. アカウント

**\*複数アカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用の場合のみ設定変更が可能です。**

アカウント設定はデータ配送料の課金に関わる重要な設定です。必要が無い限り変更しないでください。変更する場合は、必ず事前にお客様のシステム管理者へご確認ください。

送信時の課金アカウント

(デフォルト:設定管理「ユーザ設定」の“デフォルトアカウント”が表示されます。)

※複数アカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用のお客様が、現在「新規作成」しているアイテムの課金アカウントを変更したい場合にのみ、プルダウンメニューよりアカウントを選択し設定変更をしてください。(ここで設定したアカウントは、設定管理「ユーザ設定」で指定された“デフォルトアカウント”より優先してデータ配送料が課金されます。)

参照:P71 2-2. ユーザ設定 - 6. デフォルトアカウント

## 1-4. ファイル/フォルダの添付

### \*必須項目

1つ以上のファイルまたはフォルダの添付が必要です。(メッセージのみの送信はできません。)

「新規作成」画面のファイル1～3またはファイル・フォルダ4～5欄いずれか1つ以上の設定を行ってください。

(ファイルは最大5つまで、フォルダは最大2つまで、ファイル/フォルダ合計最大5つまで添付可能)

VCN-AX では、「新規作成」画面からの手動送信の場合でも、ファイル/フォルダをただ単に添付するだけでなく、入力したメッセージと共に暗号化して送信する機能が装備されております。

### ファイル1～3

添付ファイルを選択します。

(「ファイル1～3」欄は、ファイルのみ添付可能)

①「ファイル1～3」欄のいずれかの「ファイルの選択」(または「参照」)ボタンをクリックしてください。

②「アップロードするファイルの選択」画面が表示されます。

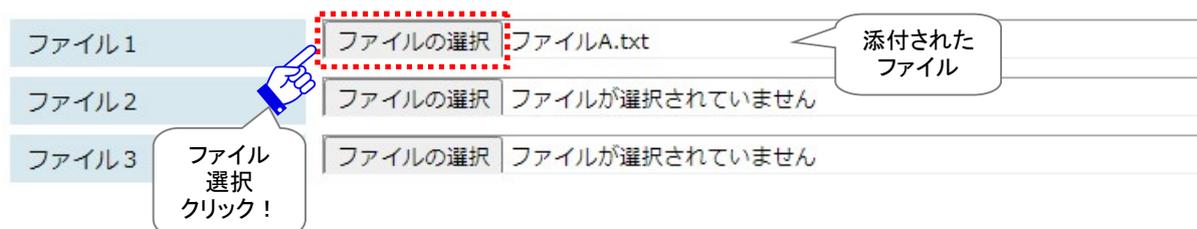
③ファイルの保存場所から添付したいファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

④「新規作成」画面の該当「ファイル1～3」欄へ、添付ファイル名が表示されます。

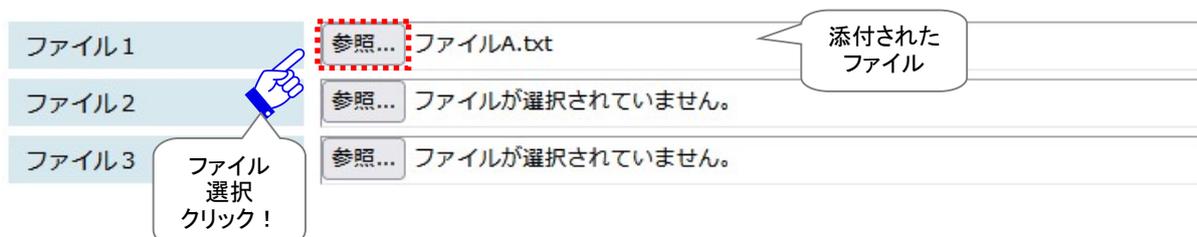
⑤添付ファイルを追加する場合は、①～④の操作を繰り返してください。

※既に添付ファイルの表示がある欄の「ファイル選択」(または「参照」)ボタンをクリックして再度ファイルの添付操作をすると、後から選択したファイルへ置き換わります。

#### [Edge ご利用の場合]



#### [Firefox ご利用の場合]



	<p><b>Warning:</b> 「新規作成」画面の「ファイル 1～3」欄へ添付したファイルは、「送信」ボタンをクリック後、「送信トレイ」画面へ切り替わり、該当の送信アイテムが表示されるまでは、<b>元の保存場所から削除または他の場所へ移動させないでください。</b></p> <p>「送信」操作をすると送信動作が開始されます。ここで指定した場所に添付ファイルがない場合、Web ブラウザアプリケーション画面へエラーメッセージが表示され送信が開始されません。</p>
	<p><b>Caution:</b> お客様のパソコンで何らかのウィルスチェック ソフトウェアが動作している環境では、Web ブラウザアプリケーションにおいて、アップロードするデータに対してセキュリティチェックが実行されることにより、「ファイル1～3」欄へ容量の大きいファイルを添付すると、実際に送信が開始されるまでに時間を要する場合があります。</p> <p>このケースに該当するお客様が、「新規作成」画面にて比較的容量の大きいファイルを送信する場合は、「ファイル・フォルダ4～5」欄内へ添付ファイルのフルパスを入力の上送信してください。「送信」操作をすると、直接 VCN-AX プログラムが動作し送信が開始されます。</p> <p>参照:P216 6. 新規作成(手動送信画面) - 1. アイテムの新規作成 - 1-4. ファイル/フォルダの添付 - ファイル・フォルダ 4～5</p>

## ファイル・フォルダ4～5

添付ファイルまたはフォルダを指定します。(フルパス)

(「ファイル・フォルダ4～5」欄は、ファイル/フォルダのどちらも添付可能)

「ファイル・フォルダ4～5」欄のいずれかへ添付したいファイルまたはフォルダのフルパスを入力してください。1つの欄へ指定できるファイル/フォルダは1つです。

ファイル・フォルダ4	C:¥新しいフォルダー¥フォルダA	 添付する ファイルまたはフォルダ のフルパスを 入力！
ファイル・フォルダ5	"C:¥新しいフォルダー¥test,test"	

	<p><b>Warning:</b> 「新規作成」画面の「ファイル・フォルダ4～5」欄へ添付したファイル/フォルダは、「送信」ボタンをクリック後、「送信トレイ」画面へ切り替わり、該当の送信アイテムが表示されるまでは、元の保存場所から削除または他の場所へ移動させないでください。「送信」操作をすると、直接 VCN-AX プログラムが動作し送信が開始されます。ここで指定した場所に添付ファイル/フォルダがない場合、エラーとなり送信が開始されません。</p>
---	--

### 【例 1】 添付するファイル/フォルダが[C:¥Test Folder]にある場合

C:¥Test Folder¥ファイル A.pdf

C:¥Test Folder¥フォルダ A

### 【例 2】 添付するファイル/フォルダ名にカンマ「,」を含む場合

"D:¥test,file.txt"

"D:¥test,folder"

	<p><b>Caution:</b> 添付するファイル/フォルダ名にカンマ「,」を含む場合、ファイル/フォルダのフルパスをダブルクォテーション「"」で括ってください。</p>
---	---

### 【例 3】 ネットワーク上の他のサーバにあるファイル/フォルダを添付する場合

ネットワーク PC 上のフォルダの指定も可能ですが、ネットワークドライブの割り当ては使用せず、UNC (Uniform Naming Convention) にて記述してください。

(以下の書式で指定します。¥¥コンピュータ名¥共有名¥フルパス)

¥¥NetworkServer¥Data123¥Test Folder¥ファイル B.txt

¥¥NetworkServer¥Data123¥Test Folder¥フォルダ B

	<p><b>Warning:</b> ネットワーク PC 上にあるファイル/フォルダを添付する場合は、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンユーザアカウントが、添付ファイル/フォルダの保存場所として指定したフォルダに対しアクセス権限を保持していることを必ず事前にご確認ください。</p> <p>参照:P53 2-1. システム設定-12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>
---	--

## 2. 新規アイテムの手動送信

「新規作成」画面の入力フォームへ宛先入力(**\*必須**)と1つ以上のファイル/フォルダ添付(**\*必須**)、および件名・メッセージを入力した後、新規アイテムを送信します。

- ① 「新規作成」画面への入力完了後、「送信」ボタンをクリックしてください。

[入力例:「新規作成」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

新規作成 受信トレイ 送信トレイ 権限管理 設定管理

宛先	test-epid456@e-parcel.co.jp	宛先 <b>*必須</b>
CC		
BCC		
件名	会議資料について	
メッセージ	宅配便 電子 様  お世話になっております。 来週の会議資料を送付しますので よろしくお願いたします。  イーパースセル株式会社 宅配便 太郎	
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039	
ファイル1	ファイルの選択 ファイルA.txt	ファイル または フォルダ 1つ以上添付 <b>*必須</b>
ファイル2	ファイルの選択 ファイルが選択されていません	
ファイル3	ファイルの選択 ファイルが選択されていません	
ファイル・フォルダ4	C:¥新しいフォルダー¥フォルダA	
ファイル・フォルダ5	"C:¥新しいフォルダー¥test,test"	
送信		[新規アイテムの送信] 「送信」ボタンを クリック!



②送信動作が開始します。その後、「送信トレイ」画面へ切り替わり、該当の送信アイテムが表示されるまでお待ちください。

※添付したファイル/フォルダの容量およびお客様のパソコンのスペック等により、「送信トレイ」画面へ切り替わるまでに時間を要する場合があります。そのまま、しばらくお待ちください。

注)添付したファイル/フォルダは、「送信トレイ」画面へ該当の送信アイテムが表示されるまでは、元の保存場所から削除または他の場所へ移動させないでください。

③「送信トレイ」画面では、送信アイテムのステータス（現在の配送状況）をご確認ください。

（しばらくして、「再表示」ボタンをクリックするとステータスが更新されます。）

参照:P141 3. 送信 - 3. 送信アイテム詳細 - 現在の配送状況(ステータス) / トラッキング

参照:P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

[例:「送信トレイ」画面(「新規作成」画面から送信したアイテム)]

The screenshot shows the VCN-AX 6.0 Management Console interface. The '送信トレイ' (Send Tray) tab is active. The table below shows the status of the sent item.

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parcel.jp	会議資料について	受信待ち	23.5 KB	2024/10/03 11:47:06	✖		+

[送信トレイ]  
「新規作成」画面から  
「送信トレイ」画面へ  
切り替わり  
該当の送信アイテムが  
表示されるまで  
しばらくお待ちください。

# 7

## Windows 画面の操作

### 1. Windows サービス再起動・停止・開始 for VCN-AX

#### 1-1. Windows サービスの再起動・停止方法

通常、e-Parcel VCN-AX のインストール完了時・パソコン再起動時に、Windows「サービス」は自動的に開始されます。お客様自身で「サービス」を再起動・停止したい場合は、Windows インターフェイスを使用し下記の手順に従い操作を行ってください。

※Windows「サービス」の一時停止はサポートしていません。

#### 【Windows サービスの再起動・停止方法】

※詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

- ① **Windows 「スタート」メニュー** > Windows 管理ツール > 「サービス」を選択してください。  
[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー > コントロールパネル > システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス) > 管理ツール > 「サービス」をダブルクリックし画面を開いてください。
- ② 「サービス」画面が開き、Windows サービスの一覧が表示されます。
- ③ 「サービス」画面の一覧より「**e-Parcel VCN-AX x.x**」を選択した後、「**サービスの再起動**」または「**サービスの停止**」をクリックしてください。

名前	説明	状態	スタートアップの種類	ログオン
e-Parcel VCN-AX 6.0	e-Parcel S...	実行中	自動	Local System
Extensible Authentic...	拡張認証...	手動		Local System
Fax	このコンピ...	手動		Network Service
File Hist		手動 (トリガー-開始)		Local System
Funct		手動		Local Service
Funct		手動 (トリガー-開始)		Local Service
Game		手動		Local System

「e-Parcel VCN-AX x.x」を選択してから  
↓  
[サービスの停止]  
または  
[サービスの再起動]  
クリック！

[状態]  
e-Parcel VCN-AX  
実行中

	<p><b>Caution:</b> データの送受信中は、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」の再起動・停止は避けてください。データを送受信されている場合は、送信動作完了（送信トレイ「受信待ち」）以降・受信動作完了（受信トレイ「配送済み」）以降のステータスをご確認後、Windows「サービス」の再起動・停止を行ってください。</p>
	<p><b>Warning: 重要:</b> e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの <b>Local System アカウント</b> で動作しています。「システム設定」ホットフォルダ配置・オートメーション配置として、また、外部アプリケーション実行時のアクセス先のフォルダとして、ネットワークファイルサーバ上の共有フォルダ等を使用する場合は、ドメインユーザやファイルサーバのローカルユーザのみアクセス可能な設定となっているとアクセス権限が足りず正しく機能しません。</p> <p><b>権限が不足している場合は、指定したフォルダに対し e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントを、適切な「変更」権限を有する Windows ログオンアカウントへ変更し、「サービス」を再起動してください。</b></p> <p>参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>

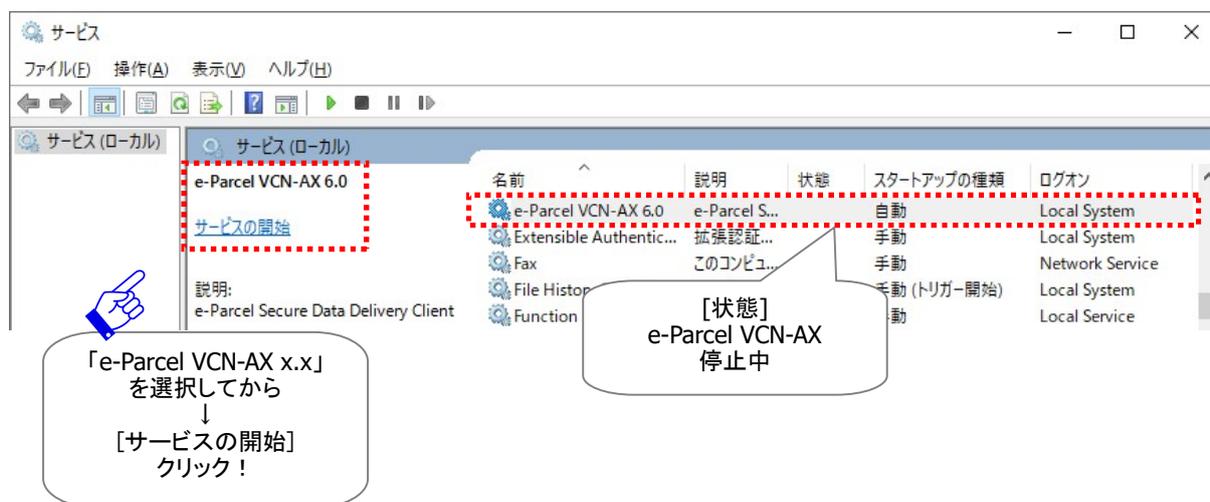
## 1-2. Windows サービスの開始方法

通常、e-Parcel VCN-AX のインストール完了時・パソコン再起動時に、Windows「サービス」は自動的に開始されます。お客様自身で「サービス」を停止した場合は、Windows インターフェイスを使用し下記の手順に従い「サービス」を開始してください。

### 【Windows サービスの開始方法】

※詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

- ① **Windows 「スタート」メニュー** > Windows 管理ツール > 「サービス」を選択してください。  
[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー > コントロールパネル > システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス) > 管理ツール > 「サービス」をダブルクリックし画面を開いてください。
- ② 「サービス」画面が起動し、Windows サービスの一覧が表示されます。
- ③ 「サービス」画面の一覧より「**e-Parcel VCN-AX x.x**」を選択した後、「**サービスの開始**」をクリックしてください。



**Warning: 「VCN-AX 管理コンソール」を起動するためには、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。**

参照:P17 1. VCN-AX 管理コンソール - VCN-AX 管理コンソールの起動方法

## 2. Windows デスクトップ ショートカットアイコン for VCN-AX

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール時に、Windows のデスクトップへ「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンが作成されます。

Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンをダブルクリックすると、「**VCN-AX 管理コンソール**」画面が起動します。

参照:P17 1. VCN-AX 管理コンソール – VCN-AX 管理コンソールの起動方法

注)「VCN-AX 管理コンソール」を起動するためには、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。



[デスクトップのショートカットアイコン]  
VCN-AX 管理コンソールを  
起動する場合  
ダブルクリック！

### 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了時およびパソコン再起動時に Windows「サービス」は自動的に開始され、併せて VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が自動起動(デフォルト)すると、**Windows タスクバー通知領域**(Windows 画面右下の時刻表示すぐ左側)へ「 e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示できます。

#### [Windows タスクバー通知領域へのアイコン表示方法]

(初期設定: Windows「タスクバーの設定」通知領域アイコン表示「オフ」)

[Windows 10 以上]

1. タスクバーを右クリックし、表示されたメニューから「タスクバーの設定」を選択してください。  
(または、Windows「スタート」メニュー>Windows システムツール>コントロールパネル>デスクトップのカスタマイズ>「タスクバーとナビゲーション」を選択してください。)
2. 設定「タスクバー」画面から「通知領域」カテゴリーの「タスクバーに表示するアイコンを選択します」をクリックしてください。
3. 表示されたアイコン一覧より "VCN-AX Manager x.x [e-Parcel VCN-AX x.x]" を選択し「オン」へ変更してください。

※詳しくは **Windows ヘルプ**を表示してください。

[Windows 8 以下] タスクバー通知領域の左側にある矢印をクリックしてください。(または、Windows「スタート」メニュー>コントロールパネル>デスクトップのカスタマイズ>「タスクバーのアイコンのカスタマイズ」を選択してください。)  
「通知領域アイコン」設定画面へ表示されたアイコン一覧より "VCN-AX Manager x.x [e-Parcel VCN-AX x.x]" を選択し「アイコンと通知を表示」へ変更します。

**注)** Windows タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニューにて、**VCN-AX マネージャを「終了」した方、「マネージャの自動起動」のチェックを外した状態でパソコンを再起動した方は**、VCN-AX マネージャが起動していないためタスクバー通知領域へアイコンは表示されません。

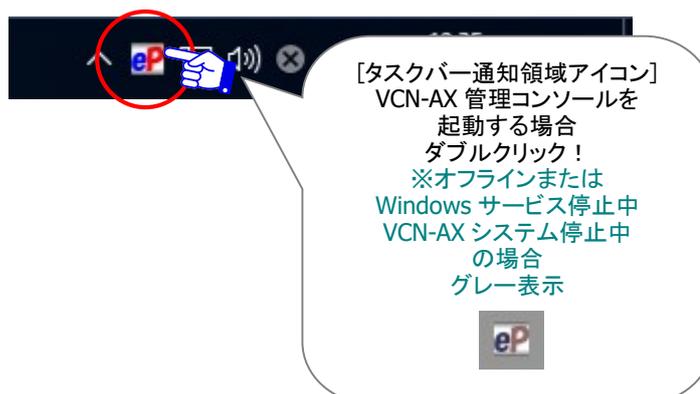
その場合、Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「VCN-AX マネージャ x.x」を選択し起動してください。  
[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「VCN-AX マネージャ」



Windows タスクバー通知領域アイコンをダブルクリックすると**VCN-AX 管理コンソール**画面が起動します。

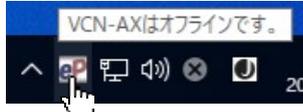
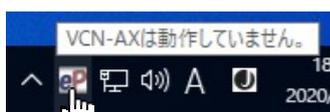
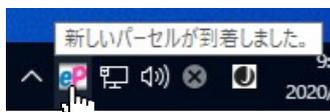
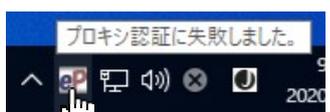
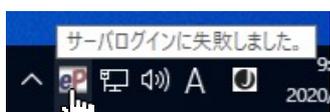
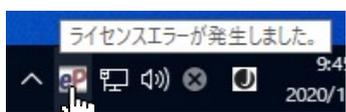
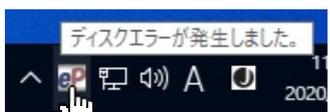
参照:P17 1. VCN-AX 管理コンソール – VCN-AX 管理コンソールの起動方法

**注)**「VCN-AX 管理コンソール」を起動するためには、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。



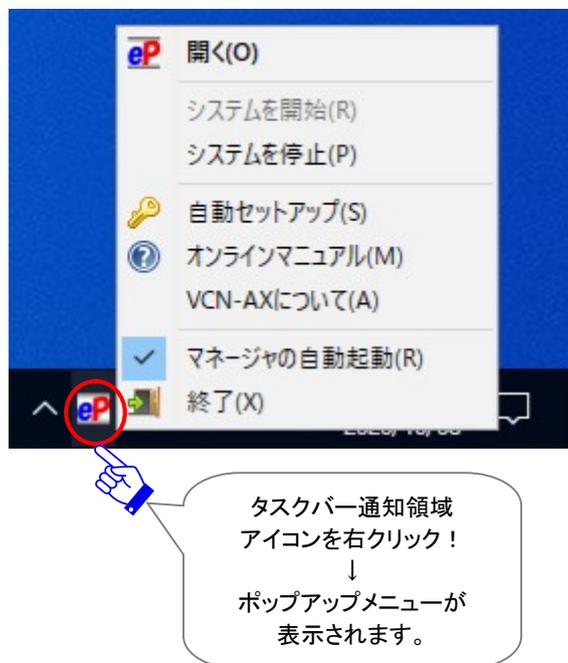
## 【参考】タスクバー通知領域アイコン表示について

VCN-AX マネージャが起動中の場合、Windows タスクバー通知領域アイコン「 e-Parcel VCN-AX x.x」が表示され、オンライン・オフライン・アイテム受信時などに表示が変わります。主なタスクバー通知領域アイコン表示は、下記をご参照ください。

システム ステータス(状況)	タスクバー通知領域 アイコン表示	※カーソルを近づけるとツールチップへ コメントが表示されます。
<b>オンライン</b> *正常に接続されています。ご利用いただけます。 参照:P181 認証情報 画面 システムステータス		
<b>オフライン</b> *プロキシ設定の誤りなどネットワークへ接続されていない時 参照:P187 オンラインにならない	 ※アイコンがグレー	
<b>Windows サービス停止中</b> <b>VCN-AX システム停止中</b> *データ送受信および管理コンソールがご利用いただけません。 参照:P221 サービスの開始方法 参照:P208 システムを開始	 ※アイコンがグレー	
<b>アイテム受信時</b> *受信トレイまたはオートメーション移動先フォルダにて受信したデータをご確認ください。 参照:P159 受信トレイ 参照:P154 オートメーション機能	 ※アイコンが点滅	
<b>プロキシ認証失敗</b> *お客様の設定したプロキシサーバが認証を必要としている場合 参照:P187 オンラインにならない	 ※アイコンがグレー	
<b>サーバログイン失敗</b> *パスワードプロテクトを有効に設定しているお客様 参照:P191 ログイン失敗	 ※アイコンがグレー	
<b>ライセンスエラー発生時</b> *参照:P183 5-1. 認証情報 - 2. ライセンス情報	 ※アイコンが点滅	
<b>ディスク容量不足エラー発生時</b> *参照:P73 2-2. ユーザ設定 - 7. データ保存場所	 ※アイコンが点滅	

## タスクバー通知領域アイコン右クリックメニュー

Windows タスクバー通知領域の「**eP** e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンを右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。各メニューの詳細な操作方法・機能について解説いたします。

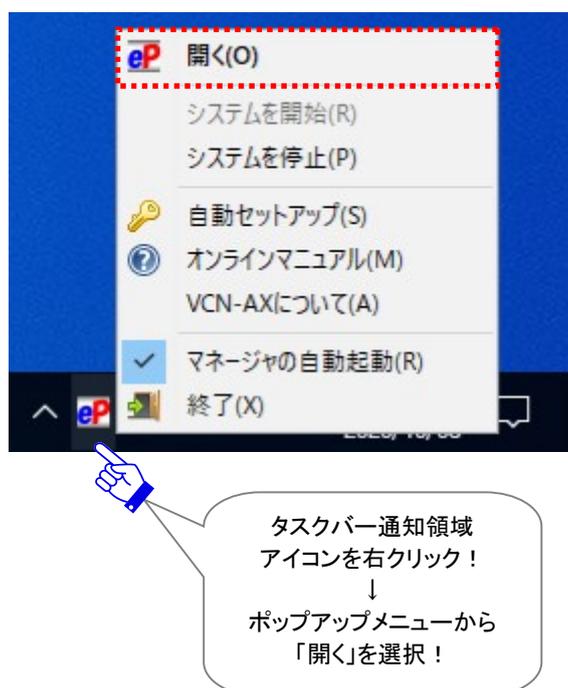


### 3-1. 開く

Windows タスクバー通知領域の **eP** アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「開く」を選択すると、ご利用の Web ブラウザアプリケーションが起動され「**VCN-AX 管理コンソール**」画面が表示されます。

参照:P17 1. VCN-AX 管理コンソール – VCN-AX 管理コンソールの起動方法

注)「VCN-AX 管理コンソール」を起動するためには、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。



## 3-2. システムを開始

VCN-AX システム停止中に、このメニューはアクティブになります。

Windows タスクバー通知領域の **eP** アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「システムを開始」を選択すると、**VCN-AX システムが始動します。**

※管理コンソール「権限管理」メニューのシステム停止・開始からも操作ができます。

参照:P208 5. 権限管理 - 5-4. システム停止・開始 - 2. システム開始



[システム停止中]  
タスクバー通知領域  
アイコン(グレー)を右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「システムを開始」を選択！

### 3-3. システムを停止

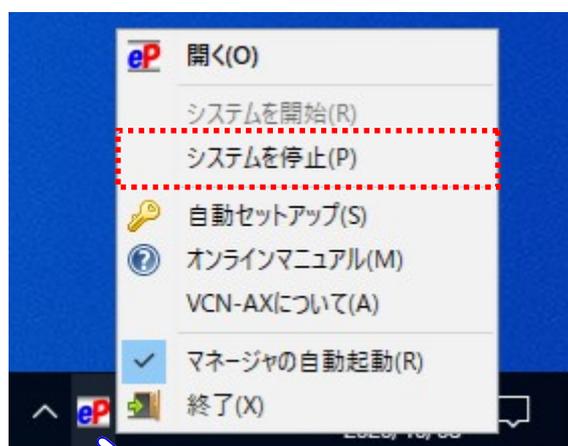
VCN-AX システム開始中に、このメニューはアクティブになります。

Windows タスクバー通知領域の  アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「システムを停止」を選択すると、VCN-AX システムが停止します。

(Windows「サービス」は停止されません。)

※管理コンソール「権限管理」メニューのシステム停止・開始からも操作ができます。

参照:P207 5. 権限管理 - 5-4. システム停止・開始 - 1. システム停止



[システム開始中]  
タスクバー通知領域  
アイコン(カラー)を右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「システムを停止」を選択！



**Caution:** データの送受信中は、VCN-AX システムの停止は避けてください。

データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、「システム停止」操作を行ってください。

### 3-4. 自動セットアップ

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアの自動セットアップを行います。

参照:P9 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

Windows ヘインストール(インポート)されたクライアント電子証明書およびコンピューターのプロキシ設定を自動探知し、ソフトウェアへ自動でセットアップを行うことができる機能です。

あらかじめ、クライアント電子証明書を Windows ヘインストールしておく必要があります。

※通常は、初回利用開始時にお客様ご利用 Windows ユーザアカウントでサインインしクライアント電子証明書をインストールいただいております。

※参考:[お客様が Windows ヘインストールしているクライアント電子証明書を確認する方法]  
詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

Windows 「スタート」メニュー>Windows システムツール>コントロールパネル>ネットワークとインターネット>「インターネットオプション」を選択してください。  
「インターネットのプロパティ」画面>「コンテンツ」タブ>「証明書」ボタンをクリックしてください。  
「証明書」画面>「個人」タブ>「発行先」欄へお客様のイーパーセル ID(発行者:e-Parcel Global Service Authority)が表示されていることをご確認ください。

[Microsoft Edge から「証明書」画面を開く方法]  
Edge 画面右上「…」(設定など)>設定(歯車マーク)>プライバシー、検索、サービス>セキュリティ>証明書の管理>「証明書」画面

※参考:[お客様ご利用コンピューターのプロキシ設定(Windows)を確認する方法]  
詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

Windows「スタート」メニュー>Windows システムツール>コントロールパネル>ネットワークとインターネット>「インターネットオプション」を選択してください。  
「インターネットのプロパティ」画面>「接続」タブ>「ローカル エリア ネットワーク(LAN)の設定」>「LAN の設定」ボタンをクリック>「プロキシ サーバ」設定をご確認ください。

[Microsoft Edge から「プロキシ」画面を開く方法]  
Edge 画面右上>「…」(設定など)>設定(歯車マーク)>システムとパフォーマンス>システム>コンピューターのプロキシ設定を開く>「プロキシ」画面

お客様が VCN-AX をご利用中に、既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続きご利用の場合は、VCN-AX へ新しいクライアント電子証明書をセットアップする必要があります。その場合、次の手順に従い自動セットアップを行ってください。

注)別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)した場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザ情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。

参照:P273 【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合

	<p><b>Warning: データの送受信中は、クライアント電子証明書の変更・再設定は避けてください。</b> データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、「自動セットアップ」によるクライアント電子証明書の変更・再設定操作を行ってください。</p>
---	--

## 自動セットアップ方法

- ①[事前準備]まず始めに、クライアント電子証明書を Windows へインストールしておく必要があります。
- ※ご利用のイーパーセル ID およびパソコンに変更がない場合、通常は、初回利用開始時にお客様ご利用 Windows ユーザアカウントでサインインしクライアント電子証明書をインストールいただいております。その場合は、こちらの操作①は不要です。このまま操作②へお進みください。
- 注) 同じパソコンをご利用の場合でも、Windows ユーザアカウントが変更になった場合は、クライアント電子証明書の再インストールが必要です。

お客様ご利用のユーザアカウントにて Windows へサインインした後、ブラウザ(本書では Microsoft Edge 推奨)を起動し、下記 URL へアクセスしてください。

※Windows タスクバーおよびデスクトップショートカットアイコンから Edge を起動、または、Windows 「スタート」メニュー > M > Microsoft Edge を選択のうえ起動してください。

「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>

Web サイトの右上メニュー「電子宅配便サービス操作メニュー」を選択し、表示されたページの「クライアント電子証明書ダウンロード」ボタン(グレー)をクリックしてください。その後は、Web サイトの各ページに表示された案内に従い、STEP4 画面までお進みください。ここでは、Web サイトの手順に従い e-Parcel クライアント電子証明書のダウンロード・インストールをお進めください。

※Windows 10 以上の場合、「証明書のインポートウィザード」の保存場所は「現在のユーザ」を選択しお進みください。

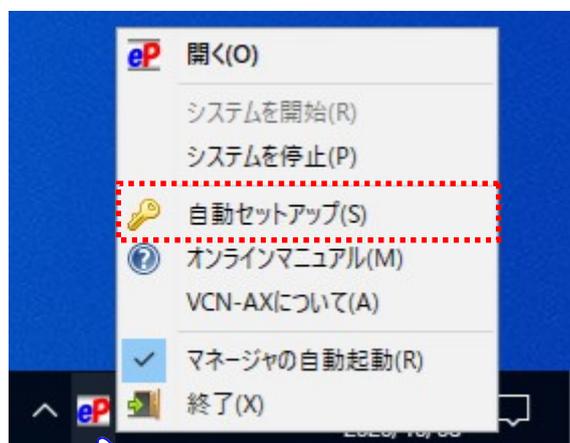
### 重要:

クライアント電子証明書インストール操作中  
「証明書のインポート ウィザード」へパスワード入力画面が表示されます。  
この画面で、必ず「このキーをエクスポート可能にする(M)  
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。」へチェックを入れてください。  
(このチェックを忘れた場合、ソフトウェアへクライアント電子証明書を  
自動セットアップできませんのでご注意ください。)



②Windows タスクバー通知領域のePアイコンのを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「自動セットアップ」を選択してください。自動セットアップが開始されます。

参照 : P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX



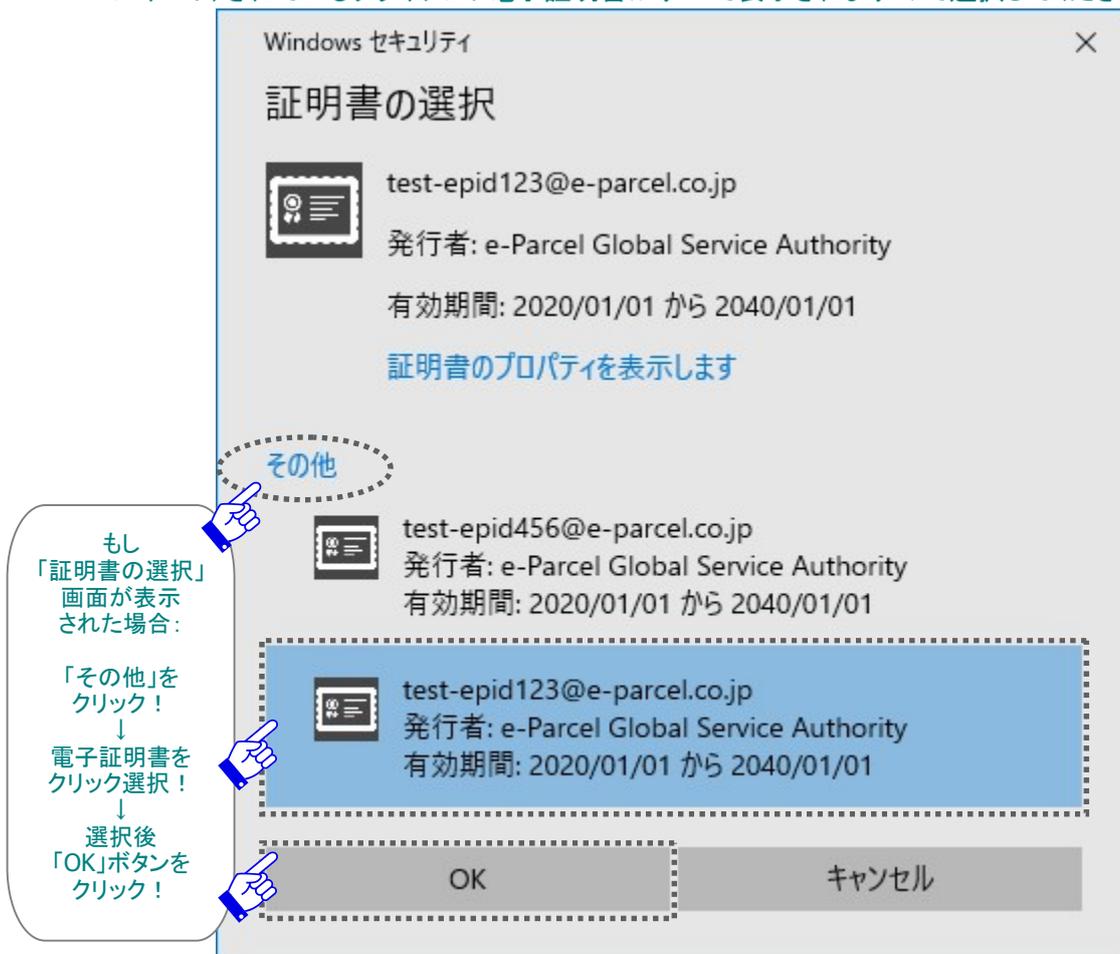
タスクバー通知領域  
アイコンを右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「自動セットアップ」を選択！



Windows へインストール(インポート)されているクライアント電子証明書が1つの場合は、下図は表示されません。自動的に「自動セットアップ」へ進みます。

※もし、お客様ご利用の Windows へ複数の e-Parcel クライアント電子証明書がインストール(インポート)されている場合は、「証明書の選択」画面が表示されます。お客様のイーパーセル ID のクライアント電子証明書をクリック選択後、「OK」ボタンをクリックしてください。自動セットアップが開始されます。

[Windows 10 以上]「証明書の選択」画面の「その他」をクリックすると、Windows へインストール(インポート)されているクライアント電子証明書がすべて表示されますので選択してください。



注 1)もし、お客様のコンピューターのプロキシ設定 (Windows) へ設定されているプロキシサーバが、ユーザ認証を必要とする場合は、自動セットアップ時に「プロキシ認証要求」画面が表示されるケースがあります。その場合は、プロキシ認証情報 (ユーザ名・パスワード) の対応が必要です。プロキシ認証方式により、対応が異なります。入力後は、「OK」ボタンをクリックしてください。

参照:P64 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - 3-5. プロキシ認証

※お客様のプロキシサーバが NTLM 認証 または 統合 Windows 認証をご使用の場合、「プロキシ認証要求」画面では、原則としてユーザ名「Windows ユーザアカウント名@ドメイン名」とパスワードを入力する必要がありますが、入力を省略できる場合があります。

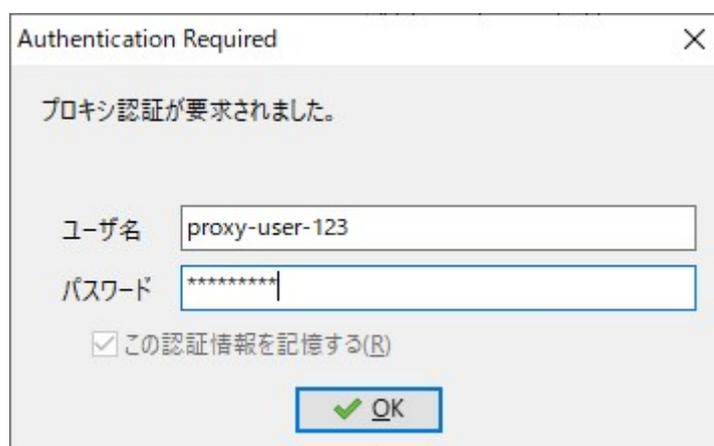
注)NTLM 認証または統合 Windows 認証の場合、P64 の注意事項をご参照ください。

なお、お客様が既にプロキシ認証情報 (ユーザ名・パスワード) を設定している場合、正しいプロキシ認証情報 (ユーザ名・パスワード) が適用された場合は、「プロキシ認証要求」画面は表示されません。

※プロキシ設定情報およびプロキシ認証に必要なユーザ名とパスワードが不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり、適切な情報を収集した上でご対応ください。

※ご自身でプロキシサーバの設定をしたい場合は、VCN-AX 管理コンソール起動後に設定管理「ユーザ設定」画面にて手動設定を行うことができます。

参照:P62 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定 - プロキシサーバの手動設定



Authentication Required

プロキシ認証が要求されました。

ユーザ名 proxy-user-123

パスワード \*\*\*\*\*

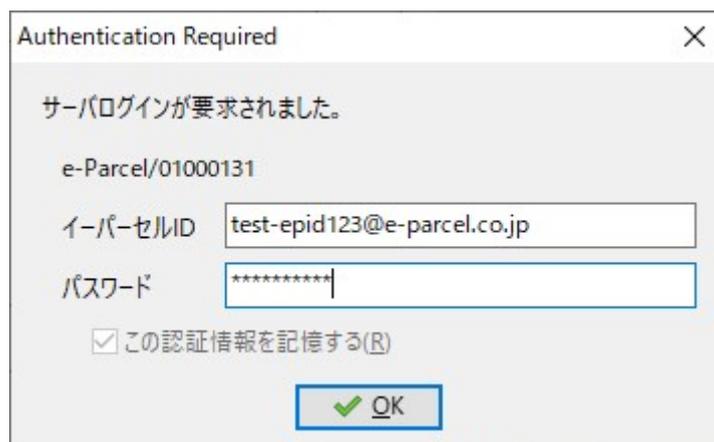
この認証情報を記憶する(R)

OK

注 2)もし、パスワードプロテクトを有効(「する」)に設定している場合は、自動セットアップ時に「サーバログイン要求」画面が表示されます。パスワードを入力し「OK」ボタンをクリックしてください。

ただし、お客様が既にログインパスワードを設定(保存)している場合は、「サーバログイン要求」画面は表示されません。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)



Authentication Required

サーバログインが要求されました。

e-Parcel/01000131

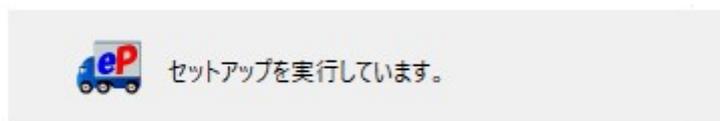
イーパースセルID test-epid123@e-parcel.co.jp

パスワード \*\*\*\*\*

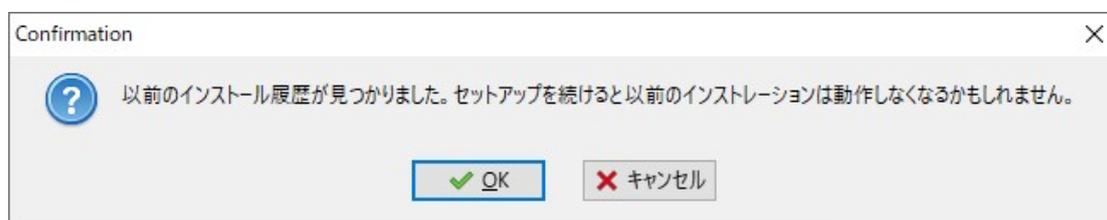
この認証情報を記憶する(R)

OK

- ③Windows へ設定されたクライアント電子証明書およびプロキシ設定を自動探知し、クライアントソフトウェアへ自動で設定が行われ、「セットアップを実行しています。」と表示されます。



※以前にインストール歴があるイーパーセルIDをご利用のお客様につきましては、Confirmation画面(下図)が表示される場合があります。本サービスのセキュリティ上、パソコン変更時などに未受信アイテムがあった場合、セットアップ後、そのアイテムについては受信いただけなくなります。よろしければ「OK」ボタンをクリックして操作を続けてください。



- ④「セットアップが完了しました。」と表示され、タスクバー通知領域のeParcelアイコンがカラー表示(オンライン)になっていれば、e-Parcel サーバへのログインに成功し自動セットアップは完了です。

※タスクバー通知領域アイコンがグレー表示(オフライン)になっている場合は、お客様のプロキシサーバ設定をご確認のうえ、もう一度、自動セットアップを行ってください。

参照:P187 5-1. 認証情報 - 4. システムステータス - オンラインにならないケース

参照:P59 2-2. ユーザ設定 - 3. プロキシサーバ設定

### 3-5. オンラインマニュアル

Windows タスクバー通知領域の **eP** アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「オンラインマニュアル」を選択すると、ご利用の Web ブラウザアプリケーションが起動され下記 Web サイトの「操作マニュアル」掲載ページが表示されます。

「e-パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>  
 ※また、上記 Web サイトでは、お客様からよくいただくご質問も掲載しております。上記 URL へアクセスし、「よくあるご質問(Q&A)」メニューを選択してください。操作マニュアルと併せて、ぜひご利用ください。

こちらの Web サイトの「操作マニュアル」掲載ページでは、e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアをご利用のお客様向け各種製品操作マニュアル(pdf 形式)をご提供しております。ご希望のマニュアルをお客様のパソコンへダウンロードしご利用ください。

○「クイックガイド」:

VCN-AX インストール手順・ご利用開始までの自動化設定方法を分かりやすく解説

○「管理コンソール マニュアル」: (本書)

VCN-AX 管理コンソールの設定方法・機能全般を詳しく解説

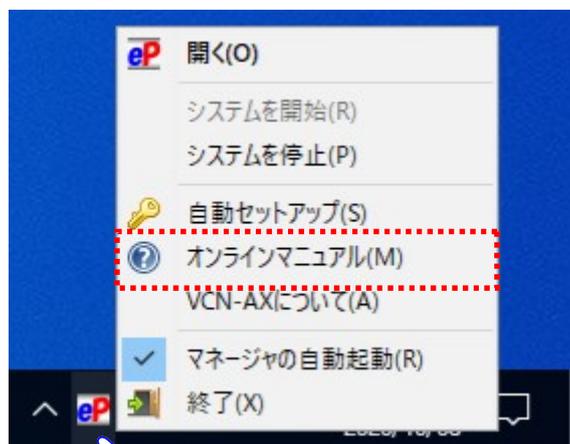
○「コマンドライン仕様書」:

コマンドライン(axclient.exe)による API を使用した開発をご要望のお客様向けの仕様書

○別冊「ID 共有機能 操作ガイド」:

「ID 共有」機能を動作させるための「ID 共有登録」設定操作・ご利用方法を分かりやすく解説

※「ID 共有」機能: e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0.5011 以上および e-Parcel VCN-CommCenter 8.0.8021 以上へ搭載



タスクバー通知領域  
アイコンを右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「オンラインマニュアル」を選択！

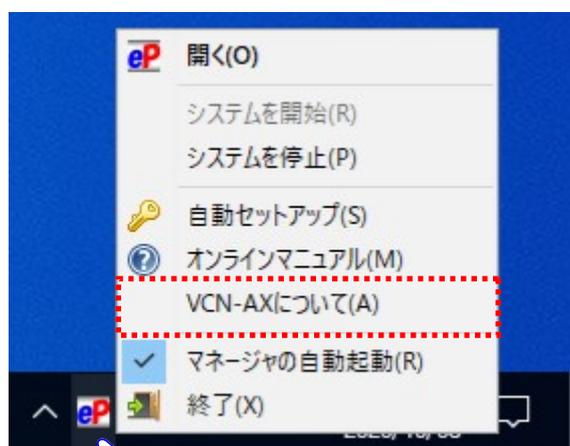
※「インタフェース仕様書」: Web 2.0 タイプ(HTTP/HTTPS ベース)の API を使用した開発をご要望のお客様は、別途仕様書をご提供させていただきます。

### 3-6. VCN-AX について

Windows タスクバー通知領域の  アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「VCN-AX について」を選択すると、「VCN-AX x.x」ダイアログが開きます。(次ページ図)

お客様のパソコンへ現在インストールされている e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアの製品名・バージョン情報・イーパーセル(株)のホームページ URL などをご確認いただけます。

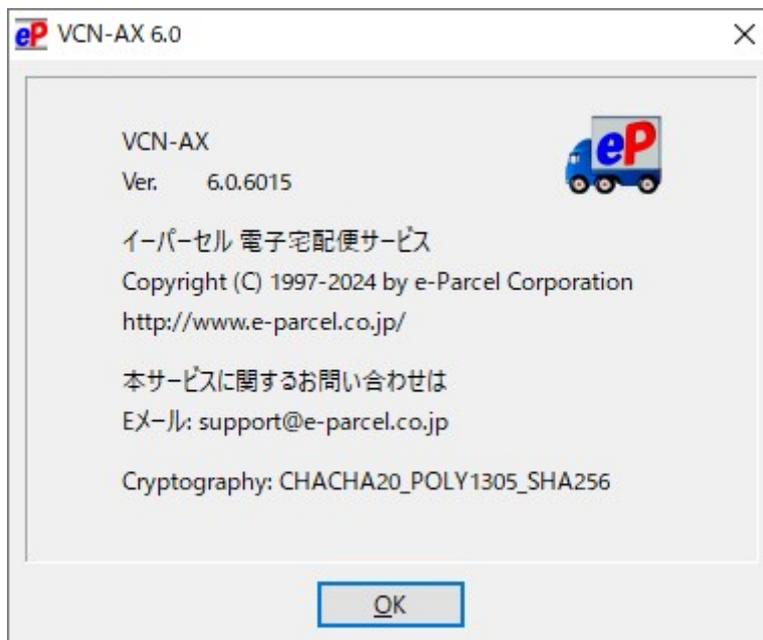
また、当社サービスご利用お客様向けカスタマーサポート(営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)お問い合わせ先 E メールアドレスが表示されます。



タスクバー通知領域  
アイコンを右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「VCN-AX について」を選択！  
↓  
VCN-AX 製品情報が  
表示されます。  
(次ページ図)



[例 : e-Parcel VCN-AX 6.0 の場合]



### 3-7. マネージャの自動起動

注) 設定の変更には、管理者権限が必要です。

通常、e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了時およびパソコン再起動時に Windows「サービス」が自動的に開始され、併せて VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が自動起動(デフォルト)すると、Windows タスクバー通知領域へ「 e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示できます。

※Windows タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は、下記ページをご参照ください。  
参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

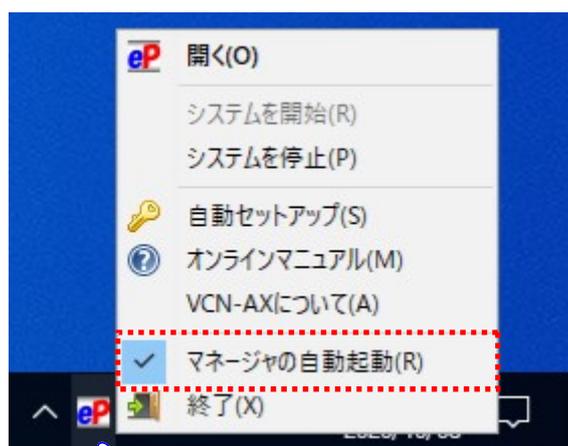
Windows タスクバー通知領域のアイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「マネージャの自動起動」を選択すると、VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)の自動起動 する / しない 設定を変更することができます。

#### 【VCN-AX マネージャの自動起動「する」場合】(デフォルト: チェックあり)

デフォルト設定では、タスクバー通知領域のアイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニュー「マネージャの自動起動」する( チェックあり)場合、e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了時およびパソコン再起動時に Windows「サービス」は自動的に開始され、併せて VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)も自動起動されます。

[VCN-AX マネージャが起動している時]

Windows タスクバー通知領域へ「e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示されます。



マネージャの自動起動 [する]  
タスクバー通知領域アイコンを右クリック!  
↓  
ポップアップメニュー  
「マネージャの自動起動」  
 チェックマークあり(デフォルト: 自起動する)

### 【VCN-AX マネージャの自動起動「しない」場合】(□ チェックなし)

VCN-AX マネージャの自動起動を解除したい場合は、タスクバー通知領域の **eP** アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニュー「 マネージャの自動起動」を選択すると、チェックマークが外れます。「マネージャの自動起動」しない(□ チェックなし)へ設定変更されます。

※「マネージャの自動起動」しない(□ チェックなし)を選択すると、チェックマークが付きます。

**この設定の変更時、管理者権限が必要です。**

ユーザアカウント制御(UAC)画面が表示されます。管理者アカウントで Windows へサインインしている場合は、「はい(許可)」を選択して先へお進みください。管理者権限のない標準アカウントで Windows へサインインしている場合は、管理者アカウント名(Administrator ID)とパスワードの入力が必要となります。

次回から、パソコン再起動時に e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は自動的に開始されますが、VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)は自動起動されません。

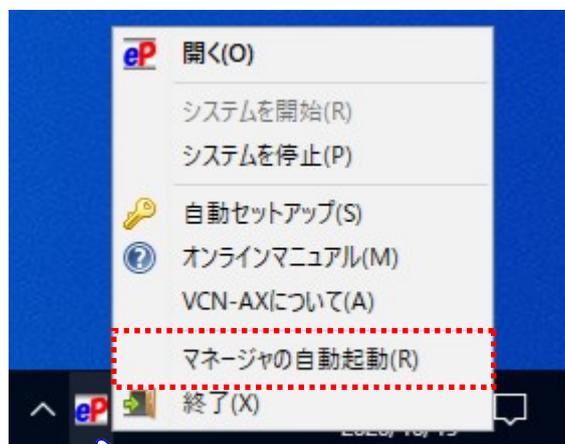
[VCN-AX マネージャが起動していない時]

Windows タスクバー通知領域へ **eP** 「e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンは表示されません。

(なお、Windows「サービス」が開始されていればデータの送受信は行われます。)

※VCN-AX マネージャ起動方法につきましては、下記ページをご参照ください。

参照:P243 7. Windows 画面の操作 - 4. Windows スタートメニュー - 4-1. VCN-AX マネージャ



マネージャの自動起動 [しない]  
タスクバー通知領域アイコンを右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「 マネージャの自動起動」メニューを選択！  
 チェックマークを外す(自動起動しない)

### 3-8. 終了

通常、e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了時およびパソコン再起動時に Windows「サービス」が自動的に開始され、併せて VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が自動起動(デフォルト)すると、Windows タスクバー通知領域へ「 e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示できます。

※Windows タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は、下記ページをご参照ください。

参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

#### 【VCN-AX マネージャ終了方法】

VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)を終了したい場合は...

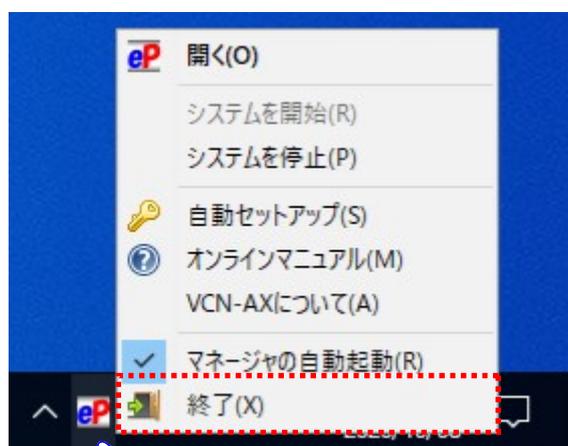
Windows タスクバー通知領域のアイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「終了」を選択してください。

VCN-AX マネージャが終了し、Windows タスクバー通知領域アイコンが表示されなくなります。

(なお、Windows「サービス」が開始されていればデータの送受信は行われます。)

※VCN-AX マネージャ起動方法につきましては、下記ページをご参照ください。

参照:P243 7. Windows 画面の操作 - 4. Windows スタートメニュー - 4-1. VCN-AX マネージャ



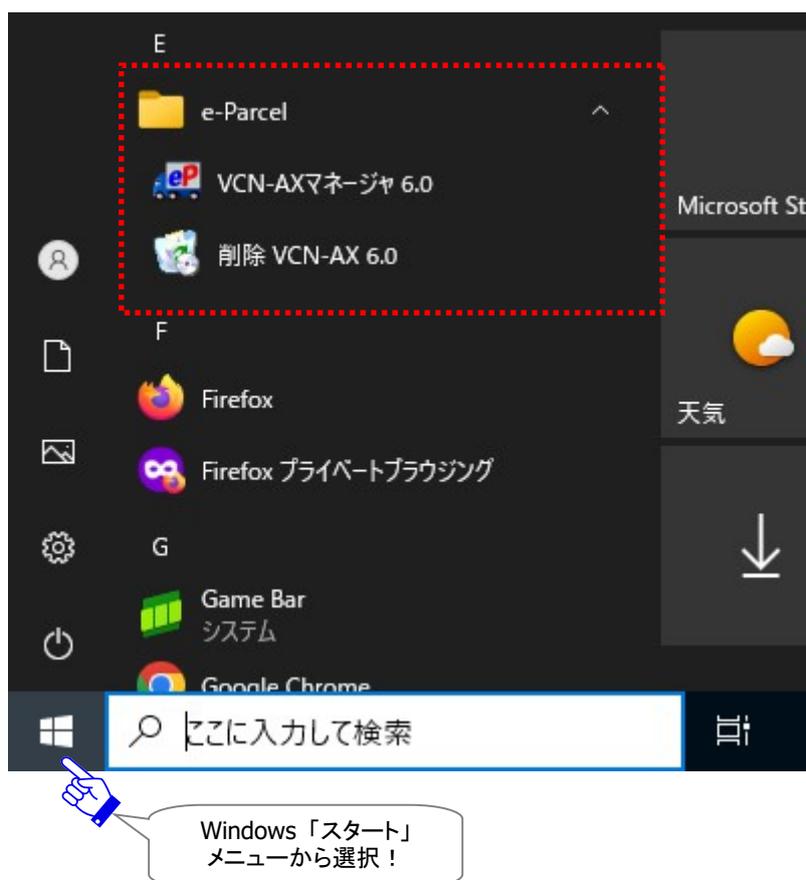
[VCN-AX マネージャの終了]  
タスクバー通知領域  
アイコンを右クリック！  
↓  
ポップアップメニューから  
「終了」を選択！  
↓  
Windows タスクバー通知領域  
アイコン表示されません。

## 4. Windows スタートメニュー for VCN-AX

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール後、Windows 「スタート」メニューをクリックするとメニューが表示されます。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「〇〇〇」を選択してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「〇〇〇」



※参考: VCN-AX 5.0/4.5 ご利用の場合のみ、メニューに「データベースマネージャ」が表示されます。

[データベースマネージャ(データベース修復機能)]

注) データベースマネージャ実行時には、VCN-AX 5.0/4.5「サービス」および VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が、自動的に再起動(停止/開始)されます。データの送受信中は、データベースマネージャの使用は避けてください。

使用方法: ①「データベース マネージャ」を選択すると「Database Manager」画面が起動します。②[データベース修復]ボタンをクリックすると開始します。(修復中は、[データベース修復]ボタンがグレーアウトします。しばらくお待ちください。)③修復完了時に、VCN-AX の Windows サービスが再起動し「Database Manager」画面の最終行へ「VCN-AX engine started.」と表示されます。画面を閉じてください。

## 4-1. VCN-AX マネージャ

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了時およびパソコン再起動時に Windows 「サービス」が自動的に開始され、併せて VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が自動起動(デフォルト)すると、Windows タスクバー通知領域へ「 e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示できます。

※Windows タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は、下記ページをご参照ください。

参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

VCN-AX マネージャを終了すると、タスクバー通知領域アイコンが表示されなくなります。

※VCN-AX マネージャ終了方法につきましては、下記ページをご参照ください。

参照:P241 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン - 3-8. 終了

### 【VCN-AX マネージャ起動方法】

VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)を起動したい場合は...

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「VCN-AX マネージャ x.x」を選択してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「VCN-AX マネージャ x.x」

VCN-AX マネージャが起動し、Windows タスクバー通知領域へアイコンが表示されます。

※VCN-AX マネージャのご利用方法につきましては、下記ページをご参照ください。

参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

【参考】VCN-AX マネージャを起動・終了した場合などには、ログが出力されます。

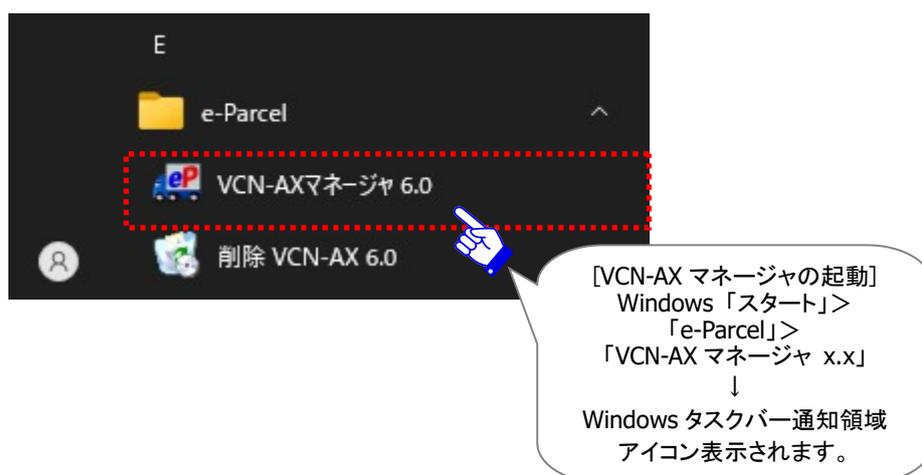
・ログファイルの出力先(デフォルト):C:\¥e-Parcel¥VCN-AX x.x

・ログファイル名:axmanager.log

なお、VCN-AX マネージャのログファイルは週1回アーカイブされます。

・ログファイルのアーカイブ先(デフォルト):C:\¥e-Parcel¥VCN-AX x.x¥logs

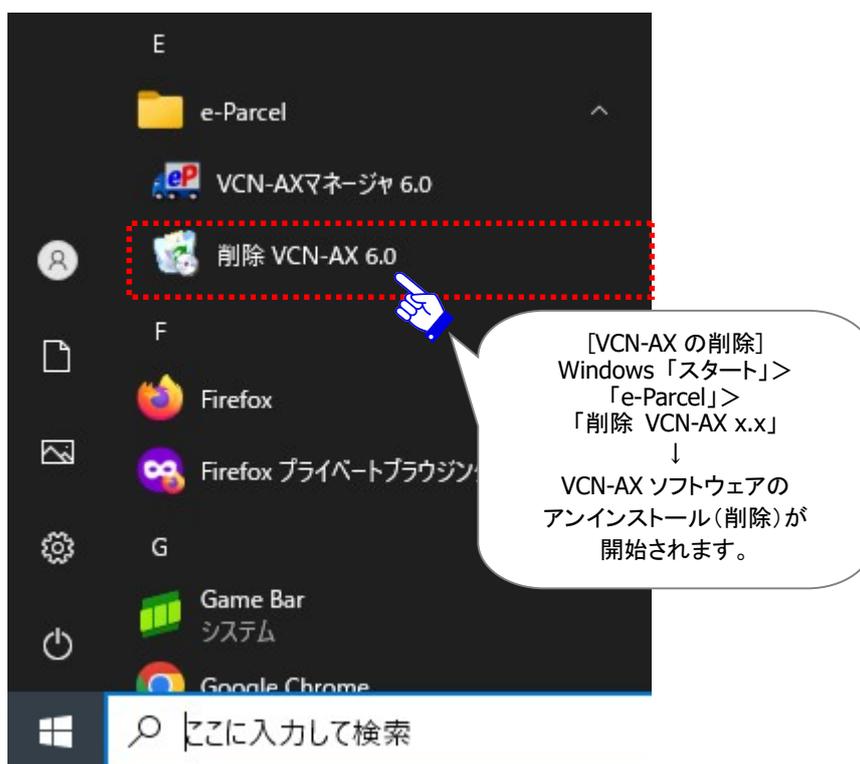
・ログファイル名(yymmdd:アーカイブされた年月日):axmanager+yyyymmdd.log



## 4-2. 削除 VCN-AX

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアをアンインストール(削除)する場合の詳細につきましては、下記セクションの手順に従い操作をお進めください。

参照: P277 9.ソフトウェアのアンインストール(削除)



## 8 ソフトウェアのバージョンアップ

e-Parcel クライアントソフトウェアの最新バージョンリリース情報は、当社イーパーセル(株)ホームページ URL: <http://www.e-parcel.co.jp/> へ掲載しております。ぜひご覧ください。

既に e-Parcel VCN-AX をインストールしご利用のお客様が、ソフトウェアのアップデートをする場合、下記ソフトウェア専用サイトから最新バージョンのソフトウェアをダウンロードいただけます。

「**e-パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト**」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>

※現在、上記サイトからダウンロードいただける e-Parcel VCN-AX 製品は、ver.6.0(後継バージョン)となっております。**e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0** をご利用の方がバージョンアップされる場合は、**ver.6.0(後継バージョン)**への移行をお願いいたします。

### 現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 ご利用のお客様(後継バージョン 6.0 へ移行)

◇◆◇後継バージョン 6.0 へ移行する場合(e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 ⇒ 6.0 へ移行)◇◆◇  
**e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0** をご利用のお客様が、**e-Parcel VCN-AX 6.0(後継バージョン)**へ移行される場合、下記注意書きをお読みのうえ、別ページでご案内の移行操作手順をご参照ください。

→**P12 「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」**へお進みください。



**Caution: 現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン)へ移行される場合は、送受信履歴・各種設定をそのまま引き継いで上書きインストールしご利用いただくことはできません。**

e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま上書きインストールしご利用いただくことはできません。

参照: P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順をお読みのうえ、ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。

## 現在 VCN-AX 6.0 ご利用のお客様(同ソフトウェア 6.0 のバージョンアップ)

◇◆◇同ソフトウェアのバージョンアップをする場合(e-Parcel VCN-AX 6.0 ⇒ 6.0)◇◆◇

**e-Parcel VCN-AX 6.0 同クライアントソフトウェアのバージョンアップ方法**(ver.6.0ご利用の方→ver.6.0)につきましてご説明いたします。お客様のご利用状況により、下記 **A** または **B** の操作手順へお進みください。

### **A. 同じパソコンを引き続きご利用の場合(パソコンの変更なし/履歴継承)**

従来ご利用の同パソコンかつ同イーパーセル ID で、同製品(同 PC: ver.6.0→ver.6.0)をバージョンアップする場合、そのまま VCN-AX 6.0 ソフトウェア最新バージョンの上書きインストール操作を行うことでご利用いただけます。

(パソコンの変更なし/各種設定・履歴継承)

→**P247: 操作手順 A** へお進みください。

### **B. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり)**

異なるパソコンへ変更し、従来ご利用の同イーパーセル ID で、同製品(旧 PC: ver.6.0→新 PC: ver.6.0)を再インストールする場合、VCN-AX6.0 ソフトウェア最新バージョンのインストール操作時に、併せて再設定操作が必要となります。

→**P251 操作手順 B** へお進みください。

## A. 同じパソコンを引き続きご利用の場合(パソコン変更なし/履歴継承)

### ◇◆◇後継バージョン 6.0 へ移行する場合(e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 ⇒ 6.0 へ移行)◇◆◇

注)e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま上書きインストールしご利用いただくことはできません。

P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順を事前にお読みのうえ ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。

→P12 「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」へお進みください。

### ◇◆◇同ソフトウェアのバージョンアップをする場合(e-Parcel VCN-AX 6.0 ⇒ 6.0)◇◆◇

→現在ご利用のパソコンを起動し、下記バージョンアップの操作手順に従い操作してください。

ここでは、現在 e-Parcel VCN-AX 6.0 をご利用の同パソコンかつ同一イーパーセル ID で、同製品のバージョンアップを行う場合の操作手順をご案内いたします。

(同 PC: ver.6.0→ver.6.0)

現在ご利用の同パソコンで e-Parcel VCN-AX 6.0 をバージョンアップする場合、最新バージョンの同ソフトウェアをダウンロードし、そのまま上書きインストールを行っていただくことでご利用いただけます。

同製品(同 PC: ver.6.0→ver.6.0)のバージョンアップ後は、設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容・送受信履歴などはそのまま引継がれます。詳しくは、下記バージョンアップの操作手順へお進みください。

(パソコンの変更なし/各種設定・履歴継承)

※なお、既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続きご利用されるお客様が、併せて現在ご利用の同パソコンでバージョンアップする際も、こちらの手順をご参照ください。このケースの場合は、クライアント電子証明書の Windows へのインストール&クライアントソフトウェアの自動セットアップが改めて必要となります。

注)別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)した場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザ情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。

参照: P273 【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合

	<p><b>Warning: データ送受信中は、ソフトウェアのバージョンアップは避けてください。</b></p> <p>データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、ソフトウェアのバージョンアップ操作を開始してください。</p>
	<p><b>Caution: クライアントソフトウェアのインストールには、管理者権限が必要です。</b></p> <p>管理者権限のない標準ユーザアカウントで Windows へサインインしている場合は、ソフトウェアのインストール実行時、ユーザアカウント制御(UAC)画面が表示された際に<b>管理者アカウント名</b>(administrator ID)と<b>パスワードの入力が必要</b>となります。事前に情報を入手しておいてください。</p> <p>[Windows 2000, XP, 2003]</p> <p>管理者アカウントまたは管理者権限が付与されたユーザアカウントのいずれかで Windows へログインし直してください。</p>

## クライアントソフトウェアのバージョンアップ操作手順(パソコン変更なし/履歴継承)

1. ブラウザ(本書では Microsoft Edge 推奨)を起動し、下記 URL へアクセスしてください。  
※Windows タスクバーおよびデスクトップショートカットアイコンから Edge を起動、または、Windows 「スタート」メニュー > M > Microsoft Edge を選択のうえ起動してください。

「e-パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>

2. 「ソフトウェアダウンロード&インストール」メニューを選択し、ページ最下段の「電子宅配便ソフトウェア ダウンロード」ボタンをクリックしてください。
3. ここからは、ソフトウェアダウンロードサイト画面の指示に従い操作をお進めください。  
現在のイーパーセル ID を同パソコンで引き続きご利用のお客様は、ソフトウェアのダウンロード・インストール操作のみ行っていただきます。

[現在のイーパーセル ID を同パソコンで引き続きご利用のお客様]

既存イーパーセル ID のクライアント電子証明書のインストール: **不要**

※通常、ご利用のパソコンかつ Windows ユーザーアカウントに変更がない場合は、初回インストール時に既にクライアント電子証明書を Windows へインストール(インポート)済みのため、ソフトウェアのバージョンアップ時にクライアント電子証明書の再ダウンロード・インストール操作は必要ありません。

注)同じパソコンをご利用の場合でも、Windows ユーザーアカウントが変更になった場合は、クライアント電子証明書の再ダウンロード・インストール操作が必要です。

[現在のイーパーセル ID を編集(登録編集)し同パソコンでご利用のお客様]

編集(登録編集)後イーパーセル ID のクライアント電子証明書のインストール: **必要**

※バージョンアップをする際、併せて既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続きご利用のお客様は、ここで改めて編集(登録編集)後イーパーセル ID のクライアント電子証明書を Windows へインストール(インポート)していただく必要があります。(最新クライアントソフトウェアのインストール完了後は、Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」の右クリックメニューから「自動セットアップ」を選択し、新しいクライアント電子証明書をソフトウェアへセットアップしてください。)

注)別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)した場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザー情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。

参照:P273【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合



「e-パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」Web 画面 STEP1～6 でご案内の操作手順に従って、下記①～⑥の操作をお進めください。

### [e-パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト画面の操作 STEP 1～6]

#### ①Web 画面上の STEP1. ログイン

現在ご利用のイーパーセル ID とパスワードを入力の上、ログインしてください。

#### ②Web 画面上の STEP2. クライアントソフトウェアを選択

ご利用の OS (64bit または 32bit) に適した e-Parcel VCN-AX 6.0 同クライアントソフトウェア (ver.6.0 ご利用の方→ver.6.0) を選択してください。

注)e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま上書きインストールしご利用いただくことはできません。P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順を事前にお読みのうえ ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。

#### ③Web 画面上の STEP3. ご覧の Web サイトの安全性確認

※④⑤操作について:同パソコンかつ同 Windows ユーザアカウントで既にクライアント電子証明書を Windows へインストール(インポート)している場合、Web 画面 STEP4～5 の操作は不要です。Web 画面下部の「次へ」ボタンをそれぞれクリックし、そのまま「STEP6.クライアントソフトウェア...」ページまでお進みください。

#### ④Web 画面上の STEP4. クライアント電子証明書のダウンロードとインストール

- スキップ:次へ (通常、同パソコンパソコンかつ同 Windows ユーザアカウントでは④操作不要)
- 同パソコンの Windows ユーザアカウントを変更された方:④操作必要
- 既存イーパーセル ID を編集(登録編集)された方:④操作必要

#### ⑤Web 画面上の STEP5. 電子宅配便 Web ブラウザ URL へのアクセス確認

- スキップ:次へ(通常、同パソコンパソコンかつ同 Windows ユーザアカウントでは⑤操作不要)
- 同パソコンの Windows ユーザアカウントを変更された方:⑤操作必要
- 既存イーパーセル ID を編集(登録編集)された方:⑤操作必要

#### ⑥Web 画面上の STEP6. クライアントソフトウェアのダウンロードとインストール

「ダウンロード」ボタンをクリックすると、最新バージョンのソフトウェアがお客様ご利用のパソコンへダウンロード(保存)されます。ダウンロード(保存)場所にあるインストーラ ファイルをダブルクリックして開いてください。

ここから、Web サイト画面 STEP6. へ掲載の「クライアントソフトウェア インストール手順」をよくお読みのうえ操作をお進めください。(通常、既存ソフトウェアは自動的にアンインストール(削除)されます。その後、最新バージョンのインストールが開始されます。)



※既存ソフトウェアが起動中の場合、インストール開始時に、「使用中のファイル:更新の必要があるファイルが使用中です。.....」画面が表示される場合があります。表示された場合は、「自動的に閉じて、アプリケーションを再起動する。」を選択し「OK」ボタンをクリックし操作をお進めください。自動的に既存ソフトウェアをアンインストール(削除)してから、最新バージョンのインストールが開始されます。

※さらに、上記インストール開始時、「使用中のファイル.....」画面で「自動的に閉じて、アプリケーションを再起動する。」を選択し「OK」ボタンをクリックしたにもかかわらず、「要求されたすべてのアプリケーションを。セットアップで自動的に終了できませんでした。.....」画面が表示され、アプリケーションが自動的に終了されなかった場合は、既存のクライアントソフトウェアをお客様が手動で終了(下記①②操作)したうえで、再度インストール操作を開始してください。

①Windows「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの停止」をしてください。

[Windows 8 以下]「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの停止」をしてください。

②タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」の右クリックメニューから「終了」を選択し、VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)を終了してください。

※Windows をご利用の方で、タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は、下記ページをご参照ください。

参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

4. ソフトウェアのインストール完了後、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始、および、VCN-AX マネージャが起動します。

Windows デスクトップ ショートカットアイコン「VCN-AX 6.0」、または、タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」をダブルクリックし、VCN-AX 6.0 管理コンソール画面を開いてください。

メニュー「権限管理(認証情報)」>「システム ステータス」欄が「オンライン」表示であることをご確認ください。

(オンライン時、タスクバー通知領域アイコン「 e-Parcel VCN-AX 6.0」はカラー表示になります。)

**注)e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が停止している場合は、管理コンソール画面は表示されません。**

※バージョンアップをする際、併せて既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続きご利用の場合など、クライアント電子証明書の設定変更の必要があるお客様は、最新クライアントソフトウェアのインストール完了後は、Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」の右クリックメニューから「自動セットアップ」を選択し、新しいクライアント電子証明書をソフトウェアへセットアップする必要があります。

参照:P229 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン - 3-4. 自動セットアップ

注)別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)した場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザ情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。

参照:P273【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合

これで、現在ご利用の同パソコンで、最新クライアントソフトウェアへのバージョンアップ操作(A)はすべて完了です。

## B. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり)

### ◆現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 ご利用のお客様(後継バージョン 6.0 へ移行)

下記 **B-1(履歴移行なし)**の方法を選択してください。

### ◆ 現在 VCN-AX 6.0 ご利用のお客様(同ソフトウェア 6.0 のバージョンアップ)

下記 **B-1(履歴移行なし)** または **B-2(履歴移行あり)** いずれかの方法を選択してください。

なお、異なるパソコンへ変更する際の送受信履歴移行(B-2)につきましては、動作保証しておりません。

特別な理由がないお客様は、新規インストールしご利用いただくこと(**B-1**)を推奨いたしております。

※参考:クライアントソフトウェア(VCN-AX)上の履歴情報を移行しない場合でも、e-Parcel サーバ上にある履歴情報をお客様自身でオンラインでご確認いただけます。ご利用パソコンへクライアント電子証明書をインストールした Windows ユーザーアカウントでサインインし、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>へアクセスのうえ、送受信履歴照会(先々月分まで または 指定日)をすることができます。

参照:P293 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 3. 送受信履歴の Web 照会



## B-1. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行なし)\*推奨\*

### ◇◆◇後継バージョン 6.0 へ移行する場合(e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 ⇒ 6.0 へ移行)◇◆◇

注)e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま書きインストールしご利用いただくことはできません。

P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順を事前にお読みのうえ ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。

### ◇◆◇同ソフトウェアのバージョンアップをする場合(e-Parcel VCN-AX 6.0 ⇒ 6.0)◇◆◇

現在 e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0/6.0 をご利用のパソコンを変更する際、新しいパソコンへ新規インストールし再設定いただく場合の操作手順をご案内いたします。

#### (旧 PC:ver.4.0/5.0/6.0→新 PC:ver.6.0)

通常、e-Parcel VCN-AX をご利用のお客様がパソコンを変更する際、送受信履歴を移行せず、新規インストールと同様の手順で、最新バージョンの e-Parcel VCN-AX 6.0 を新しいパソコンへ新規インストールし再設定いただく、こちらのバージョンアップ操作手順(**B-1**)を推奨いたしております。

旧パソコンの設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容は、「システム設定」・「ユーザ設定」それぞれ必要な項目をご自身でメモ等へ控えておきます。「ホットフォルダ設定」・「オートメーション設定」のエントリー内容を CSV ファイルにエクスポートしておきます。

→**P253:操作手順 B-1** へお進みください。(推奨)

または

## B-2. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行あり)

### ◇◆◇同ソフトウェアのバージョンアップをする場合(e-Parcel VCN-AX 6.0 ⇒ 6.0)◇◆◇

現在 e-Parcel VCN-AX 6.0 をご利用のパソコンを変更する際、送受信履歴などを新しいパソコンへ引継ぎ、同製品のバージョンアップを行う場合の操作手順をご案内いたします。

#### (旧 PC: ver.6.0→新 PC: ver.6.0)

e-Parcel VCN-AX 6.0 をご利用のお客様がパソコンを変更する際、従来ご利用の同イーパーセル ID で、旧パソコンの設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容・送受信履歴などを新パソコンへ引継ぎ、e-Parcel VCN-AX 6.0 同クライアントソフトウェア(ver.6.0ご利用の方→ver.6.0)を再インストールする場合は、こちらのバージョンアップの操作手順(B-2)を行っていただきます。ただし、現在ご利用のクライアントソフトウェアの送受信履歴等を新しいパソコンへ引き継ぐ操作方法は、動作保証をするものではありません。**当社カスタマーサポート対象外となります。**あらかじめご了承ください。

→**P261:操作手順 B-2** へお進みください。

## B-1. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行なし)

### \*推奨\*

#### ◇◆◇後継バージョン 6.0 へ移行する場合(e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 ⇒ 6.0 へ移行)◇◆◇

注)e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま書きインストールしご利用いただくことはできません。

P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順を事前にお読みのうえ ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。

#### ◇◆◇同ソフトウェアのバージョンアップをする場合(e-Parcel VCN-AX 6.0 ⇒ 6.0)◇◆◇

→現在ご利用のパソコンを起動し、下記バージョンアップの操作手順に従い操作してください。

ここでは、現在 e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0/6.0 をご利用のパソコンを変更する際、新しいパソコンへ新規インストールし再設定いただく場合の操作手順をご案内いたします。(推奨)

通常、e-Parcel VCN-AX をご利用のお客様がパソコンを変更する際、送受信履歴を移行せず、新規インストールと同様の手順で、最新バージョンの e-Parcel VCN-AX 6.0 を新しいパソコンへ新規インストールし再設定いただく、こちらのバージョンアップ操作手順を推奨いたしております。

(旧 PC: ver.4.0/5.0/6.0 → 新 PC: ver.6.0)

※参考:クライアントソフトウェア(VCN-AX)上の履歴情報を移行しない場合でも、e-Parcel サーバ上にある履歴情報をお客様自身でオンラインでご確認いただけます。ご利用パソコンへクライアント電子証明書をインストールした Windows ユーザアカウントでサインインし、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>へアクセスのうえ、送受信履歴照会(先々月分まで または 指定日)をすることができます。

参照:P293 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法 - 3. 送受信履歴の Web 照会

旧パソコンの設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容を新パソコンでも再設定する場合は、「システム設定」・「ユーザ設定」それぞれ必要な項目をご自身でメモ等へ控えておきます。「ホットフォルダ設定」・「オートメーション設定」はエントリー内容を CSV ファイルへエクスポートしておきます。詳しくは、下記バージョンアップの操作手順へお進みください。

(パソコンの変更あり/履歴移行なし)



	<p><b>Warning: 重要: 未受信アイテムは異なるパソコンでは受信いただけません。</b></p> <p>e・パーセル電子宅配便サービスでは、電子証明書によるサーバクライアント間の相互認証を行っており、<b>本サービスのセキュリティ上、アイテムが送信された(作成日時)時点で使用していた受信者のパソコンでのみ、該当アイテムを受信することができます。(なりすまし防止)</b> パソコン変更時に未受信アイテムがあった場合、異なるパソコンでは受信いただけませんのであらかじめご了承ください。</p> <p>パソコン変更時、受信者が新パソコンへソフトウェアをインストールし自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存ソフトウェアはオフライン(無効)になります。<b>未受信アイテムがあった場合は、配送ステータスは「受信中止」</b>へ更新され、送信者の送信トレイのステータス欄へ「受信中止」と表示されます。</p> <p>なお、「受信中止」アイテムを受信したい場合は、必ず新しいパソコンへソフトウェアのインストール完了・オンライン確認後に、送信者へ再送信を依頼してください。</p> <p>参照:P9 <b>重要:ソフトウェアご利用に関する注意点</b></p>
---	--



## クライアントソフトウェアのバージョンアップ操作手順(パソコン変更あり/履歴移行なし)

### B-1-1. 旧パソコンでの操作

	<p><b>Caution:</b> 受信トレイで<b>未だ保存していない受信データ</b>(「配送済み」「開封済み」)は、あらかじめ、お客様のパソコンの任意の場所を指定のうえ<b>「添付の移動」</b>操作を行い、必要なデータの移動(保存)処理をお済ませください。(→「移動済み」)</p>
	<p><b>Warning:</b> <b>データ送受信中は、ソフトウェアのバージョンアップは避けてください。</b>データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、ソフトウェアのバージョンアップ操作を開始してください。</p>

旧パソコンの設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容を新パソコンでも再設定する場合は、下記操作手順1～5. を行ってください。必要のない場合は、操作手順4～5. へお進みください。

1. 現在 e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0/6.0 をご利用の旧パソコンを起動してください。Windows デスクトップショートカットアイコン「VCN-AX x.x」、または、タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」をダブルクリックし、VCN-AX 管理コンソール画面を開いてください。メニュー「設定管理」 > ①「システム設定」・「ユーザ設定」を設定変更している場合、必要に応じてメモしておいてください。  
※お客様の必要な設定項目(ホットフォルダ配置・オートメーション配置・プロキシサーバ・SMTP サーバ設定など)を控えておいてください。
2. ご利用のパソコンの下記の配置場所へ設定(作成)している②ホットフォルダと③オートメーション移動先フォルダをバックアップ(コピー)しておいてください。
  - ②「ホットフォルダ配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\HotFolders)
  - ③「オートメーション配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\Automations)

※お客様自身でホットフォルダ配置・オートメーション配置の設定を変更している場合は、変更先に指定したフォルダをそれぞれバックアップ(コピー)しておいてください。  
参照:P48 2-1. システム設定 - 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置
3. メニュー「設定管理」 > ④「ホットフォルダ」・「オートメーション」設定をエクスポートしてください。  
※ホットフォルダ・オートメーション エントリー設定をお客様の分かりやすい場所へ CSV ファイルとしてエクスポート(保存)しておいてください。(2ファイル/CSV 形式 UTF-8)  
参照:P89 2-3. ホットフォルダ設定 - 3. ホットフォルダエントリーのエクスポート  
参照:P113 2-4. オートメーション設定 - 3. オートメーションエントリーのエクスポート

4. [新パソコンでの操作]手順に従い、最新 e-Parcel VCN-AX 6.0 をインストールしてください。

→P257 [B-1-2. 新パソコンでの操作] へお進みください。

※新パソコンの VCN-AX へ同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存 VCN-AX はオフライン(無効)になります。(参照:P9)

5. 最後に、旧パソコンの e-Parcel VCN-AX をアンインストール(削除)してください。

注)受信トレイに「配送済み」「開封済み」アイテムがある場合、必要に応じて、お客様のパソコンの任意の場所を指定し「添付の移動」(保存)をお済ませのうえ、アンインストール(削除)操作を開始してください。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX x.x」を選択してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「削除 VCN-AX x.x」

## B-1-2. 新パソコンでの操作

新しいパソコンを起動し、下記バージョンアップの操作手順へお進みください。

	<p><b>Caution:</b> クライアントソフトウェアのインストールには、管理者権限が必要です。</p> <p>管理者権限のない標準ユーザアカウントで Windows へサインインしている場合は、ソフトウェアのインストール実行時、ユーザアカウント制御(UAC)画面が表示された際に<b>管理者アカウント名</b> (administrator ID)と<b>パスワード</b>の入力が必要となります。事前に情報を入手しておいてください。</p> <p>[Windows 2000, XP, 2003]</p> <p>管理者アカウントまたは管理者権限が付与されたユーザアカウントのいずれかで Windows へログオンし直してください。</p>
	<p><b>Warning: 重要:</b> e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。新しいパソコンへのクライアントソフトウェアインストール時にデータベースフォルダ・データ保存場所を変更する場合は、また、「システム設定」ホットフォルダ配置・オートメーション配置を変更する場合は、<b>e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが</b>、変更先として指定した<b>フォルダに対し「変更」権限を有している</b>ことを必ず事前にご確認ください。権限が不足している場合、機能しません。</p> <p>参照:P53 2-1. システム設定-12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>

1. ブラウザ(本書では Microsoft Edge 推奨)を起動し、下記 URL へアクセスしてください。  
 ※Windows タスクバーおよびデスクトップショートカットアイコンから Edge を起動、または、Windows 「スタート」メニュー > M > Microsoft Edge を選択のうえ起動してください。  
  
**「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL:** <https://www.e-parcel.ne.jp/>
2. 「ソフトウェアダウンロード&インストール」メニューをクリックし、下段にある「電子宅配便ソフトウェアダウンロード」ボタンをクリックしてください。
3. Web 画面上の STEP1.で、現在ご利用のイーパーセル ID とパスワードを入力の上、ログインしてください。
4. Web 画面上の STEP2.で、ご利用の OS(64bit または 32bit)に適した e-Parcel VCN-AX 6.0 クライアントソフトウェアを選択してください。

5. Web 画面上の STEP3~5.では、画面の案内に従い、クライアント電子証明書のダウンロード・インストールおよび確認操作をお進めください。

※Web 画面 STEP4: Windows 10 以上の場合、「証明書のインポートウィザード」の保存場所は「**現在のユーザ**」を選択しお進みください。

Web 画面 STEP4 でご案内の「証明書のインポートウィザード」操作途中のパスワード入力画面では、「**このキーをエクスポート可能にする(M) …**」へ**必ずチェックを入れる**ことを忘れないようにしてください。(このチェックを忘れた場合、ソフトウェアの自動セットアップができませんのでご注意ください。)

6. Web 画面上の STEP6. では、画面の案内に従い、クライアントソフトウェアのダウンロード・インストール操作をお進めください。「ダウンロード」ボタンをクリックすると、最新バージョンのソフトウェアがお客様ご利用のパソコンへダウンロード(保存)されます。ダウンロード(保存)場所にあるインストーラファイルをダブルクリックして開いてください。

7. Web 画面上の STEP6.へ掲載の「クライアントソフトウェア インストール手順」をよくお読みのうえ操作を開始してください。

注)重要:e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。データベースフォルダ・データ保存場所を変更する場合は、下記ページへ記載の内容を参照のうえ、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

自動セットアップの途中で、**Confirmation 画面(下図)**「以前のインストール履歴が見つかりました。セットアップを続けると以前のインストレーションは動作しなくなるかもしれません。」が表示された場合は、「**OK**」ボタンをクリックしてください。ここで、新パソコンの VCN-AX が有効になります。

その後、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

※新パソコンの VCN-AX へ同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存 VCN-AX はオフライン(無効)になります。(参照:P9)



8. 「自動セットアップ」完了後は、Windows デスクトップ ショートカットアイコン「VCN-AX 6.0」、または、タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」をダブルクリックし、VCN-AX 管理コンソール画面を開いてください。

メニュー「権限管理(認証情報)」>「システム ステータス」欄が「オンライン」表示であることをご確認ください。

(オンライン時、タスクバー通知領域アイコン「 e-Parcel VCN-AX 6.0」はカラー表示になります。)

※Windows をご利用の方で、タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は、下記ページをご参照ください。

参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

注)e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が停止している場合は、管理コンソール画面は表示されません。

※Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの開始」をしてください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの開始」をしてください。

※オンラインにならない場合、下記セクションまたは、Web サイト Q&A ページをご参考ください。

参照:P187 5-1. 認証情報 - 4. システムステータス - オンラインにならないケース  
Q&A ページ URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer3-18.php>



旧パソコンの設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容を新パソコンでも再設定する場合は、下記操作手順9~12. を行ってください。必要のない場合は、操作手順12. へお進みください。

9. メニュー「設定管理」> ①「システム設定」・「ユーザ設定」を必要に応じて、旧パソコンと同様に設定変更してください。

※変更した場合は、画面ごとに「適用」ボタンをクリックすると変更内容が反映されます。

特に、設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」は、必ずご確認ください。

参照:P48 2-1. システム設定 - 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

注)重要:e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」を変更する場合は、下記ページへ記載の内容を参照のうえ、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

10. 新パソコンの下記配置場所へ、旧パソコンでバックアップ(コピー)しておいた②ホットフォルダと③オートメーション移動先フォルダを保存(作成)してください。

②「ホットフォルダ配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\HotFolders)

③「オートメーション配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\Automations)

※お客様自身でホットフォルダ配置・オートメーション配置の設定を変更している場合は、変更先に指定したフォルダへそれぞれ保存(作成)してください。

11. メニュー「設定管理」>④「ホットフォルダ」・「オートメーション」設定にて、旧パソコンでエクスポート(保存)しておいたエントリー設定ファイルをインポートしてください。(要:オンライン)

※旧パソコンでエクスポート(保存)したホットフォルダ・オートメーション エントリー設定の CSV ファイルを選択しインポートしてください。(2ファイル/CSV 形式 UTF-8)

参照:P92 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー インポート方法

参照:P117 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー インポート方法

12. [旧パソコン手順 5.]へ戻り、旧パソコンの e-Parcel VCN-AX をアンインストール(削除)してください。

→P256 [B-1-1. 旧パソコンでの操作 5.] へお戻りください。

※新パソコンの VCN-AX へ同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存 VCN-AX はオフライン(無効)になります。

参照:P9 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

これで、異なるパソコンへ変更(履歴移行なし)を伴うクライアントソフトウェアのバージョンアップ操作(B-1)はすべて完了です。

## B-2. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行あり)

### ◇◆◇後継バージョン 6.0 へ移行する場合(e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 ⇒ 6.0 へ移行)◇◆◇

注)e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま書きインストールしご利用いただくことはできません。

P12「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」掲載の移行操作手順を事前にお読みのうえ ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。

→P12 「VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ」へお進みください。

### ◇◆◇同ソフトウェアのバージョンアップをする場合(e-Parcel VCN-AX 6.0 ⇒ 6.0)◇◆◇

→現在ご利用のパソコンを起動し、下記バージョンアップの操作手順に従い操作してください。

ここでは、現在 e-Parcel VCN-AX 6.0 をご利用のパソコンを変更する際、送受信履歴などを新しいパソコンへ引継ぎ、同製品のバージョンアップを行う場合の操作手順をご案内いたします。

(旧 PC: ver.6.0 → 新 PC: ver.6.0)

なお、異なるパソコンへ変更する際の送受信履歴移行(B-2)につきましては、動作保証しておりません。

特別な理由がないお客様は、新規インストールしご利用いただくこと(B-1)を推奨いたしております。

参照:P253 B-1. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり/履歴移行なし)\*推奨\*

	<p><b>Caution:</b> ここでご案内する現在ご利用ソフトウェアの送受信履歴等を新しいパソコンへ引き継ぐ操作方法(B-2)は、動作保証をするものではありません。</p> <p>当社カスタマーサポートの対象外となります。あらかじめご了承ください。お客様自身のご判断にて操作をお進めいただきますようお願い申し上げます。</p>
---	---

お客様がご利用のパソコンを変更する際、従来ご利用の同イーパーセル ID で、旧パソコンの設定管理(システム設定・ユーザ設定・ホットフォルダ設定・オートメーション設定)の内容・送受信履歴などを、新パソコンへ引継ぎする必要がある場合は、e-Parcel VCN-AX 6.0 同クライアントソフトウェア(ver.6.0 ご利用の方→ver.6.0)の最新バージョンをダウンロードし、インストール操作時に併せて履歴移行操作が必要となります。詳しくは、下記バージョンアップの操作手順へお進みください。

(パソコンの変更あり/履歴移行あり)



	<p><b>Warning: 重要: 未受信アイテムは異なるパソコンでは受信いただけません。</b></p> <p>e・パーセル電子宅配便サービスでは、電子証明書によるサーバクライアント間の相互認証を行っており、<b>本サービスのセキュリティ上、アイテムが送信された(作成日時)時点で使用していた受信者のパソコンでのみ、該当アイテムを受信することができます。(なりすまし防止)</b> パソコン変更時に未受信アイテムがあった場合、異なるパソコンでは受信いただけませんのであらかじめご了承ください。</p> <p>パソコン変更時、受信者が新パソコンへソフトウェアをインストールし自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存ソフトウェアはオフライン(無効)になります。<b>未受信アイテムがあった場合は、配送ステータスは「受信中止」</b>へ更新され、送信者の送信トレイのステータス欄へ「受信中止」と表示されます。</p> <p>なお、「受信中止」アイテムを受信したい場合は、必ず新しいパソコンへソフトウェアのインストール完了・オンライン確認後に、送信者へ再送信を依頼してください。</p> <p>参照:P9 <b>重要: ソフトウェアご利用に関する注意点</b></p>
---	---



## クライアントソフトウェアのバージョンアップ操作手順(パソコン変更あり/履歴移行あり)

### B-2-1. 旧パソコンでの操作

	<p><b>Caution:</b> 受信トレイで<b>未だ保存していない受信データ</b>(「配送済み」「開封済み」)は、あらかじめ、お客様のパソコンの任意の場所を指定のうえ<b>「添付の移動」</b>操作を行い、必要なデータの移動(保存)処理をお済ませください。(→「移動済み」)</p>
	<p><b>Warning:</b> <b>データ送受信中は、ソフトウェアのバージョンアップは避けてください。</b>データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、ソフトウェアのバージョンアップ操作を開始してください。</p>

- 旧パソコンを起動してください。e-Parcel VCN-AX 6.0「サービスの停止」をしてください。
  - ※Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの停止」をしてください。
  - [Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの停止」をしてください。
- タスクバー通知領域アイコン(グレーアウトされた) e-Parcel VCN-AX 6.0 を右クリックし、表示されたメニューから「終了」を選択してください。
  - ※カーソルを近づけるとツールチップへ「VCN-AX は動作していません。」と表示されます。
  - この操作でVCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が終了し、タスクバー通知領域アイコンが表示されなくなります。
  - ※Windows をご利用の方で、タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は下記参照  
参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX
- ご利用のパソコンの下記データベースフォルダ(¥db)・データ保存場所(¥data)の①親フォルダをバックアップ(コピー)しておいてください。
  - ①デフォルトの保存場所: C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0
  - ※お客様自身でデータベース・データ保存場所を変更している場合は、変更先に指定したフォルダをそれぞれ、または同じ場所の場合は親フォルダごとバックアップ(コピー)しておいてください。

また、下記の配置場所へ設定(作成)している②ホットフォルダと③オートメーション移動先フォルダをバックアップ(コピー)しておいてください。

  - ②「ホットフォルダ配置」(デフォルト: C:¥e-Parcel¥HotFolders)
  - ③「オートメーション配置」(デフォルト: C:¥e-Parcel¥Automations)
  - ※お客様自身でホットフォルダ配置・オートメーション配置の設定を変更している場合は、変更先に指定したフォルダをそれぞれバックアップ(コピー)しておいてください。
  - 参照:P48 2-1. システム設定 - 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

4. e-Parcel VCN-AX 6.0「サービスの開始」をしてください。

※Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの開始」をしてください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの開始」をしてください。

5. [新パソコンでの操作]手順に従い、最新 e-Parcel VCN-AX 6.0 をインストールしてください。

→P265 [B-2-2. 新パソコンでの操作] へお進みください。

※新パソコンの VCN-AX へ同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存 VCN-AX はオフライン(無効)になります。(参照:P9)

6. 最後に、旧パソコンの e-Parcel VCN-AX 6.0 をアンインストール(削除)してください。

注)受信トレイに「配送済み」「開封済み」アイテムがある場合、必要に応じて、お客様のパソコンの任意の場所を指定し「添付の移動」(保存)をお済ませのうえ、アンインストール(削除)操作を開始してください。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX 6.0」を選択してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX 6.0>「削除 VCN-AX 6.0」

## B-2-2. 新パソコンでの操作

新しいパソコンを起動し、下記バージョンアップの操作手順へお進みください。

	<p><b>Caution:</b> クライアントソフトウェアのインストールには、管理者権限が必要です。</p> <p>管理者権限のない標準ユーザアカウントで Windows へサインインしている場合は、ソフトウェアのインストール実行時、ユーザアカウント制御(UAC)画面が表示された際に<b>管理者アカウント名</b>(administrator ID)と<b>パスワード</b>の入力が必要となります。事前に情報を入手しておいてください。</p> <p>[Windows 2000, XP, 2003]</p> <p>管理者アカウントまたは管理者権限が付与されたユーザアカウントのいずれかで Windows へログオンし直してください。</p>
	<p><b>Warning: 重要:</b> e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。新しいパソコンへのクライアントソフトウェアインストール時にデータベースフォルダ・データ保存場所を変更する場合、また、「システム設定」ホットフォルダ配置・オートメーション配置を変更する場合は、<b>e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが</b>、変更先として指定した<b>フォルダに対し「変更」権限を有している</b>ことを必ず事前にご確認ください。権限が不足している場合、機能しません。</p> <p>参照:P53 2-1. システム設定-12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点</p>

1. ブラウザ(本書では Microsoft Edge 推奨)を起動し、下記 URL へアクセスしてください。  
 ※Windows タスクバーおよびデスクトップショートカットアイコンから Edge を起動、または、Windows 「スタート」メニュー > M > Microsoft Edge を選択のうえ起動してください。  
**「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL:** <https://www.e-parcel.ne.jp/>
2. 「ソフトウェアダウンロード&インストール」メニューをクリックし、下段にある「電子宅配便ソフトウェアダウンロード」ボタンをクリックしてください。
3. Web 画面上の STEP1.で、現在ご利用のイーパーセル ID とパスワードを入力の上、ログインしてください。
4. Web 画面上の STEP2.で、ご利用の OS(64bit または 32bit)に適した e-Parcel VCN-AX 6.0 同クライアントソフトウェア(ver.6.0 ご利用の方→ver.6.0)を選択してください。

5. Web 画面上の STEP3~5.では、画面の案内に従い、クライアント電子証明書のダウンロード・インストールおよび確認操作をお進めください。

※Web 画面 STEP4: Windows 10 以上の場合、「証明書のインポートウィザード」の保存場所は「**現在のユーザ**」を選択しお進みください。

Web 画面 STEP4 でご案内の「証明書のインポートウィザード」操作途中のパスワード入力画面では、「**このキーをエクスポート可能にする(M) …**」へ**必ずチェックを入れる**ことを忘れないようにしてください。(このチェックを忘れた場合、ソフトウェアの自動セットアップができませんのでご注意ください。)

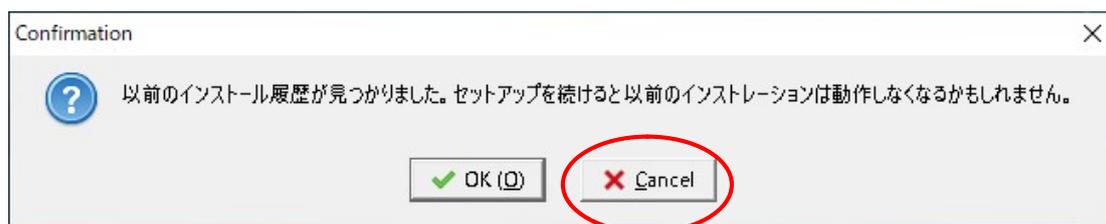
6. Web 画面上の STEP6. では、画面の案内に従い、クライアントソフトウェアのダウンロード・インストール操作をお進めください。「ダウンロード」ボタンをクリックすると、最新バージョンのソフトウェアがお客様ご利用のパソコンへダウンロード(保存)されます。ダウンロード(保存)場所にあるインストーラファイルをダブルクリックして開いてください。

7. Web 画面上の STEP6.へ掲載の「クライアントソフトウェア インストール手順」をよくお読みのうえ操作を開始してください。

注)重要:e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。データベースフォルダ・データ保存場所を変更する場合は、下記ページへ記載の内容を参照のうえ、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

自動セットアップの途中で、**Confirmation 画面(下図)**「以前のインストール履歴が見つかりました。セットアップを続けると以前のインストールは動作しなくなるかもしれません。」が表示されます。ここでは「**Cancel**」ボタンをクリックしてください。



8. 「セットアップがキャンセルされました。」と表示されますので「OK」ボタンをクリックしてください。  
続いて、インストールウィザード画面の「完了」ボタンをクリックしてください。

ここでソフトウェアのインストールは正常に完了します。

※ただし、この時点では VCN-AX 6.0 のセットアップは実行されていないため、まだソフトウェアはご利用いただけません。次の履歴移行操作へお進みください。

9. e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されていますので、ここで必ず「サービスの停止」をしておいてください。

※Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの停止」をしてください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの停止」をしてください。

10. タスクバー通知領域アイコン(グレーアウトされた) e-Parcel VCN-AX 6.0 を右クリックし、表示されたメニューから「終了」を選択してください。

※カーソルを近づけるとツールチップへ「VCN-AX は動作していません。」と表示されます。

※Windows をご利用の方で、タスクバー通知領域へアイコンが表示されない場合は下記参照  
参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

この操作でVCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が終了し、タスクバー通知領域アイコンが表示されなくなります。

11. 新パソコンへインストール時に指定した場所に作成された①新フォルダ(データベースフォルダ(¥db)・データ保存場所(¥data)の親フォルダ)を、[旧パソコンでの操作 3.] にてバックアップ(コピー)した①旧フォルダと置換えしてください。(注:上書き保存はしないこと!)

①デフォルトの保存場所: C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0

注)この時、データベース(¥db)新フォルダへの旧フォルダの上書き保存は絶対に避けてください。  
まず、新フォルダ①を削除してから、同じ場所へ旧フォルダ①を保存してください。(置換え)

※新パソコンへのソフトウェアインストール時にお客様自身でデータベース・データ保存場所を変更した場合は、変更先として指定した場所にある新フォルダをそれぞれ、または同じ場所の場合は親フォルダごと、旧フォルダと置換えしてください。(注:上書き保存はしないこと!)

また、新パソコンの下記②③として指定する場所へ、[旧パソコンでの操作 3.] にてバックアップ(コピー)した②旧ホットフォルダと③旧オートメーション移動先フォルダを設置(作成)してください。

②「ホットフォルダ配置」(デフォルト: C:¥e-Parcel¥HotFolders)

③「オートメーション配置」(デフォルト: C:¥e-Parcel¥Automations)

※お客様自身でホットフォルダ配置・オートメーション配置の設定を変更する場合は、変更先として指定する場所へそれぞれ設置(作成)してください。

参照:P48 2-1. システム設定 - 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

注)重要:e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」を変更する場合は、下記ページへ記載の内容を参照のうえ、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

12. Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「VCN-AX マネージャ 6.0」を選択してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX 6.0>「VCN-AX マネージャ 6.0」

この操作で VCN-AX マネージャ(axmanager.exe)が起動し、タスクバー通知領域アイコン(グレーアウトされた) e-Parcel VCN-AX 6.0 が表示されます。

※カーソルを近づけるとツールチップへ「VCN-AX は動作していません。」と表示されます。

13. このタスクバー通知領域アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「自動セットアップ」を選択してください。自動セットアップが開始し「セットアップを実行しています。」と表示されます。

自動セットアップの途中で、**Confirmation 画面(下図)**「以前のインストール履歴が見つかりました。セットアップを続けると以前のインストレーションは動作しなくなるかもしれません。」が表示された場合は、**「OK」ボタンをクリック**してください。ここで、新パソコンの VCN-AX が有効になります。

その後、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

※新パソコンの VCN-AX へ同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存 VCN-AX はオフライン(無効)になります。(参照:P9)



14. e-Parcel VCN-AX 6.0 「サービスの開始」をしてください。

※Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの開始」をしてください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>サービス>e-Parcel VCN-AX 6.0 を選択し「サービスの開始」をしてください。

15. Windows デスクトップ ショートカットアイコン「VCN-AX 6.0」、または、タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」をダブルクリックし、VCN-AX 6.0 管理コンソール画面を開いてください。

メニュー「権限管理(認証情報)」>「システム ステータス」欄が「オンライン」表示であることをご確認ください。

(オンライン時、タスクバー通知領域アイコン「 e-Parcel VCN-AX 6.0」はカラー表示になります。)

注)e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が停止している場合は、管理コンソール画面は表示されません。

※オンラインにならない場合、下記セクションまたは、Web サイト Q&A ページをご参考ください。

参照:P187 5-1. 認証情報 - 4. システムステータス - オンラインにならないケース

Q&A ページ URL : <https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer3-18.php>

16. ここからは、新旧パソコンでのお客様のインストールまたは設定状況により、**下記3ケースいずれかへお進みください。**

新旧パソコンの両方とも「データ保存場所」「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」の設定をすべて前述 11.①②③のデフォルトの場所へインストールまたは設定したお客様は、  
→このまま 19.へお進みください。

旧パソコンまたは新パソコンいずれかで①「データ保存場所」(¥data)を変更したお客様は、設定の確認または変更が必要です。  
→17.へお進みください。

旧パソコンまたは新パソコンいずれかで②「ホットフォルダ配置」および③「オートメーション配置」を変更した/するお客様は、設定の確認または変更が必要です。  
→18.へお進みください。



17. **旧パソコンまたは新パソコンいずれかで「データ保存場所」を変更したお客様**は、管理コンソール画面のメニュー「設定管理」>「ユーザ設定」をクリックしてください。

「ユーザ設定」画面が表示されますので、画面下「データ保存場所」欄の表示を、下記2つのケースにより**(A) 確認**または**(B) 変更**を行ってください。

参照:P73 2-2. ユーザ設定 - 7. データ保存場所

[**A. 新パソコン上で「データ保存場所」として旧パソコンと同じ場所を指定しインストールした場合**]

「ユーザ設定」画面の「データ保存場所」欄は、正しく表示されているはずですが。

**ご確認**のうえ、18.へお進みください。

(下記フォルダまたはお客様自身で指定した場所が表示されます。)

「データ保存場所」(デフォルト: C:\e-Parcel\VCN-AX 6.0\data)

[**B. 新パソコン上で「データ保存場所」として旧パソコンと異なる場所を指定しインストールした場合**]

「ユーザ設定」画面の「データ保存場所」欄へは、この時点では旧パソコンでの設定場所が表示されているはずですが。

**ここで新パソコンの「データ保存場所」への設定変更が必要です。**

ここでは、既に[新パソコンでの操作 11.]で置換え保存済みの「データ保存場所」(data)フォルダの場所(フルパス)を入力のうえ、「適用」ボタンをクリックしてください。設定の変更が反映されます。

変更後は、18.へお進みください。

注)重要:e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトではパソコンの Local System アカウントで動作しています。フォルダの場所を変更する場合は、下記ページへ記載の内容を参照のうえ、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

※重要:「データ保存場所」フォルダ内のデータはシステムで管理しております。お客様自身で直接フォルダ内のデータを手動で操作することは避けてください。必ず管理コンソール画面から、設定変更または受信したファイル移動(保存)等の操作を行ってください。

18. 旧パソコンまたは新パソコンいずれかで「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」を変更した / するお客様は、管理コンソール画面のメニュー「設定管理(システム設定)」をクリックしてください。「システム設定」画面が表示されますので、画面下「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」欄の表示を、下記2つのケースにより(A)確認または(B)変更を行ってください。  
参照:P48 2-1. システム設定 - 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

[A. 新パソコン上で「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」として

旧パソコンと同じ場所を指定する場合]

「システム設定」画面の「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」欄は、正しく表示されているはずです。

**ご確認**のうえ、19.へお進みください。

(下記フォルダまたは旧パソコンにてお客様自身で指定した場所が表示されます。)

「ホットフォルダ配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\HotFolders)

「オートメーション配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\Automations)

[B. 新パソコン上で「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」として

旧パソコンと異なる場所を指定する場合]

「ユーザ設定」画面の「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」欄へは、この時点では旧パソコンでの設定場所が表示されているはずです。

**ここで新パソコンの「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」への設定変更が必要です。**

ここでは、既に[新パソコンでの作業 11.]で設置(作成)済みの設定場所のフォルダを入力のうえ、

「適用」ボタンをクリックしてください。設定の変更が反映されます。

変更後は、19.へお進みください。

注)重要:e-Parcel VCN-AXのWindows「サービス」は、デフォルトではパソコンのLocal Systemアカウントで動作しています。「ホットフォルダ配置」「オートメーション配置」を変更する場合は、下記ページへ記載の内容を参照のうえ、e-Parcel VCN-AXのWindows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

19. VCN-AX 6.0 管理コンソール画面の「送信トレイ」・「受信トレイ」の履歴・「設定管理」(システム設定・ユーザ設定)が正常に表示されていることをご確認ください。

また、ホットフォルダ設定・オートメーション設定も併せて引き継がれますので、「設定管理」(ホットフォルダ・オートメーション)各エントリー「一覧表示」画面の「状況」欄が緑色(●有効)で表示されていることをご確認のうえ、必ず新パソコンでの動作確認を行ってください。

※もし、各エントリー「一覧表示」画面の「状況」欄が黄色(●エラー)で表示されている場合は、修正が必要です。エラー理由が不明な場合、P79 ホットフォルダ/P99 オートメーション[例:よくある設定エラー]各ページへ記載の内容をご参照ください。また、併せてヒントとなるシステムログ(P120)が出力されていないかご確認ください。

20. [旧パソコン手順 6.]へ戻り、旧パソコンの e-Parcel VCN-AX 6.0 をアンインストール(削除)してください。

→P264 [B-2-1. 旧パソコンでの操作 6.] へお戻りください。

※新パソコンの VCN-AX へ同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの既存 VCN-AX はオフライン(無効)になります。

参照:P9 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

これで、異なるパソコンへ変更(履歴移行あり)を伴うクライアントソフトウェアのバージョンアップ操作(B-2)はすべて完了です。

## 【参考】VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更される場合

ここでは、現在 VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を、**新規作成(新規登録)した異なる別イーパーセル ID へ変更する場合**(下記【ケース A】)の ID 切替操作手順をご案内いたします。下記注意書きをお読みのうえ、操作をお進めください。

例えば、ご利用パソコンの変更に伴い、新パソコンにて仮トライアル用イーパーセル ID で VCN-AX 6.0 を新規インストール&設定&動作確認を行った後に、本番用イーパーセル ID へ切替するケースでの操作手順としてもご参照ください。

**注【ケース A】別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)し ID 切替する場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザ情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。**

※【ケース B】既存イーパーセル ID を編集(登録編集)する場合は、VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID のユーザ情報・各種設定・送受信履歴を引継ぐことができます。VCN-AX へ新しいクライアント電子証明書を自動セットアップ(P229)することで変更いただけます。

	<p><b>Caution: ここでご案内する VCN-AX「イーパーセル ID を変更」(ID 切替)とは下記【ケース A】の操作手順となります。</b></p> <p><b>【A. 異なる別イーパーセル ID を作成(新規登録)して使用する(履歴継承不可)】</b>          現在 VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を異なる別イーパーセル ID へ変更する場合、<b>ホットフォルダ設定・オートメーション設定・送受信履歴を引継ぐことはできません。</b>(履歴継承不可)          ID 切替操作(「異なる別イーパーセル ID」の電子証明書を自動セットアップ)後、管理コンソールへ既存ホットフォルダ・オートメーションエントリーは表示されません。          ※同パソコンの場合、システム設定・ユーザ設定は引き継がれます。  <b>既存ホットフォルダ・オートメーションエントリーが必要な場合は、ID 切替操作前に、管理コンソール「設定管理」にて、ホットフォルダ設定・オートメーション設定をそれぞれ CSV ファイルへエクスポートしておいてください。</b> ID 切替操作後、ホットフォルダ設定・オートメーション設定をインポートすることで再設定することができます。          現在 VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を、異なる別イーパーセル ID へ変更される場合【ケース A】は、後述の①②③手順に従い操作をお進めください。</p> <p>※参考:【ケース A 別 ID の新規登録】と【ケース B 既存 ID の登録編集】の比較  <b>【B. 既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続き使用する(履歴継承可)】</b>          現在 VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続き使用する場合は、同パソコンにて ID 切替操作(「編集後イーパーセル ID」の電子証明書を自動セットアップ)後も、ホットフォルダ設定・オートメーション設定・送受信履歴は引き継がれます。(履歴継承可)          ただし、【ケース B】の場合は、当社またはお客様のアカウント管理者がイーパーセル ID 編集(登録編集)した時点から、ご利用のお客様が VCN-AX へ新しいクライアント電子証明書を自動セットアップするまでの間、オフライン(無効)になります。データ送受信などサービスが一時的にご利用いただけなくなりますのであらかじめご了承ください。          現在 VCN-AX でご利用の既存イーパーセル ID を編集(登録編集)して引き続き使用する場合【ケース B】は、後述の②手順のみ操作を行います。</p>
---	---

	<p><b>Caution:</b> 受信トレイで<b>未だ保存していない受信データ</b>（「配送済み」「開封済み」）は、あらかじめ、お客様のパソコンの任意の場所を指定のうえ<b>「添付の移動」</b>操作を行い、必要なデータの移動（保存）処理をお済ませください。（→「移動済み」）</p>
	<p><b>Caution:</b> 「自動セットアップ」機能（Windows のクライアント電子証明書およびプロキシ設定を自動探知）をご利用いただくためには、あらかじめ Windows へクライアント電子証明書をインストール（インポート）していただく必要があります。</p>
	<p><b>Warning:</b> <b>データ送受信中は、VCN-AX のイーパーセル ID 切替操作は避けてください。</b> データを送受信されている場合は、送信動作完了（送信トレイ「受信待ち」）以降・受信動作完了（受信トレイ「配送済み」）以降のステータスをご確認後、「自動セットアップ」による VCN-AX のイーパーセル ID 切替操作を開始してください。</p>

## VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を変更する方法

ここでは、現在 VCN-AX でご利用のイーパーセル ID を、異なる別イーパーセル ID へ変更する場合の操作手順をご案内いたします。後述の①②③手順に従い操作をお進めください。

### 【ID 切替操作する前】

#### ①既存イーパーセル ID での VCN-AX 操作

1. [任意] 管理コンソールの設定管理「ホットフォルダ」・「オートメーション」をエクスポートする。  
※既存ホットフォルダ・オートメーションエントリーが必要な場合は事前に保存しておきます。

VCN-AX 管理コンソールを起動してください。

[ホットフォルダ・オートメーション エントリーのエクスポート]  
設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」にて  
ホットフォルダ・オートメーション設定をお客様の分かりやすい場所へ  
CSV ファイルとして「エクスポート」（保存）しておいてください。  
（2ファイル/CSV 形式 UTF-8）

参照:P89 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー エクスポート方法  
参照:P113 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー エクスポート方法



## 【ID 切替操作】

### ②VCN-AX の自動セットアップ

参照:P229 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン - 3-4. 自動セットアップ

#### 1. [事前準備]変更後イーパーセル ID の電子証明書をダウンロード&インストールする。

※変更後イーパーセル ID のクライアント電子証明書を Windows へインストールします。

ご利用のユーザアカウントで Windows へサインイン後、下記 URL へアクセスしてください。

「e-パーセル電子宅配ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>

Web サイトの右上メニュー「電子宅配便サービス操作メニュー」を選択し

表示されたページの「クライアント電子証明書ダウンロード」ボタン(グレー)をクリックします。

ログイン後、Web サイトの各ページに表示された案内に従い、STEP4 画面までお進みください。

※重要:STEP4 画面でご案内の「証明書のインポート ウィザード」へパスワード入力画面が表示されます。

この時に、「このキーをエクスポート可能にする(M) キーのバックアップやトランスポートを可能にします。」へ必ずチェックを入れてから先へお進みください。(注意! チェック無しの場合は自動セットアップできません。)

#### 2. 現在ご利用の VCN-AX へ電子証明書を自動セットアップする。

※あらかじめ Windows へインストールした変更後イーパーセル ID のクライアント電子証明書を既存 VCN-AX へ自動セットアップします。(ID 切替操作)

Windows 画面右下のタスクバー通知領域アイコン 部分を右クリックし

表示されたメニューから「自動セットアップ」を選択してください。

参照:P223 7. Windows 画面の操作 - 3. Windows タスクバー通知領域アイコン for VCN-AX

自動セットアップが開始されます。

※Windows へ複数の e-Parcel クライアント電子証明書がインストール(インポート)されている場合

「証明書の選択」画面の「その他」をクリックし、該当イーパーセル ID の電子証明書を選択してください。

※以前にインストール歴があるイーパーセル ID を自動セットアップする場合

Confirmation 画面「以前のインストール履歴が見つかりました。セットアップを続けると...」が表示されます。

よろしければ「OK」ボタンをクリックして操作を続けてください。

※重要:パソコンの変更に伴い、旧パソコンの VCN-AX で該当イーパーセル ID をご利用の場合

新パソコンの自動セットアップが完了した時点で、旧パソコンの VCN-AX はオフライン(無効)になります。

未受信アイテムがあった場合、「受信中止」となり異なるパソコンでは受信いただけません。(なりすまし防止)

参照:P9 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

最後に、Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX x.x」を選択のうえ、

旧パソコンからソフトウェアをアンインストール(削除)してください。

#### 3. VCN-AX のイーパーセル ID 切替完了を確認する。

※既存 VCN-AX が変更後イーパーセル ID へ切替されたことを確認します。

VCN-AX 管理コンソールを起動してください。

権限管理>「認証情報」にて

「イーパーセル ID」欄が切替後の ID 表示であることをご確認ください。

「システムステータス」欄 がオンライン表示であることをご確認ください。

参照:P185 5. 権限管理 - 5-1. 認証情報 - 3. システムステータス



**【ID 切替操作した後】****③異なる別イーパーセル ID での VCN-AX 操作****1. 管理コンソールの設定管理「システム設定」・「ユーザ設定」内容を確認する。**

※同パソコンの場合、ID 切替前の「システム設定」・「ユーザ設定」が引き継がれます。

VCN-AX 管理コンソールを起動してください。

設定管理>「システム設定」・「ユーザ設定」にて

ID 切替前の VCN-AX と同じ設定内容が表示されていることをご確認ください。

変更する場合は、画面ごとに「適用」ボタンをクリックすると変更内容が反映されます。

参照:P56 2-1. システム設定 ・ P56 2-2. ユーザ設定

[ホットフォルダ配置・オートメーション配置の確認]

特に、設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」は、必ずご確認ください。

参照:P48 2-1. システム設定 - 12. ホットフォルダ配置・オートメーション配置

重要:変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト:Local System アカウント)

参照:P53 2-1. システム設定 - 12-5. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

**2. 設定管理「ホットフォルダ」・「オートメーション」を再設定する。(要:オンライン)**

※ID 切替前の「ホットフォルダ」・「オートメーション」設定は引き継がれません。

(\*必須:エントリー再設定)

ホットフォルダ・オートメーションエントリーをインポートまたは新規追加してください。

[ホットフォルダ・オートメーション エントリーのインポート]

設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」にて

前述の【ID 切替操作する前】①手順でエクスポート(保存)しておいた

ホットフォルダ・オートメーション設定の CSV ファイルを「インポート」してください。

(2ファイル/CSV 形式 UTF-8)

参照:P92 2-3. ホットフォルダ設定 - ホットフォルダエントリー インポート方法

参照:P117 2-4. オートメーション設定 - オートメーションエントリー インポート方法

[ホットフォルダ・オートメーション エントリーの新規追加]

新たにエントリーを作成する場合は

設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」>「新規追加」してください。

参照:P77 2-3. ホットフォルダ設定 - 1. ホットフォルダエントリーの新規追加

参照:P97 2-4. オートメーション設定 - 1. オートメーションエントリーの新規追加

**3. ホットフォルダ・オートメーション機能の動作確認をする。**

参照:P126 3. 送信 - 1. ホットフォルダ機能

参照:P154 4. 受信 - 1. オートメーション機能

# 9

## ソフトウェアのアンインストール(削除)

ご利用のパソコンから e-Parcel VCN-AX ソフトウェアをアンインストール(削除)する場合は、次の手順に従い操作をお進めください。ここでは、e-Parcel VCN-AX [ソフトウェアのアンインストール\(削除\)方法](#)につきましてご説明いたします。

	<b>Caution:</b> 受信トレイで <b>未だ保存していない受信データ</b> (「配送済み」「開封済み」)は、あらかじめ、お客様のパソコンの任意の場所を指定のうえ <b>「添付の移動」</b> 操作を行い、必要なデータの移動(保存)処理をお済ませください。(→「移動済み」)
	<b>Warning:</b> データの送受信中は、 <b>e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのアンインストール(削除)</b> は避けてください。データを送受信されている場合は、送信動作完了(送信トレイ「受信待ち」)以降・受信動作完了(受信トレイ「配送済み」)以降のステータスをご確認後、ソフトウェアのアンインストール(削除)操作を行ってください。

## ソフトウェアのアンインストール(削除)方法

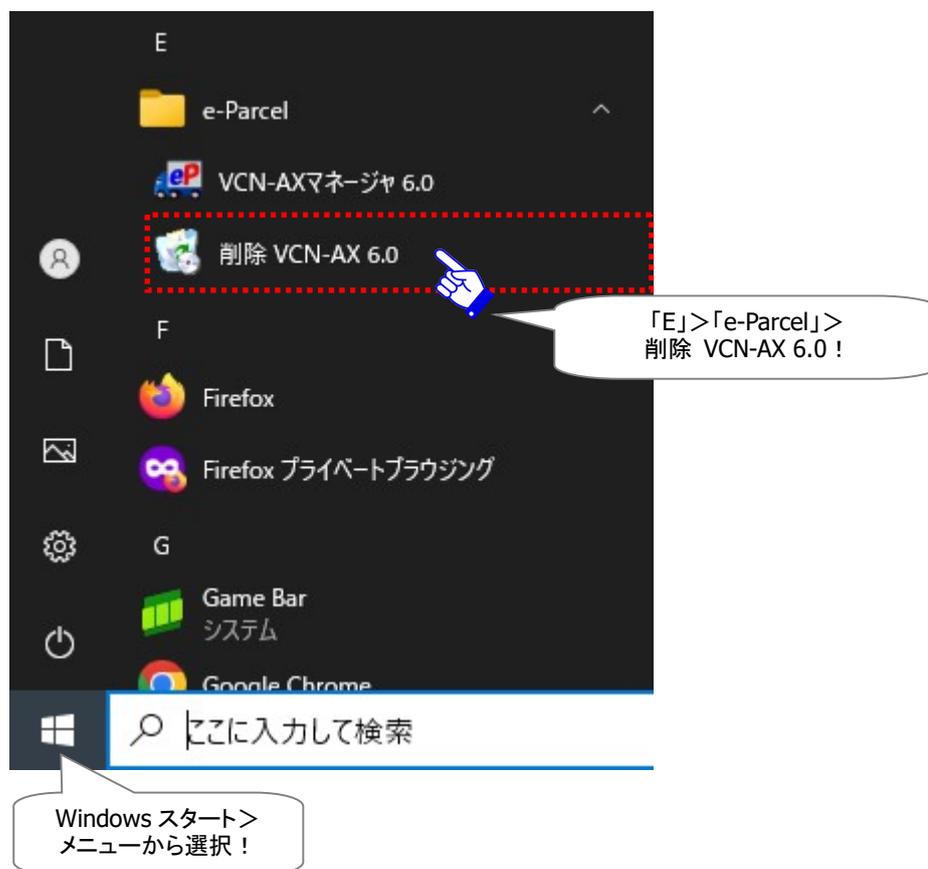
Windows 「スタート」メニューから e-Parcel VCN-AX ソフトウェアのアンインストール(削除)を行います。  
下記の手順にて操作を行ってください。

### ①e-Parcel VCN-AX をアンインストール(削除)する場合は...

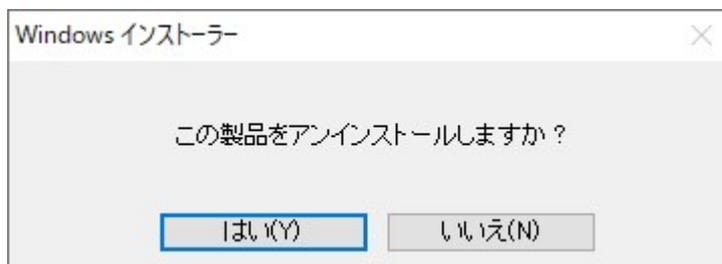
Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX x.x」を選択してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「削除 VCN-AX x.x」

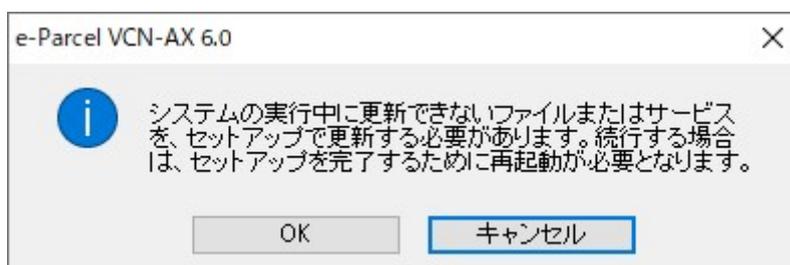
[Windows 10 以上 / VCN-AX 6.0 の場合]



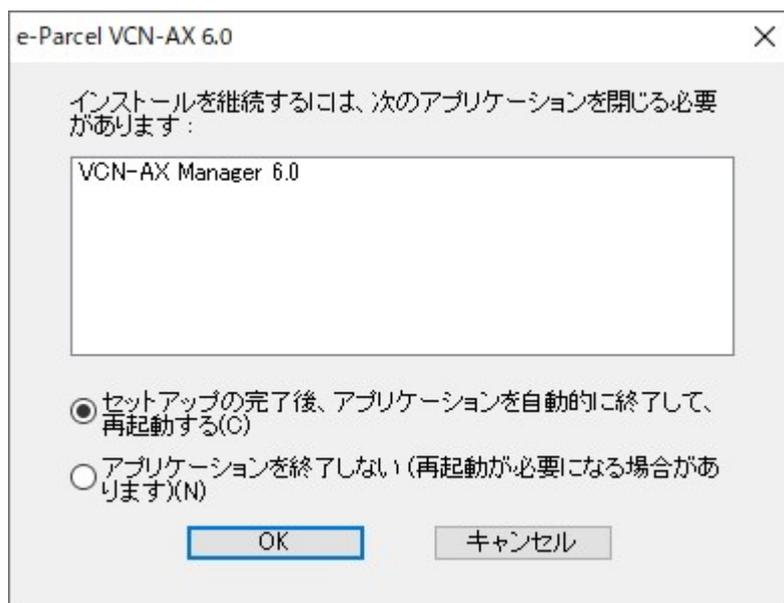
②「この製品をアンインストールしますか？」画面が表示されます。よろしければ、「はい」ボタンをクリックしてください。



※この時、Windows「サービス」起動中の場合は、下図画面が表示されます。その場合は、「OK」ボタンをクリックし操作を続けてください。



※この時、Windows「サービス」停止中かつVCN-AX マネージャが起動中の場合は、下図画面が表示されます。「…アプリケーションを自動的に終了して、再起動する」がチェックされている状態のまま、「OK」ボタンをクリックし操作を続けてください。



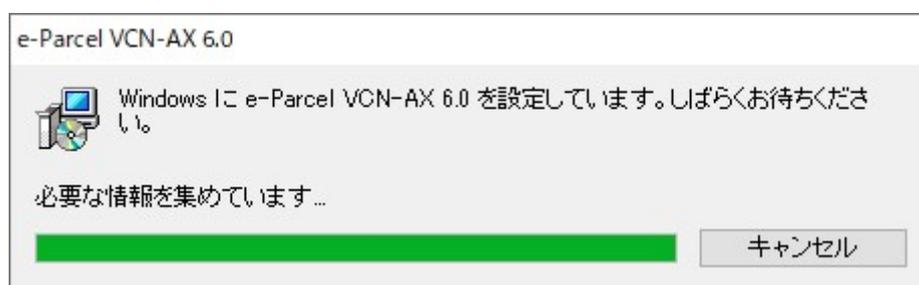


※ユーザアカウント制御(UAC)画面が表示されます。管理者アカウントで Windows へサインインしている場合は、「はい(許可)」を選択して先へお進みください。管理者権限のない標準アカウントで Windows へサインインしている場合は、管理者アカウント名 (Administrator ID) とパスワードの入力が必要となります。

[Windows 2000, XP, 2003] 管理者アカウントまたは管理者権限を付与したユーザアカウントで Windows へログオンし、アンインストールをやり直してください。

※セキュリティの警告画面が表示された場合は、「実行」ボタンをクリックしてください。

③Windows「サービス」が起動していた場合は、「サービス」の停止後にアンインストール(削除)が開始されます。しばらくお待ちください。



④アンインストール(削除)が完了すると、③画面が閉じます。Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンおよび Windows タスクバー通知領域の  イーパーセルアイコンが削除されます。

## 【参考】ソフトウェアをアンインストール(削除)されるお客様へ

e-Parcel VCN-AX ソフトウェアのアンインストール(削除)する際、お客様の今後のご利用状況により、下記 **A・B・C** いずれかの操作手順をご参照ください。

### [引き続き再インストールし(バージョンアップ等)ソフトウェアを使用するお客様]

e-Parcel VCN-AX ソフトウェアのアンインストール(削除)する前に、下記 **A・B** いずれかの操作手順をご参照ください。

#### 参照:8. ソフトウェアのバージョンアップ

**A. 同じパソコンを引き続きご利用の場合(パソコン変更なし/履歴継承)**  
→**P247** へお進みください。

**B. 異なるパソコンへ変更してご利用の場合(パソコン変更あり)**  
→**P251** へお進みください。

### [履歴を削除したい(新規でインストールしたい)・ソフトウェアを使用しないお客様]

e-Parcel VCN-AX ソフトウェアのアンインストール(削除)完了後は、下記 **C** の操作へお進みください。

#### 参照:9. ソフトウェアのアンインストール(削除)

**C. 各種設定・履歴の削除・ソフトウェアを使用しない場合(履歴削除)**  
→**P282** へお進みください。



## C. 各種設定・履歴の削除・ソフトウェアを使用しない場合(履歴削除)

- ・e-Parcel VCN-AX ソフトウェアを再インストールする場合でも…
  - ご利用のパソコンの各種設定・送受信履歴等のデータを削除したい
  - ご利用のパソコンを変更するけれど各種設定・送受信履歴等のデータを引き継ぐ必要がない
- ・e-Parcel VCN-AX ソフトウェアを今後は利用しない

上記お客様につきましては、e-Parcel VCN-AX のアンインストール(削除)完了後、必要に応じて、システムで使用されていた下記の関連フォルダをすべて削除してください。これで、アンインストール作業は完了です。

### 【削除するフォルダ】

ソフトウェアのアンインストール後、必要に応じて、下記 a. b. c.フォルダを削除してください。

#### a. インストールディレクトリ

(デフォルト:C:\Program Files\e-Parcel\VCN-AX x.x)

※通常はアンインストール時に自動的に削除されますが、もし残っている場合は削除してください。

#### b. データベースフォルダ・データ保存場所の親フォルダ

(デフォルト:C:\e-Parcel\VCN-AX x.x)

※上記 b.フォルダの場所を変更している場合は、変更先にあるデータベースフォルダ(¥db)・データ保存場所(¥data)をそれぞれ削除してください。

データベース配置(デフォルト:C:\e-Parcel\VCN-AX x.x¥db)

データ保存場所(デフォルト:C:\e-Parcel\VCN-AX x.x¥data)

#### c. ホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダ

「ホットフォルダ配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\HotFolders)

「オートメーション配置」(デフォルト: C:\e-Parcel\Automations)

※上記 c.フォルダの場所を変更している場合は、変更先にあるフォルダをそれぞれ削除してください。

## 付録 1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法

---

---

e-Parcel クライアントソフトウェアをご利用のお客様が、Web サイト上で**ユーザ登録情報に関わる各種操作**(登録情報の照会/変更・パスワード変更・パスワードプロテクト設定変更)・**送受信履歴 WEB 照会**をする場合、クライアント電子証明書がインストール(インポート)されたお客様のパソコンのブラウザアプリケーションから「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスしてください。

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」サイト上の「登録情報」ページにて、ユーザ登録情報の照会/変更操作をすることができます。また、「送信トレイ」「受信トレイ」ページにて、送受信履歴 WEB 照会(先々月分まで または 指定日)を行うことができます。ご利用のブラウザアプリケーションの「お気に入り」に追加のうえご活用ください。

## 1. 「e-パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセス

①ブラウザ(本書では Microsoft Edge 推奨)を起動し、下記 URL へアクセスしてください。

※Windows タスクバーおよびデスクトップショートカットアイコンから Edge を起動、または、Windows 「スタート」メニュー > M > Microsoft Edge を選択のうえ起動してください。

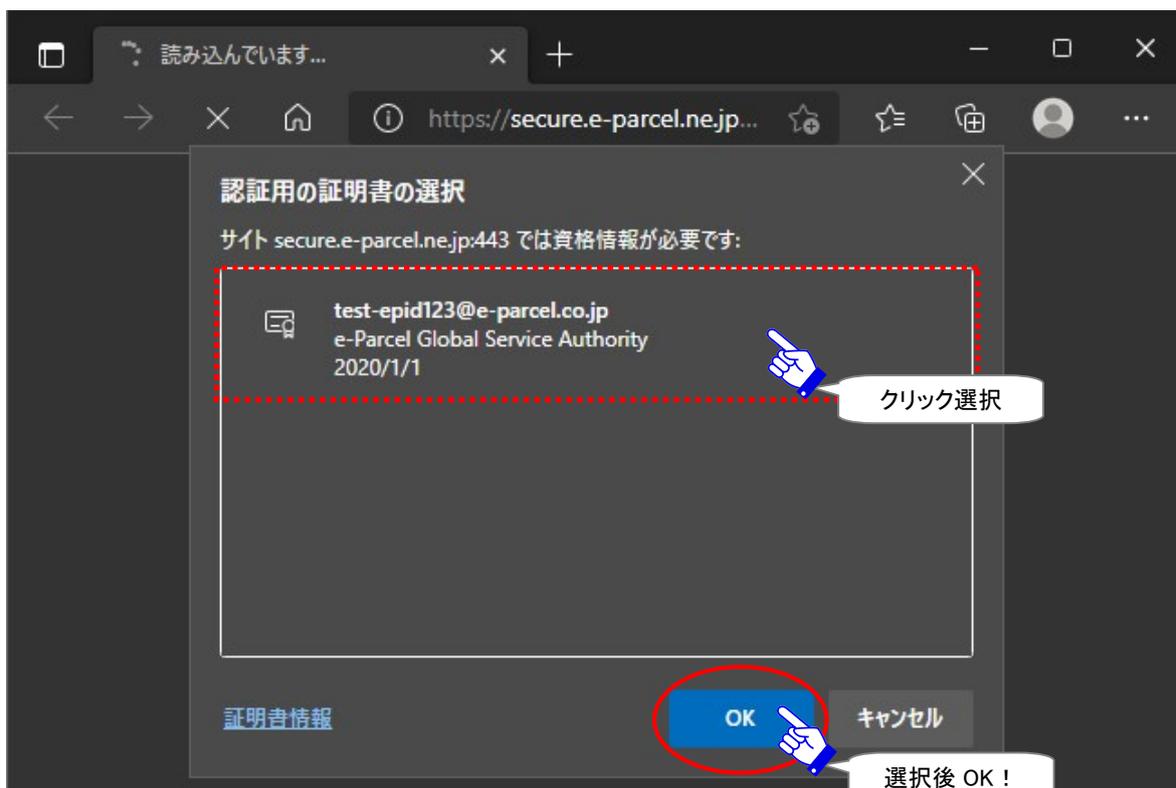
「e-パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>

※「e-パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスするためには、ご利用の Windows ユーザーアカウントでサインインし、あらかじめ、パソコンの OS または Web ブラウザアプリケーションへクライアント電子証明書がインストールされている必要があります。通常は、初回利用開始時にお客様のパソコンにてご利用の Windows ユーザーアカウントで既にインストールいただいております。

参照: Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」の右クリックメニュー>オンラインマニュアル>「e-Parcel VCN-AX 6.0 クイックガイド」クライアント電子証明書インストール手順

注) 同じパソコンをご利用の場合でも、Windows ユーザーアカウントが変更になった場合は、クライアント電子証明書の再インストールが必要です。

②サイトからクライアント電子証明書が要求されます。Windows へインストールしたお客様のイーパーセル ID のクライアント電子証明書が表示されますのでクリック選択した後、**OK** ボタンをクリックしてください。



※もし、「証明書の選択」画面へ複数の証明書が表示された場合は、ご利用のイーパーセル ID のクライアント電子証明書を選択後、「OK」ボタンをクリックしてください。

※もし、この時、既にパスワードプロテクトを「する」に設定している場合は、e-Parcel サーバへのログインに必要なお客様のイーパーセル ID とパスワード要求画面が表示されます。

- ③「e-パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」画面が開きます。「登録情報」メニューでは、お客様の登録情報が表示されます。

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://secure.e-parcel.ne.jp>. The page title is 「登録情報」電子宅配便サービス. The main content area features the e-Parcel logo and a navigation menu with three items: 「受信トレイ」, 「送信トレイ」, and 「登録情報」. A red dashed box highlights the 「登録情報」 menu item, and a hand icon points to it. A callout box contains the text: 「メニュー」「受信トレイ」「送信トレイ」「登録情報」いずれかをクリック!. Below the menu is a form displaying user registration information:

ユーザGID	16777521
イーパーセルID	test-epid123@e-parcel.co.jp
氏名	宅配便 太郎
詳細情報	イーパーセル株式会社
連絡先TEL	01-2345-6789
言語設定	日本語 ▼
タイムゾーン	UTC +09:00 ▼
夏時間設定	設定しない ▼
新パスワード	
新パスワード (再入力)	
パスワードプロテクト	しない ▼
当月配送量合計	23.5 KB (24,066 B)

At the bottom left of the form is a button labeled 「適用」. At the bottom right, a callout box contains a note:

**注)「新規作成」メニュー使用不可!**  
ソフトウェアでのサービスをご契約のお客様につきましては、「新規作成」メニューが表示された場合、こちらの画面からデータを送信しないでください。このメニューは Web ブラウザサービスをご契約のお客様専用の送信画面となっております。(ソフトウェア クライアントをご利用のお客様へは、より高セキュリティかつ大容量データ配送に適したサービスをご提供させていただきます。)なお、ソフトウェアのインストール後は、この「新規作成」メニューは表示されなくなります。

	<p><b>Caution:</b> 「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」へ「新規作成」メニューが表示された場合、ここから<b>データの送信を行わないでください</b>。(Web ブラウザ クライアントご利用のお客様向けの送信画面となります。)ソフトウェアのインストールが完了していない場合、このメニューが表示されるケースがあります。<b>ソフトウェア クライアントをご利用のお客様は、ソフトウェアをインストールおよび起動したうえで送受信操作を行ってください</b>。(ソフトウェア クライアントをご利用のお客様へは、より高セキュリティかつ大容量データ配送に適したサービスをご提供させていただいております。)</p> <p>※2017 年 4 月 1 日より、「e・パーセル電子宅配便ソフトウェア」をご利用のお客様につきましては、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」でのデータ送信機能のご利用終了に伴い、「新規作成」メニューが表示されなくなりました。</p> <p><b>VCN-AX ソフトウェアをご利用のお客様が、手動でデータを送信したい場合は、VCN-AX 管理コンソール「新規作成」画面上で送信操作を行ってください。</b></p> <p>参照:P211 6. 新規作成(手動送信画面)</p>
	<p><b>Caution:</b> 「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へのアクセスが拒否された場合は、クライアント電子証明書が正しく Windows へインストールされているか、お客様ご利用のブラウザやパソコンのセキュリティ設定・プロキシサーバ設定等をご確認ください。</p> <p>※Web サイトQ&amp;A ページ(URL: <a href="https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer1.php">https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer1.php</a>)の記載内容をご確認ください。なお、こちらのサイトでは、さらにブラウザのセキュリティ設定・プロキシサーバ設定等のチェックポイントについても、併せてご案内しております。</p>
	<p><b>Caution:</b> お客様のパソコンやネットワーク環境(プロキシサーバ・ファイアウォール・セキュリティ対策ソフト等)にて、何らかのアクセス制限またはSSL通信の解析などが行われている場合は、当社サービスのドメイン「<b>https://*.e-parcel.ne.jp</b> (必須:全ユーザ)」<b>https://*.e-parcel.com</b> (要追加:海外ユーザとの通信)」(ワイルドカード ドメイン名:*部分は当社複数サーバ群)に対してHTTPSプロトコル [Port=443]の<b>通信許可(解析対象から除外)</b>いただく必要があります。ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者へご依頼ください。</p>

## 2. 登録情報・パスワードの変更

お客様のイーパーセル ID ご登録時に、お客様名・会社名・お電話番号などのユーザ情報が併せて登録されます。変更する場合は、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスし、「登録情報」ページにて変更することができます。

また、「登録情報」ページでは、パスワード変更およびパスワードプロテクトの設定操作も行うことができます。パスワードプロテクトのご利用方法の詳細につきましては、別途下記ページをご参照ください。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

ここでは、ユーザ登録情報およびパスワードの変更方法につきましてご説明いたします。

### ユーザ登録情報・パスワードの変更方法

e・パーセル電子宅配便サービスでは、ソフトウェアをご利用のお客様もユーザ登録情報・パスワード変更時は、前セクションの方法で下記「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスしてください。アクセス時にクライアント電子証明書が要求されますので、表示された電子証明書をクリック選択後、「OK」してください。アクセス後、下記の手順にて操作を行ってください。

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>

※「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスするためには、ご利用の Windows ユーザアカウントでサインインし、あらかじめ、パソコンの OS または Web ブラウザアプリケーションへクライアント電子証明書がインストールされている必要があります。通常は、初回利用開始時にお客様のパソコンにてご利用の Windows ユーザアカウントで既にインストールいただいております。

参照: Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」の右クリックメニュー>オンラインマニュアル>「e-Parcel VCN-AX 6.0 クイックガイド」クライアント電子証明書インストール手順

注) 同じパソコンをご利用の場合でも、Windows ユーザアカウントが変更になった場合は、クライアント電子証明書の再インストールが必要です。

- ①「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」画面が表示されましたら、「登録情報」メニューをクリックしてください。
- ②「登録情報」画面へお客様の登録情報が表示されます。(下図)
- ③「登録情報」画面にて、必要に応じてユーザ登録情報およびパスワードの設定を変更してください。(ここでは、イーパーセル ID の変更はできません。)
- ④すべての変更入力が完了しましたら、適用 ボタンをクリックしてください。

[e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ「登録情報」画面]

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://secure.e-parcel.ne.jp>. The page title is 「登録情報」電子宅配便サービス. The main navigation bar includes buttons for 受信トレイ, 送信トレイ, and 登録情報 (circled in red). The 登録情報 button has a callout bubble saying 「登録情報」.

The registration information is displayed in a table-like format:

ユーザGID	16777521	登録情報
イーパーセルID	test-epid123@e-parcel.co.jp	ユーザ登録情報の変更！
氏名	宅配便 太郎	
詳細情報	イーパーセル株式会社	※「詳細情報」は会社名を入力してください。
連絡先TEL	01-2345-6789	
言語設定	日本語	
タイムゾーン	UTC +09:00	
夏時間設定	設定しない	
新パスワード		パスワード変更 ※パスワードは半角英数混合 8文字以上 20文字以下
新パスワード(再入力)		
パスワードプロテクト	しない	
当月配送量合計	23.5 KB (24,066 B)	

At the bottom, there is a button labeled 適用 (circled in red) with a callout bubble saying 「変更入力後適用！」.

 **Note:** 既存イーパーセル ID を編集(登録編集)したい場合・別イーパーセル ID を新規作成(新規登録)したい場合は、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E メール (support@e-parcel.co.jp) にてお問い合わせください。(営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)

## 「登録情報」画面の入力項目

「登録情報」画面では、現在登録されているユーザ情報のうち、下記の項目について変更することができます。**\***マークの項目につきましては、お客様がご利用のクライアントソフトウェアへは直接の影響ありません。

### ➤ 氏名

ここにお客様の姓名をご入力ください。上段へは「姓」、下段へは「名」をそれぞれ入力します。  
(英名の場合は、上段へは「First Name」、下段へは「Last Name」を入力します。)

※こちらの登録情報「氏名」が、クライアントソフトウェア上の送受信トレイおよび宛先履歴等へ「送信者名」・「受信者名」および「ユーザ名」として自動的に表示されます。「氏」「名」欄は、それぞれ各 60 文字以下で設定をお願いします。(入力例:「氏」:設計部 ・ 「名」:宅配便太郎)

### ➤ 詳細情報

ここにお客様の会社名をご入力ください。

### ➤ 連絡先 TEL

ここにはお客様の電話番号をご入力ください。  
(緊急の場合のみご連絡させていただきます。)

### ➤ 言語設定\*

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」をご利用のお客様へ関連する項目です。

(お客様がご利用のクライアントソフトウェアへは影響ありません。)

デフォルトでは、「日本語」が設定されています。e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザご利用時の各通知メールを「日本語」または「英語」のいずれかで選択できます。

### ➤ タイムゾーン\*

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」をご利用のお客様へ関連する項目です。

(お客様がご利用のクライアントソフトウェアへは影響ありません。)

デフォルトでは、「UTC +09:00」が設定されています。海外でe・パーセル電子宅配便 Web ブラウザをご利用の場合、電子宅配便 Web ブラウザ内の受信トレイ・送信トレイで表示される標準時間帯を変更できます。

### ➤ 夏時間設定\*

「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」をご利用のお客様へ関連する項目です。

(お客様がご利用のクライアントソフトウェアへは影響ありません。)

デフォルトでは、「設定しない」が設定されています。サマータイムを導入している国・地域でのご利用の場合、「夏時間」および「冬時間」のいずれかを選択すると、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」内の受信トレイ・送信トレイで表示される時間に反映されます。

### ➤ 新パスワード&新パスワード(再入力)

ご登録パスワードを変更する場合は、「新パスワード」欄へ新しいパスワードを入力してください。確認のために再度「新パスワード(再入力)」欄へ同じパスワードを再度入力してください。(※パスワードプロテクトを「する」に設定しているお客様が、ここでパスワード変更を行った場合、下記のとおりクライアントソフトウェア上でのパスワード再設定を必ず行ってください。)

	<p><b>Caution:</b> パスワードは、半角英数字混合 8 文字以上 20 文字以下(スペースを含まないこと)で設定をお願いします。英字のみ・数字のみのパスワードは不可です。英字は、大文字と小文字を区別しますのでご注意ください。</p>
	<p><b>Warning:</b> パスワードプロテクト機能を有効(「する」)に設定しているお客様が、今後、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスし、「登録情報」画面にてパスワードを変更した場合、必ず <b>VCN-AX 管理コンソール</b>を起動し、<b>権限管理メニュー「認証情報」画面にて新しいパスワード(ログインパスワード)へ設定変更してください</b>。お忘れの場合、サーバログイン認証に失敗しソフトウェアはオフラインになりますのでご注意ください。詳細な「ログインパスワード」の設定方法は、下記ページをご参照ください。 参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)</p>

### ➤ パスワードプロテクト

デフォルトでは、無効(「しない」)に設定されています。

有効(「する」)へ変更した場合は、クライアントソフトウェアから e-Parcel サーバへのログイン時、その都度、パスワード認証が要求されるようになります。

例えば、ソフトウェアのインストール時・起動時・システム設定変更時・ユーザ設定変更時・自動セットアップ・証明書をインポートなど行う時に、ログインパスワードの入力が必要となります。(VCN-AX の場合、入力するとログインパスワードがクライアントソフトウェアへ保存されます。e-Parcel サーバへのログイン時に自動的に保存された情報でパスワード認証が行われます。)

パスワードは、お忘れのないようお願いいたします。

(「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/> へアクセス時にもお客様のイーパーセル ID とパスワードの入力が要求されるようになります。)

※パスワードプロテクト機能の詳細につきましては、別途下記ページをご参照ください。

参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)

	<p><b>Warning:</b> 「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスし、「登録情報」画面にて、<b>パスワードプロテクトを有効(「する」)に変更した場合、引き続き VCN-AX 管理コンソール</b>を起動し、<b>権限管理メニュー「認証情報」画面でパスワード(ログインパスワード)の設定が必要</b>になります。お忘れの場合、サーバログイン認証に失敗しソフトウェアはオフラインになりますのでご注意ください。詳細な「ログインパスワード」の設定方法は、下記ページをご参照ください。 参照:P189 5-1. 認証情報 - 4. ログインパスワード認証(パスワードプロテクト機能)</p>
---	--

➤ **当月配送量合計**

表示のみ

お客様のイーパーセル ID から送信された今月のデータ配送量の合計値が表示されます。

「月間配送制限」を設定しているご契約のアカウントまたはイーパーセル ID の場合、この数値が「月間配送制限」値を超えない限り、データを送信できます。

- ⑤「処理結果」画面が表示されます。「OK」と表示されましたら、変更内容が反映され操作は完了です。確認後「戻る」ボタンをクリックしてください。



### 3. 送受信履歴の Web 照会

ソフトウェアをご利用のお客様は、通常、データの送受信操作および送信トレイ・受信トレイ上でのアイテム配送状況の確認は、VCN-AX 管理コンソール画面上で操作を行っていただきます。

さらに、クライアント電子証明書がインポートされたお客様のブラウザから「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスすることで、e-Parcel サーバへ記録されたお客様の送受信アイテムの配送状況を Web サイト上でも確認することが可能です。その場合、Web サイト「受信トレイ」・「送信トレイ」ページにて送受信履歴を照会してください。

※ソフトウェアをご利用のお客様は、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」上でデータの送受信操作はできません。

なお、Web サイト「受信トレイ」・「送信トレイ」ページでは、先々月分まで または 指定日での送受信履歴 Web 照会が可能です。

例えば、既にお客様が VCN-AX 管理コンソール画面の送受信トレイ上で一度削除したアイテムは、元に戻せませんが、Web サイト上で履歴を照会することはできます。

ここでは、**送受信履歴の Web 照会の方法**につきましてご説明いたします。

## 送受信履歴の Web 照会方法

e-Parcel 電子宅配便サービスでは、下記「e-Parcel 電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスすることで、ソフトウェアをご利用のお客さまも、送受信アイテムの履歴(先々月分まで または 指定日)を Web サイト上で確認することができます。アクセス時にクライアント電子証明書が要求されますので、表示された電子証明書をクリック選択後、「OK」してください。アクセス後、下記の手順にて操作を行ってください。

「e-Parcel 電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/>

※「e-Parcel 電子宅配便 Web ブラウザ」URL へアクセスするためには、ご利用の Windows ユーザーアカウントでサインインし、あらかじめ、パソコンの OS または Web ブラウザアプリケーションへクライアント電子証明書がインストールされている必要があります。通常は、初回利用開始時にお客様のパソコンにてご利用の Windows ユーザーアカウントで既にインストールいただいております。

参照: Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」の右クリックメニュー>オンラインマニュアル>「e-Parcel VCN-AX 6.0 クイックガイド」クライアント電子証明書インストール手順

注) 同じパソコンをご利用の場合でも、Windows ユーザーアカウントが変更になった場合は、クライアント電子証明書の再インストールが必要です。

- ①「e-Parcel 電子宅配便 Web ブラウザ」画面が表示されましたら、「受信トレイ」または「送信トレイ」メニューをクリックしてください。
- ②選択したメニュー「受信トレイ」または「送信トレイ」画面いずれかへ、作成日時(送信日時)が「今日」のアイテムの送信履歴または受信履歴が表示されます。(下図)

[e-Parcel 電子宅配便 Web ブラウザ「受信トレイ」画面]

①「受信トレイ」をクリック！

送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時
宅配便 電子 <test-epid4	写真vol.2送付の件	受信待ち	59.7 KB	2024/10/04 11:01:02
宅配便 電子 <test-epid4	写真vol.1送付の件	受信待ち	59.7 KB	2024/10/04 11:00:17
宅配便 電子 <test-epid4	会議資料について	配送済み	130.0 KB	2024/10/04 10:50:08
宅配便 電次郎 <test-epi	先日の写真送付します。	開封済み	2.0 KB	2024/10/04 10:41:53
宅配便 電子 <test-epid4	設計プランについて	移動済み	29.8 KB	2024/10/04 10:33:51

②作成日時(送信日時)が「今日」のアイテムの受信履歴を表示

[e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ「送信トレイ」画面]

①「送信トレイ」をクリック!

②作成日時(送信日時)が「今日」のアイテムの送信履歴を表示

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時
test-epid456@e-parcel	デザインデータ送付の件	配送済み	69.7 KB	2024/10/04 11:17:42
test-epid456@e-parcel	サンプルデータ送付の件	開封済み	50.5 KB	2024/10/04 11:11:07
test-epid789@e-parcel	発注書B送付の件	受信待ち	28 B	2024/10/04 11:08:59
test-epid456@e-parcel	発注書A送付の件	移動済み	28 B	2024/10/04 11:07:59

③「受信トレイ」または「送信トレイ」の表示期間を変更したい場合は、それぞれの「検索期間」のプルダウンメニューよりご希望の「検索期間」をクリック選択してください。(下図)

④「検索期間」を選択後、「検索」ボタンをクリックしてください。

⑤画面が更新され、選択した「検索期間」のアイテムが表示されます。

※検索期間「指定日」を選択した場合は、指定したい年月日をプルダウンメニューより選択のうえ、再度「検索」ボタンをクリックしてください。

[例: 送信トレイ画面]

「CSV出力」  
する場合は  
クリックして保存！

「検索期間」を選択後、「検索」ボタンをクリックしてください。

③クリックしてプルダウンメニューを表示！

④検索期間を選択後「検索」をクリック！

⑤画面の履歴表示が更新されます。

検索期間 今日

検索  UTCを使用

Total: 4 entries 120.2 KB from 今日 00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

受信者	データ	サイズ	作成日時
test-epid456@e-parcel	デザイン		2024/10/04 11:17:42
test-epid456@e-parcel	サンプル		2024/10/04 11:11:07
test-epid789@e-parcel	発注書		2024/10/04 11:08:59
test-epid456@e-parcel	発注書	28 B	2024/10/04 11:07:59

## 「検索期間」プルダウンメニュー

プルダウンメニューより指定できる「検索期間」は、下記のとおり「今日」～「先々月」分までの履歴照会が可能です。さらに、特定の日または先々月以前のアイテムを履歴照会したい場合は、「指定日」を選択し該当アイテムの作成日(送信日)を指定し検索してください。

「受信トレイ」または「送信トレイ」へ表示される履歴は、各アイテムの「作成日時」で検索されます。

Web ブラウザ上で表示する標準時間は、「登録情報」メニューで設定している「タイムゾーン」により変更できます。

※Web ブラウザ上で「タイムゾーン」を変更しても、お客様がご利用のクライアントソフトウェアには影響ありません。

なお、今回表示したページの検索に限り、UTC(協定世界時)に変更したい場合は、「UTC を使用」チェックボックスへ☑チェックを入れてください。

[検索期間: (例) 今日が 2024 年 10 月 4 日 金曜日の場合]

### ➤ 今日

(例)from: 2024/10/04 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 最近3日間 : 本日を含む3日間

(例)from: 2024/10/02 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 今週 : 月曜日から日曜日まで

(例)from: 2024/09/30 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 最近7日間 : 本日を含む7日間

(例)from: 2024/09/28 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 先週 : 先週月曜日から日曜日まで

(例)from: 2024/09/23 00:00:00 to: 2024/09/29 23:59:59

### ➤ 最近2週間 : 本日を含む14日間

(例)from: 2024/09/21 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 今月 : 今月1日から本日まで

(例)from: 2024/10/01 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 最近1ヶ月 : 本日を含む31日間

(例)from: 2024/09/04 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59

### ➤ 先月 : 先月1ヶ月間

(例)from: 2024/09/01 00:00:00 to: 2024/09/30 23:59:59

### ➤ 先々月 : 先々月1ヶ月間

(例)from: 2024/08/01 00:00:00 to: 2024/08/31 23:59:59

### ➤ 指定日 : 指定した1日間 [(例)2020 年 12 月 24 日を指定した場合]

(例)from: 2020/12/24 00:00:00 to: 2020/12/24 23:59:59

## 「再表示」メニュー

「再表示」をクリックすると、「受信トレイ」および「送信トレイ」ページの履歴表示が、最新の情報に更新されます。

## 「CSV 出力」メニュー

「受信トレイ」または「送信トレイ」いずれかの画面へ表示された送信履歴または受信履歴を、CSV 形式(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)で出力することができます。

### ①「CSV 出力」ボタンをクリックしてください。

通常、PC>「ダウンロード」フォルダへ CSV ファイルが自動的にダウンロード(保存)されます。

(または、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。

### ②ダウンロード完了後、ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「ファイルを開く」を選択してください。

または、お客様のパソコン上のダウンロード先(保存先)にあるファイルを直接開いてください。

[送受信トレイ履歴: CSV ファイル]

ダウンロード先(デフォルト): C:\Users\¥[Windows ユーザーアカウント名]\¥Downloads

受信トレイ/CSV ファイル名(デフォルト): list\_parcel\_inbox.csv

送信トレイ/CSV ファイル名(デフォルト): list\_parcel\_outbox.csv

CSV 出力(カンマ「,」区切りテキスト/UTF-8)の結果は、以下のフォーマットで出力されます。

※実際はすべての項目が一行で出力されます。

※一部の項目はダブルクォテーション「"」で括られて出力されます。

### 受信トレイ/CSV ファイル名(デフォルト): list\_parcel\_inbox.csv

[受信アイテム/標準出力 CSV フォーマット(UTF-8)]

"パーセル ID","送信者氏 名","送信者イーパーセル ID","件名",ステータスコード\*1,

サイズ(Bytes),アカウント GID\*2,"作成日時","ファイル/フォルダ名"\*3

[例: 受信アイテム/標準出力 CSV データ]

"123ab45c-de6e-fg7c-89h0-123456ijk7lm","宅配便 電子","test-epid456@e-parcel.co.jp","会議資料について",130,133120,12345678,"2024/10/04 10:50:08","資料フォルダ¥,ファイル.ppt"

**送信トレイ/CSV ファイル名(デフォルト): list\_parcel\_outbox.csv**

[送信アイテム/標準出力 CSV フォーマット (UTF-8)]

"パーセル ID","受信者イーパーセル ID","件名","ステータスコード\***1**, サイズ(Bytes),  
アカウント GID\***2**, "作成日時", "ファイル/フォルダ名"\***3**

[例: 送信アイテム/標準出力 CSV データ]

"a1b2b0c3-d456-e78f-g90h-123ij0kl456m", "test-epid456@e-parcel.co.jp", "発注書 A 送付の  
件", 210, 28, 12345678, "2024/10/04 11:07:59", "Order Sheet A¥, Order Sheet A.txt"

**\*1** 参照: P309 付録3. アイテム配送状況(ステータス) - 2. ステータスコード一覧表

**\*2** データ配送料の課金アカウント(ご契約時に自動的にアカウント ID が割当てられます。)

**\*3** 添付ファイル/フォルダ名の合計文字数を最大 120 文字まで出力します。

## 配送状況の Web 照会方法

さらに、「送信トレイ」では、各送信アイテムの詳しい配送状況(トラッキング)を表示させることができます。「送信トレイ」へ該当の履歴を表示させた後、下記の手順にて操作を行ってください。

- ①「送信トレイ」画面へ表示された送信アイテムの「ステータス」欄(青字部分)をクリックしてください。

[例:送信トレイ画面]

The screenshot shows the e-Parcel management console interface. At the top, there are navigation tabs: '受信トレイ' (Inbox), '送信トレイ' (Outgoing Tray), and '登録情報' (Registration Information). The '送信トレイ' tab is selected and highlighted with a red circle. Below the tabs are buttons for '再表示' (Refresh) and 'CSV出力' (CSV Export). A search section includes a date range selector set to '今日' (Today) and a search button. Below the search section, a summary line reads: 'Total: 5 entries 189.9 KB from: 2024/10/04 00:00:00 to: 2024/10/04 23:59:59'. A table lists the outgoing items:

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時
test-epid456@e-parcel	画像データ送付します。	配送済み	69.7 KB	2024/10/04 11:33:47
test-epid456@e-parcel	デザインデータ送付の件	配送済み	69.7 KB	2024/10/04 11:17:42
test-epid456@e-parcel	サンプルデータ送付の件	開封済み	50.5 KB	2024/10/04 11:11:07
test-epid789@e-parcel	発注書B送付の件	受信待ち		2024/10/04 11:08:59
test-epid456@e-parcel	発注書A送付の件	移動済み		2024/10/04 11:07:59

A callout box with a hand icon points to the '配送済み' status in the second row, with the text: '①さらに「配送状況」を表示するにはここをクリック！' (Click here to display the delivery status!).

②クリックした送信アイテムの「配送状況」が別ウィンドウで開きます。ここでは、送信アイテムの情報「パーセル詳細」が表示されます。また、「受信者一覧」の「受信ステータス」欄では、受信者ごとの配送状況を確認することができます。

※「再表示」ボタンまたは「パーセルID」欄のID表示(リンク部分:再読み込み)をクリックすると、「配送状況」表示が最新の情報に更新されます。

[例:送信トレイ/配送状況 画面]

電子宅配便 e-Parcel®

再表示 ※「再表示」ボタンをクリックすると表示が更新されます。

②送信情報「パーセル詳細」

パーセルID	4cb32ad2-a39a-5e4e-bdf2-3a0b41
送信者ID	test-epid123@e-parcel.co.jp
送信者名	宅配便 太郎
件名	画像データ送付します。
送信ステータス	送信完了
ファイル名	画像データ.gif,画像データ.jpg,画像フォルダ¥
ファイルサイズ	69.7 KB
送信日時	2024/10/04 11:33:47

受信者の「配送状況」

種別	受信者	受信ステータス	最終更新日時
To	宅配便 電子 <test-epid456@e-parcel.co.jp>	配送済み	2024/10/04 11:34:05
Cc	宅配便 電次郎 <test-epid789@e-parcel.co.jp>	受信待ち	

## 付録 2. パスワードお忘れの方

---

e・パーセル電子宅配便サービスへご登録のパスワードをお忘れの場合、お客様のイーパーセル ID により下記 **A** または **B** いずれかの方法を選択してください。

※e・パーセル電子宅配便サービスでは、原則として、お客様の E メールアドレスと同じものを、イーパーセル ID として登録しご利用いただいております。この場合は、オンラインパスワードリクエスト機能がご利用いただけますので、操作手順(A)を選択してください。

**お客様のイーパーセル ID はご利用の E メールアドレスと同じですか？**

はい。⇒ 操作手順 **A** へ(オンラインパスワードリクエストが可能です。)

いいえ。⇒ 操作手順 **B** へ(ご自身でパスワードを変更してください。)

### A. イーパーセル ID がお客様の E メールアドレスと同じ場合(通常はこちら)

お客様がパスワードをお忘れの場合、イーパーセル ID が E メールアドレスと同じ(受信可能な E メールアドレス)であれば、**Web サイトからオンラインでパスワードリクエストすることが可能です**。通常はこちらの操作手順(A)へお進みください。

「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」からパスワードリクエストをすると、イーパーセル ID としてご登録のお客様の E メールアドレス宛へ「パスワード通知」メールが自動送信されます。

→操作手順 **A. オンライン パスワードリクエスト方法 (P303 へお進みください。)**

### B. イーパーセル ID がお客様の E メールアドレスと異なる場合

何らかの理由により、**イーパーセル ID がお客様の E メールアドレスと異なる場合、オンラインパスワードリクエスト機能がご利用いただけません**。(例えば、現在は E メールアドレスとしては使われていないイーパーセル ID のケース、または例外として E メールアドレスではない一意の文字列をイーパーセル ID として登録したケースなど) この場合は、こちら操作手順(B-1)へお進みください。

→操作手順 **B-1. お客様自身でパスワードを変更してください。**

**参照:P283 付録1. e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ利用方法**

※お客様自身でパスワードを変更する場合は、クライアント電子証明書がインポートされたパソコンの Windows ユーザアカウントでサインインのうえ、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL: <https://secure.e-parcel.ne.jp/> へアクセスし「登録情報」にてパスワードを変更してください。

ただし、既にパスワードプロテクトを初期設定「しない」から「する」へ変更しサービスをご利用のお客様は、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL アクセス時に現在のパスワード認証が要求されます。お忘れの場合は、こちらの操作手順(B-2)へお進みください。

→操作手順 **B-2. 当社カスタマーサポートへパスワード初期化の依頼をしてください。**

※パスワードの初期化をする場合は、お客様のイーパーセル ID を必ず明記のうえ、カスタマーサポートまで、Eメール (support@e-parcel.co.jp) にてご連絡ください。パスワードの初期化は、当社営業時間内(平日 09:00~17:00 /土日祝を除く)の対応となります。あらかじめご了承ください。

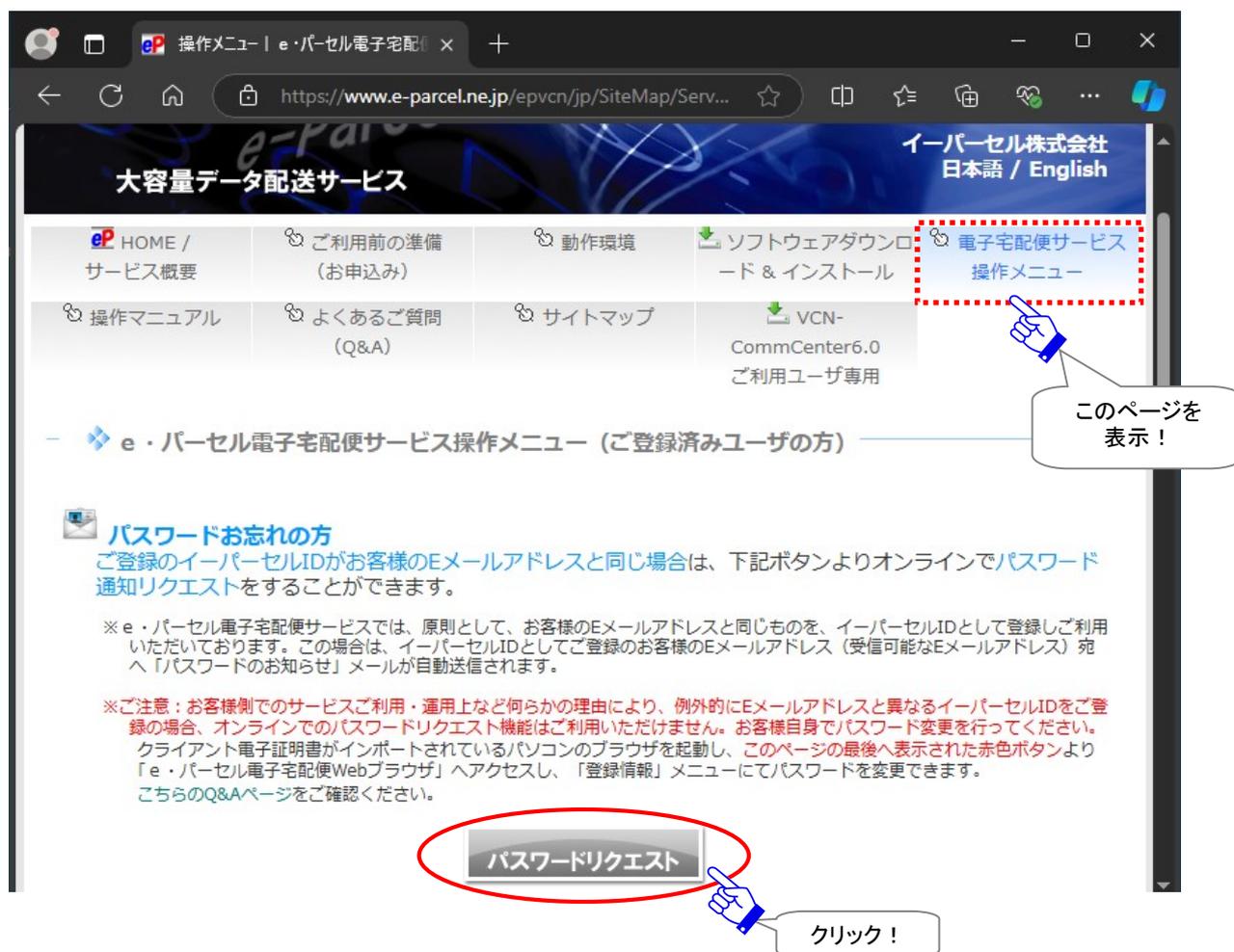
## A. オンライン パスワードリクエスト方法

お客様がパスワードをお忘れの場合、イーパーセル ID が E メールアドレスと同じであれば、「e・パーセル 電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」から、オンラインでパスワードリクエストを行うことができます。下記の手順にて操作を行ってください。

	<p><b>Caution:</b> パスワードリクエスト機能のご利用には、お客様のイーパーセル ID が、E メールアドレスと同じ(受信可能な E メールアドレス)である必要があります。</p> <p>e・パーセル電子宅配便サービスでは、原則として、お客様の E メールアドレスと同じものを、イーパーセル ID として登録しご利用いただいております。</p> <p>なお、お客様のイーパーセル ID が、E メールアドレスと異なる場合は、「パスワードリクエスト」機能はご利用いただけません。(例えば、現在は E メールアドレスとしては使われていないイーパーセル ID のケース、または例外として E メールアドレスではない一意の文字列をイーパーセル ID として登録したケースなど) この場合は、前ページでご案内の別の操作手順(B)へお進みください。</p>
---	--

- ① 下記サイトへアクセスのうえ、「電子宅配便サービス 操作メニュー」を選択してください。表示されたページから「パスワードリクエスト」ボタンをクリックしてください。

「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>



The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/SiteMap/Serv...>. The page title is 'e・パーセル電子宅配便サービス操作メニュー (ご登録済みユーザの方)'. A red dashed box highlights the '電子宅配便サービス 操作メニュー' link in the top navigation bar. A blue hand icon points to this link with a speech bubble saying 'このページを表示！' (Display this page!). Below the navigation bar, there is a section titled 'パスワードお忘れの方' (Forgot your password?). A red circle highlights the 'パスワードリクエスト' button at the bottom of this section, with a blue hand icon pointing to it and a speech bubble saying 'クリック！' (Click!).

②「パスワードリクエスト フォーム」が表示されます。

お客様のイーパーセルID(\*Eメールアドレスと同じであること)を入力し、**確認** ボタンをクリックしてください。



### パスワード通知 リクエスト

お客様のイーパーセルIDを入力してください。

#### ■ パスワード通知 リクエスト フォーム

イーパーセルID(Eメール)

※イーパーセルIDがEメールアドレスと同じ方のみ可

**入力後、「確認」ボタンをクリックしてください。**

※お申込み後、お知らせのEメールが自動送信されます。

注) イーパーセルIDがEメールアドレスと異なる場合は、パスワード変更してください。

確認 >>

入力後  
確認!

- ③「パスワードリクエスト 確認」ページが表示されますので、よろしければ、**送信** ボタンをクリックしてください。



### パスワード通知 リクエスト

パスワード通知メールを送信します。  
お客様でお間違いないかご確認ください。

#### ■ パスワード通知 リクエスト 確認

宅配便 太郎 様

**ご確認後、「送信」ボタンをクリックしてください。**

※お申込み後、お知らせのEメールが自動送信されます。

※イーパーセルIDとしてご登録のお客様Eメールアドレスへパスワードが通知されます。



確認後  
送信！

- ④パスワード通知「Eメール送信完了」ページが表示されます。イーパーセルIDとしてご登録のお客様のEメールアドレス宛へ「パスワードに関するお知らせ」Eメールが自動送信されます。お客様のメールアプリケーションを起動しご確認ください。



### パスワード通知 リクエスト

パスワード通知メールを送信しました。✉

### ③ パスワード通知 リクエスト 完了

イーパーセルIDとして登録したお客様のEメールアドレス宛へパスワード通知メールが自動送信されました。

**「パスワードのお知らせ」メールが届いているかご確認ください。**

[トップページへ](#)

## 付録3. アイテム配送状況(ステータス)

### 1. ステータス更新のタイミング

VCN-AX 管理コンソール上、送信トレイ(P131)・送信アイテム詳細(トラッキング)画面(P143)・受信トレイ(P159)・受信アイテム詳細画面(P168)の「ステータス」欄へ、送受信アイテムの配送状況(ステータス)が表示されます。

なお、送受信トレイの履歴を CSV 出力した場合、または、コマンドライン(axclient.exe)を利用し履歴情報を取得した場合は、配送状況(ステータス)はコードで表示されます。

参照:P138 3. 送信トレイ - CSV 出力

参照:P166 4. 受信トレイ - CSV 出力

参照:P236 オンラインマニュアルへのアクセス方法:「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」(pdf)

この配送状況は、下記2つのタイミングで最新情報へと更新されます。

1. 自動ポーリング:一定のポーリング間隔
2. 手動ポーリング:VCN-AX 管理コンソール下記画面の「再表示」ボタンをクリック  
「送信トレイ」・「送信アイテム詳細」画面  
「受信トレイ」・「受信アイテム詳細」画面

また、このポーリング時に VCN-AX が未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

	<p><b>Warning:</b> 未受信アイテムのデータ保存期間は、作成日時(送信日時)から<b>31日間</b>です。期限を過ぎるとサーバから自動削除されます。31日を超過した未受信アイテムの受信はできなくなり、ステータスも更新されませんのでご注意ください。</p>
	<p><b>Warning:</b> 作成日時(送信日時)から 31 日を過ぎたアイテムに対してのトラッキングは行われません。</p>

## 1-1. 自動ポーリング(自動更新)

VCN-AX では、Windows「サービス」が開始されオンライン状態であれば、一定間隔で e-Parcel サーバへ自動ポーリングが行われます。この時に、配送状況(ステータス)・トラッキング情報は自動更新されます。また、未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

(デフォルト設定:5分間隔)

参照:P42 2-1. システム設定 - 8. ポーリング間隔(分)

参照:P185 5. 権限管理 - 5-1. 認証情報 - 3. システムステータス

## 1-2. 再表示(手動で更新)

お客様自身で、リアルタイムに最新情報へと更新することもできます。

VCN-AX 管理コンソール「送信トレイ」「送信アイテム詳細」「受信トレイ」「受信アイテム詳細」各画面のサブメニュー「再表示」をクリックすると、e-Parcel サーバへ即時ポーリングが行われます。お客様自身で、配送状況(ステータス)・トラッキング情報をリアルタイムに更新することができます。この時、未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※「再表示」ボタンを続けてクリックする場合は、10秒以上間隔を空けてからクリックしてください。

参照:P131 3. 送信 - 2. 送信トレイ

参照:P140 3. 送信 - 3. 送アイテム詳細

参照:P159 4. 受信 - 2. 受信トレイ

参照:P168 4. 受信 - 3. 受信アイテム詳細

## 2. ステータスコード一覧表

 e-Parcel VCN-AX 6.0.6015 以上 / 5.0.5011 以上 / 4.0.4010 以上

コード	配送状況	送信トレイ	受信トレイ
0	未定	○	○
10	初期化中	○	
20	初期化中	○	
30	送信待ち	○	
40	送信中	○	
50	送信済み	○	
55	承認待ち	○	
60	受信待ち	*	
80	受信待ち	○	○
90	送信中止	○	
100	受信待ち	○	○
110	受信中	○	○
120	受信済み	○	○
125	配送確認		○
130	配送済み	○	○
190	要求エラー	○	○
200	開封済み	○	○
210	移動済み	○	○
290	キャンセル要求	○	
300	キャンセル中	○	○
310	キャンセル済み	○	
320	送信エラー	○	
400	確認中	○	○
410	配送拒否	○	
420	受信中止	○	○
430	削除済み	○	*
440	期限切れ	*	
500	配送エラー	○	○
510	受信者不明	○	
520	権限不足	○	

※「\*」印のステータスは、e-Parcel システムで使用されています。

**e-Parcel VCN-AX 6.0**  
**管理コンソール マニュアル**

2024 年 12 月 第 1 版

---

イーパーセル・e・パーセル・e-Parcel・  
e-Parcel Logo ・電子宅配便・  
イーパーセル デジタルデリバリーサービスは  
イーパーセル株式会社 の登録商標です。  
Copyright © 2001-2024  
e-Parcel Corporation All rights reserved.

---

このドキュメントは、e-Parcel と e-Parcel のお客さまのみご  
利用になれます。本マニュアルの内容は、予告なく変更  
することがあります。本ドキュメントで説明している製品お  
よびプログラムは、予告なく改良・変更をする場合があります。

本マニュアル、または当社 Web サイトに掲載された場合  
を除き、イーパーセル株式会社の文書による同意なく本  
製品およびマニュアル(使用説明書)の一部または全部  
の無断転載、無断複写、翻訳、または電子媒体への変換  
を禁止いたします。

Microsoft, Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

**お問い合わせ先**

イーパーセル株式会社  
カスタマーサポート

E-mail: [support@e-parcel.co.jp](mailto:support@e-parcel.co.jp)

<http://www.e-parcel.co.jp/>

(営業時間: 平日 9:00-17:00/除: 土日祝)